
第3次総合計画策定基礎調査 報告書

まちづくりに関する市民意識調査編

平成26年11月

ひたちなか市 企画部 企画調整課

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法と時期	1
4. 調査項目	1
5. 回収状況	1
6. 報告書の見方と注意点	2
II. 調査結果の概要	3
1. 住み心地・暮らしの満足度	3
2. 将来像	3
3. 地域活動・住民参加	3
4. 望まれる整備・施策	4
5. 土地利用	4
6. 産業・就労	4
7. 高齢化・少子化への対応	4
8. 災害・環境問題への対応	5
9. 広報広聴・情報対応	5
10. 意見反映・行財政運営	5
11. 自由回答・提案等	5
III. 調査結果	6
1. 基本属性	6
2. 住み心地・暮らしの満足度	12
3. 将来像	24
4. 地域活動・住民参加	30
5. 望まれる整備・施策	35
6. 土地利用	49
7. 産業・就労	53
8. 高齢化・少子化への対応	56
9. 災害・環境問題への対応	62
10. 広報広聴・情報対応	71
11. 意見反映・行財政運営	77
12. 自由回答・提案等	83
IV. 資料	121
1. アンケート票	121
2. 単純集計	131
3. クロス集計（性別）	145
4. クロス集計（年齢別）	160
5. クロス集計（居住地区別）	177

(注意)

●略号

- ・ SA : Single Answer
選択肢から回答を1つだけ答える方法（構成比の合計値は100%）。
- ・ MA : Multiple Answer
選択肢から回答を複数答える方法（構成比の合計値は100%を超える）。
本文中（:）セミコロンの後の数字は回答（限度）数を表している。

●単純集計 : 1つの設問について、集計結果を示す方法。

●クロス集計 : 1つの設問について、回答者の属性（性別や年齢等）別に集計結果を示す方法。

●桁数 : 表及びグラフ等のパーセンテージは小数点第2位以下を四捨五入して表示。

I. 調査の概要

1. 調査目的

平成 28 年度から平成 37 年度までを計画期間とする「ひたちなか市第 3 次総合計画」の策定に向けた基礎調査として、市民の生活実態やまちづくりに関する意識について把握することを目的にアンケート調査を実施した。

2. 調査対象

有権者台帳をもとに、20 歳以上のひたちなか市民 3,000 名を無作為抽出した。

3. 調査方法と時期

調査票を平成 26 年 7 月 16 日に郵送し、平成 26 年 8 月 1 日を〆切として回収した。

4. 調査項目

調査項目は、以下の通りである。

- ・居住満足度について
- ・定住意向について
- ・居住地を中心とした生活環境の評価について
- ・ひたちなか市の将来像について
- ・今後重点をおくべきまちづくりについて
- ・ひたちなか市の土地利用について
- ・市民の地域活動やまちづくりへの参加について
- ・防災について
- ・その他

5. 回収状況

回収状況は、以下の通りである。

- ・発送数 : 3,000 名
- ・有効回収数 : 1,545 名
- ・有効回答率 : 51.5%

6. 報告書の見方と注意点

- ・基本的に単純集計及びクロス集計のうち性別，年齢別を用いて分析している。(問3は単純集計のみ。)
- ・問1，問2，問3，問5，問9，問11，問12，問13，問17，問18及び問21は，平成21年に実施した市民意識調査と同様の設問であることから，同調査結果の単純集計と比較し分析している。
- ・クロス集計のうち，職業別，居住年数別，居住地区別，居住形態別は，回答数が少ない項目があることから，問9，問10及び問11の居住地区別を除き集計結果は掲載していない。

Ⅱ. 調査結果の概要

1. 住み心地・暮らしの満足度

「とても住みやすい」あるいは「どちらかといえば住みやすい」と回答した市民は、前回調査（平成 21 年）に続き 80%超と圧倒的に高く、若年層から高齢者まで支持されている。

また、約 80%の市民が「ずっと今の場所に住み続けたい」あるいは「できるだけ今の場所に住み続けたい」と回答しており、住み続けたい意向を示す市民の割合は前回調査と同様に高い。

暮らしの満足度としては、「日あたり、静けさ、空気のきれいさ」や「ごみ処理やリサイクルなどの環境対策」、「安心して飲める水道水の供給」などで満足度が高く、「国道など幹線道路の整備状況」、「身近な道路の状況」などで満足度が低い。全 26 項目のうち 23 項目について、前回から満足度が上昇している。

2. 将来像

将来は、「医療や福祉が充実した、健康で安心して暮らせるまち」や「子どもからお年寄りまで暮らしやすい、ひとにやさしいまち」を望んでいる市民がそれぞれ 50%前後を占めている。

一方、将来への不安として「生計の維持や年金」、「老後の自分や配偶者の世話」と回答した市民が 50%を超え、特に 40 歳以上の市民が不安を抱いている。また 70 歳以上は、「自分や家族の健康」に対する不安が大きい。

3. 地域活動・住民参加

地域活動に「積極的に参加している」、あるいは「つき合いで参加している」、「過去に参加したことがあり、また参加したい」、「これまで参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」、「参加したいが時間や身体上の制約があり、参加することが難しい」といった参加意向を示す市民は、80%を超えている。

参加意向を示している市民の中では、「ごみ集積所や公園の清掃などの環境美化活動」の参加意向を示す回答が 50%超で最も高い。また、「地域の祭り、運動会などの地元行事」、「PTA、子供会など青少年健全育成活動」、「スポーツ・レクリエーションなどの活動」が 20%超の回答となっている。

4. 望まれる整備・施策

市民が望む施設整備は、全体では「街灯，防犯灯」が35%の回答で最も高く、「高度・救急医療が可能な総合病院」，「鉄道やバス路線などの公共交通網」の割合が30%超の回答となっている。20～39歳の年齢層は、「鉄道やバス路線などの公共交通網」や「保育所や子育て支援施設」と回答した割合が高く，高齢者層では「高度・救急医療が可能な総合病院」と回答した割合が高い。

また，力を入れてほしいと考える施策は，全体では「消防，救急，防災，防犯体制」が約35%の回答で最も高く，「保健，医療対策」，「障害者，児童，高齢者などの福祉」の割合が30%前後の回答となっている。20～49歳の年齢層は，「公共交通の充実」と回答した割合が比較的高く，60～69歳は「消防，救急，防災，防犯体制」，「保健，医療対策」，「障害者，児童，高齢者などの福祉」が比較的高い。

5. 土地利用

優先すべき土地利用は，「駅周辺の商業・利便施設の整備」が35%弱の回答で最も高く，「商店街などの商業地の整備」，「公園・緑地，スポーツ施設用地の整備」と回答した割合が30%前後となっている。一方で，「工業用地・工業団地の整備」と回答した割合は5%で低くなっている。

6. 産業・就労

市民が期待する産業や業種は，「デパート，専門店，アウトレットなどの小売業」が40%弱の回答で最も高く，「新しい技術等を活用した農業や水産業」，「医薬品や食料品などの製造業」と回答した割合が30%超となっている。「デパート，専門店，アウトレットなどの小売業」は特に20～49歳の年齢層で回答した割合が高く，「新しい技術等を活用した農業や水産業」は50歳以上の年齢層で回答した割合が高い。

7. 高齢化・少子化への対応

高齢化社会への対応として，「医療保険や年金などの社会保障の充実」や「介護・福祉サービスの充実」，「医療サービスの充実」と回答した市民が50%前後を占めている。

少子化社会への対応として，「子どもを安心して預けられる場の拡充」が50%の回答で最も高い。「子どもを安心して預けられる場の拡充」は60～69歳の年齢層で回答した割合が高く，「保育サービスや学費の公的負担など経済的支援の充実」は20～49歳の年齢層で回答した割合が高い。

8. 災害・環境問題への対応

地震などの災害への備えとして行っていることは、「ラジオ・懐中電灯など防災用品の準備」が75%超の回答で最も高い。また、「食料や飲料水の備蓄」も70%を超えている。

今後の防災対策として力を入れて欲しいと考える施策として、「原子力防災対策」が55%超で最も高い。また、「食料や飲料水の備蓄」と回答した割合も50%を超えている。

環境問題への対応として、「ごみの減量化やリサイクルの推進」と回答した市民が60%となっている。また、「再生可能エネルギーの活用」と回答した割合も40%を超えている。一方で、「NPOや市民団体の環境活動への支援」と回答した割合は5%未満で低くなっている。

9. 広報広聴・情報対応

市政に関する情報は、「市報『ひたちなか』」から得る市民が80%を超え圧倒的に高い。「回覧板」から得る市民も40%超となっている。一方で、「役所の窓口」は1%程度で低い。

インターネットを見るときに利用する端末機器は、「パソコン」が60%超で最も高い。また、「スマートフォンなどの携帯機器」は40%強の利用となっている。一方で、「インターネットは利用していない」市民も約20%となっている。

10. 意見反映・行財政運営

意見・要望を市政に反映させる手段として、「世論調査やアンケート調査を随時行う」が60%強の回答で最も高い。また、「自治会、町内会を通じて意見等を反映させる」、「市民の声を市に伝える特定の人を置く」など、「その他」を除く全ての項目が10%超の回答となっている。

行財政運営の改善点として、「時代の変化や市民のニーズに柔軟に対応できる効率的で機能的な組織を構築すること」が35%の回答で最も高く、「職員の資質や能力を高め窓口サービスや施設サービスの向上を図ること」など5項目も20%超の回答となっている。

11. 自由回答・提案等

街灯・防犯灯や上下水道、歩道、道路など社会資本の整備を求める意見が最も多く寄せられている。また、公共交通や医療、老人福祉、子育て支援など住民サービスの充実、賑わいのある商店街・中心市街地の整備、産業の育成を求める意見も多い。

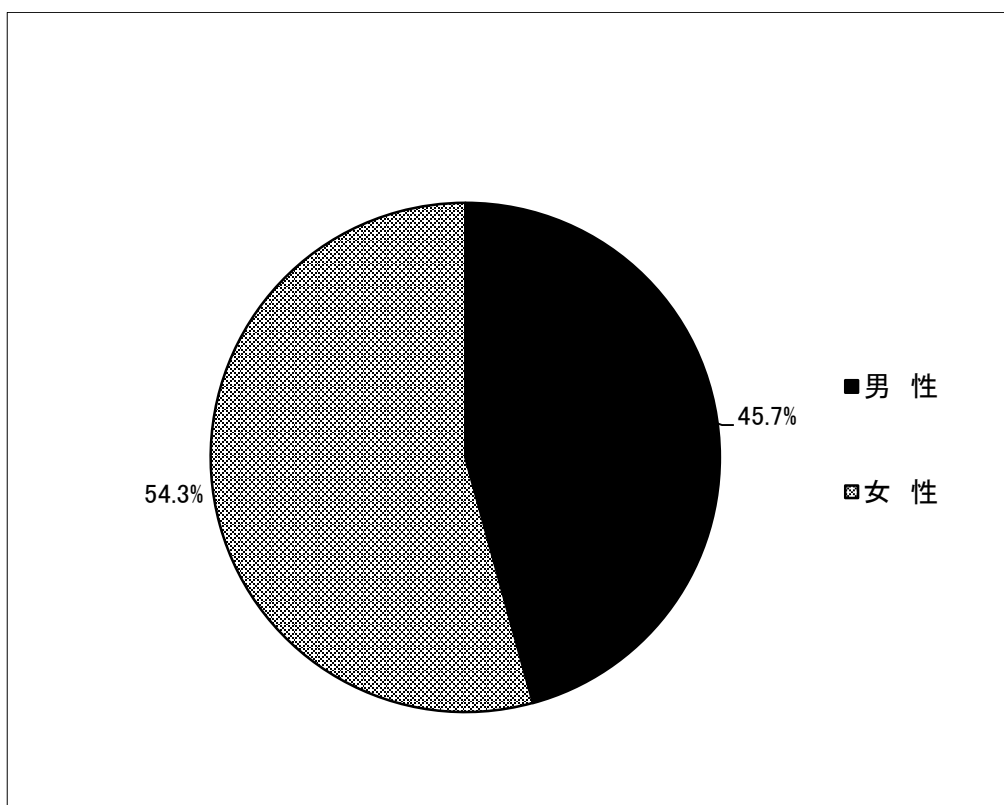
さらに、住民意見の反映、窓口サービスの強化、積極的なPRなどといった市政に対する要望も散見された。

Ⅲ. 調査結果

1. 基本属性

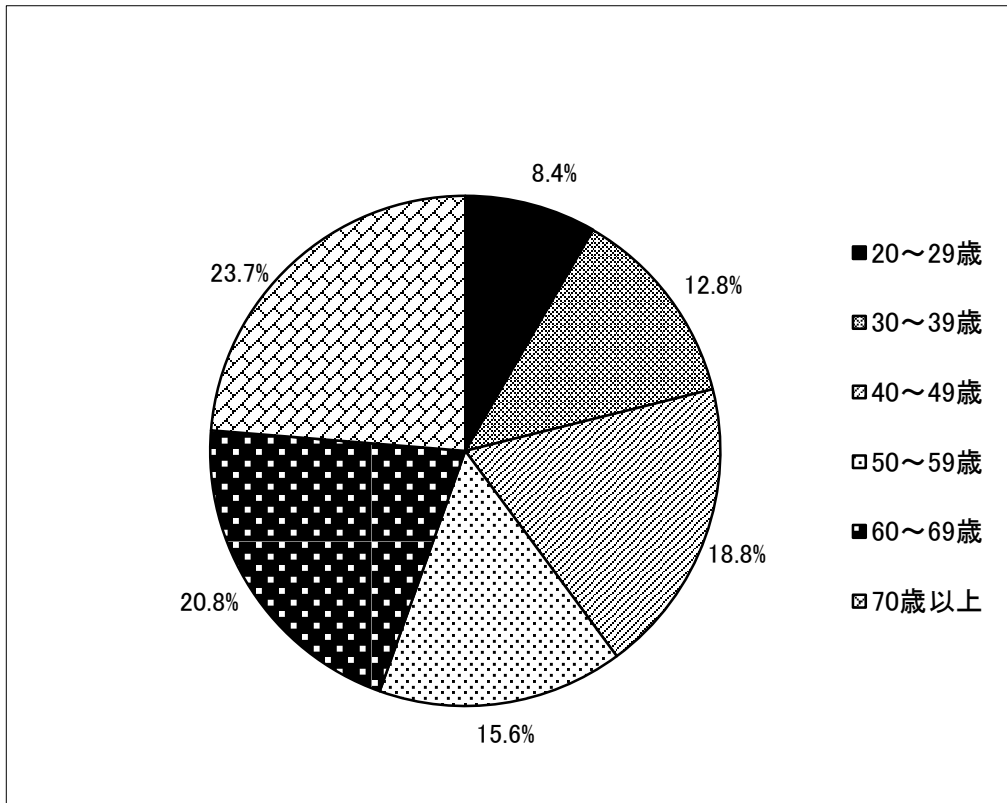
あなたのことについてお答えください。

〔A〕 性別 (SA)



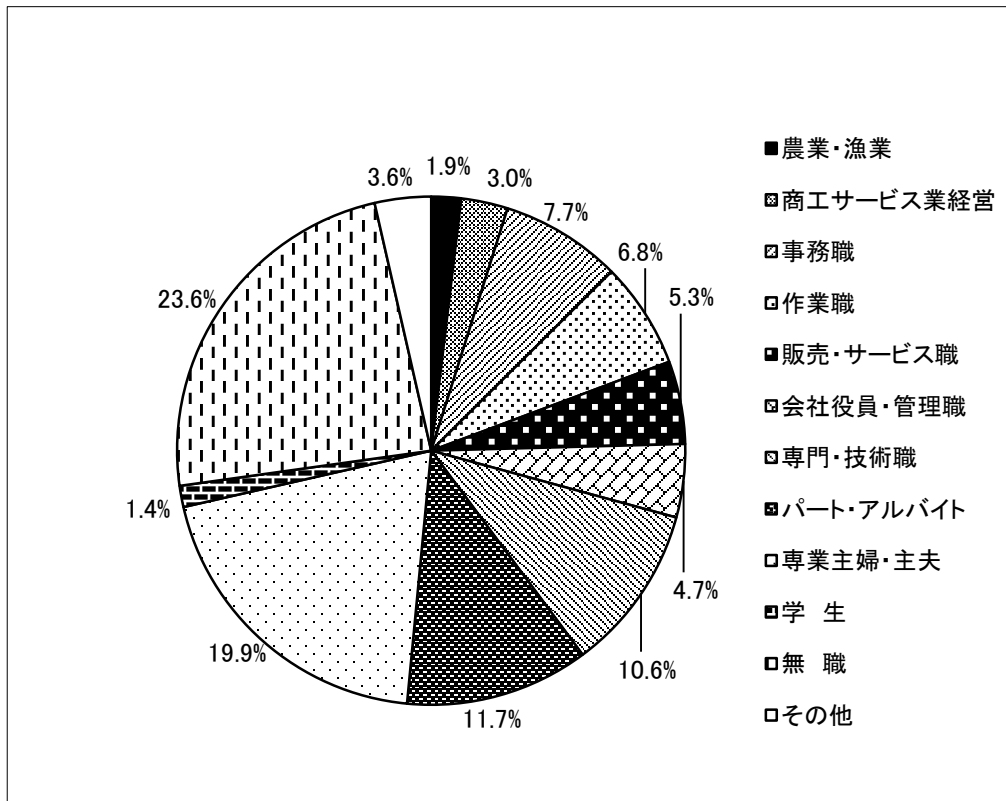
	実数(人)	構成比(%)
男性	685	45.7
女性	813	54.3
不明	47	—
合計	1,545	100.0

〔B〕 年齢 (SA)



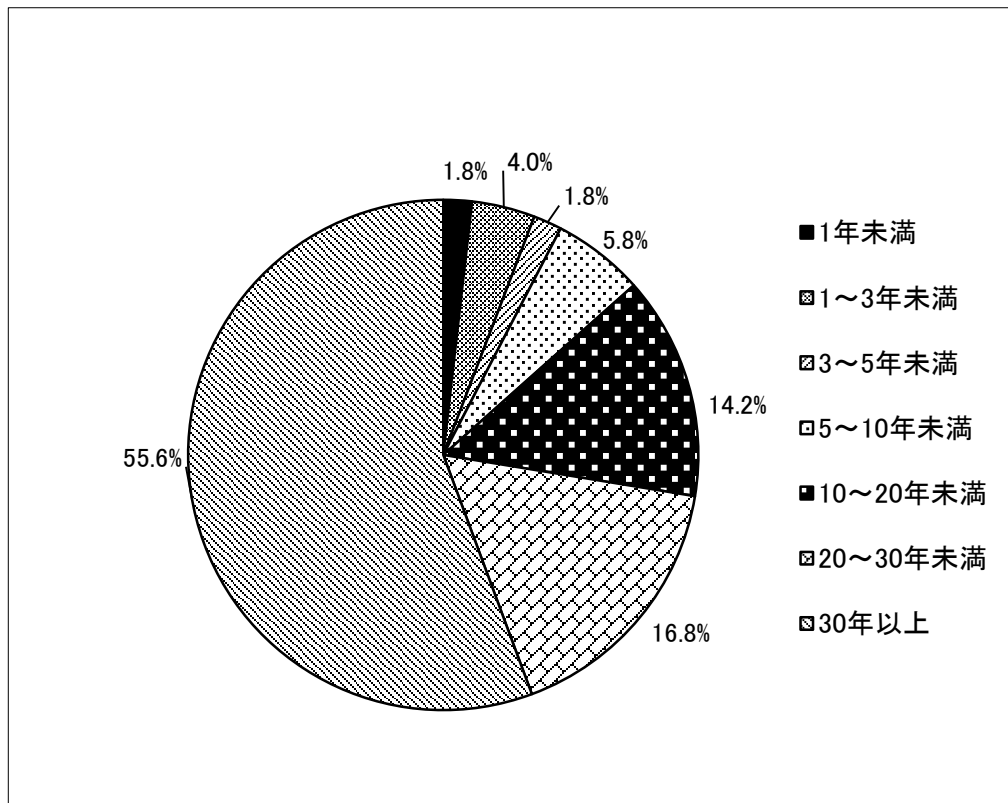
	実数(人)	構成比(%)
20~29歳	125	8.4
30~39歳	191	12.8
40~49歳	281	18.8
50~59歳	233	15.6
60~69歳	312	20.8
70歳以上	355	23.7
不明	48	—
合計	1,545	100.0

〔C〕 職業 (SA)



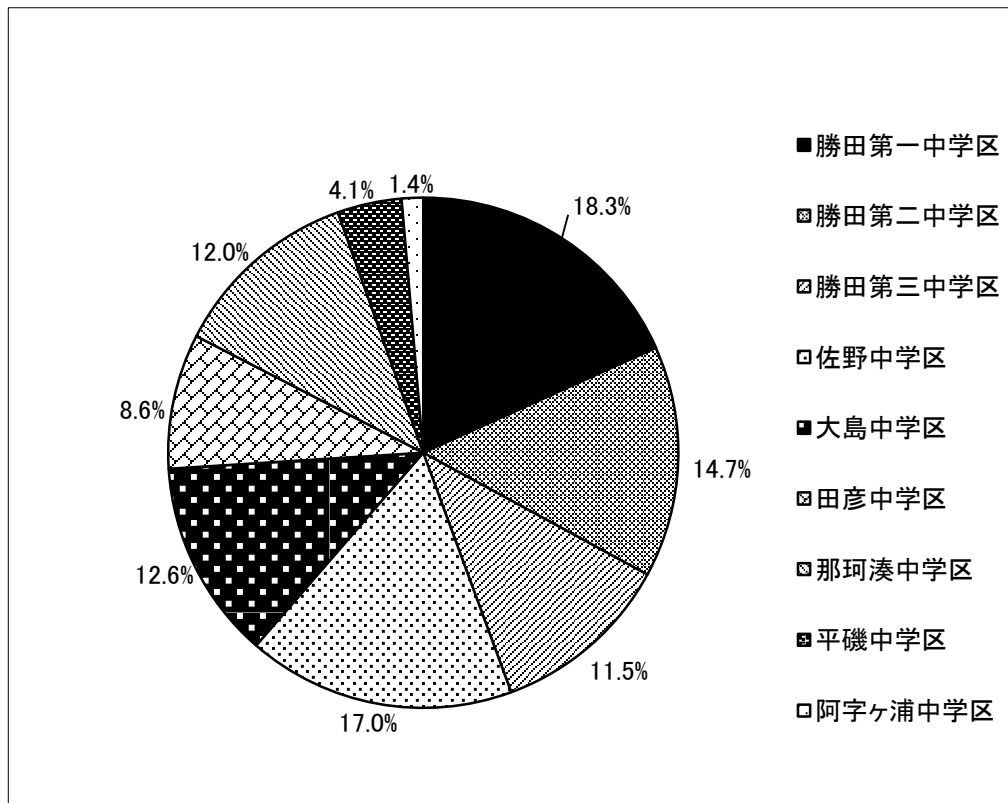
	実数(人)	構成比(%)
農業・漁業	28	1.9
商工サービス業経営	44	3.0
事務職	114	7.7
作業職	100	6.8
販売・サービス職	78	5.3
会社役員・管理職	69	4.7
専門・技術職	157	10.6
パート・アルバイト	173	11.7
専業主婦・主夫	295	19.9
学 生	20	1.4
無 職	350	23.6
その他	53	3.6
不 明	64	—
合 計	1,545	100.0

〔D〕 居住年数 (SA)



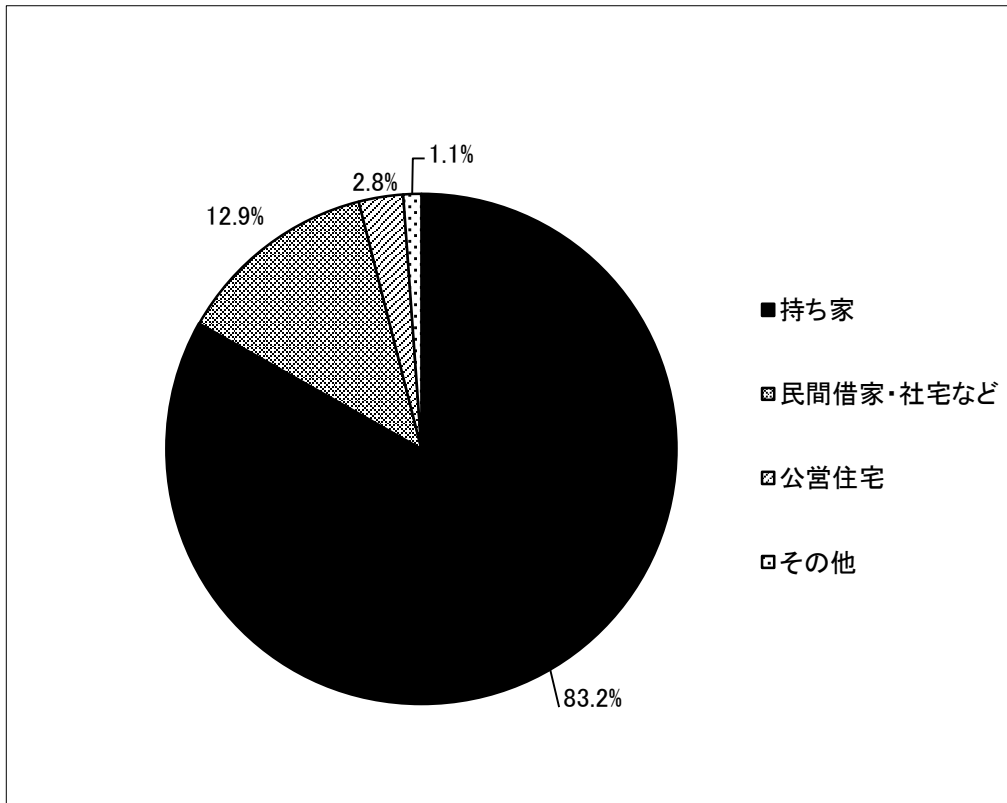
	実数(人)	構成比(%)
1年未満	27	1.8
1~3年未満	60	4.0
3~5年未満	27	1.8
5~10年未満	87	5.8
10~20年未満	212	14.2
20~30年未満	251	16.8
30年以上	833	55.6
不明	48	—
合計	1,545	100.0

〔E〕居住地区（SA）



	実数(人)	構成比(%)
勝田第一中学区	269	18.3
勝田第二中学区	216	14.7
勝田第三中学区	169	11.5
佐野中学区	250	17.0
大島中学区	186	12.6
田彦中学区	126	8.6
那珂湊中学区	177	12.0
平磯中学区	60	4.1
阿字ヶ浦中学区	20	1.4
不明	72	—
合計	1,545	100.0

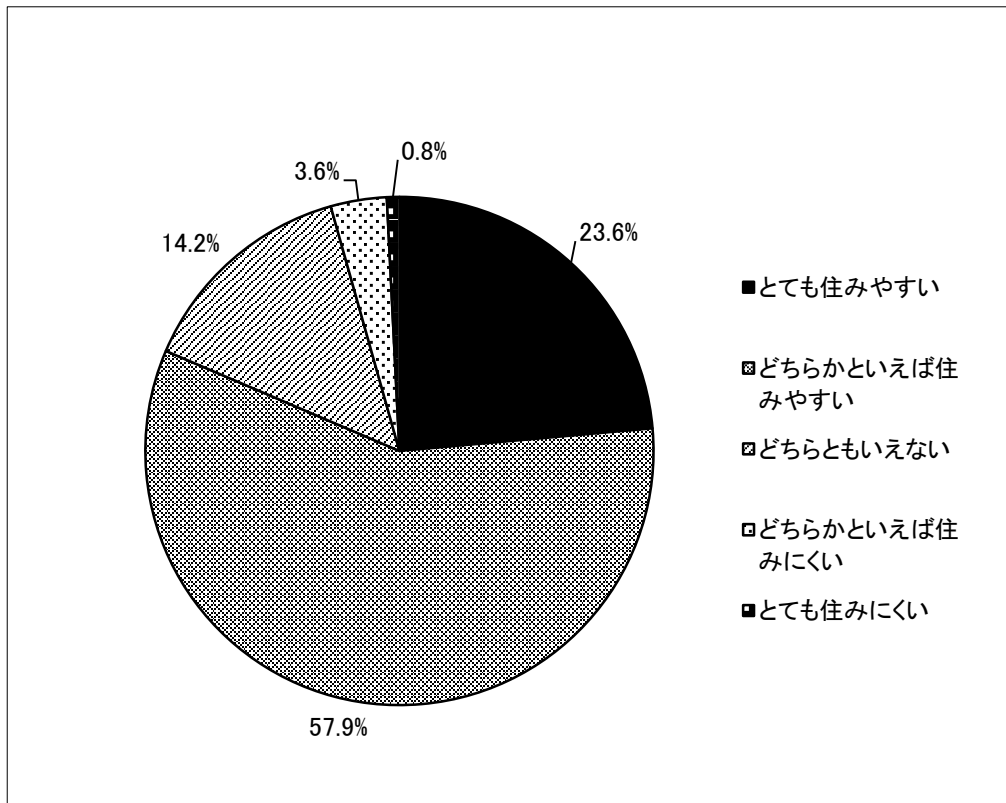
〔F〕 居住形態 (SA)



	実数(人)	構成比(%)
持ち家	1,241	83.2
民間借家・社宅など	192	12.9
公営住宅	42	2.8
その他	17	1.1
不明	53	—
合計	1,545	100.0

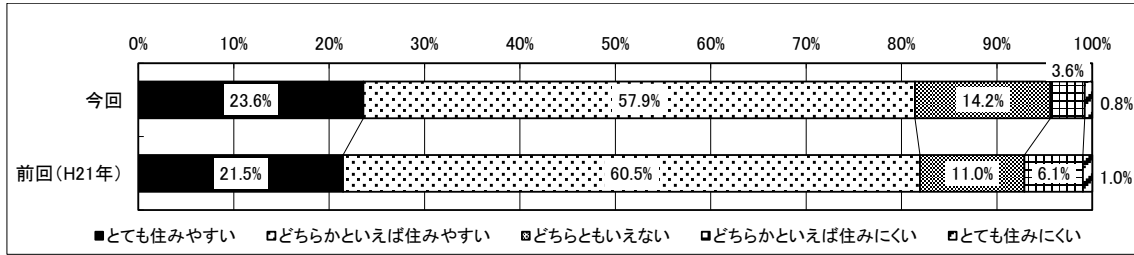
2. 住み心地・暮らしの満足度

問1 あなたは、毎日の生活のなかで、ひたちなか市の住み心地をどのように感じていますか。
(SA)

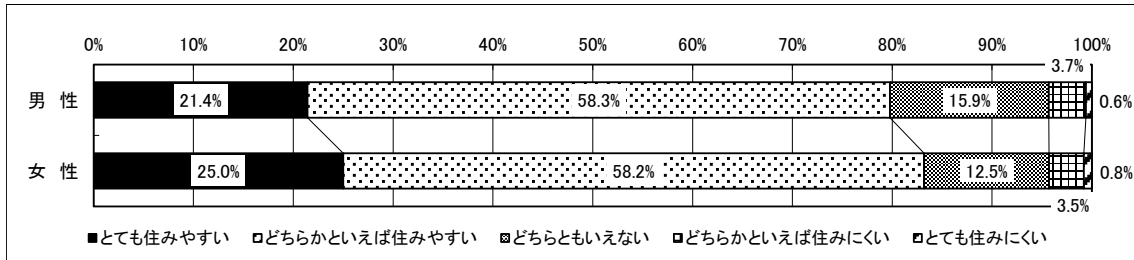


- ・「どちらかといえば住みやすい」が57.9%で最も高い。次いで「とても住みやすい」が23.6%となっており、これらを合わせ“住みやすい”と回答した市民が81.5%となる。
- ・一方、「どちらかといえば住みにくい」は3.6%、「とても住みにくい」は0.8%で、これらを合わせ“住みにくい”と回答した市民は4.4%と僅かである。
- ・前回（平成21年）と比較すると、各項目の割合は概ね同水準となっている。
- ・性別では、「とても住みやすい」の割合は女性が高く、「どちらかといえば住みやすい」の割合は同水準となっている。
- ・年齢別では、20～29歳で「とても住みやすい」と回答した割合が最も高く、「どちらかといえば住みやすい」を合わせ、“住みやすい”と回答した割合は88.7%となっている。また、20～29歳を除く年齢層で「とても住みやすい」あるいは「どちらかといえば住みやすい」が80%前後となっている。

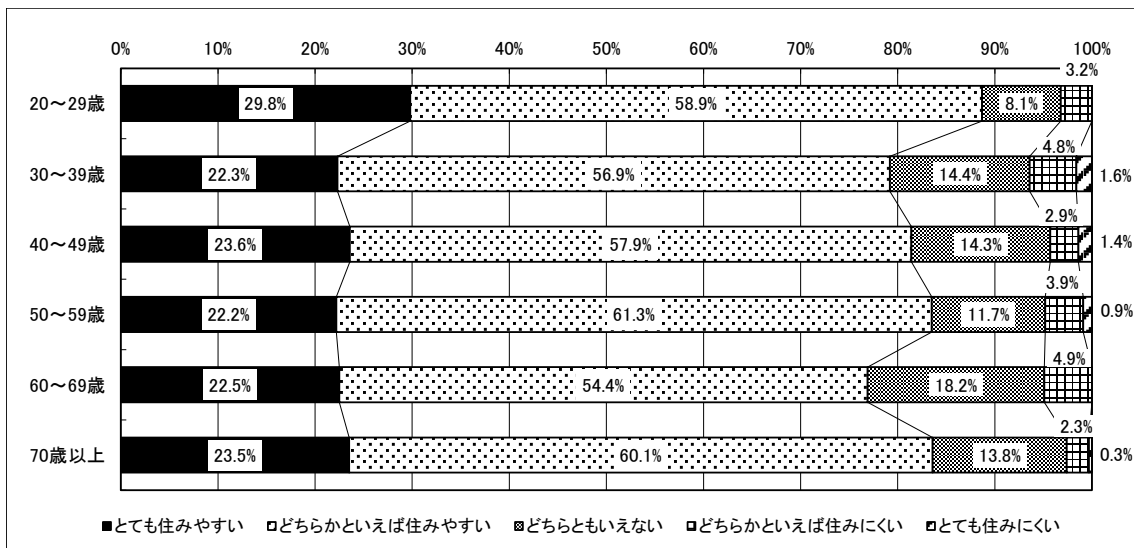
●前回（平成 21 年）との比較



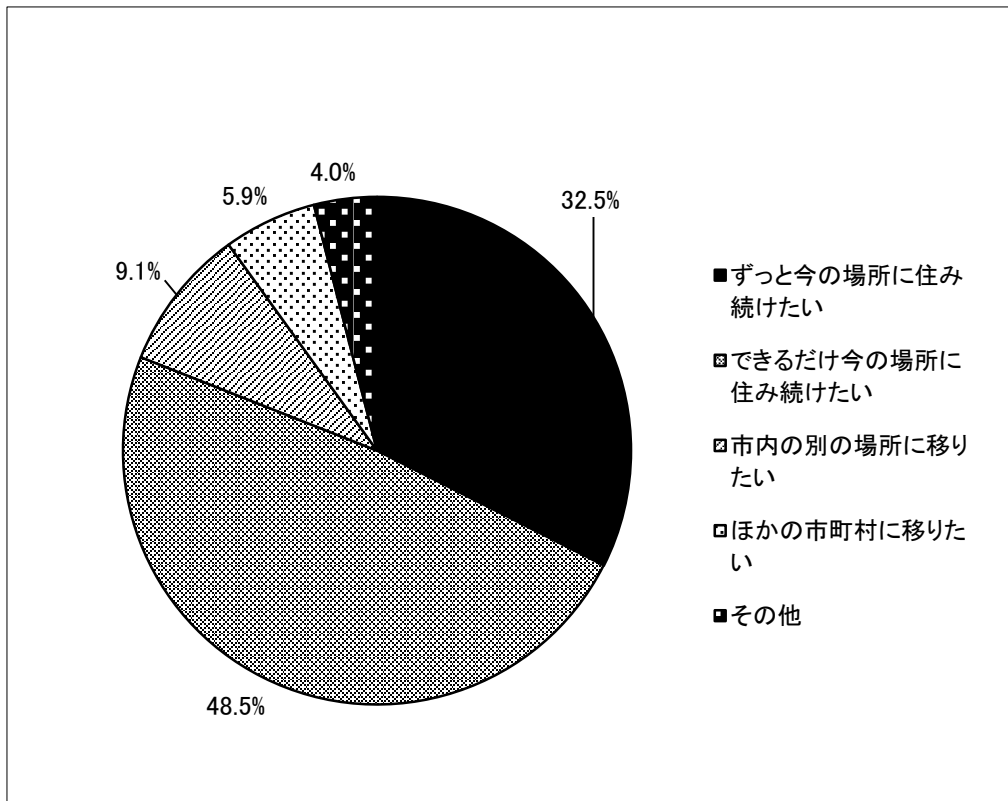
●性別



●年齢別

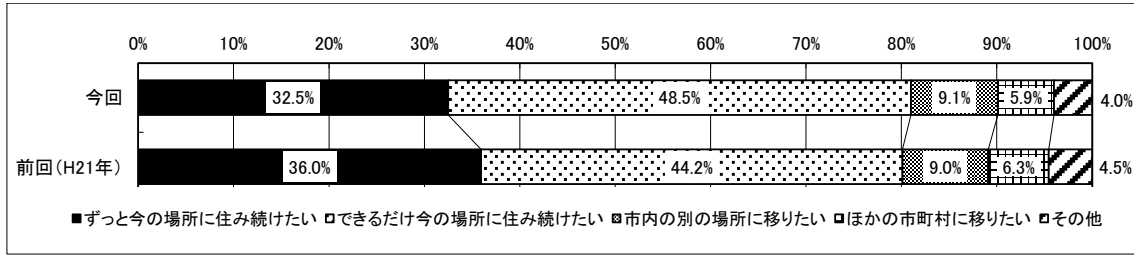


問2 あなたは、ひたちなか市への定住についてどのように感じていますか。(SA)

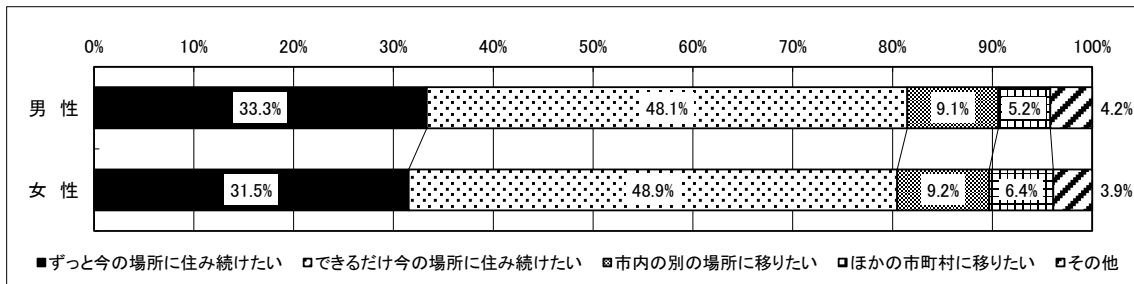


- ・「できるだけ今の場所に住み続けたい」が 48.5%で最も高い。次いで「ずっと今の場所に住み続けたい」が 32.5%となっており、これらを合わせ“住み続けたい”意向を示す市民が 81.0%となる。
- ・一方、「市内の別の場所に移りたい」は 9.1%、「ほかの市町村に移りたい」は 5.9%で、これらを合わせ“移りたい”意向を示す市民は 15.0%となっている。
- ・前回（平成 21 年）と比較すると、住み続けたい意向、移りたい意向とも同水準となっている。
- ・性別では、男女ともに約 80%が住み続けたい意向を示している。
- ・年齢別では、20～39 歳を除く年齢層で 75%超が住み続けたい意向を示している。

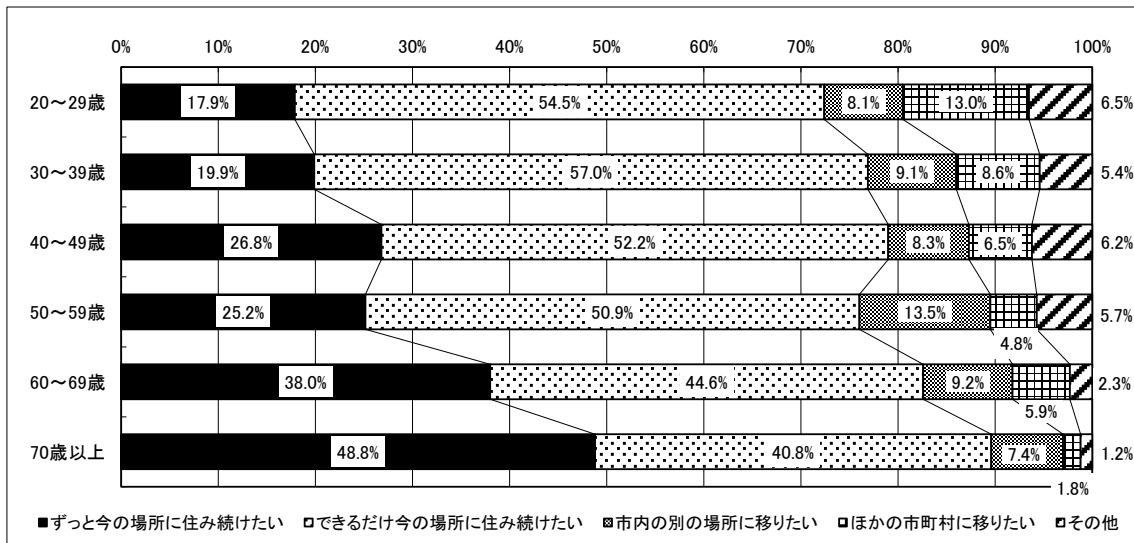
●前回（平成 21 年）との比較



●性別



●年齢別



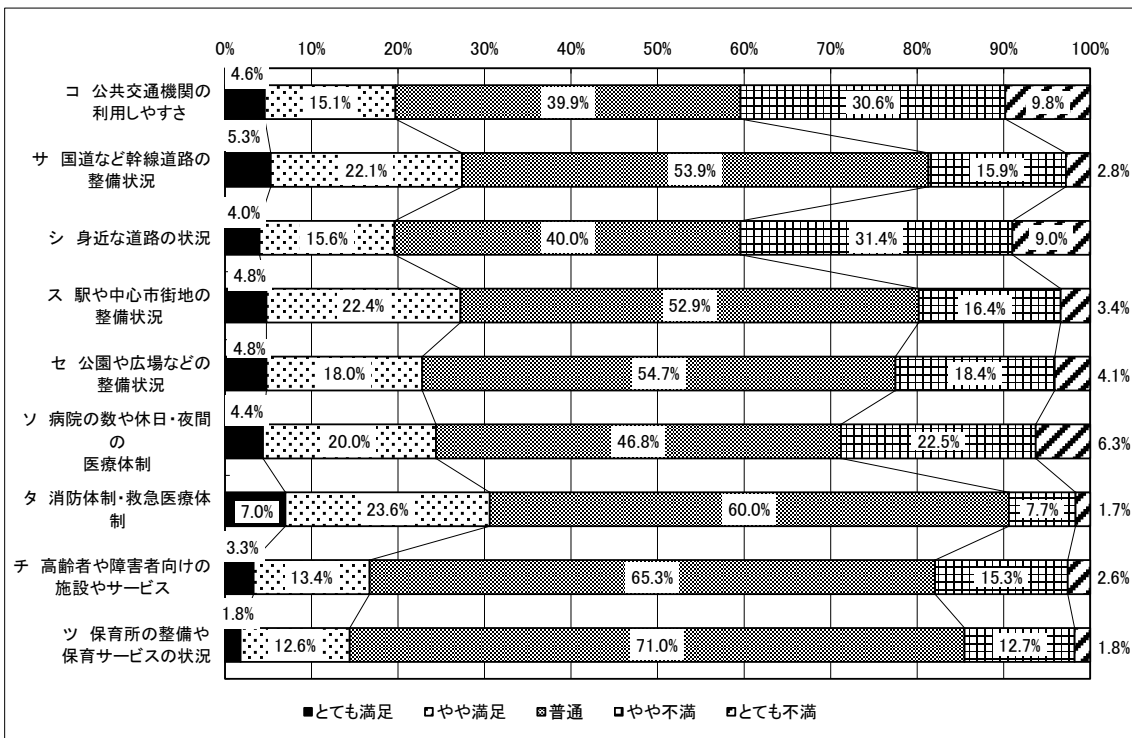
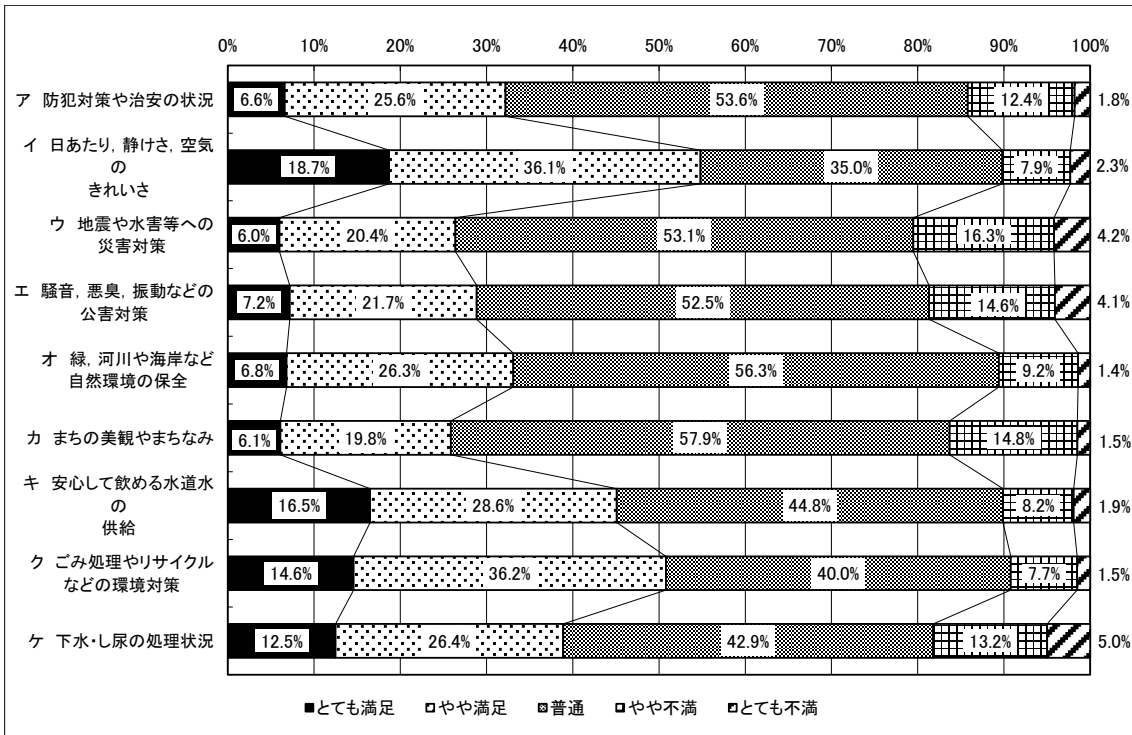
問3 あなたは、今の暮らしについてどの程度満足していますか。次の項目の各々についてあてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。(SA)

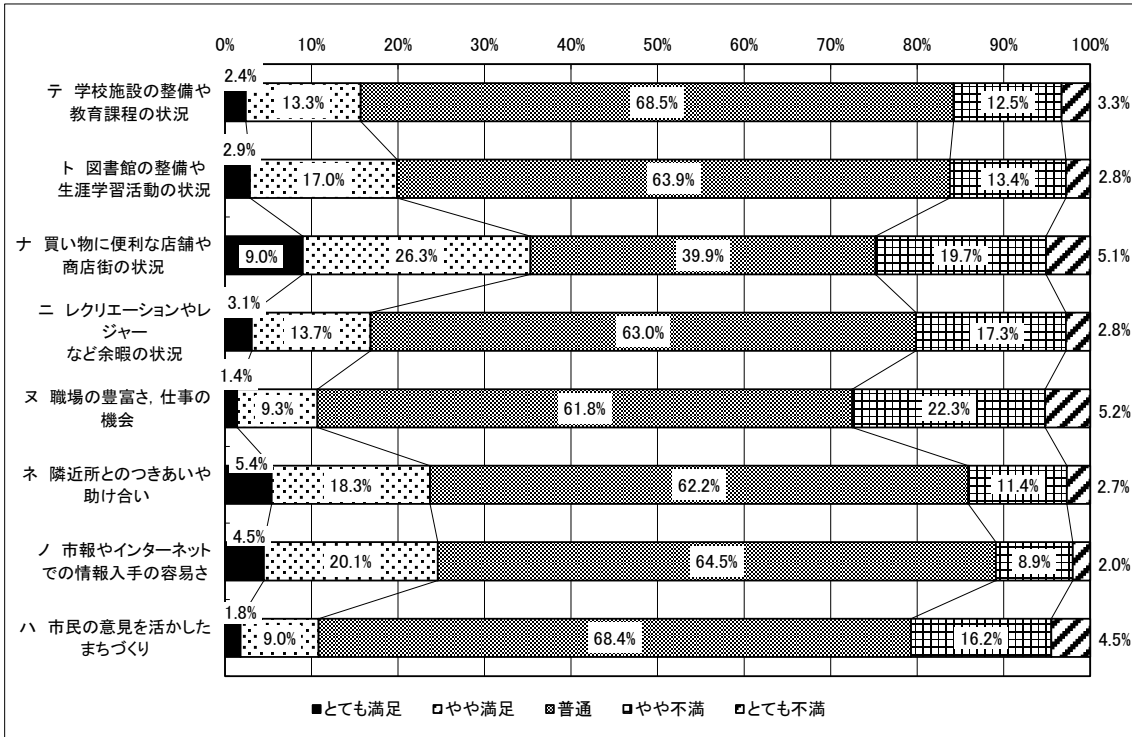
(単位:%)

項目	満 足			普 通	不 満		
	とても満足	やや満足	計		やや不満	とても不満	計
ア 防犯対策や治安の状況	6.6	25.6	32.2	53.6	12.4	1.8	14.2
イ 日あたり、静けさ、空気のきれいさ	18.7	36.1	54.8	35.0	7.9	2.3	10.2
ウ 地震や水害等への災害対策	6.0	20.4	26.4	53.1	16.3	4.2	20.5
エ 騒音、悪臭、振動などの公害対策	7.2	21.7	28.9	52.5	14.6	4.1	18.7
オ 緑、河川や海岸など自然環境の保全	6.8	26.3	33.1	56.3	9.2	1.4	10.6
カ まちの美観やまちなみ	6.1	19.8	25.9	57.9	14.8	1.5	16.3
キ 安心して飲める水道水の供給	16.5	28.6	45.1	44.8	8.2	1.9	10.1
ク ごみ処理やリサイクルなどの環境対策	14.6	36.2	50.8	40.0	7.7	1.5	9.2
ケ 下水・し尿の処理状況	12.5	26.4	38.9	42.9	13.2	5.0	18.2
コ 公共交通機関の利用しやすさ	4.6	15.1	19.7	39.9	30.6	9.8	40.4
サ 国道など幹線道路の整備状況	5.3	22.1	27.4	53.9	15.9	2.8	18.7
シ 身近な道路の状況	4.0	15.6	19.6	40.0	31.4	9.0	40.4
ス 駅や中心市街地の整備状況	4.8	22.4	27.2	52.9	16.4	3.4	19.8
セ 公園や広場などの整備状況	4.8	18.0	22.8	54.7	18.4	4.1	22.5
ソ 病院の数や休日・夜間の医療体制	4.4	20.0	24.4	46.8	22.5	6.3	28.8
タ 消防体制・救急医療体制	7.0	23.6	30.6	60.0	7.7	1.7	9.4
チ 高齢者や障害者向けの施設やサービス	3.3	13.4	16.7	65.3	15.3	2.6	17.9
ツ 保育所の整備や保育サービスの状況	1.8	12.6	14.4	71.0	12.7	1.8	14.5
テ 学校施設の整備や教育課程の状況	2.4	13.3	15.7	68.5	12.5	3.3	15.8
ト 図書館の整備や生涯学習活動の状況	2.9	17.0	19.9	63.9	13.4	2.8	16.2
ナ 買い物に便利な店舗や商店街の状況	9.0	26.3	35.3	39.9	19.7	5.1	24.8
ニ レクリエーションやレジャーなど余暇の状況	3.1	13.7	16.8	63.0	17.3	2.8	20.1
ヌ 職場の豊かさ、仕事の機会	1.4	9.3	10.7	61.8	22.3	5.2	27.5
ネ 隣近所とのつきあいや助け合い	5.4	18.3	23.7	62.2	11.4	2.7	14.1
ノ 市報やインターネットでの情報入手の容易さ	4.5	20.1	24.6	64.5	8.9	2.0	10.9
ハ 市民の意見を活かしたまちづくり	1.8	9.0	10.8	68.4	16.2	4.5	20.7

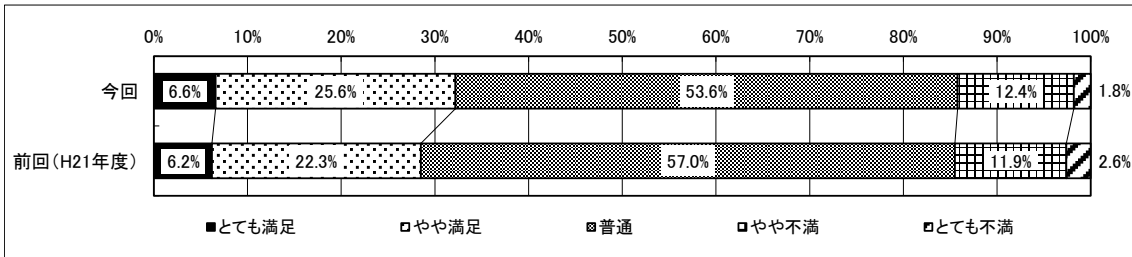
※ 30.6 : 30%以上

- ・「とても満足」と「やや満足」を合わせた割合が最も高い項目は、「日あたり、静けさ、空気のきれいさ」で54.8%となっている。次いで「ごみ処理やリサイクルなどの環境対策」が50.8%、「安心して飲める水道水の供給」が45.1%となるなど、全26項目のうち8項目が30%を超えている。
- ・一方、「やや不満」と「とても不満」を合わせた割合が最も高い項目は、「公共交通機関の利用しやすさ」、「身近な道路の状況」で40.4%となっている。
- ・前回（平成21年）と比較すると、「満足」とする割合が上昇した項目は23項目となっている。一方、「不満」とする割合が上昇した項目は、「地震や水害等への災害対策」のみとなっている。

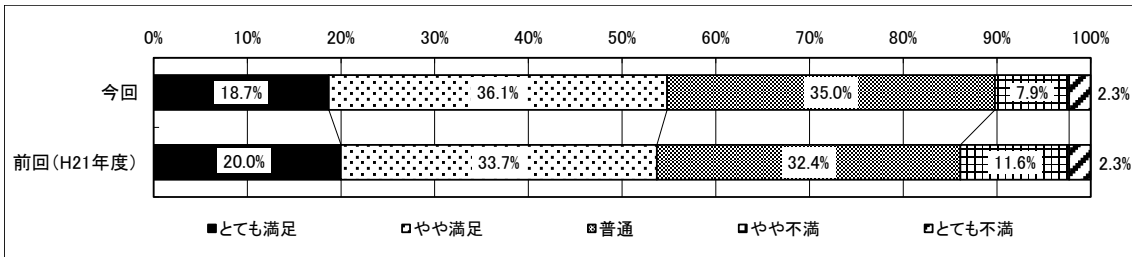




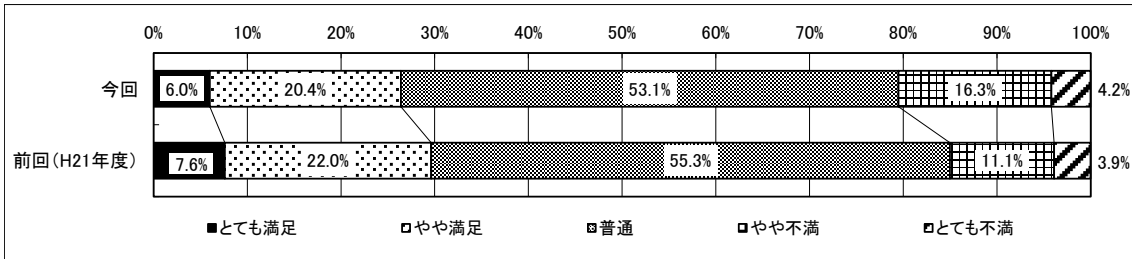
●前回（平成 21 年）との比較
ア 防犯対策や治安の状況



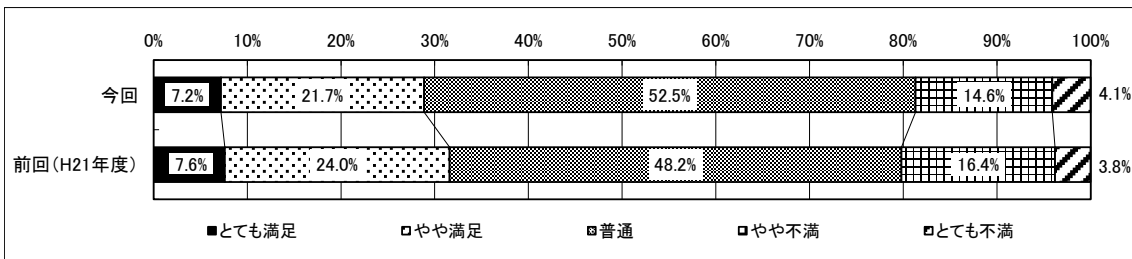
イ 日あたり、静けさ、空気のきれいさ



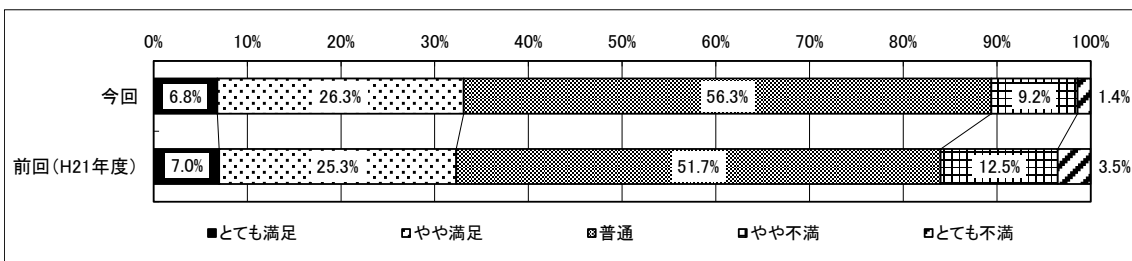
ウ 地震や水害等への災害対策



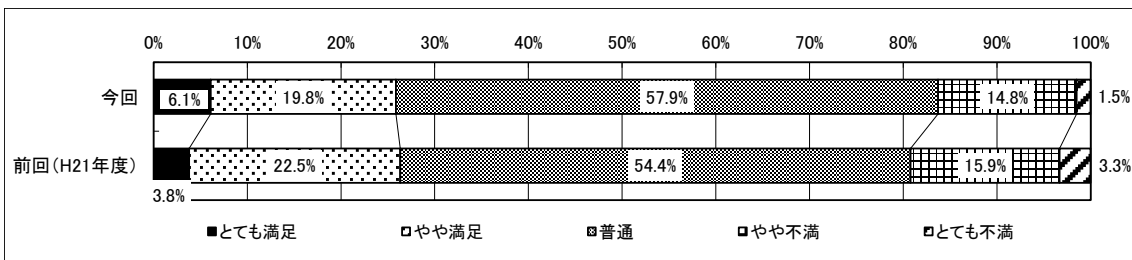
エ 騒音, 悪臭, 振動などの公害対策



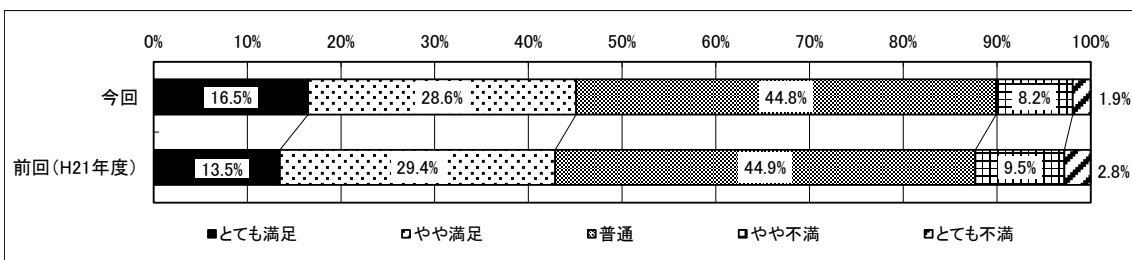
オ 緑, 河川や海岸など自然環境の保全



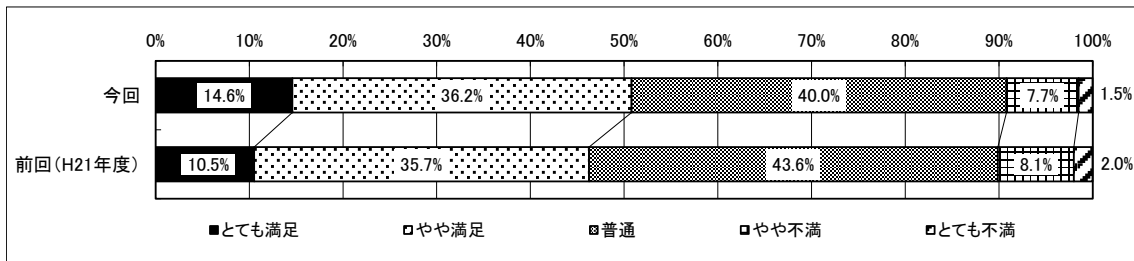
カ まちの美観やまちなみ



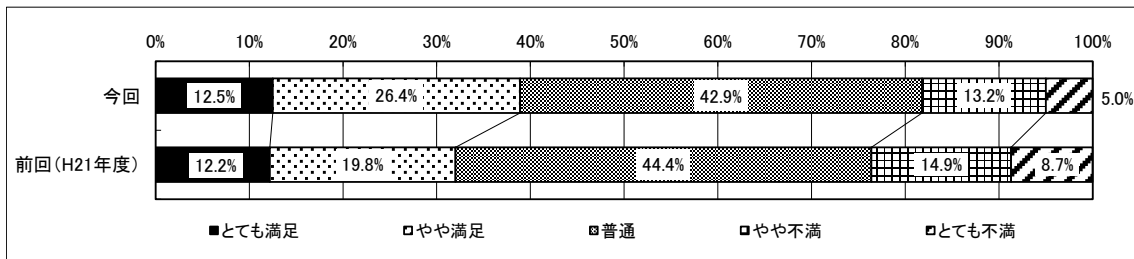
キ 安心して飲める水道水の供給



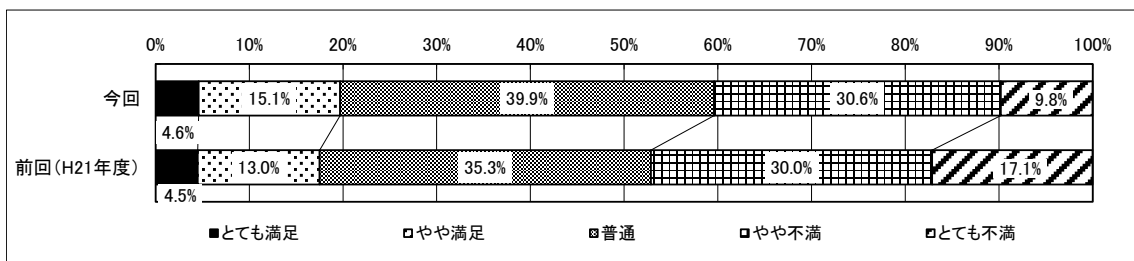
ク ごみ処理やリサイクルなどの環境対策



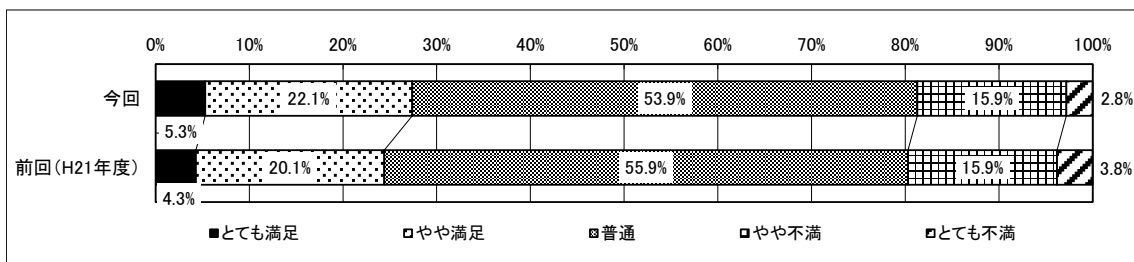
ケ 下水（汚水）・し尿の処理状況



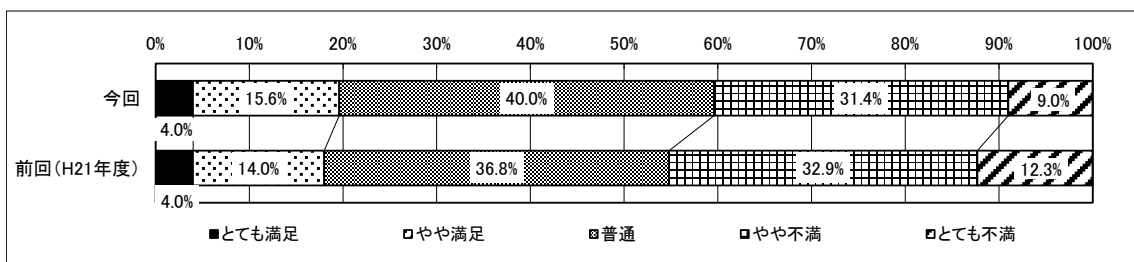
コ 公共交通機関の利用しやすさ



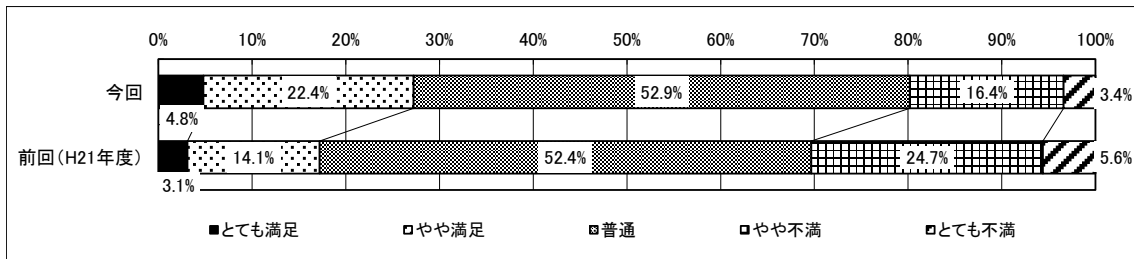
サ 国道など幹線道路の整備状況



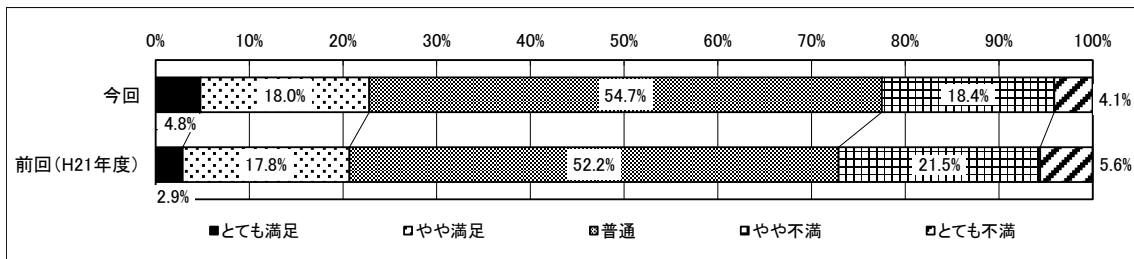
シ 身近な道路の状況（歩道や道幅）



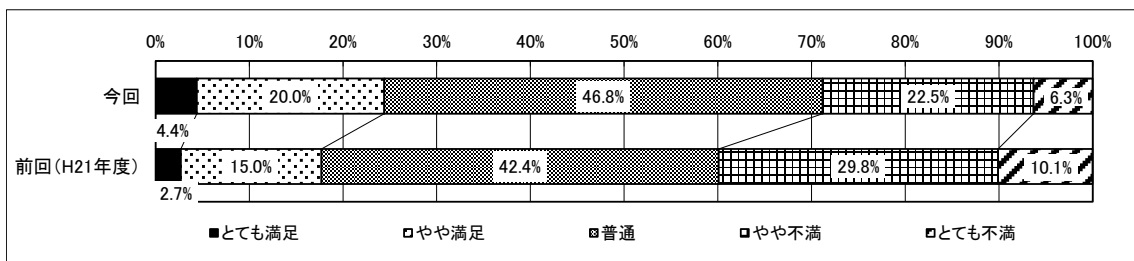
ス 駅や中心市街地の整備状況



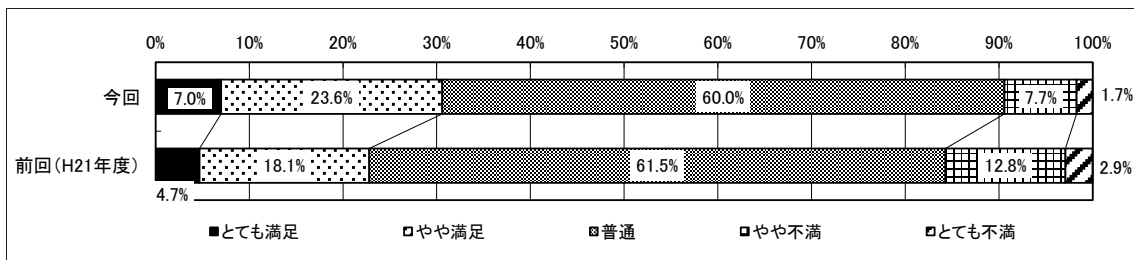
セ 公園や広場などの整備状況



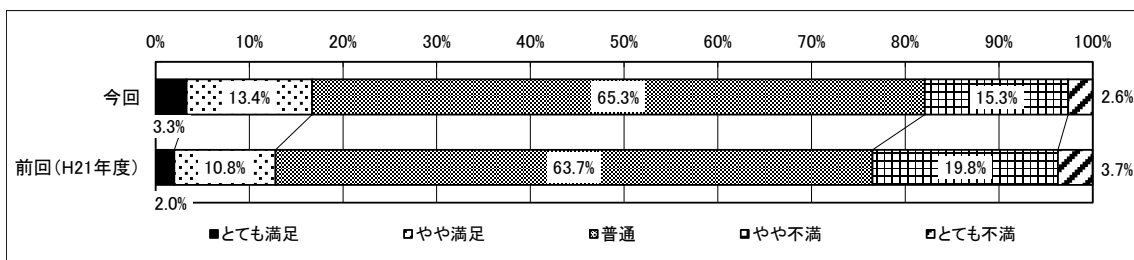
ソ 病院の数や休日・夜間の医療体制



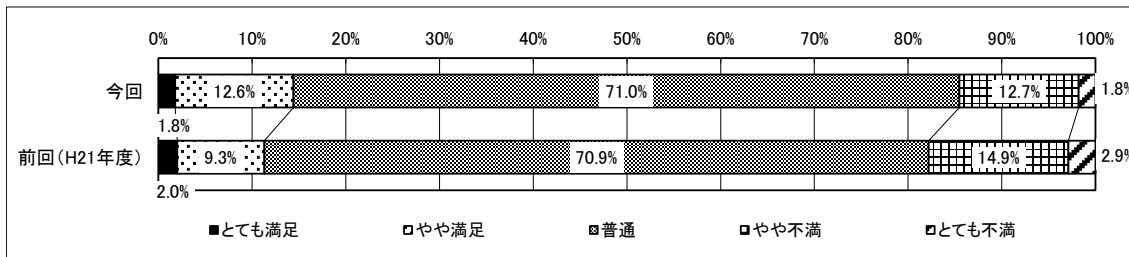
タ 消防体制・救急医療体制



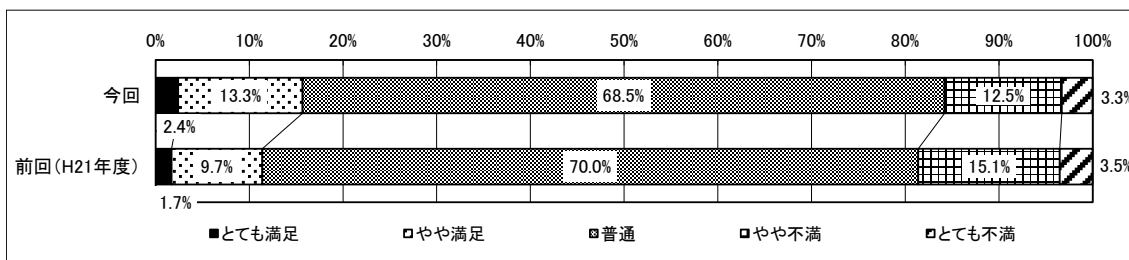
チ 高齢者や障害者向けの施設やサービス



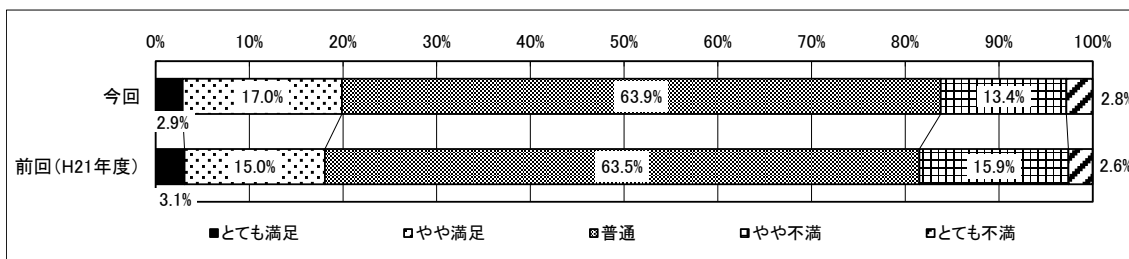
ツ 保育所の整備や保育サービスの状況



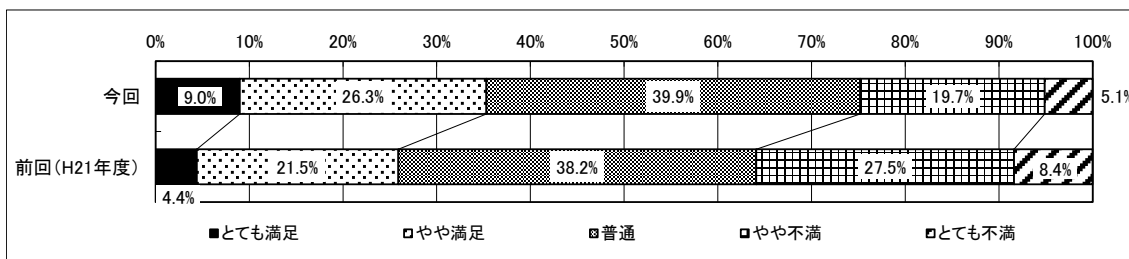
テ 学校施設の整備や教育課程の状況



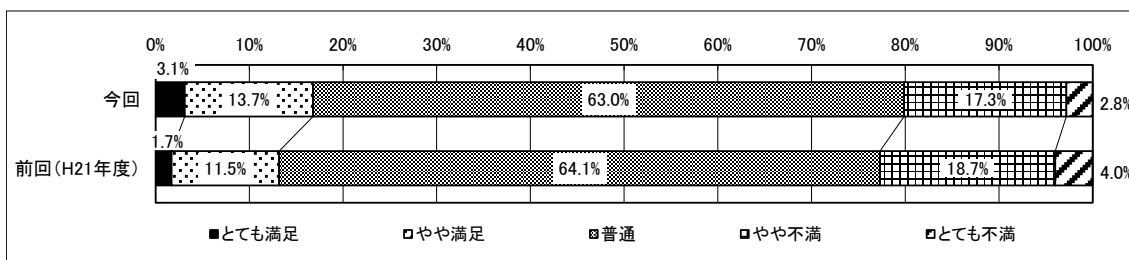
ト 図書館の整備や生涯学習活動の状況



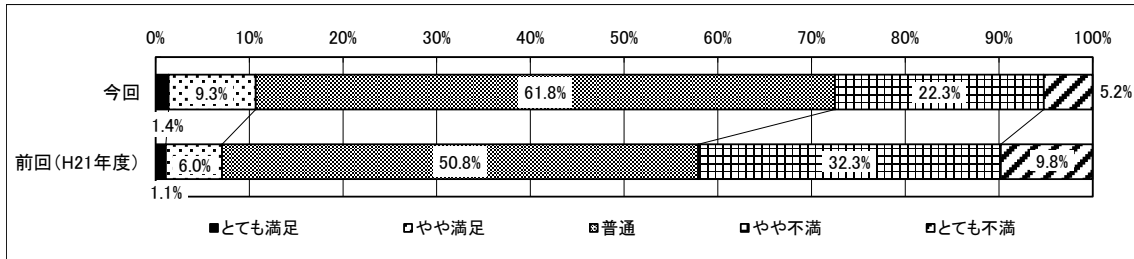
ナ 買い物に便利な店舗や商店街の状況



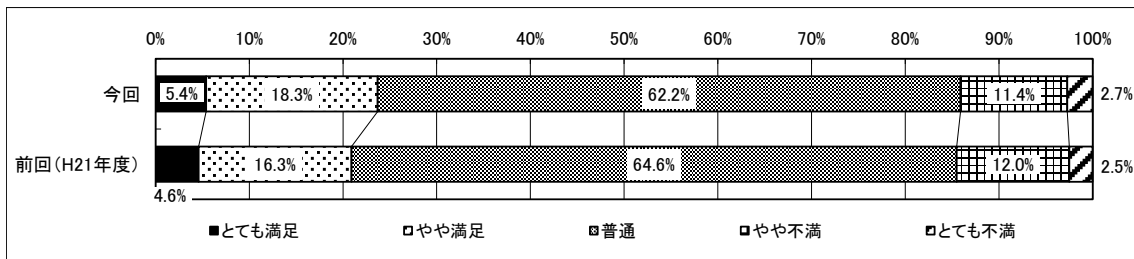
ニ レクリエーションやレジャーなど余暇の状況



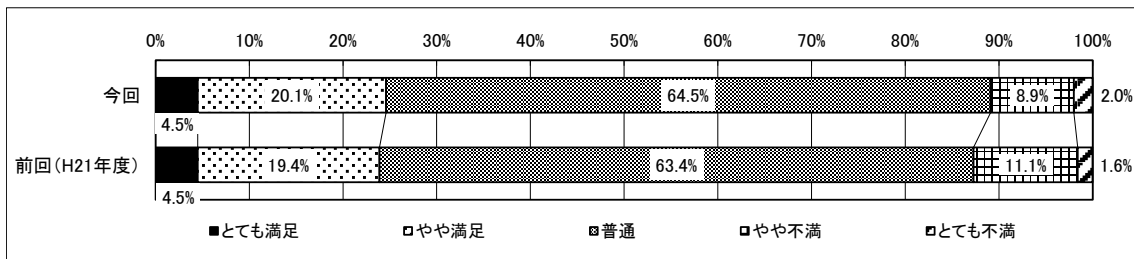
又 職場の豊富さ、仕事の機会



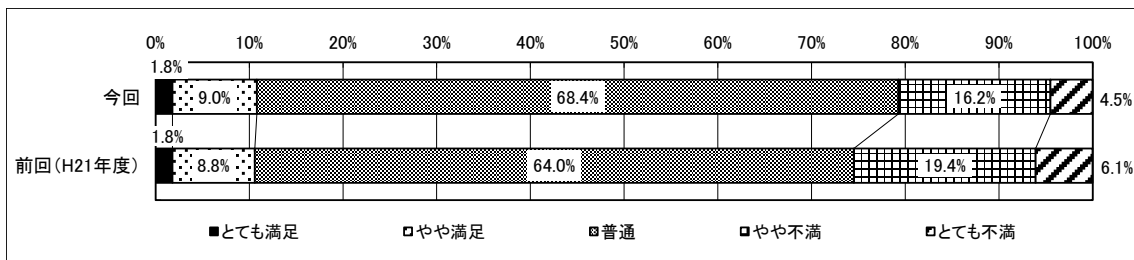
ネ 隣近所とのつきあいや助け合い



ノ 市報やインターネットでの情報入手の容易さ

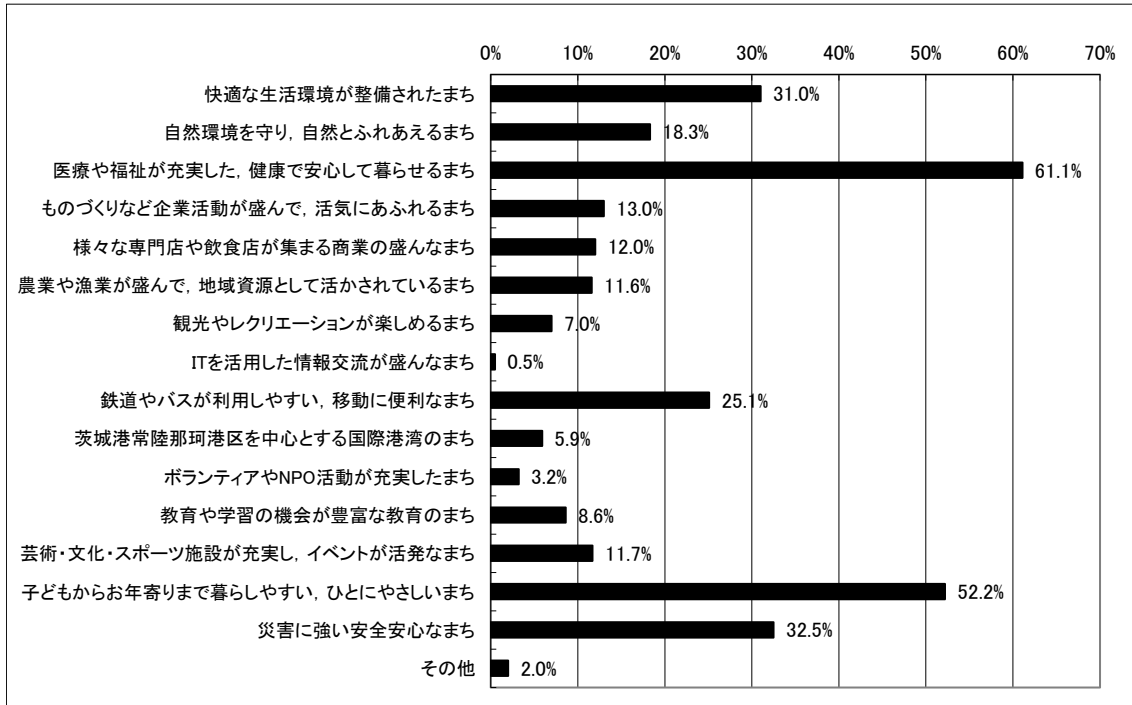


ハ 市民の意見を活かしたまちづくり



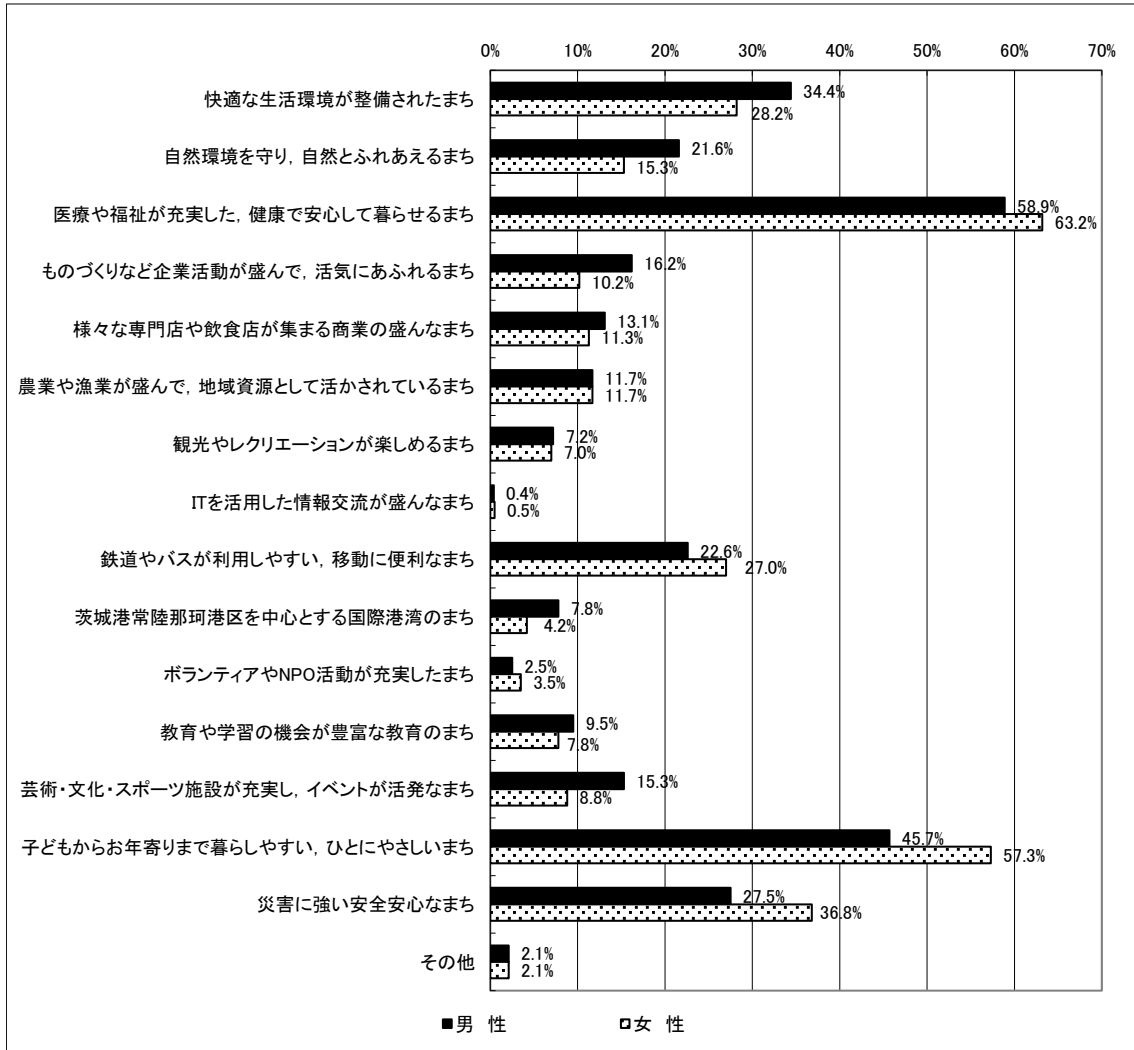
3. 将来像

問4 ひたちなか市が今後どのようなまちとして発展することを望みますか。(MA:3)

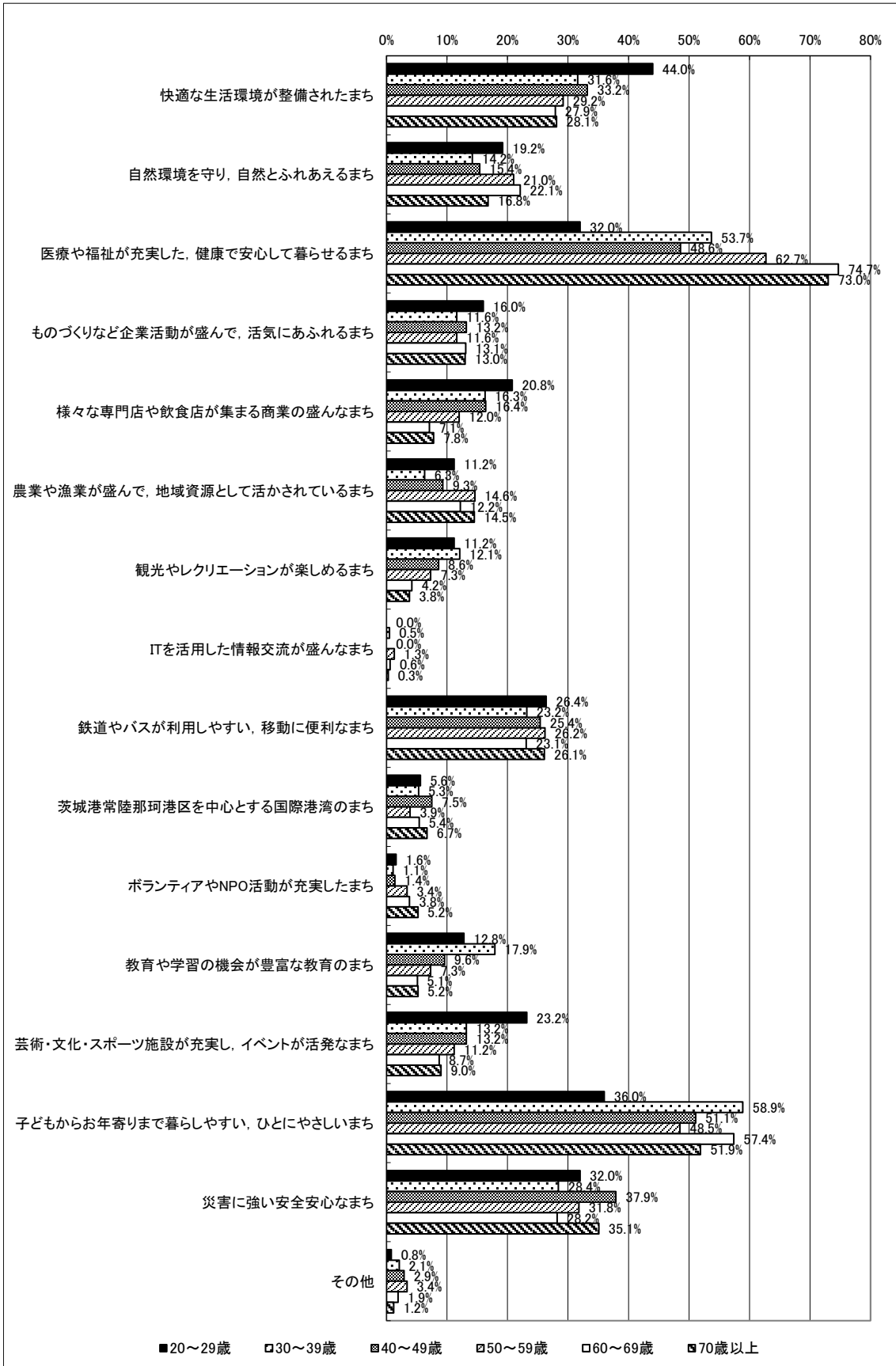


- ・「医療や福祉が充実した、健康で安心して暮らせるまち」が 61.1%で最も高い。また、「子どもからお年寄りまで暮らしやすい、ひとにやさしいまち」が 52.2%で続いており、この2項目が突出している。
- ・性別では、「子どもからお年寄りまで暮らしやすい、ひとにやさしいまち」、「災害に強い安全安心なまち」の割合は女性が高い。
- ・年齢別では、年齢層が低くなるほど「快適な生活環境が整備されたまち」の割合が高くなる傾向がみられる。また、年齢層が高くなるほど「医療や福祉が充実した、健康で安心して暮らせるまち」の割合が高くなる傾向がみられる。

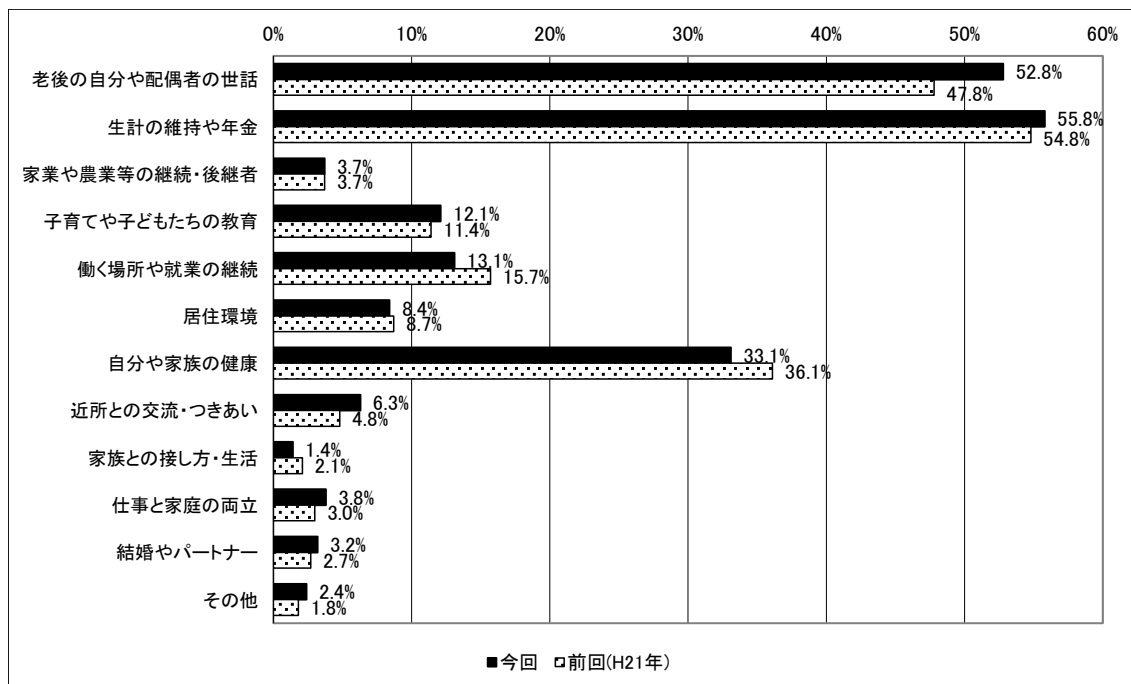
●性別



●年齢別

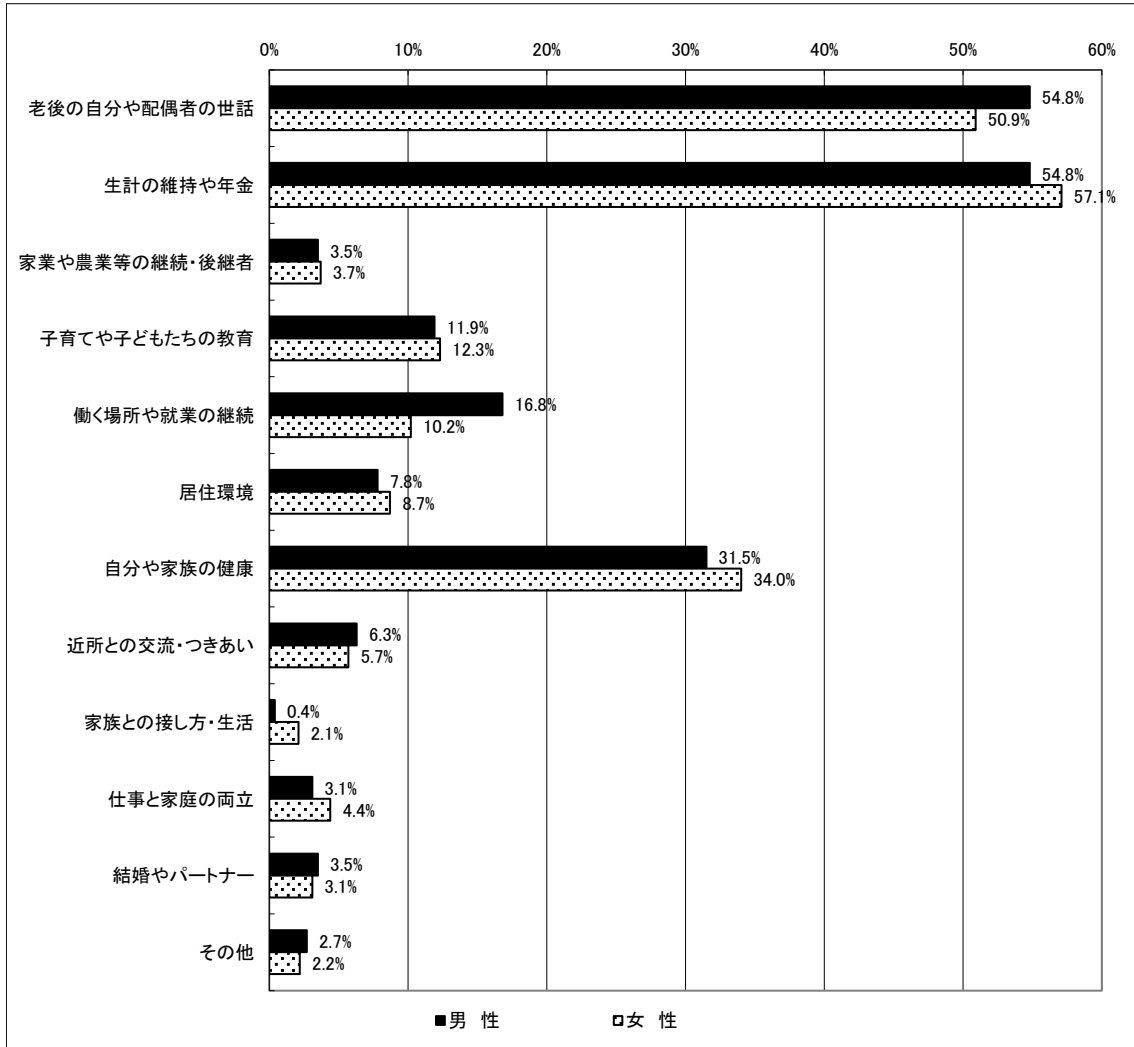


問5 これから先の生活で、あなたがもっとも不安に感じるものは何ですか。(MA:2)

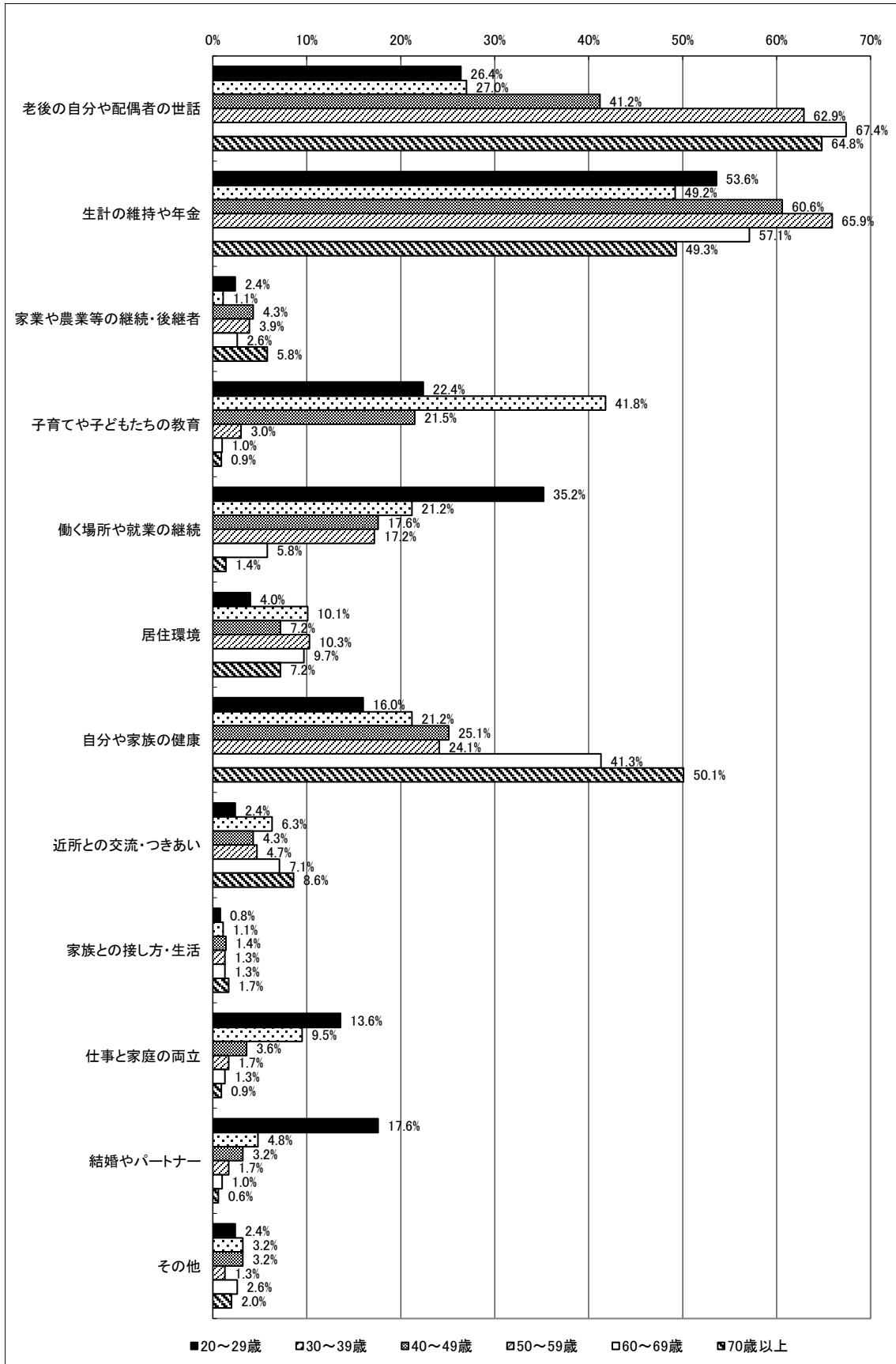


- ・「生計の維持や年金」が 55.8%で最も高い。次いで「老後の自分や配偶者の世話」が 52.8%、「自分や家族の健康」が 33.1%となっており、この3項目が他の項目を大きく引き離している。一方、「家族との接し方・生活」は 1.4%、「結婚やパートナー」は 3.2%、「家業や農業等の継続・後継者」は 3.7%でそれぞれ低くなっている。
- ・前回（平成 21 年）と比較すると、「老後の自分や配偶者の世話」と回答した割合が高くなっている。
- ・性別では、「生計の維持や年金」や「自分や家族の健康」は女性の割合が高く、「老後の自分や配偶者の世話」や「働く場所や就業の継続」は男性の割合が高い。
- ・年齢別では、「生計の維持や年金」が 40～59 歳で 60%を超えている。50 歳以上は、「老後の自分や配偶者の世話」の割合が高く、また、年齢層が高くなるほど「自分や家族の健康」割合が高くなる傾向がみられる。「働く場所や就業の継続」は 20～29 歳で、「子育てや子どもたちの教育」は 30～39 歳で他の年齢層に比べて高い。

●性別

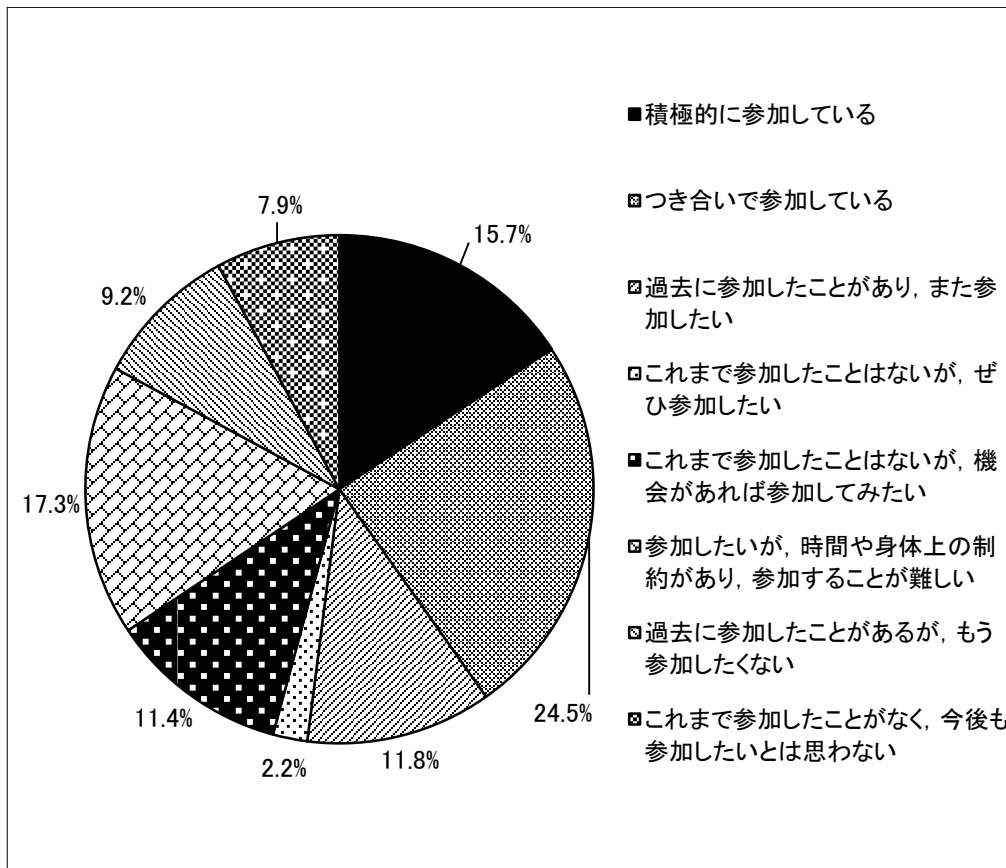


●年齢別



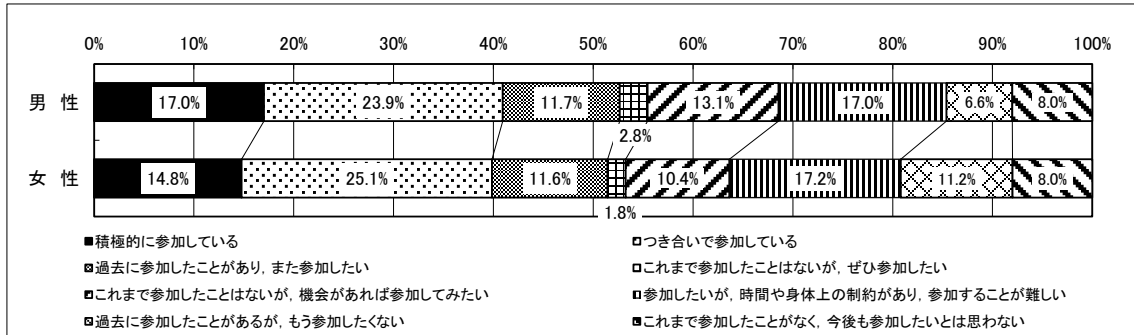
4. 地域活動・住民参加

問6 あなたは、社会活動(自治会や子供会などの地域活動, 奉仕活動)にどの程度参加していますか。(SA)

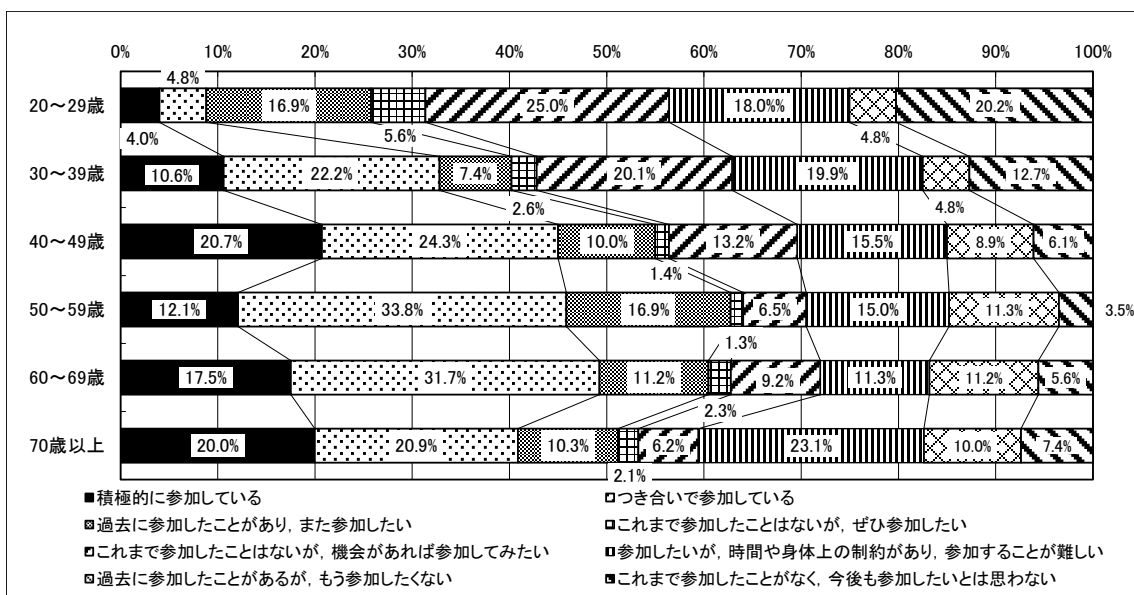


- ・「つき合いで参加している」が 24.5%で最も高い。次いで「参加したいが、時間や身体上の制約があり、参加することが難しい」が 17.3%、「積極的に参加している」が 15.7%、「過去に参加したことがあり、また参加したい」が 11.8%、「これまで参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」が 11.4%となっている。この 5 項目と「これまで参加したことはないが、ぜひ参加したい」の 2.2%と合わせると、80%超の市民が地域活動への参加意向を示している。
- ・性別では、参加意向を示す割合全体では男性が高い。
- ・年齢別では、参加意向を示す割合全体では 20～29 歳を除き 80%超となっている。実際に参加している割合は、50～59 歳で 60%を超えているものの、30～39 歳では 40%となっている。

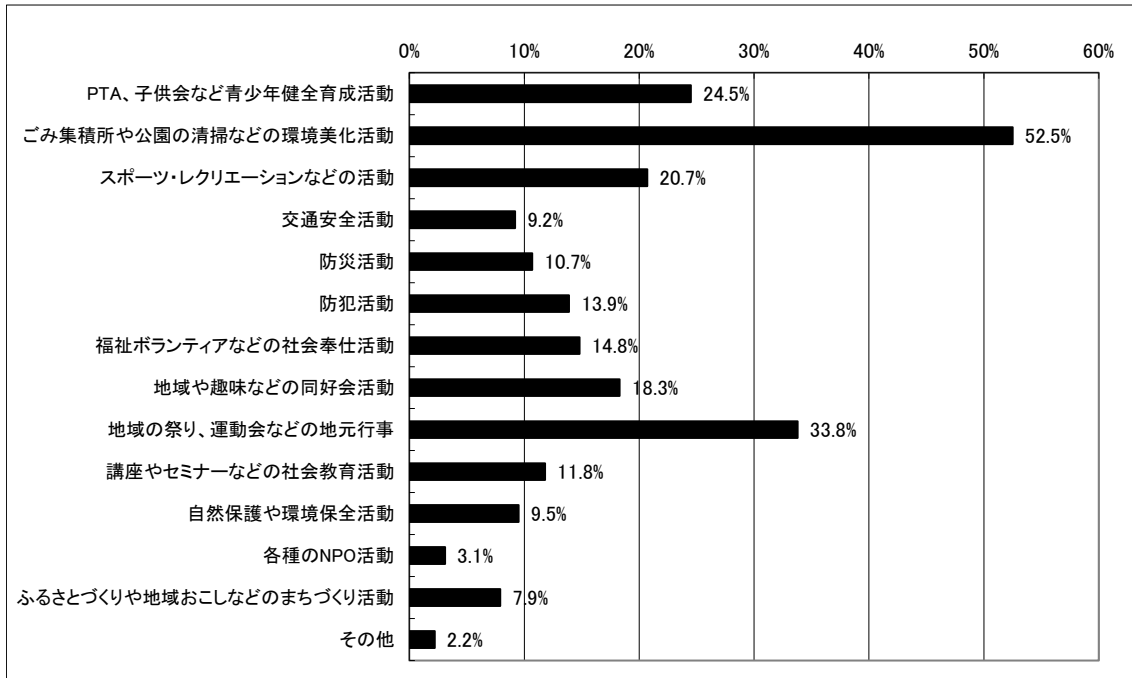
●性別



●年齢別

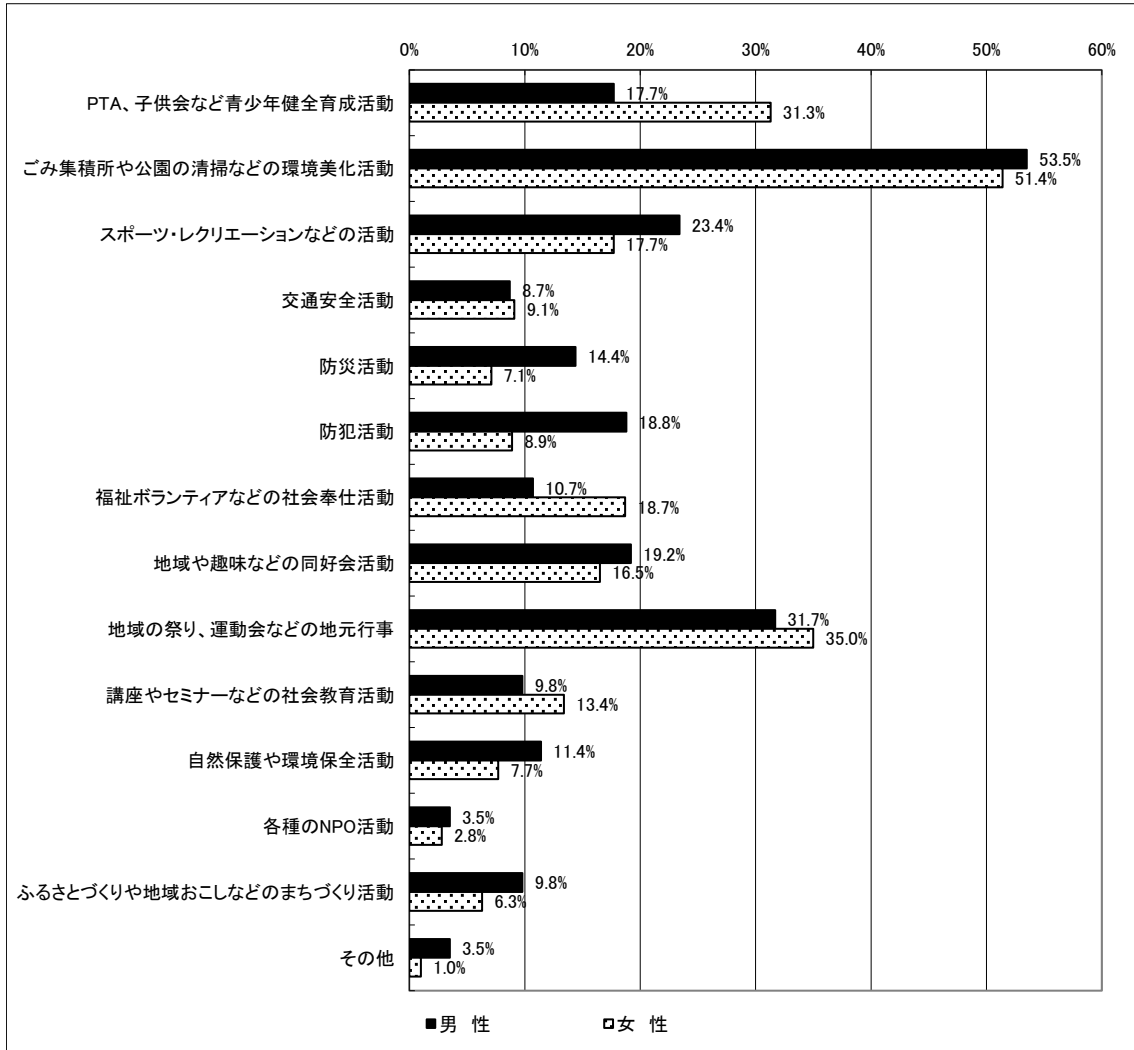


問7 問6で、1、2、3、4、5とお答えの方のみ回答してください。具体的には、どのような社会活動に参加している、または参加を希望していますか。(MA:ALL)

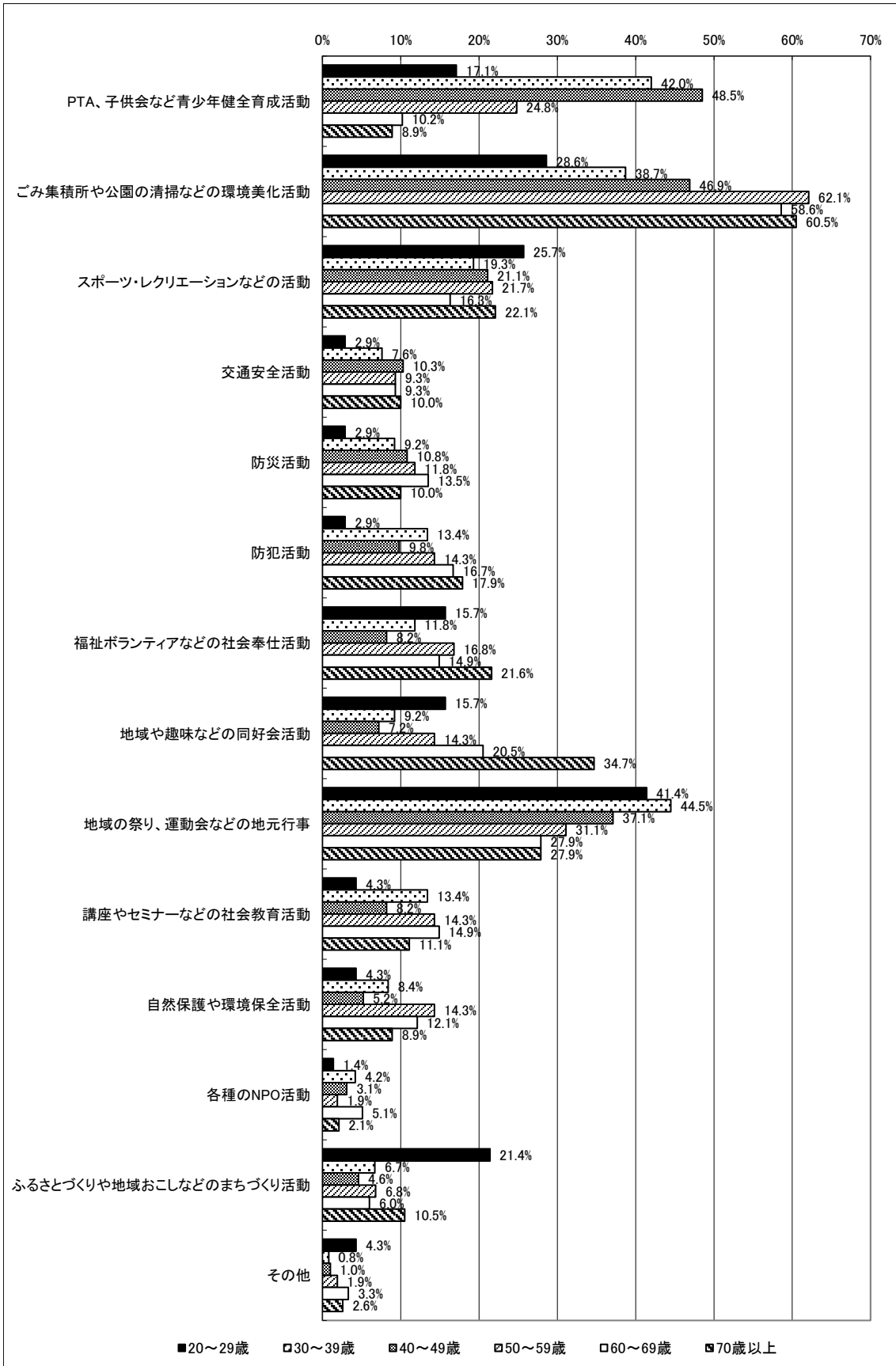


- ・「ごみ集積所や公園の清掃などの環境美化活動」が 52.5% で最も高い。「地域の祭り、運動会などの地域行事」が 33.8%、「PTA、子供会など青少年健全育成活動」が 24.5%、「スポーツ・レクリエーションなどの活動」が 20.7% で続いている。一方、「各種の NPO 活動」は 3.1% で低くなっている。
- ・性別では、「防災活動」と「防犯活動」は男性の割合が高く、「PTA、子供会など青少年健全育成活動」や「福祉ボランティアなどの社会奉仕活動」は女性の割合が高い。
- ・年齢別では、「ごみ集積所や公園の清掃などの環境美化活動」は 50 歳以上が高い。また、「ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり活動」は 20～29 歳、「地域の祭り、運動会などの地元行事」は 30～39 歳、「PTA、子供会など青少年健全育成活動」は 40～49 歳、「地域や趣味などの同好会活動」は 70 歳以上でそれぞれ割合が最も高い。

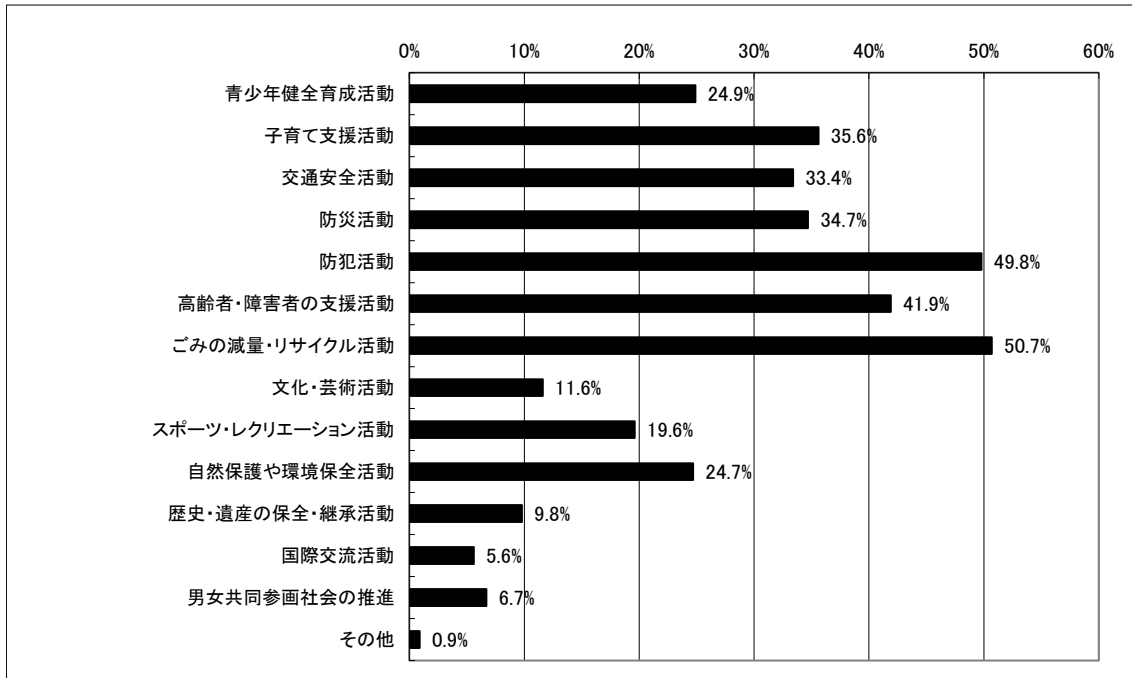
●性別



●年齢別

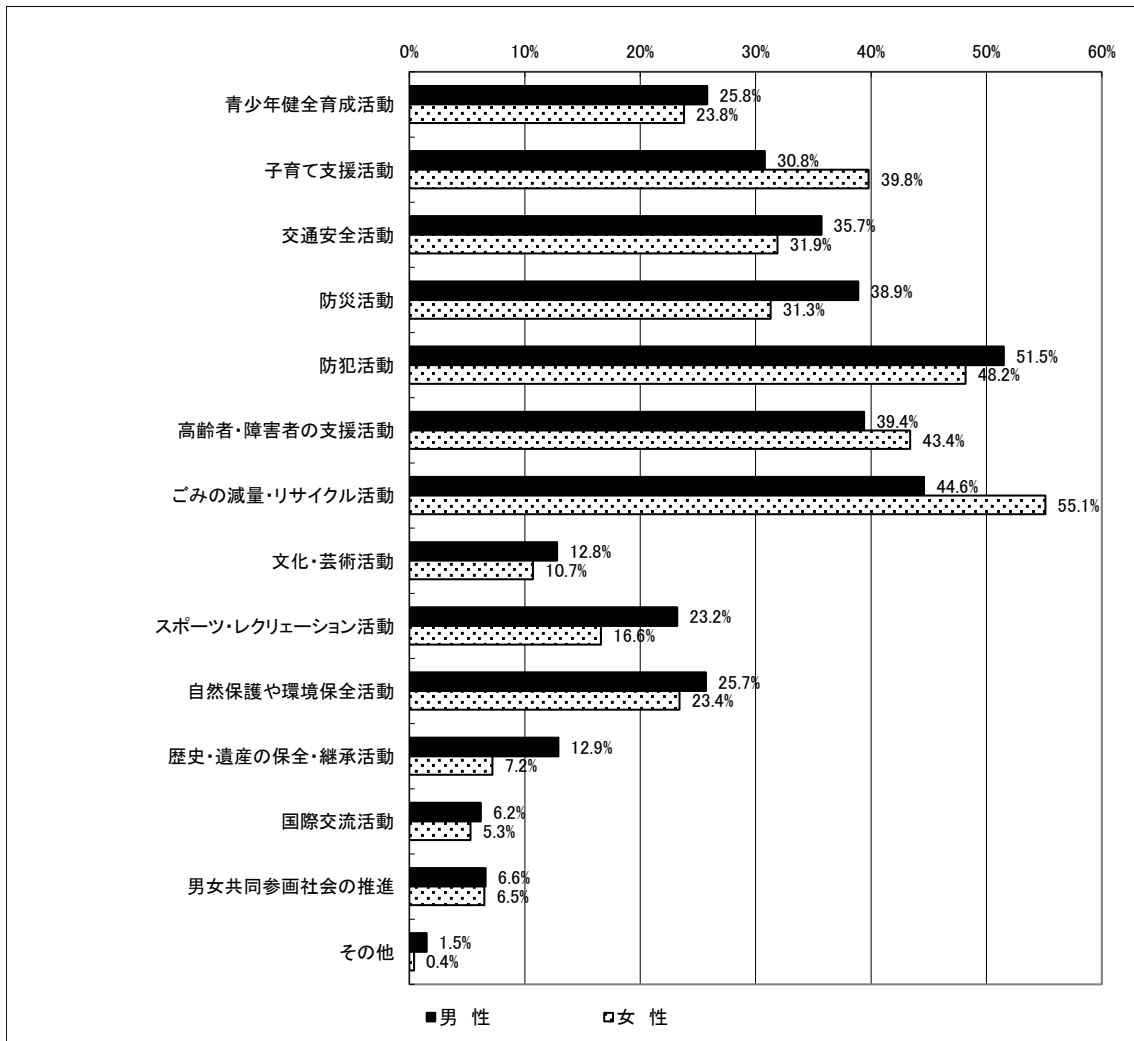


問8 これからの地域づくりにおいて、地域の市民が主体となって活動できるのはどのような分野だと思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。(MA:ALL)

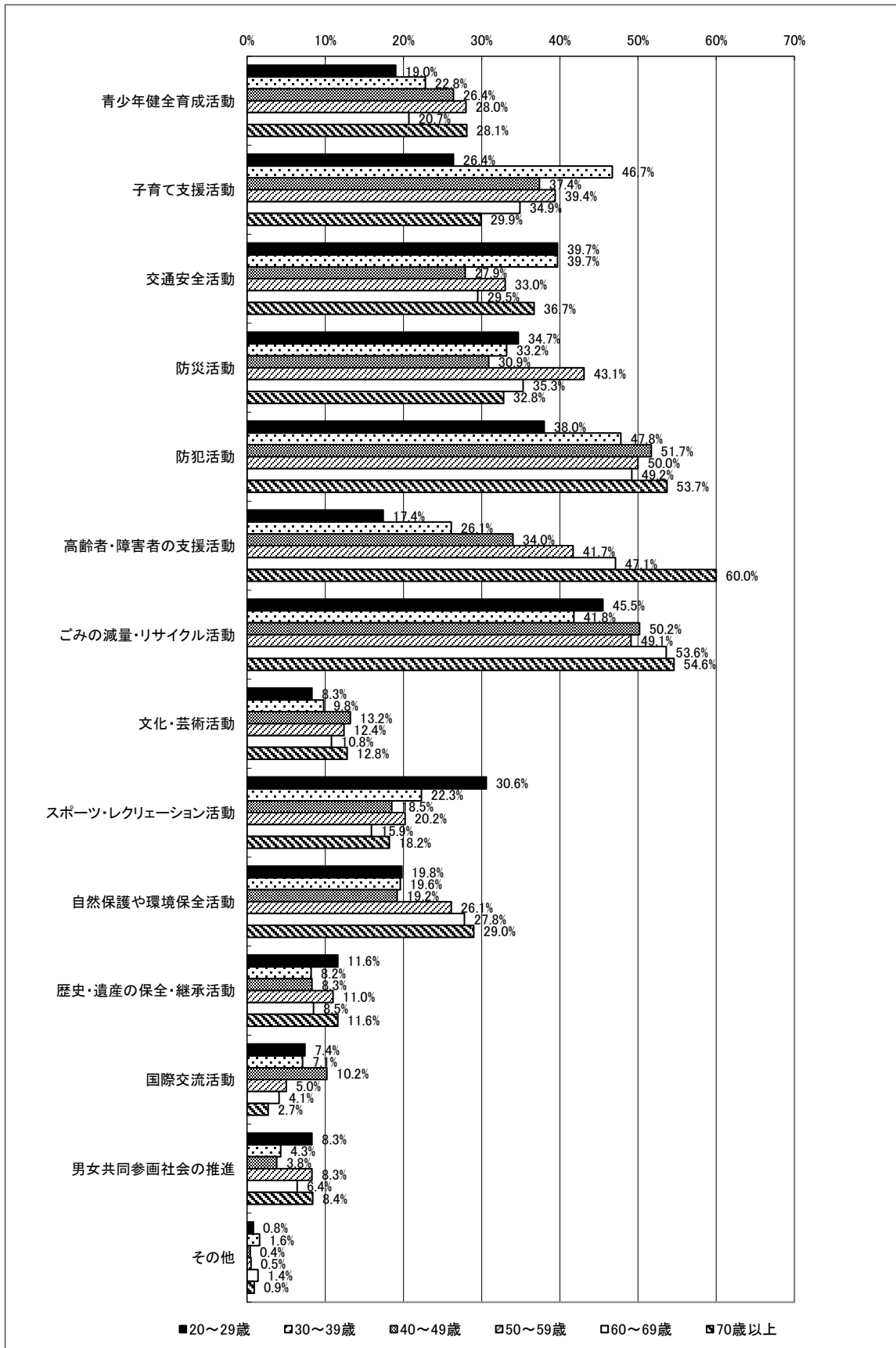


- ・「ごみの減量・リサイクル活動」が50.7%で最も高い。「防犯活動」が49.8%、「高齢者・障害者の支援活動」が41.9%、「子育て支援活動」が35.6%、「防災活動」が34.7%で続いている。
- ・性別では、「防災活動」と「スポーツ・レクリエーション活動」は男性の割合が高く、「子育て支援活動」と「ごみの減量・リサイクル活動」は女性の割合が高い。
- ・年齢別では、年齢層が高くなるほど「高齢者・障害者の支援活動」割合が高くなっている。「スポーツ・レクリエーション活動」は20～29歳、「子育て支援活動」は30～39歳、「防災活動」は40～49歳、「自然保護や環境保全活動」は70歳以上でそれぞれ割合が最も高い。

●性別

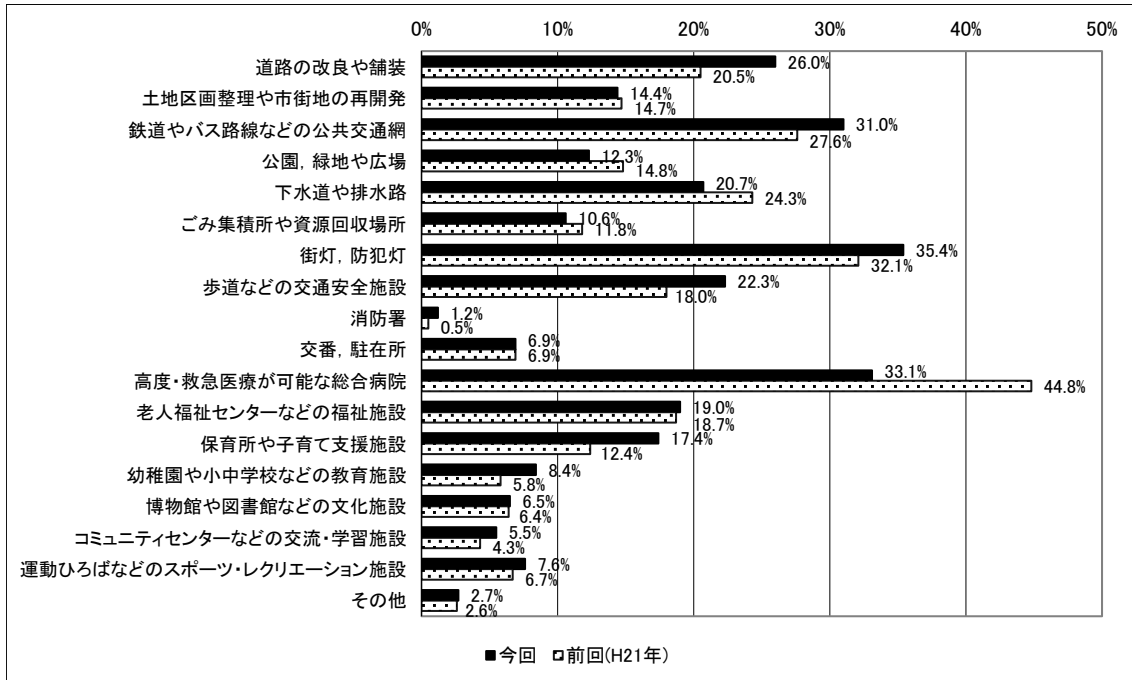


●年齢別



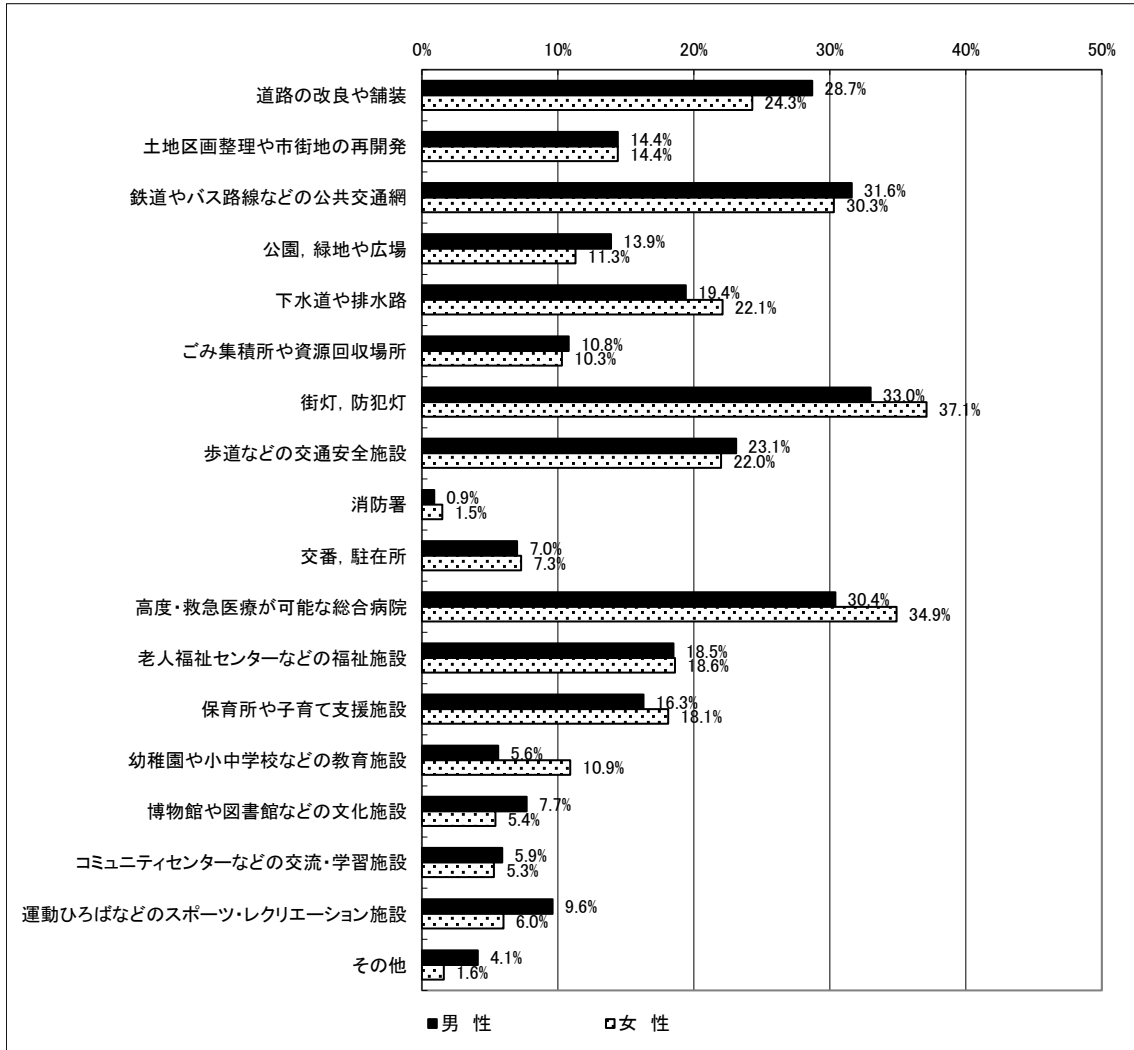
5. 望まれる整備・施策

問9 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから整備が必要だと思われる社会インフラは何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

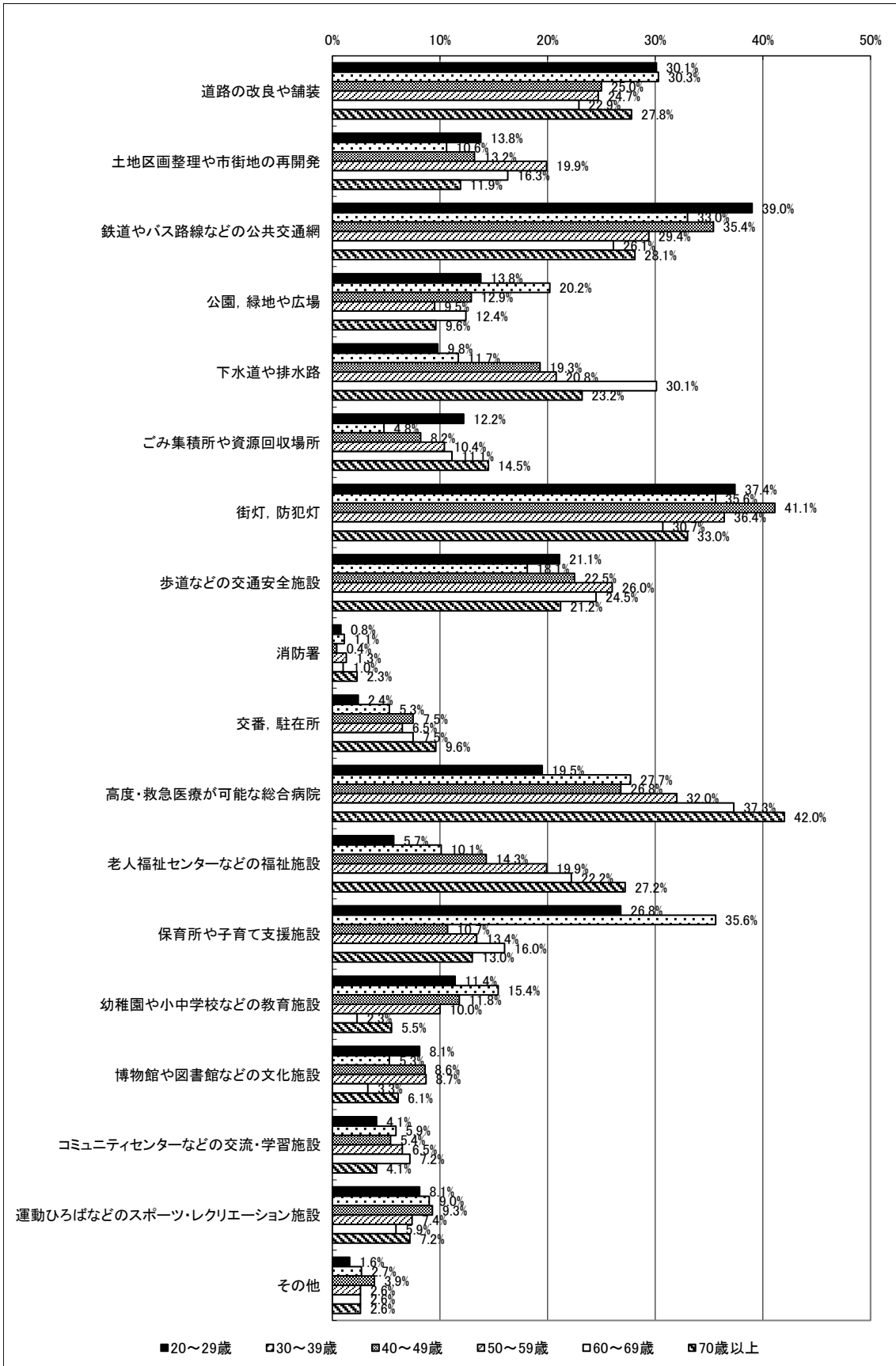


- ・「街灯、防犯灯」が35.4%で最も高い。次いで「高度・救急医療が可能な総合病院」が33.1%、「鉄道やバス路線などの公共交通網」が31.0%となっている。一方、「消防署」は1.2%、「コミュニティセンターなどの交流・学習施設」は5.5%で低くなっている。
- ・前回（平成21年）と比較すると、「高度・救急医療が可能な総合病院」が大幅に低下し、「道路の改良や舗装」、「保育所や子育て支援施設」の回答割合が高くなっている。
- ・性別では、「街灯、防犯灯」や「高度・救急医療が可能な総合病院」、「幼稚園や小中学校などの教育施設」は女性の割合が高く、「道路の改良や舗装」は男性の割合が高い。
- ・年齢別では、「高度・救急医療が可能な総合病院」は70歳以上で最も高く、「街灯、防犯灯」は40～49歳、「鉄道やバス路線などの公共交通網」は20～29歳、「保育所や子育て支援施設」は30～39歳、「下水道や排水路」は60～69歳でそれぞれ割合が高くなっている。
- ・居住地区別では、「高度・救急医療が可能な総合病院」は勝田三・那珂湊・阿字ヶ浦中学区の割合が高い。また「街灯、防犯灯」は勝田一・田彦中学区、「鉄道やバス路線などの公共交通網」は勝田二・那珂湊中学区、「下水道や排水路」は平磯中学区、「老人福祉センターなどの福祉施設」は阿字ヶ浦中学区でそれぞれ割合が高い。

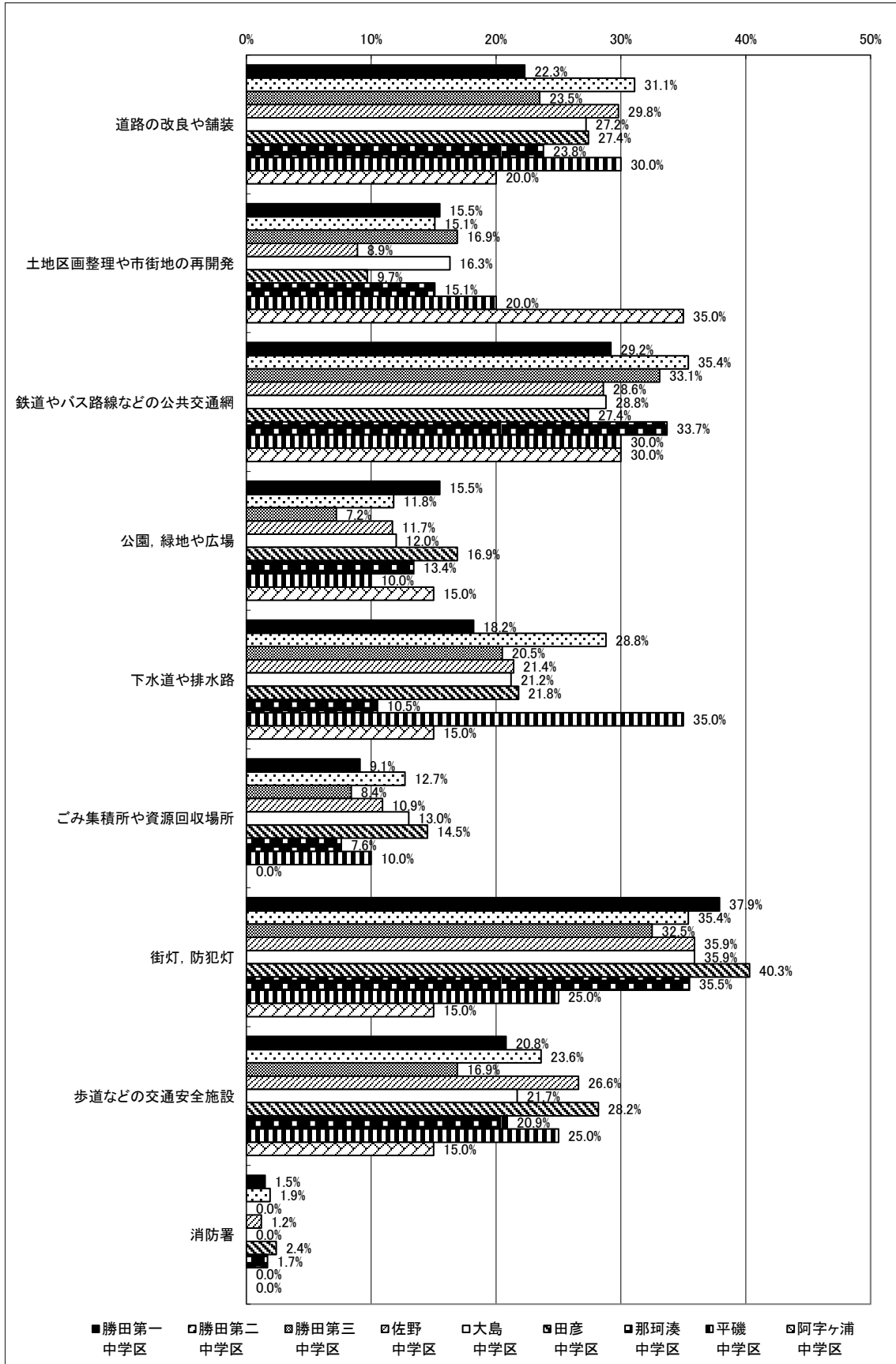
●性別



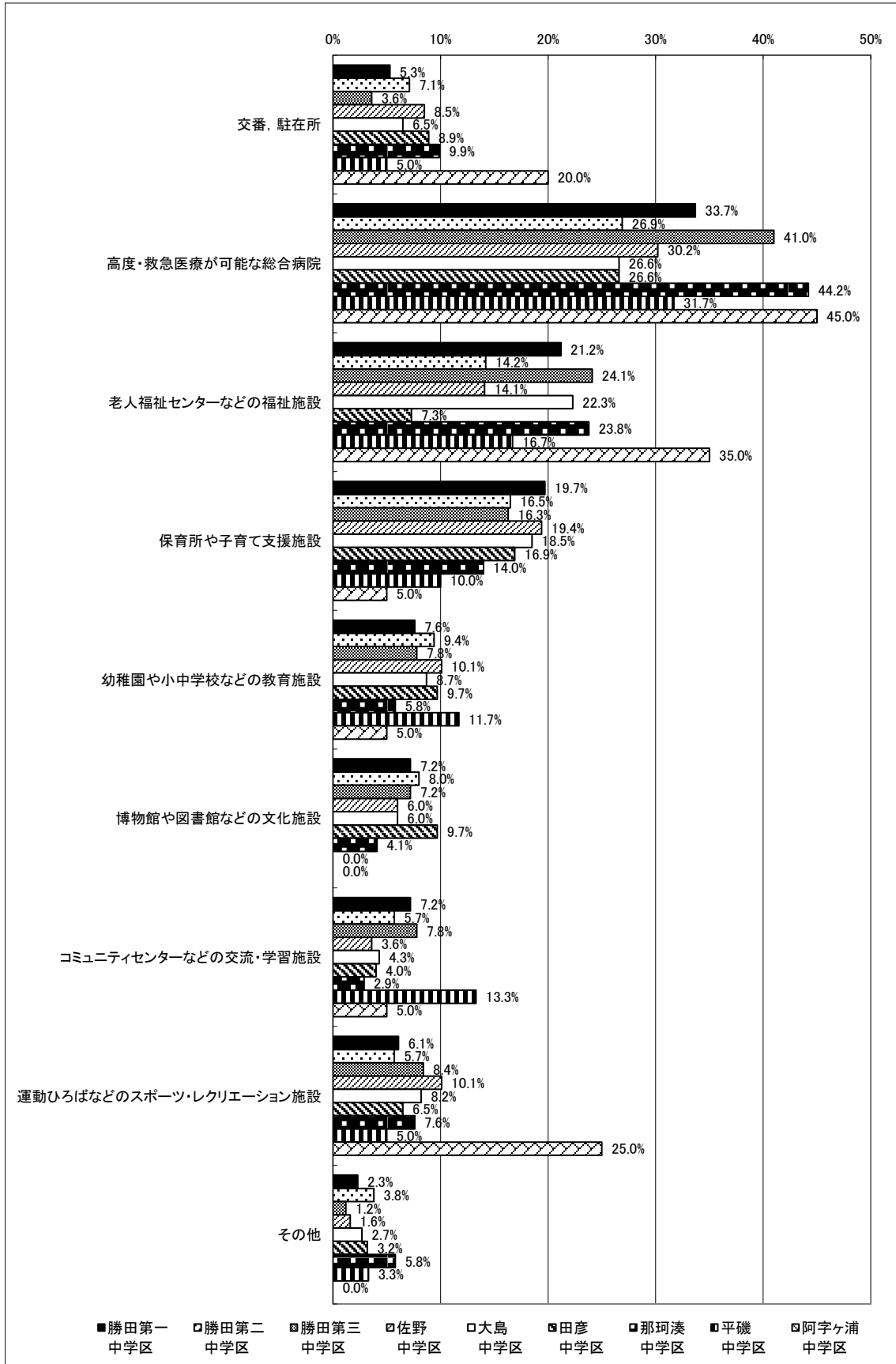
●年齢別



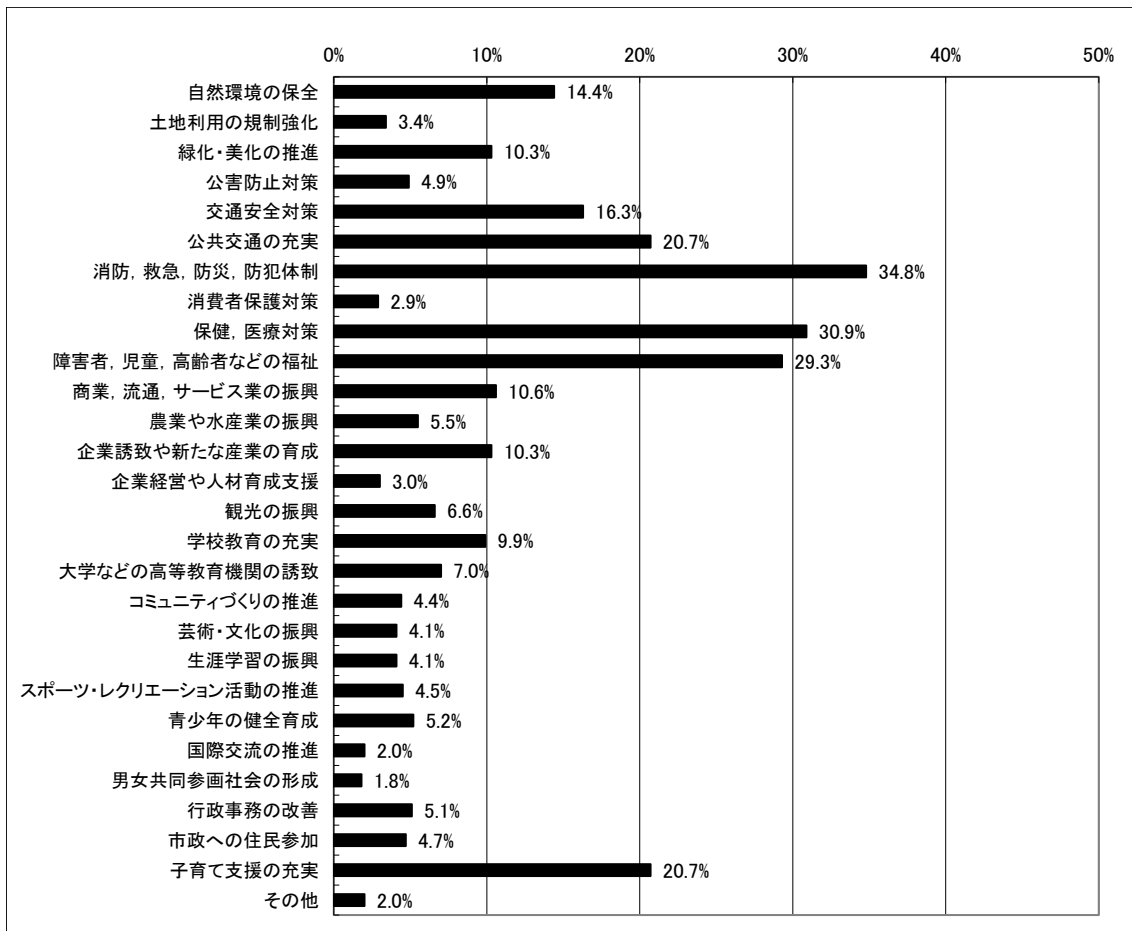
●居住地区別①



●居住地区別②

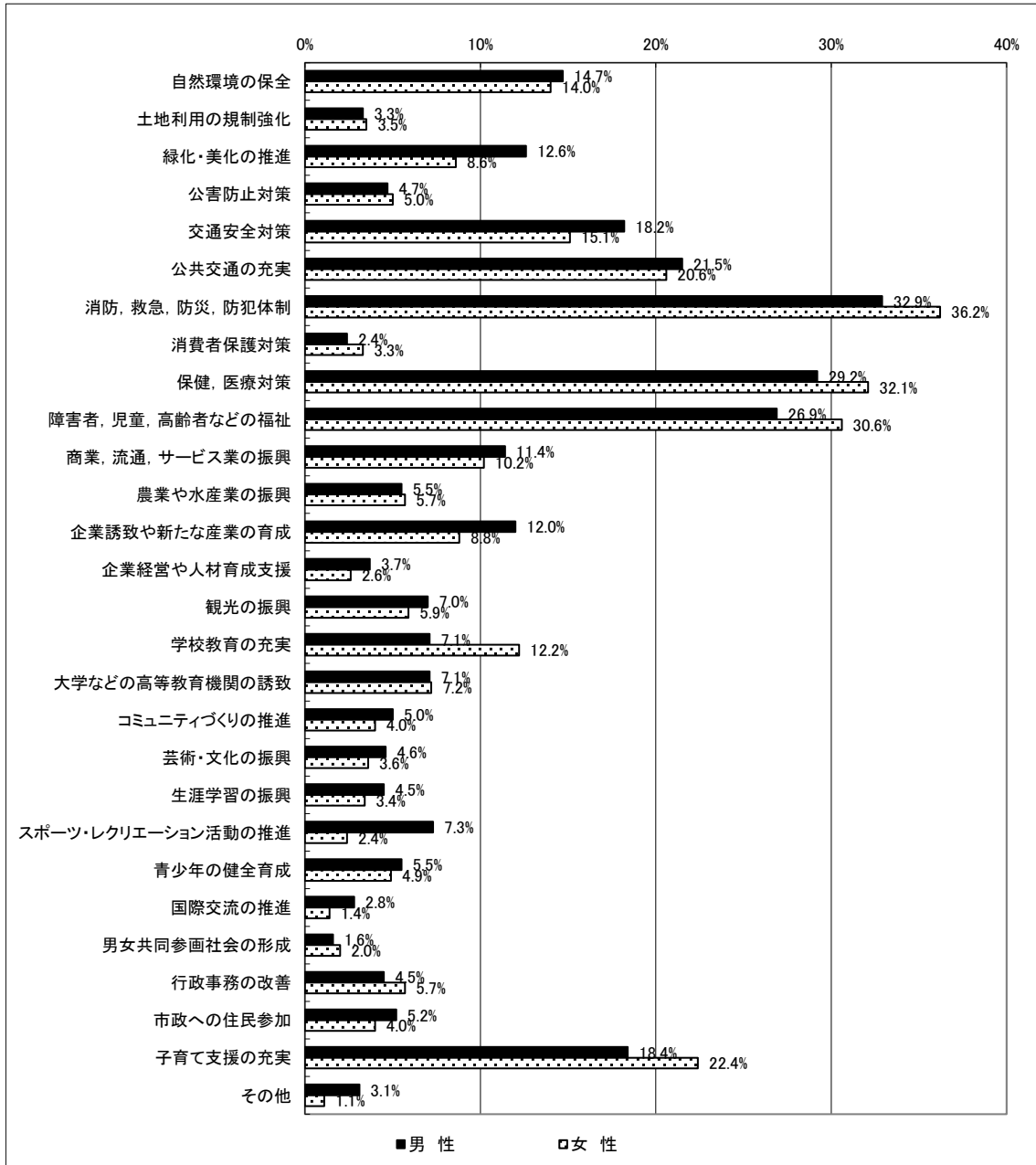


問10 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから力を入れてほしいと考える施策は何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

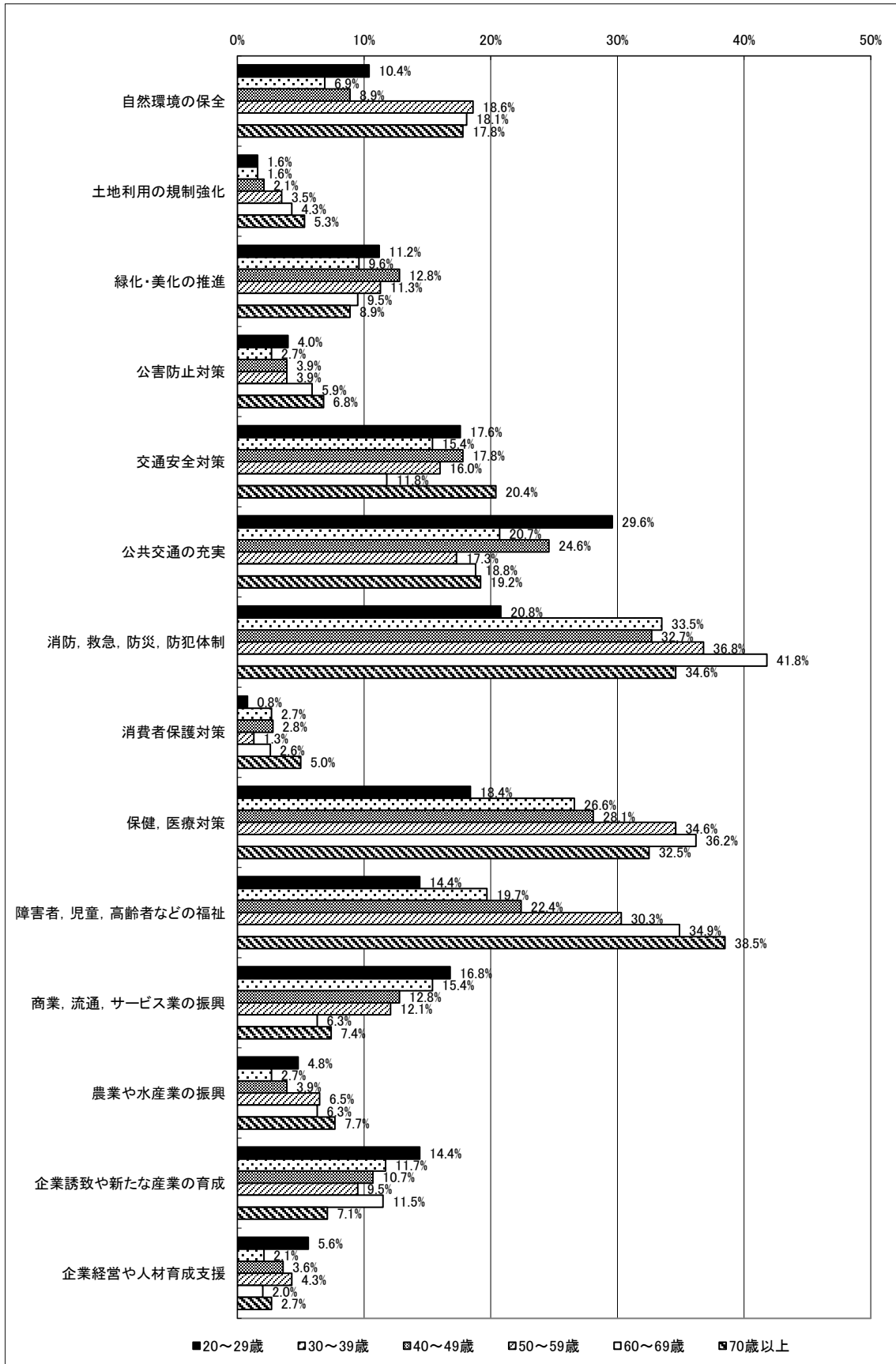


- ・「消防, 救急, 防災, 防犯体制」が 34.8%で最も高い。次いで「保健, 医療対策」が 30.9%, 「障害者, 児童, 高齢者などの福祉」が 29.3%, 「公共交通の充実」と「子育て支援の充実」が 20.7%となっている。一方, 「男女共同参画社会の形成」は 1.8%, 「国際交流の推進」は 2.0%, 「消費者保護対策」は 2.9%で低くなっている。
- ・性別では, 「消防, 救急, 防災, 防犯体制」や「保健, 医療対策」, 「障害者, 児童, 高齢者などの福祉」, 「学校教育の充実」は女性の割合が高く, 「緑化・美化の推進」, 「スポーツ・レクリエーション活動の推進」は男性の割合が高い。
- ・年齢別では, 「消防, 救急, 防災, 防犯体制」は 20~29 歳を除く全ての層で 30%を超えている。「子育て支援の充実」は 30~39 歳, 「障害者, 児童, 高齢者などの福祉」は 70 歳以上, 「保健, 医療対策」は 60~69 歳, 「公共交通の充実」は 20~29 歳でそれぞれ割合が高い。
- ・居住地区別では, 「消防, 救急, 防災, 防犯体制」は那珂湊・阿字ヶ浦中学区で割合が高い。また, 「保健, 医療対策」は勝田三・那珂湊中学区, 「障害者, 児童, 高齢者などの福祉」は大島・阿字ヶ浦中学区でそれぞれ割合が高い。

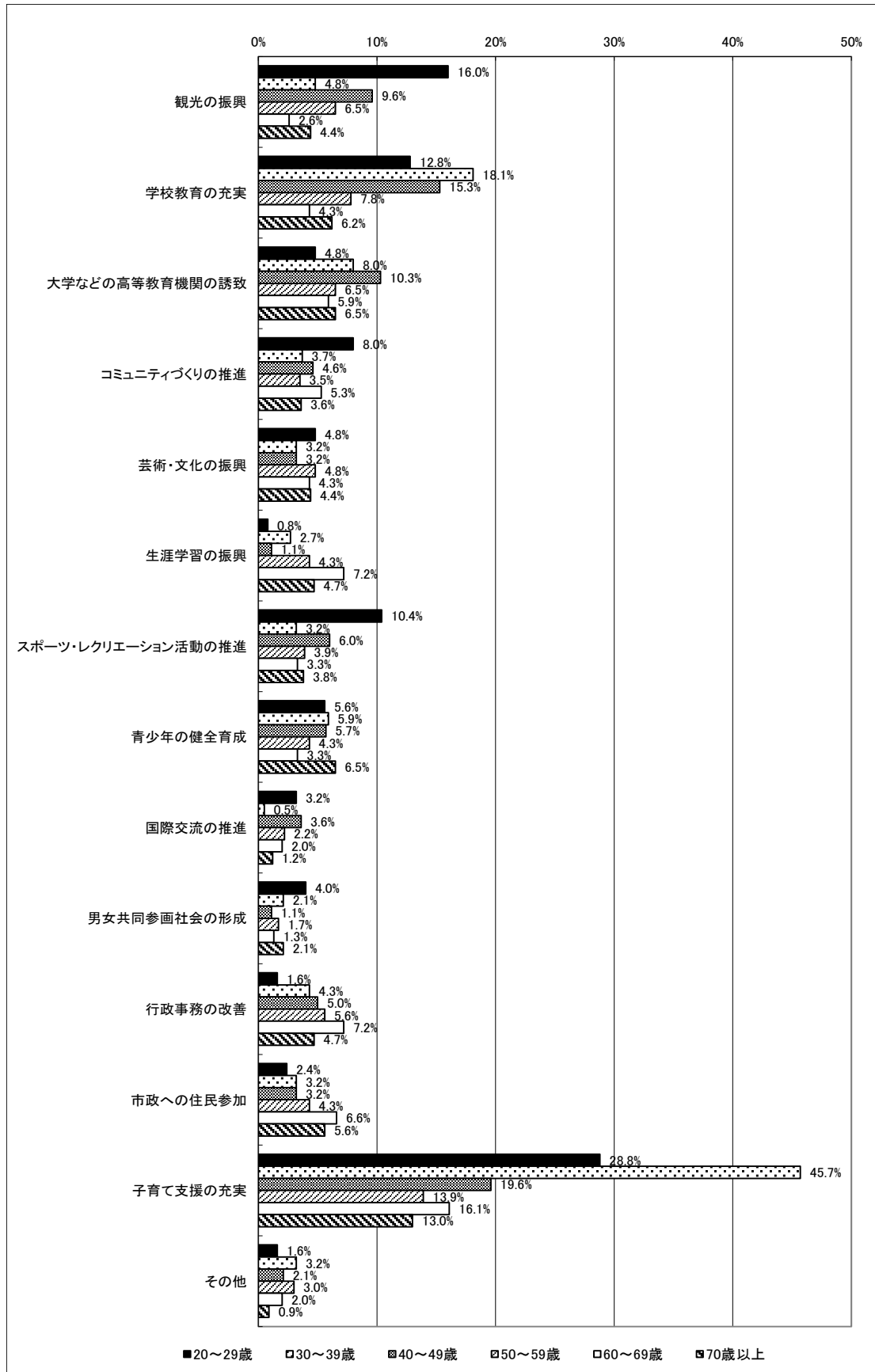
●性別



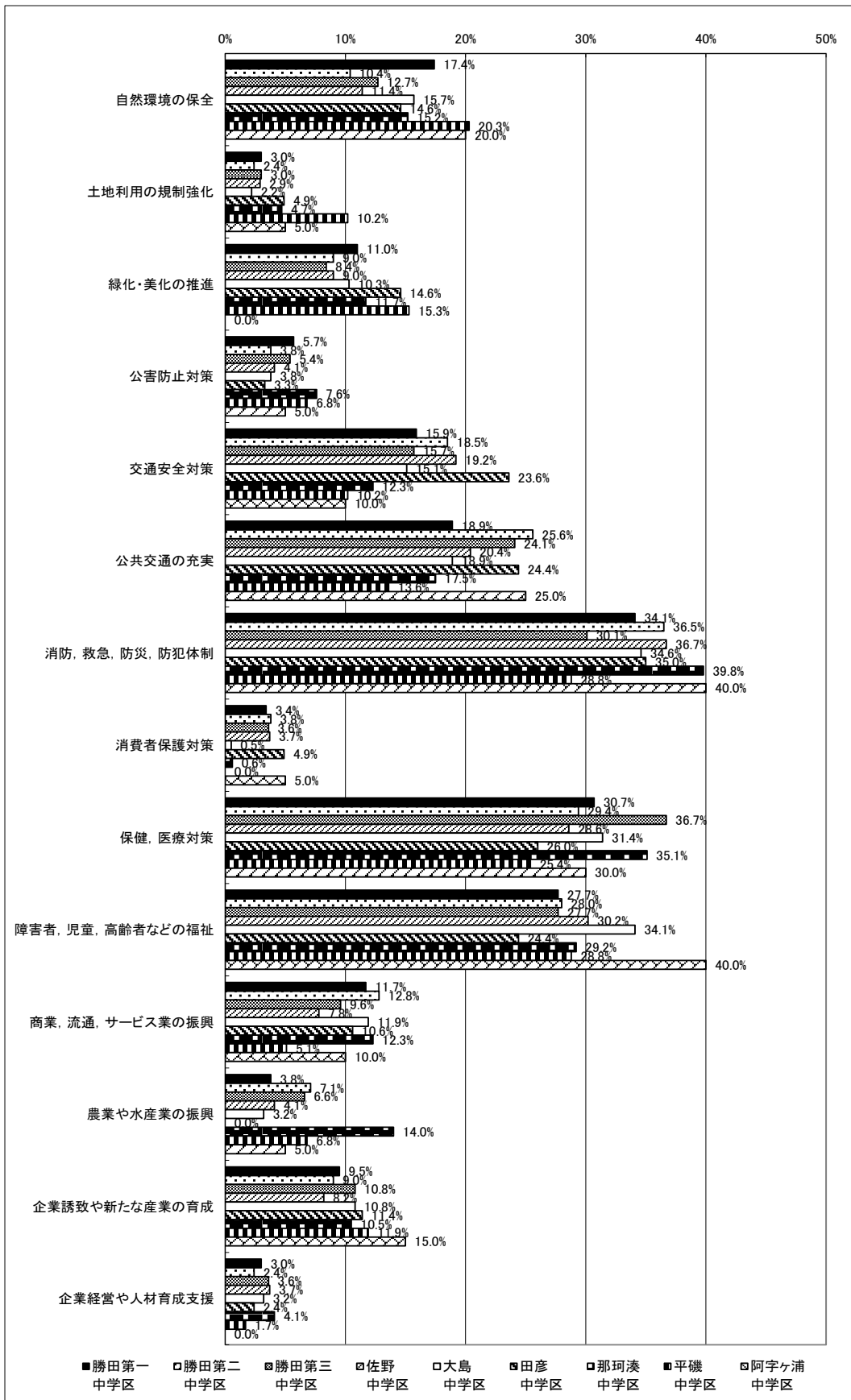
●年齢別①



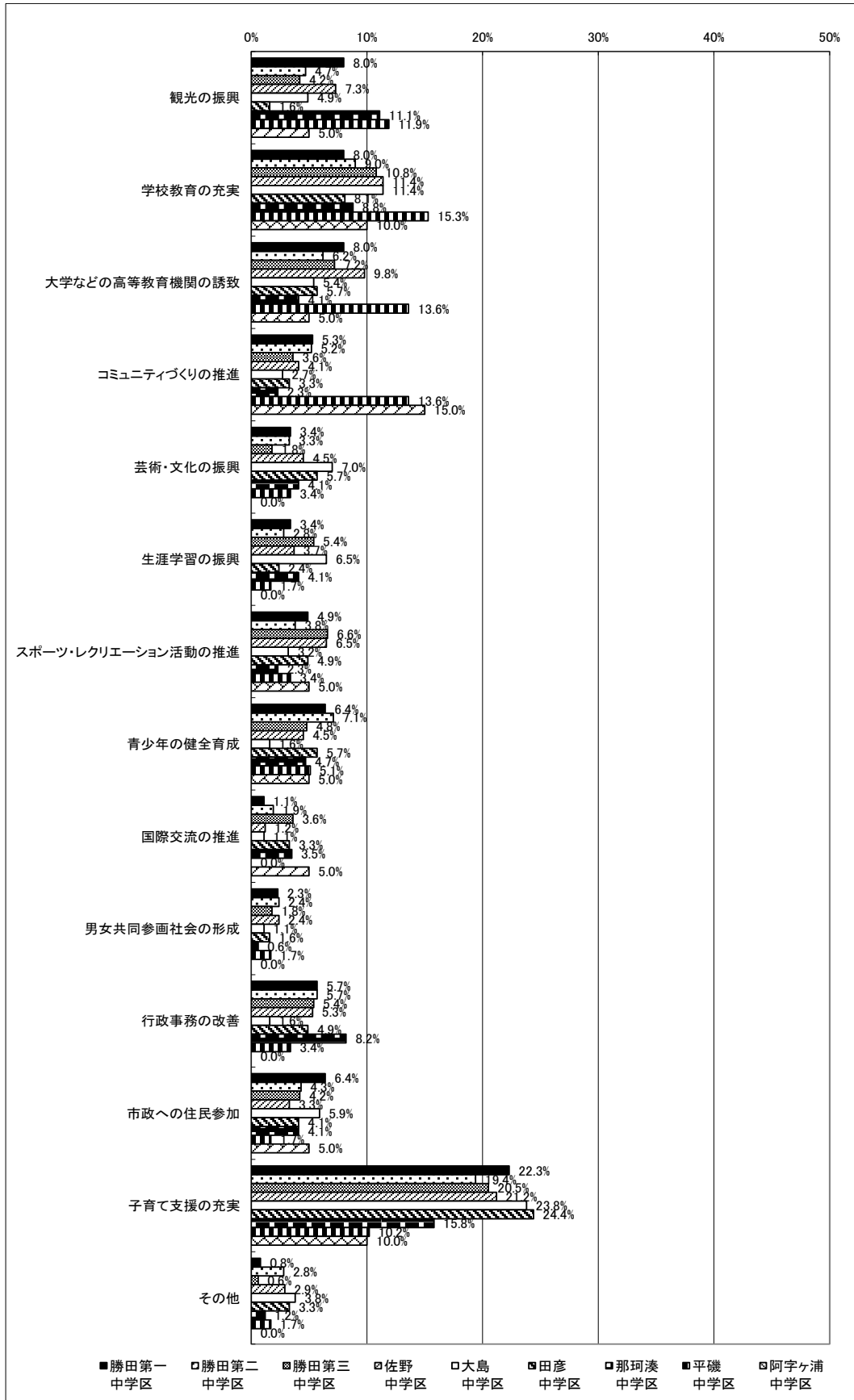
●年齢別②



●居住地区別①

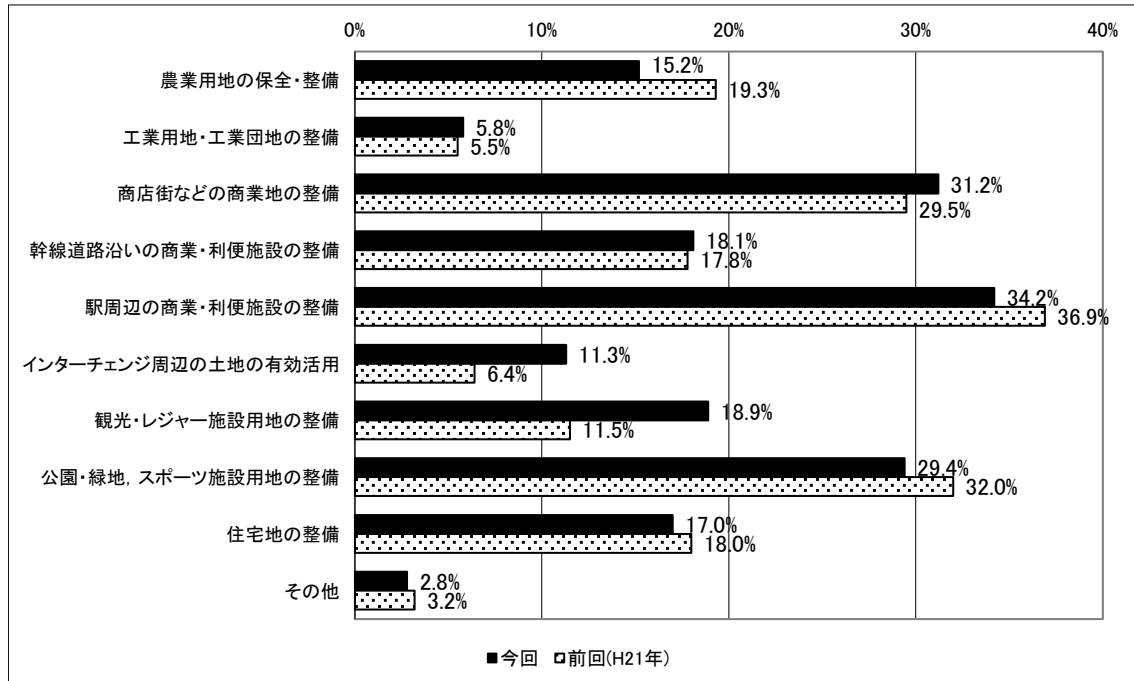


●居住地区別②



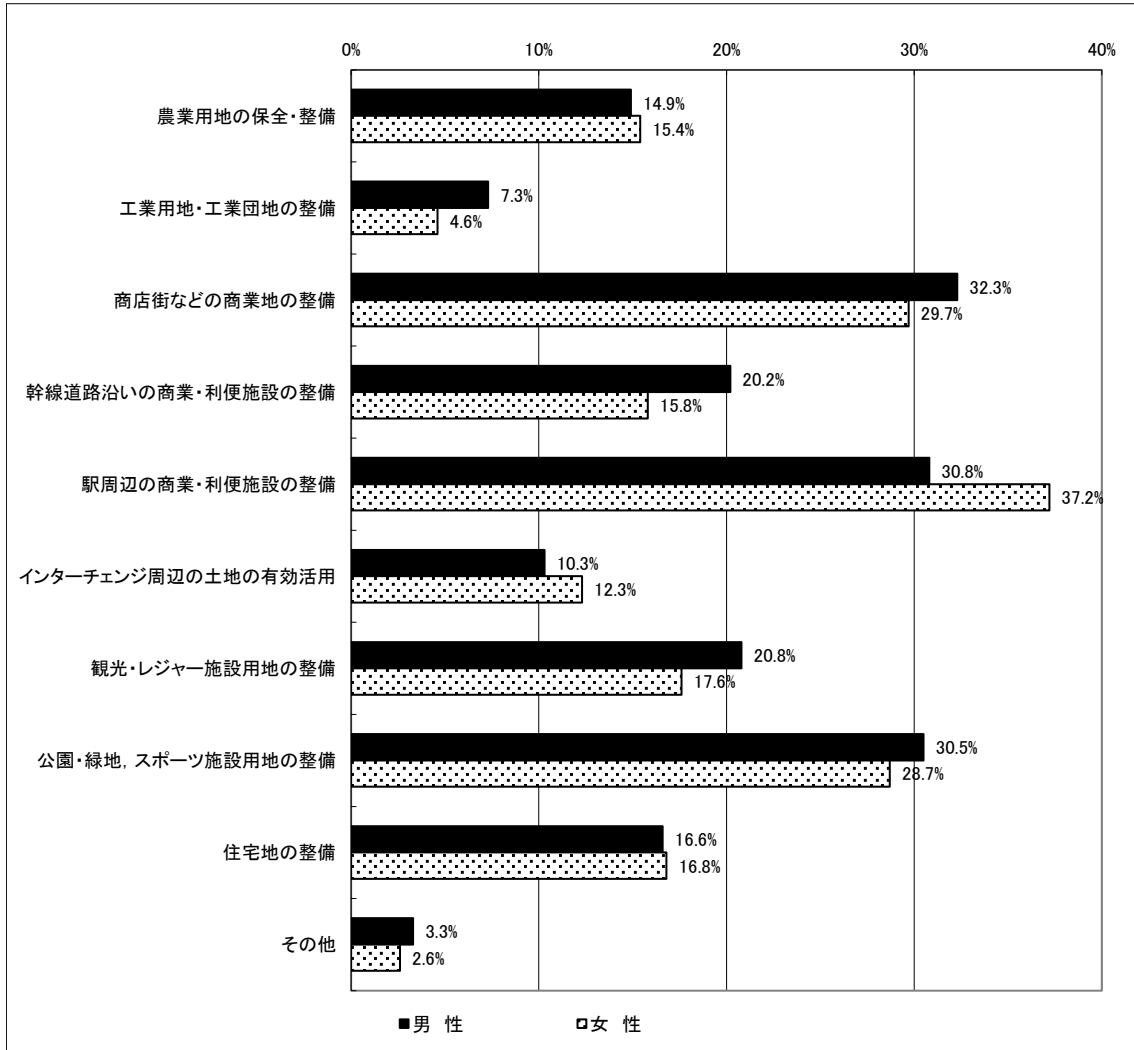
6. 土地利用

問 11 今後、優先的に進めていくべき土地利用は何だと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:2)

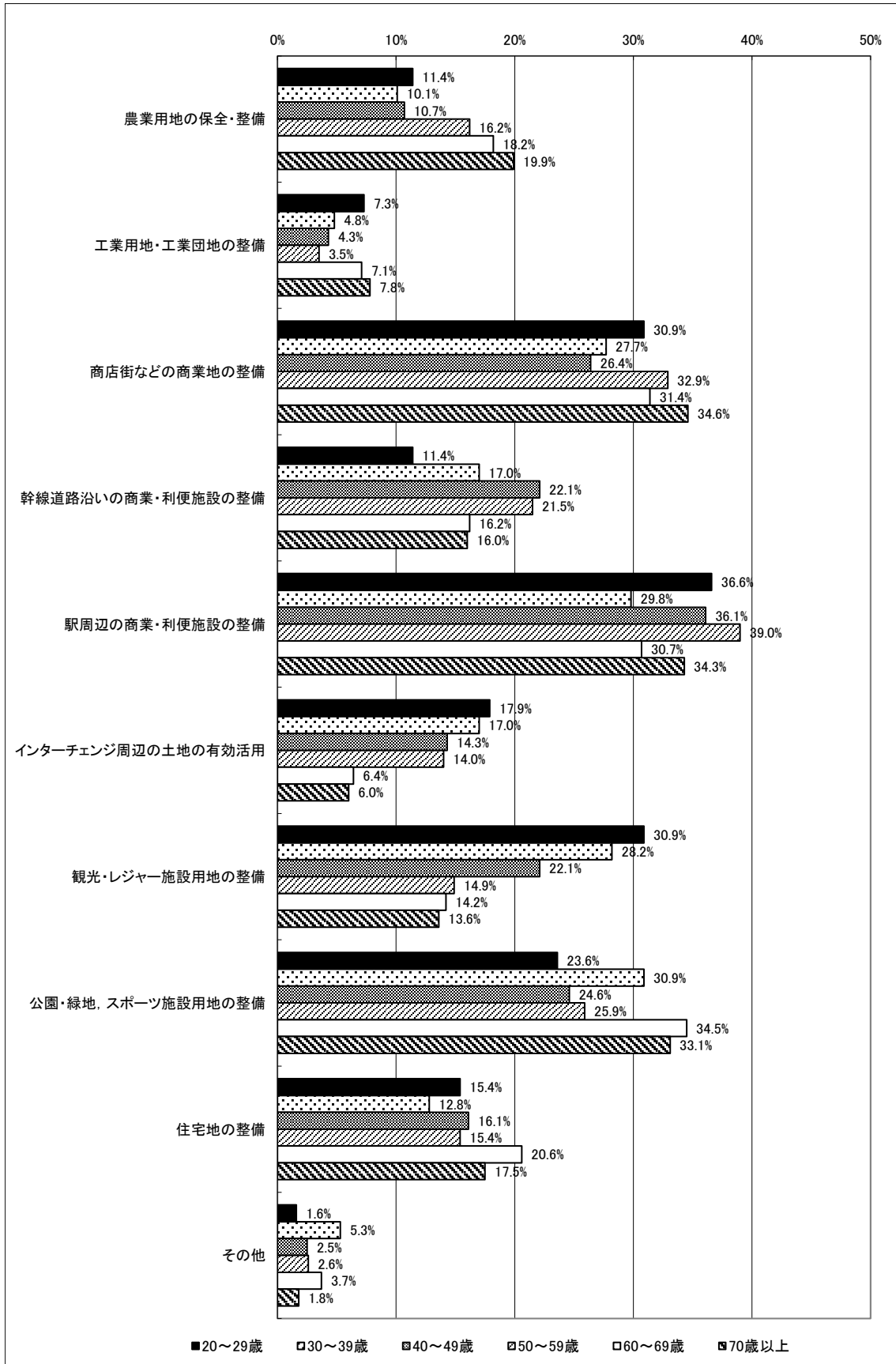


- ・「駅周辺の商業・利便施設の整備」が 34.2%で最も高い。次いで「商店街などの商業地の整備」が 31.2%、「公園・緑地、スポーツ施設用地の整備」が 29.4%となっている。一方、「工業用地・工業団地の整備」は 5.8%と低くなっている。
- ・前回（平成 21 年）と比較すると、「観光・レジャー施設用地の整備」、「インターチェンジ周辺の土地の有効活用」の回答割合が高くなっている。
- ・性別では、「駅周辺の商業・利便施設の整備」は女性の割合が高く、「観光・レジャー施設用地の整備」や「幹線道路沿いの商業・利便施設の整備」は男性の割合が高い。
- ・年齢別では、「駅周辺の商業・利便施設の整備」は 50～59 歳の割合が高い。また、「商店街などの商業地の整備」は 70 歳以上、「公園・緑地、スポーツ施設用地の整備」は 60～69 歳でそれぞれ割合が高い。
- ・居住地区別では、「公園・緑地、スポーツ施設用地の整備」は田彦・阿字ヶ浦中学区で割合が高い。また、「駅周辺の商業・利便施設の整備」は勝田第一・勝田第二・佐野中学区、「商店街などの商業地の整備」は勝田第一・大島・那珂湊中学区でそれぞれ割合が高い。

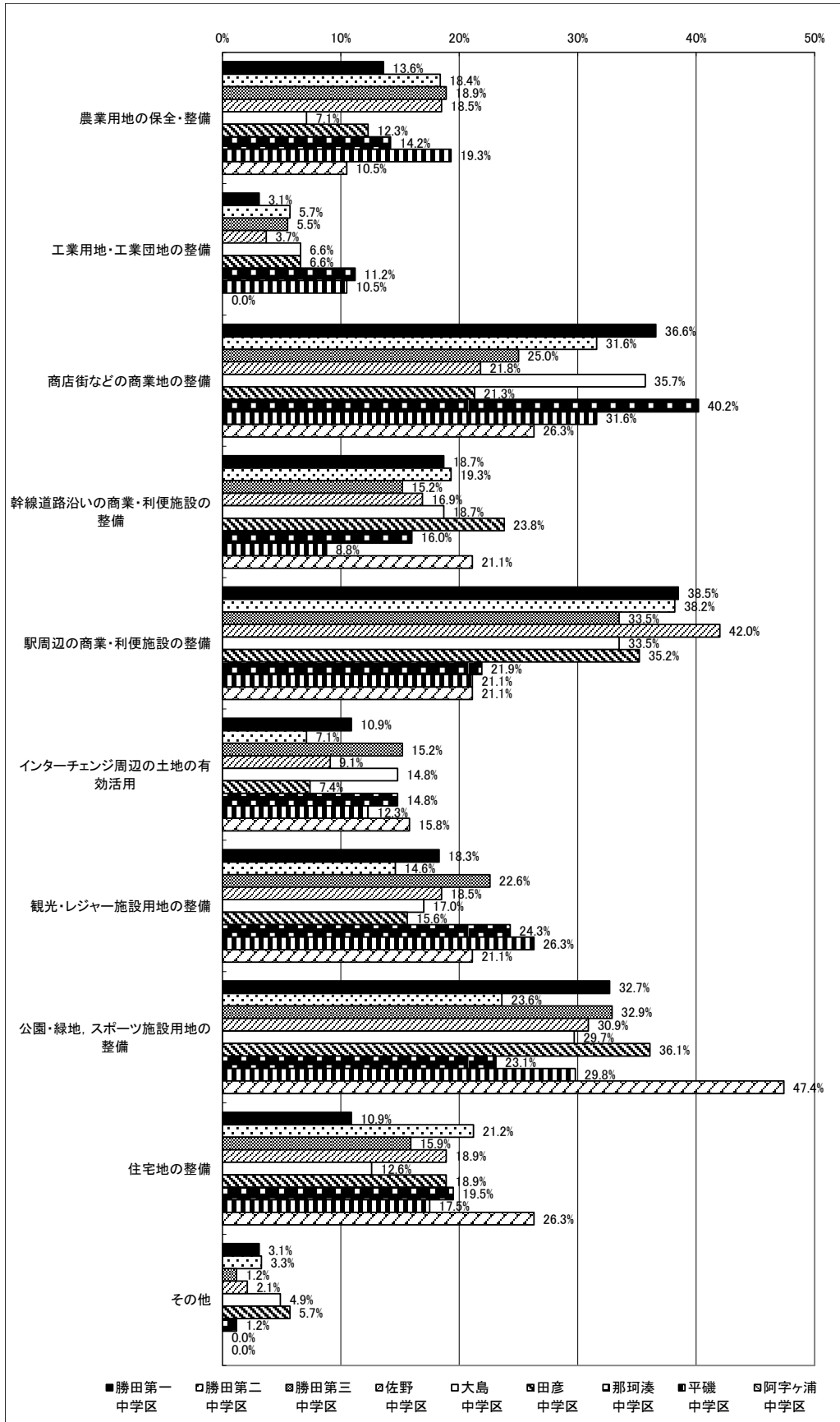
●性別



●年齢別

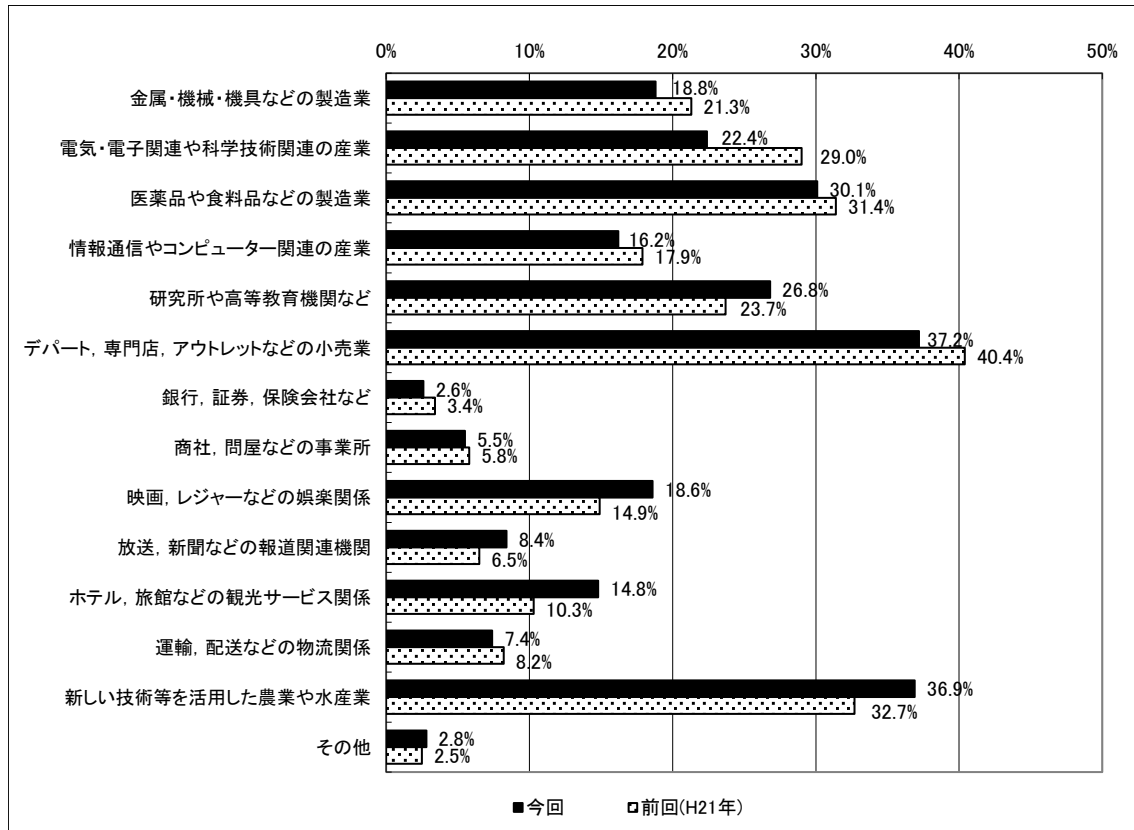


●居住地区別



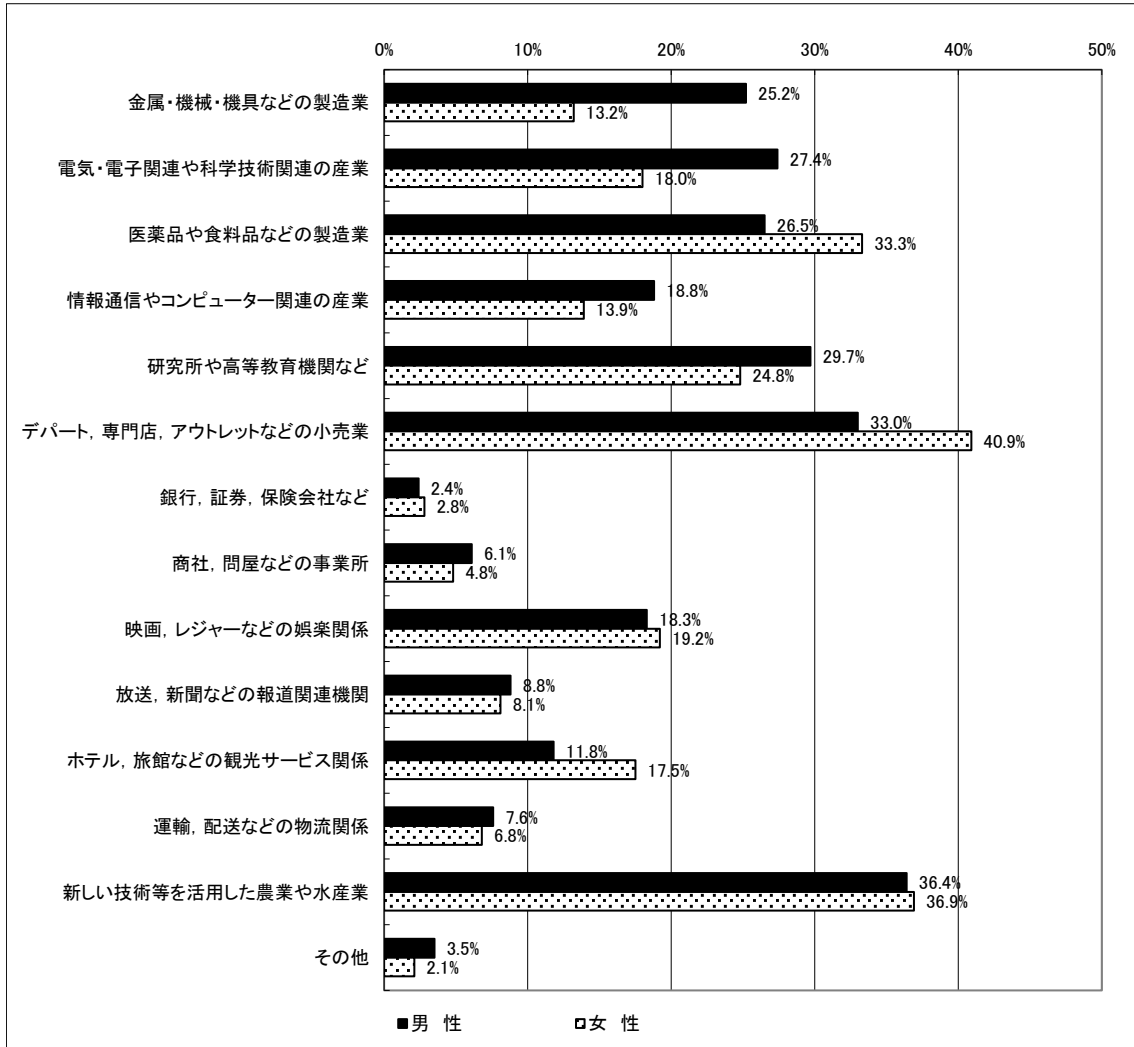
7. 産業・就労

問 12 まちの活性化のためには、就業の場が必要ですが、あなたはどのような産業や業種があればよいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

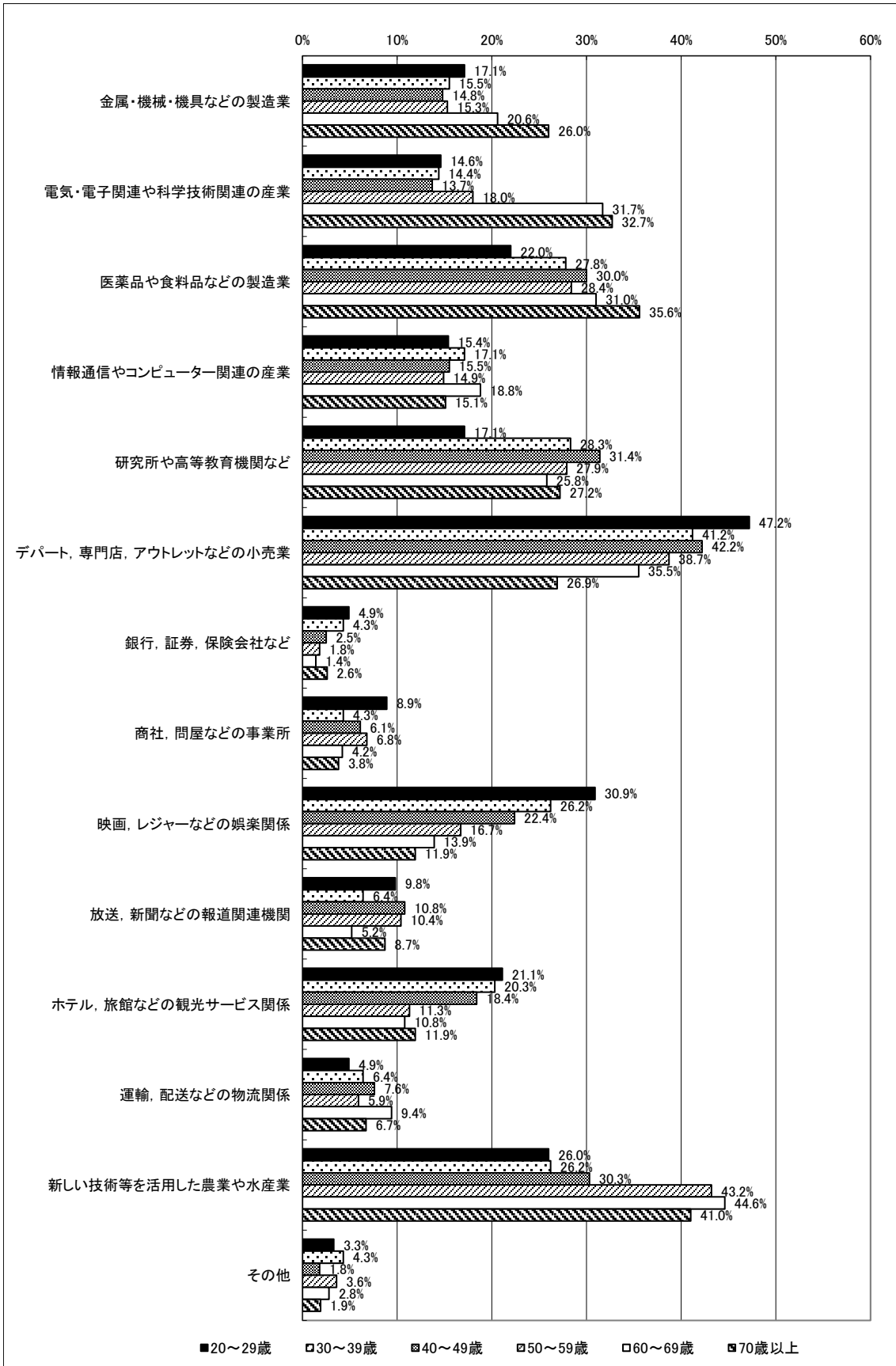


- ・「デパート、専門店、アウトレットなどの小売業」が37.2%で最も高い。次いで「新しい技術等を活用した農業や水産業」が36.9%、「医薬品や食料品などの製造業」が30.1%となっている。一方、「銀行、証券、保険会社など」は2.6%、「商社、問屋などの事業所」は5.5%で低くなっている。
- ・前回（平成21年）と比較すると、14項目のうち6項目で上昇しており、特に「新しい技術等を活用した農業や水産業」、「ホテル、旅館などの観光サービス関係」は4ポイント上昇している。
- ・性別では、「デパート、専門店、アウトレットなどの小売業」や「医薬品や食料品などの製造業」は女性の割合が高く、「電気・電子関連や科学技術関連の産業」や「金属・機械・機具などの製造業」は男性の割合が高い。
- ・年齢別では、「デパート、専門店、アウトレットなどの小売業」や「映画・レジャーなどの娯楽関係」は20～29歳の割合が高い。また、「新しい技術等を活用した農業や水産業」は50歳以上、「医薬品や食料品などの製造業」は70歳以上、「研究所や高等教育機関など」は40～49歳でそれぞれ割合が高い。

●性別

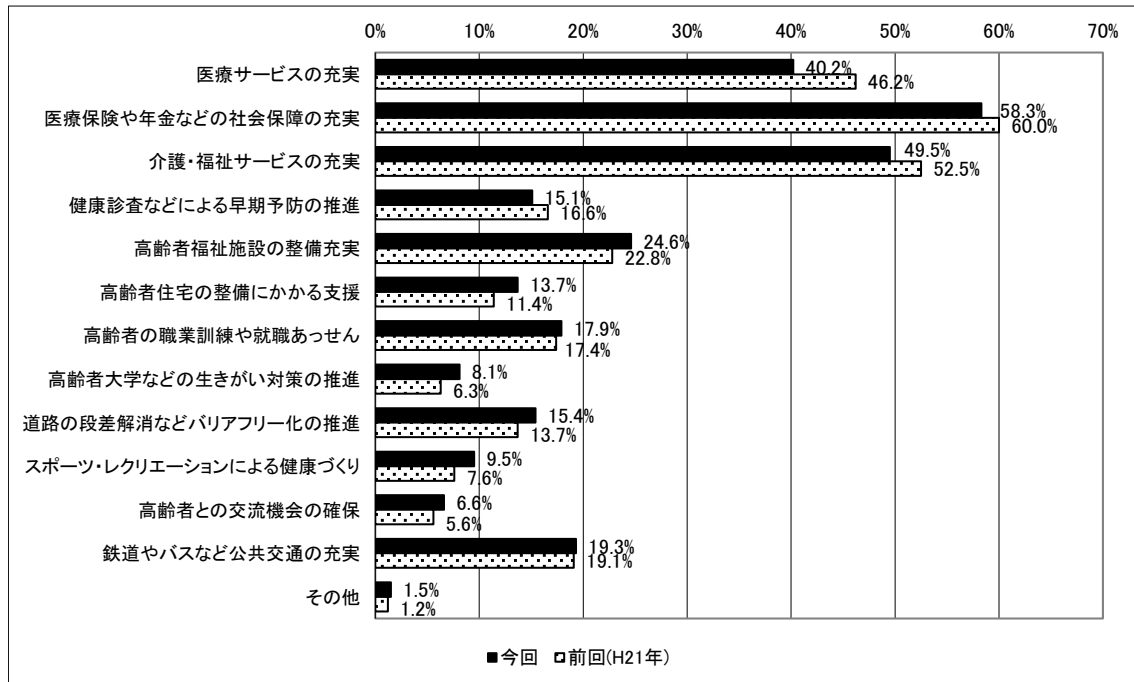


●年齢別



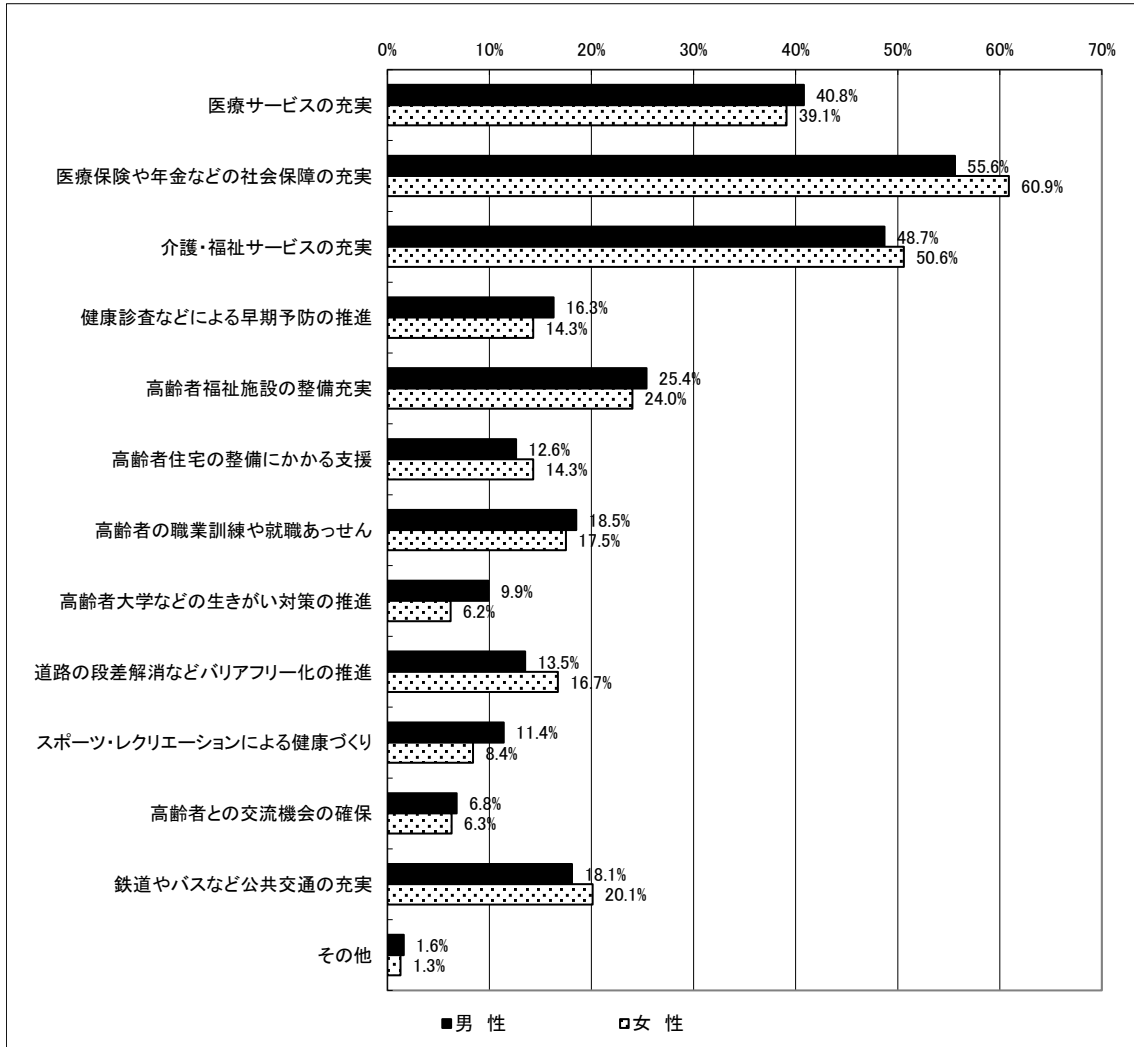
8. 高齢化・少子化への対応

問 13 これからの高齢社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

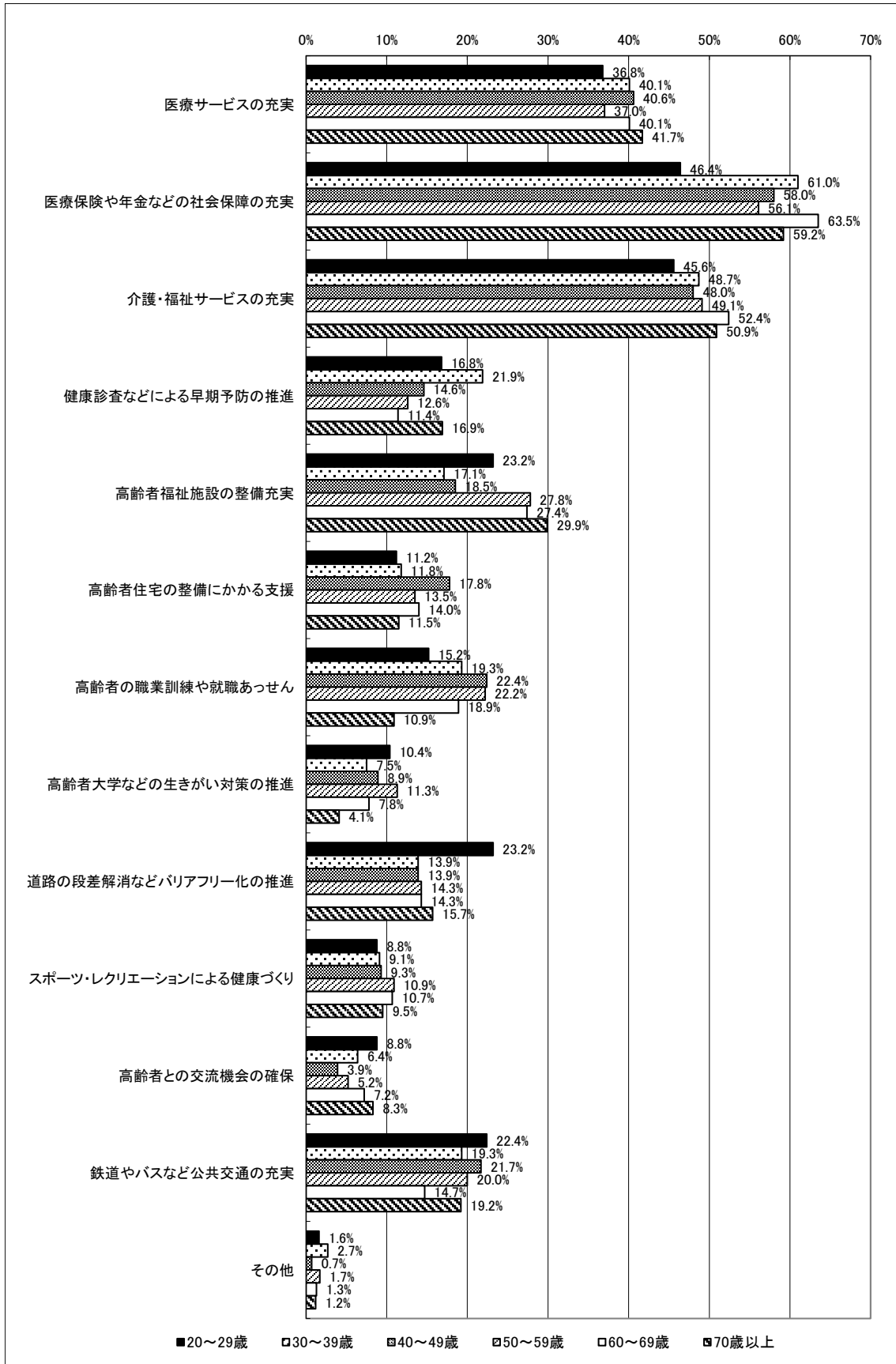


- ・「医療保険や年金などの社会保障の充実」が 58.3%で最も高い。次いで「介護・福祉サービスの充実」が 49.5%、「医療サービスの充実」が 40.2%となっている。一方、「高齢者との交流機会の確保」は 6.6%、「高齢者大学などの生きがい対策の推進」は 8.1%で低くなっている。
- ・前回（平成 21 年）と比較すると、「医療サービスの充実」の回答割合が 6 ポイント低下している。
- ・性別では、「医療保険や年金などの社会保障の充実」は女性の割合が高い。
- ・年齢別では、「医療保険や年金などの社会保障の充実」は 30～69 歳、「介護・福祉サービスの充実」は 60 歳以上でそれぞれ割合が高い。

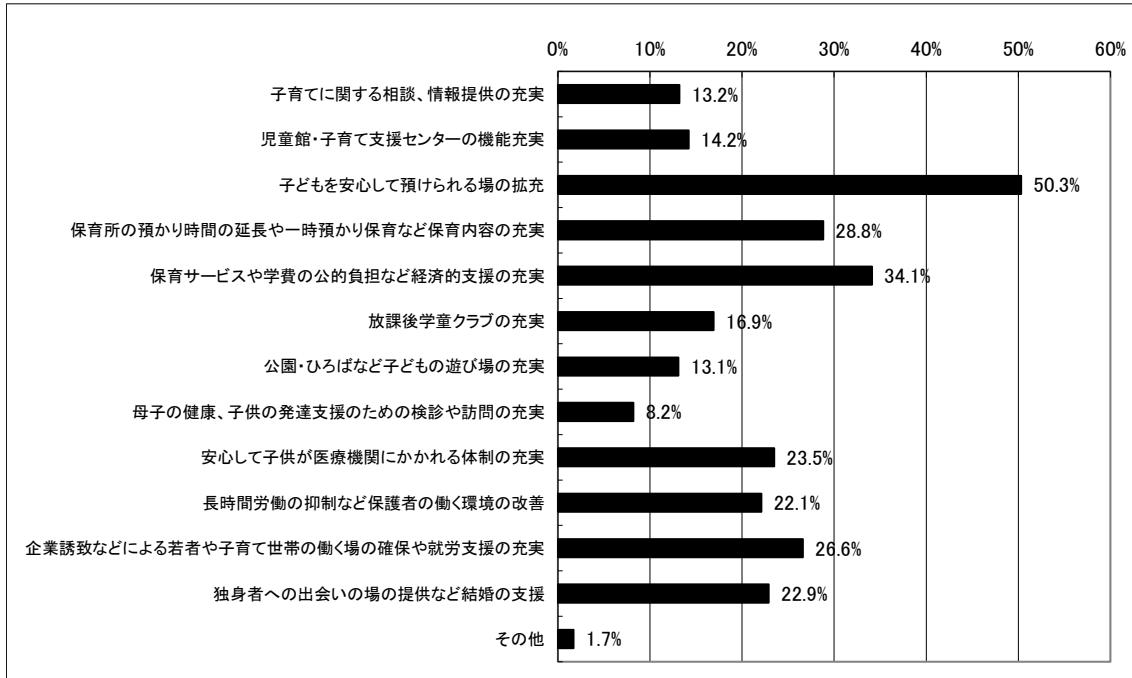
●性別



●年齢別

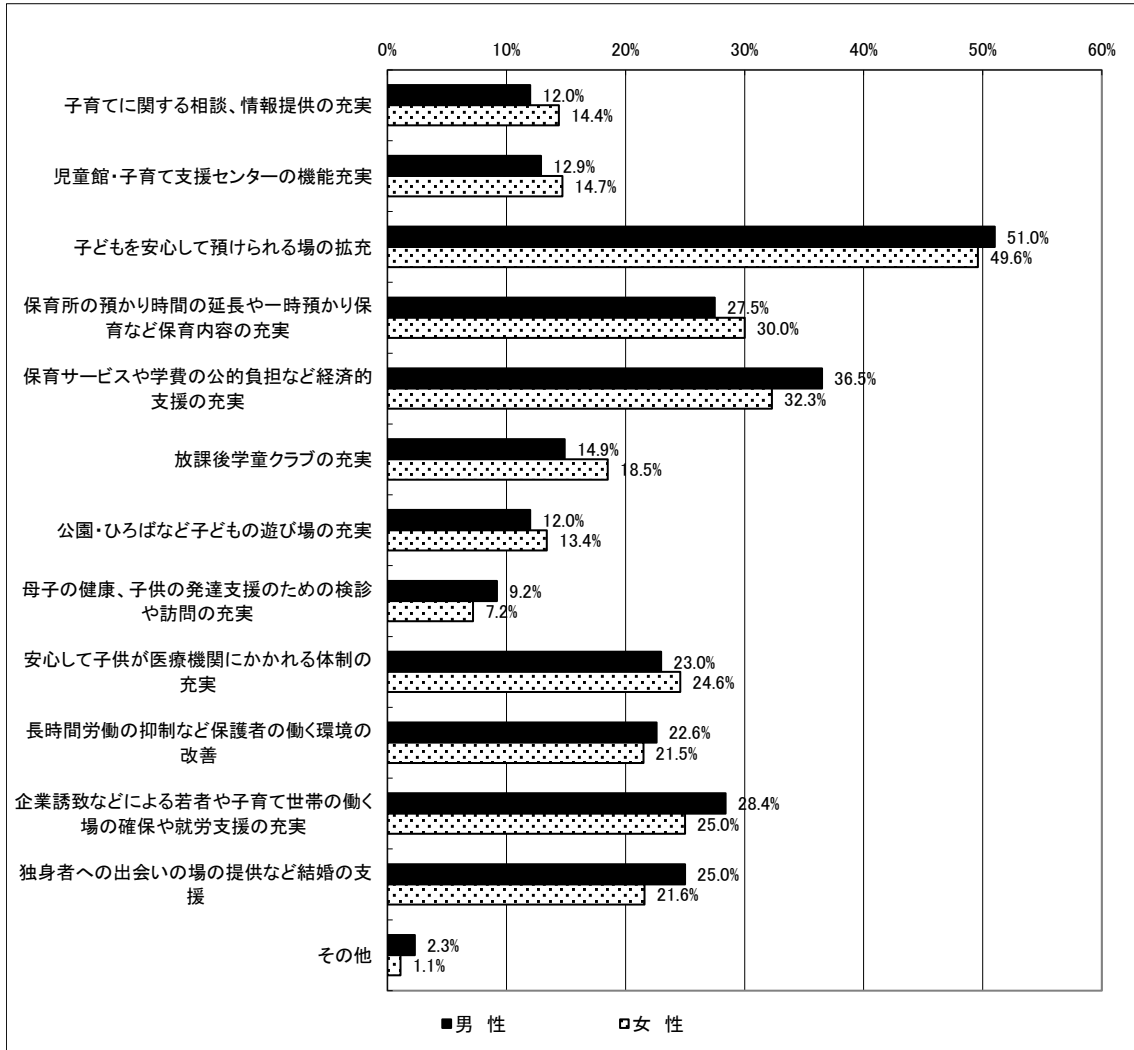


問 14 これからの少子化社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

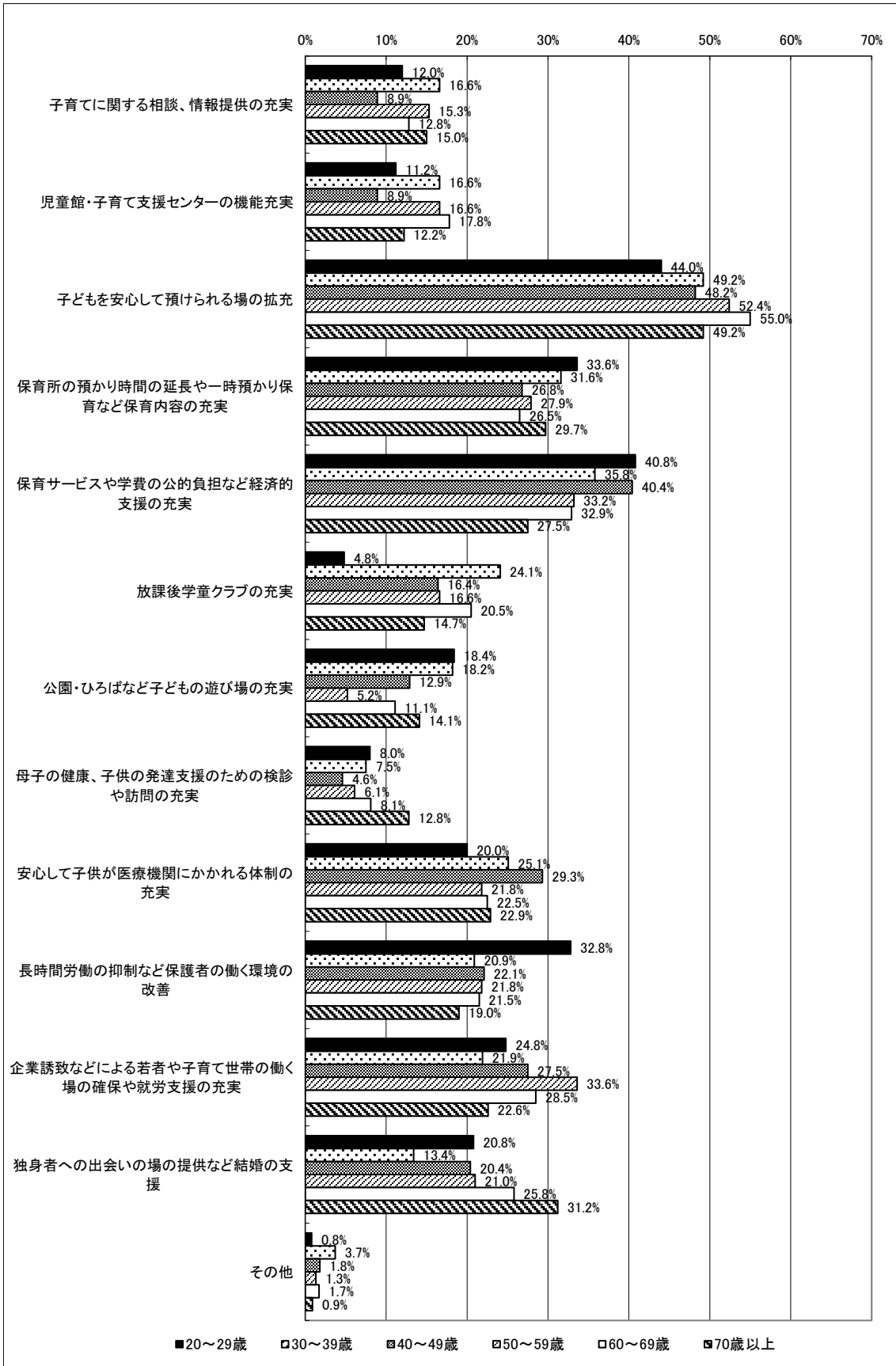


- ・「子どもを安心して預けられる場の拡充」が 50.3%で最も高い。次いで「保育サービスや学費の公的負担など経済的支援の充実」が 34.1%、「保育所の預かり時間の延長や一時預かり保育など保育内容の充実」が 28.8%となっている。
- ・性別では、「子どもを安心して預けられる場の拡充」は男女ともに同水準で、「保育サービスや学費の公的負担など経済的支援の充実」は男性の割合が高い。
- ・年齢別では、「子どもを安心して預けられる場の拡充」は 60～69 歳、「保育サービスや学費の公的負担など経済的支援の充実」は 20～29 歳及び 40～49 歳でそれぞれ割合が高い。

●性別

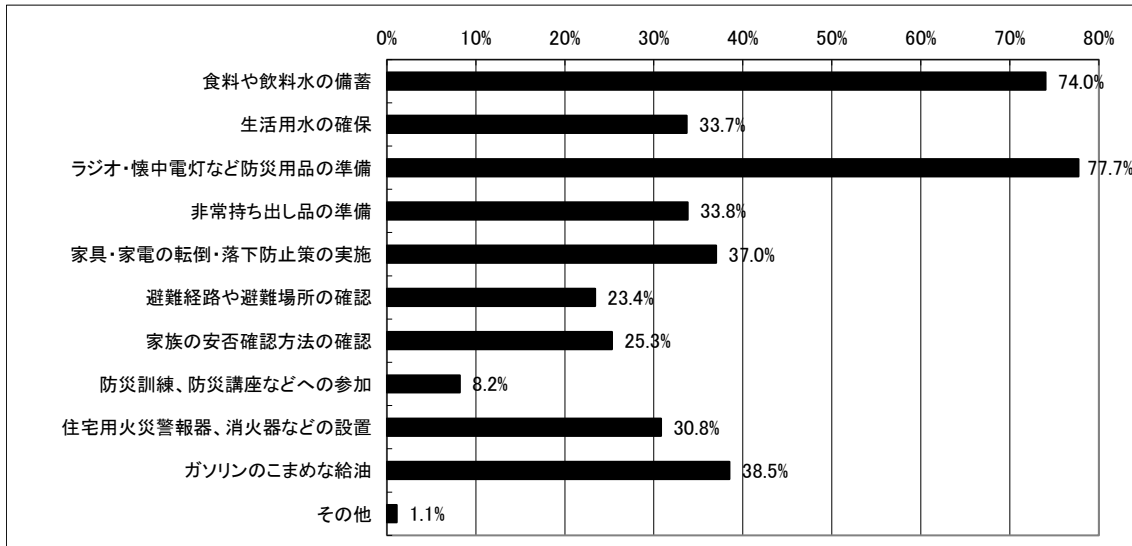


●年齢別



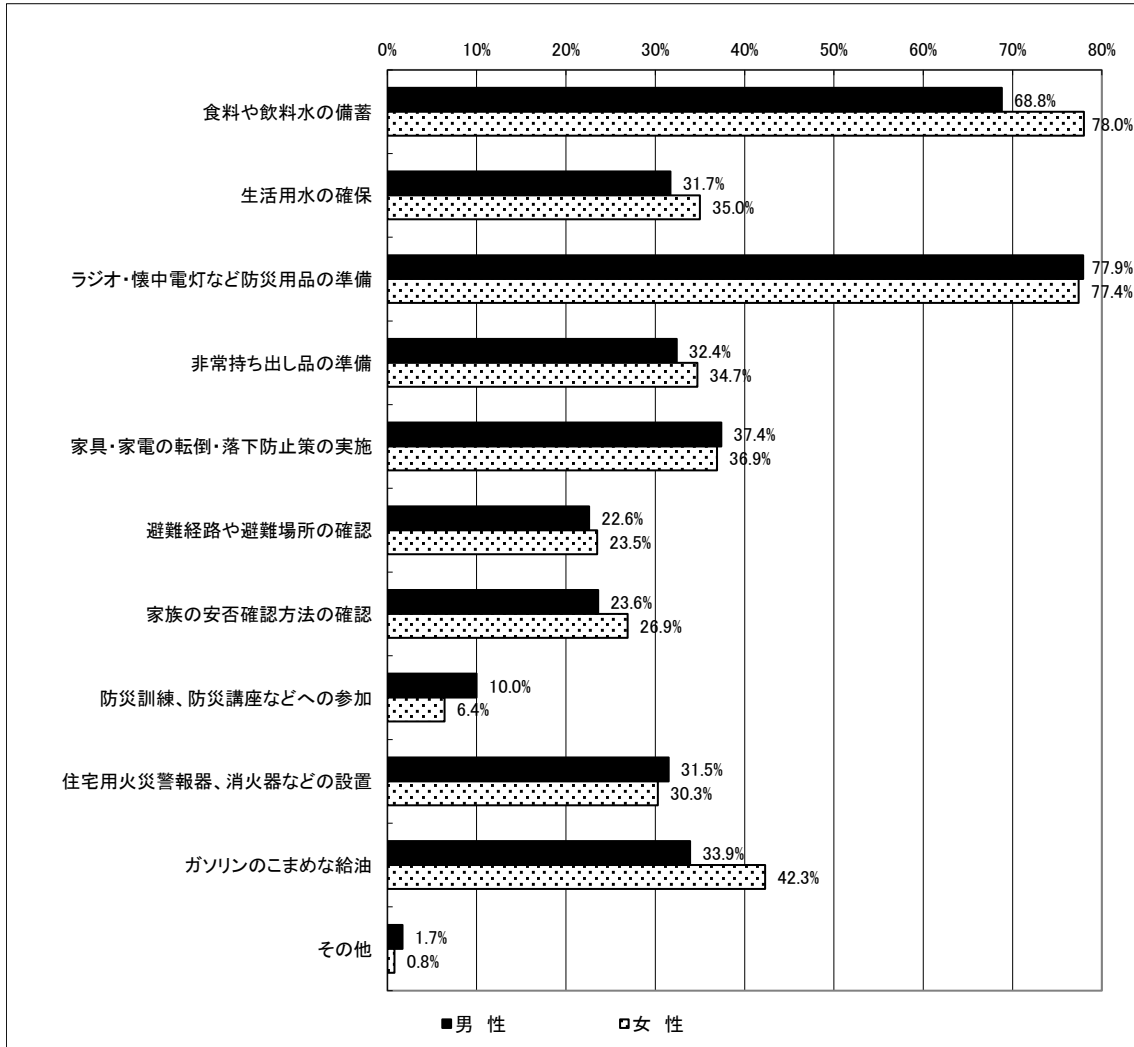
9. 災害・環境問題への対応

問 15 地震などの災害に対してどのような備えをしていますか。該当するものすべてに○をつけてください。(MA:ALL)

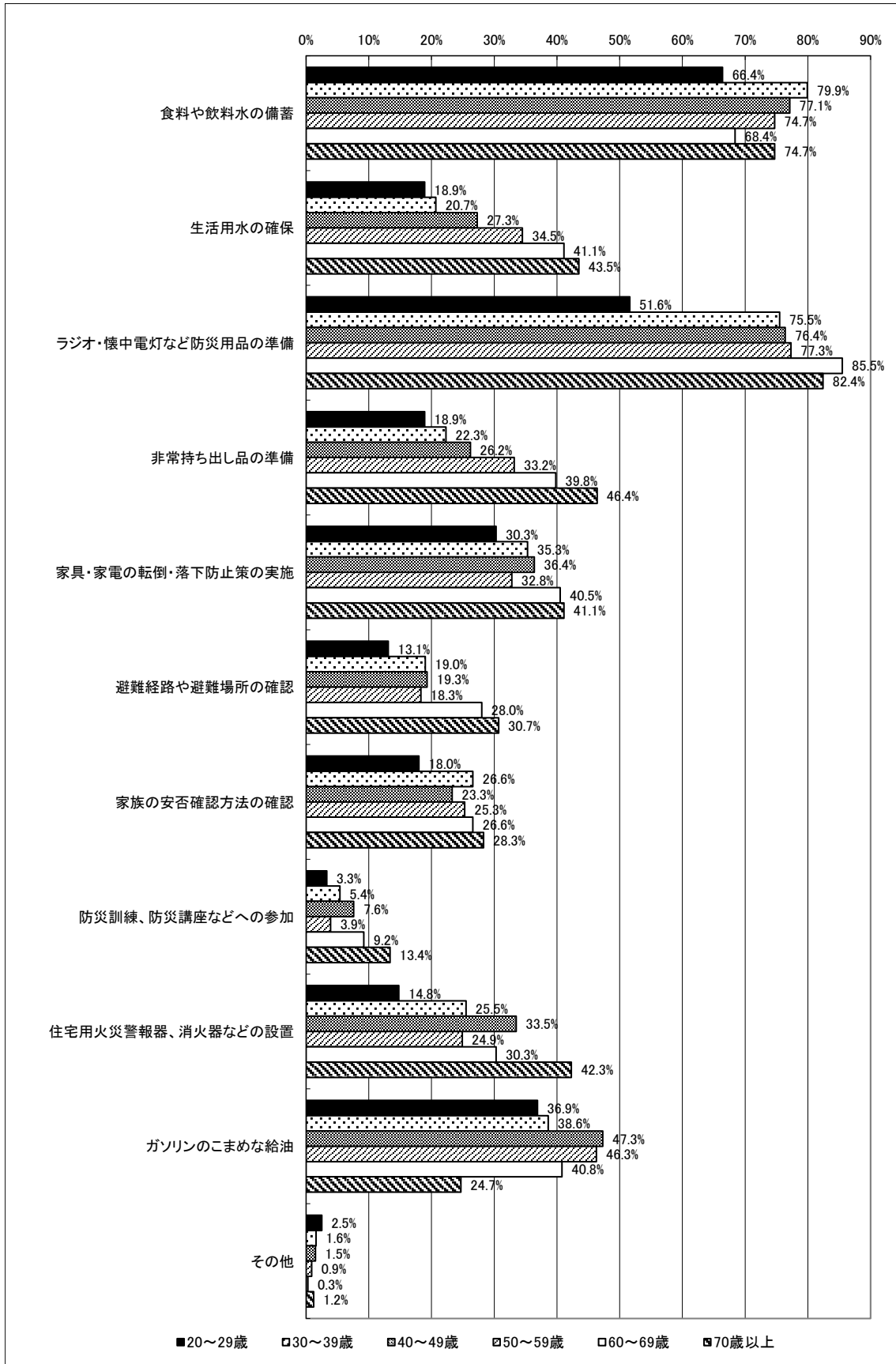


- ・「ラジオ・懐中電灯など防災用品の準備」が 77.7%で最も高い。次いで「食料や飲料水の備蓄」が 74.0%、「ガソリンのこまめな給油」が 38.5%、「家具・家電の転倒・落下防止策の実施」が 37.0%となっている。
- ・性別では、「食料や飲料水の備蓄」や「ガソリンのこまめな給油」は女性の割合が高くなっている。
- ・年齢別では、「ラジオ・懐中電灯など防災用品の準備」は 60 歳以上が高い。また、「食料や飲料水の備蓄」は 30～39 歳、「ガソリンのこまめな給油」は 40～49 歳および 50～59 歳でそれぞれ割合が高い。

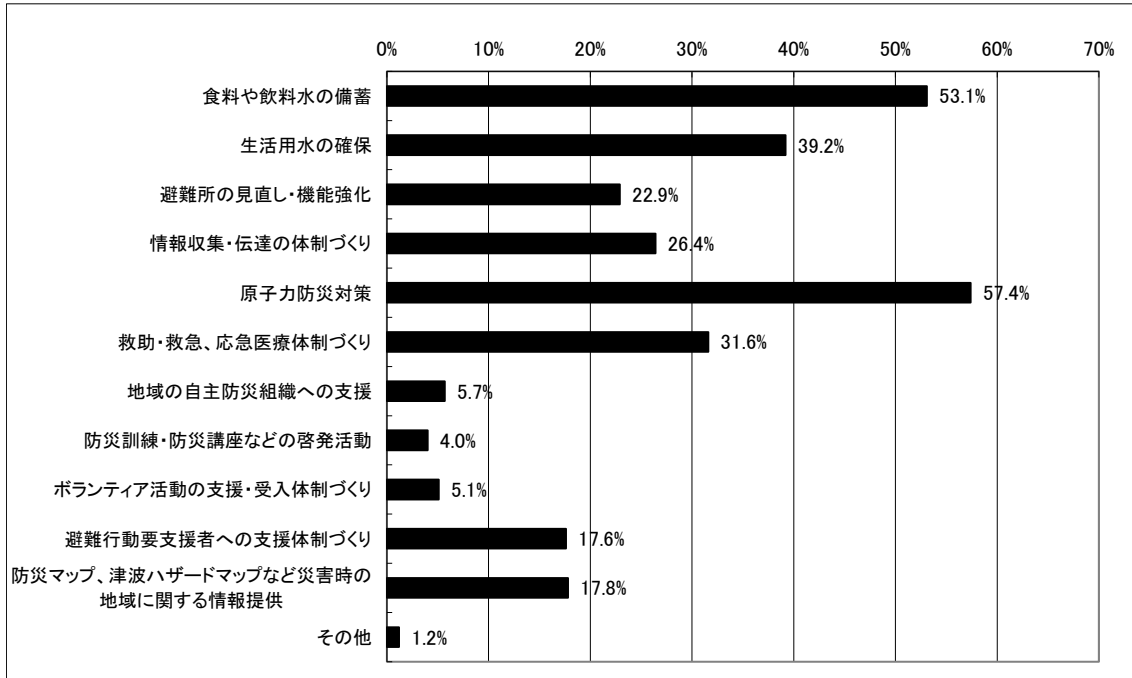
●性別



●年齢別

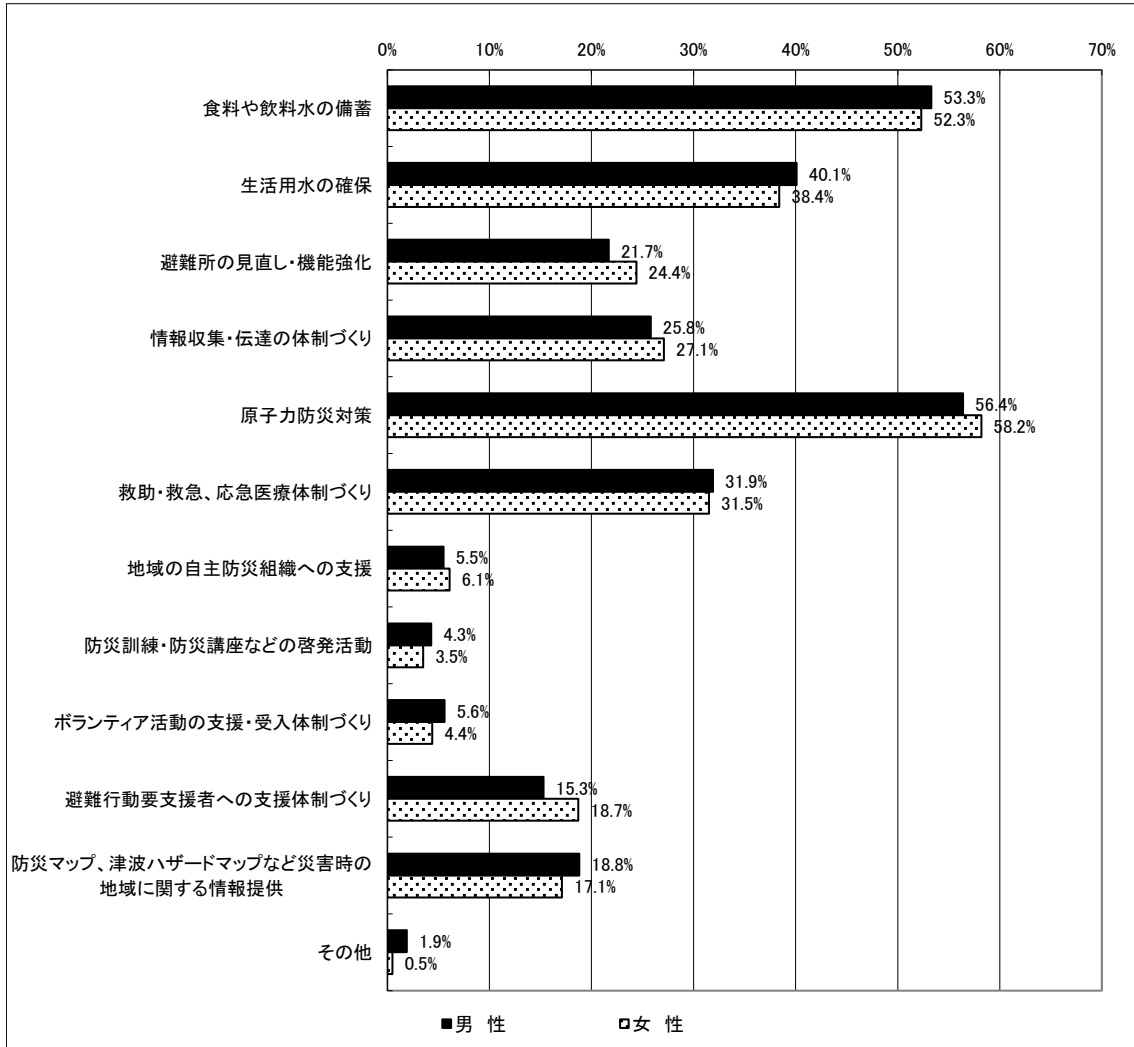


問 16 今後の市の防災対策として、どのようなことに力を入れて欲しいですか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

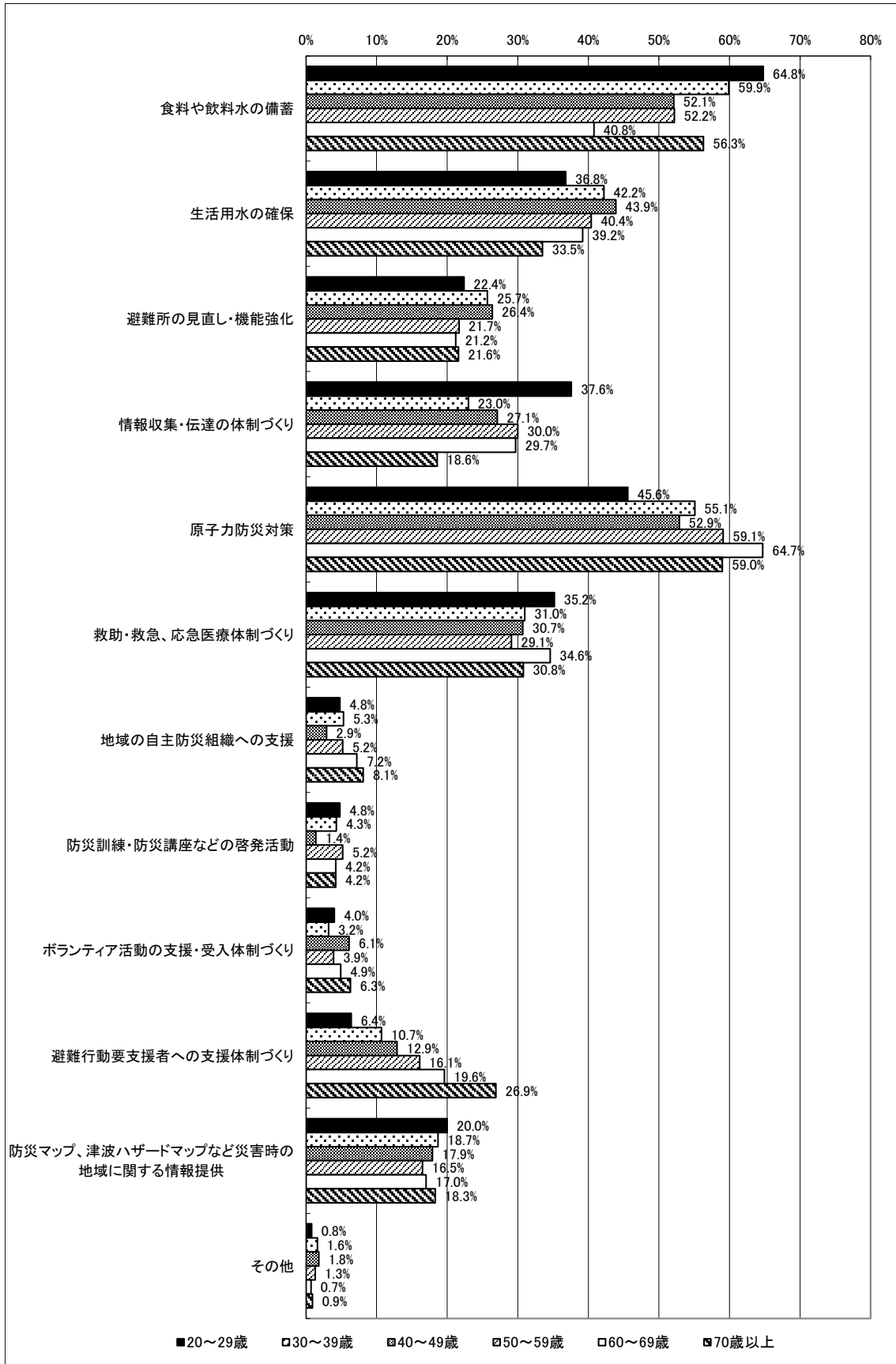


- ・「原子力防災対策」が 57.4% で最も高い。次いで「食料や飲料水の備蓄」が 53.1%、「生活用水の確保」が 39.2%、「救助・救急、応急医療体制づくり」が 31.6% となっている。
- ・性別では、「原子力防災対策」や「食料や飲料水の備蓄」、「生活用水の確保」は男女ともに同水準となっている。
- ・年齢別では、「食料や飲料水の備蓄」は 20～29 歳および 30～39 歳が高い。また、「原子力防災対策」は 50 歳以上、「生活用水の確保」は 30～39 歳および 40～49 歳でそれぞれ割合が高い。

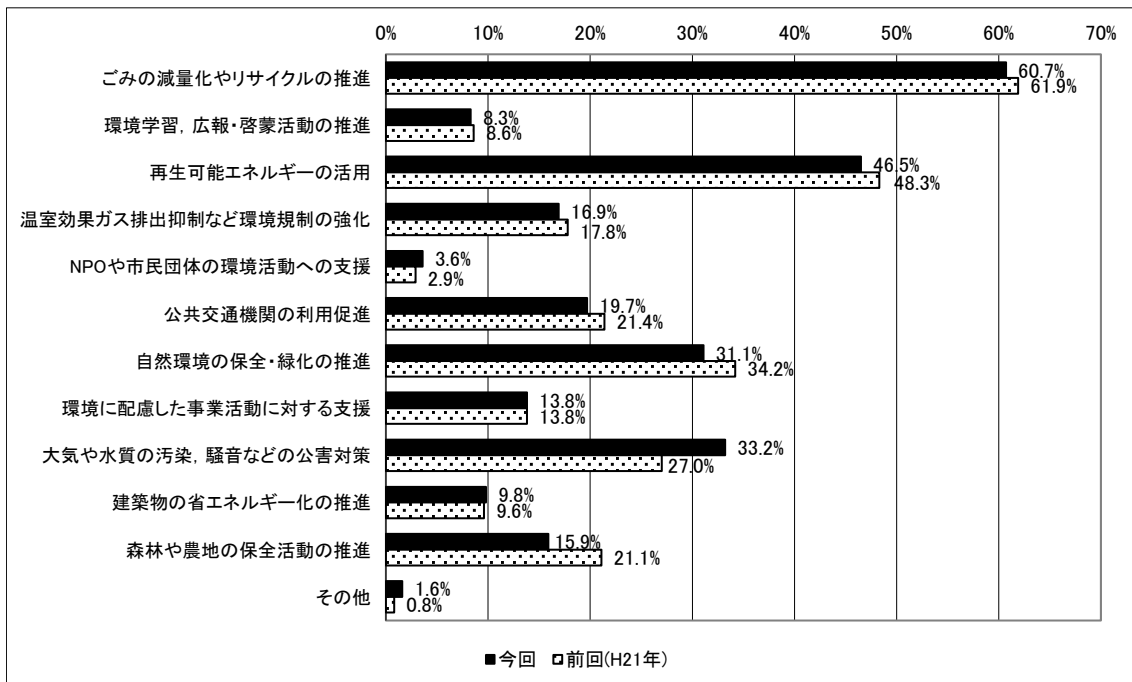
●性別



●年齢別

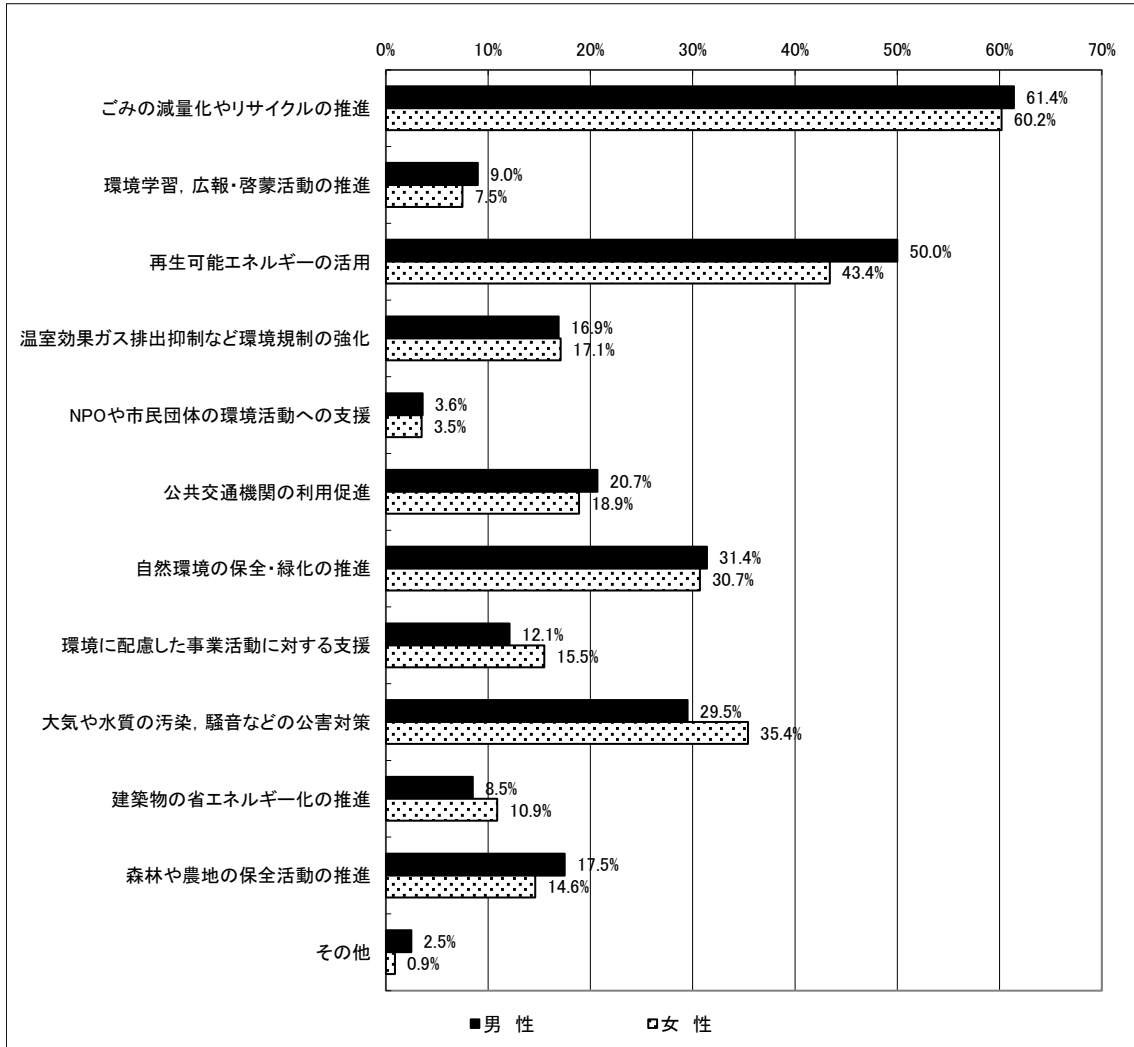


問 17 今後、環境問題に対してどのような取り組みが重要になるとお考えですか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

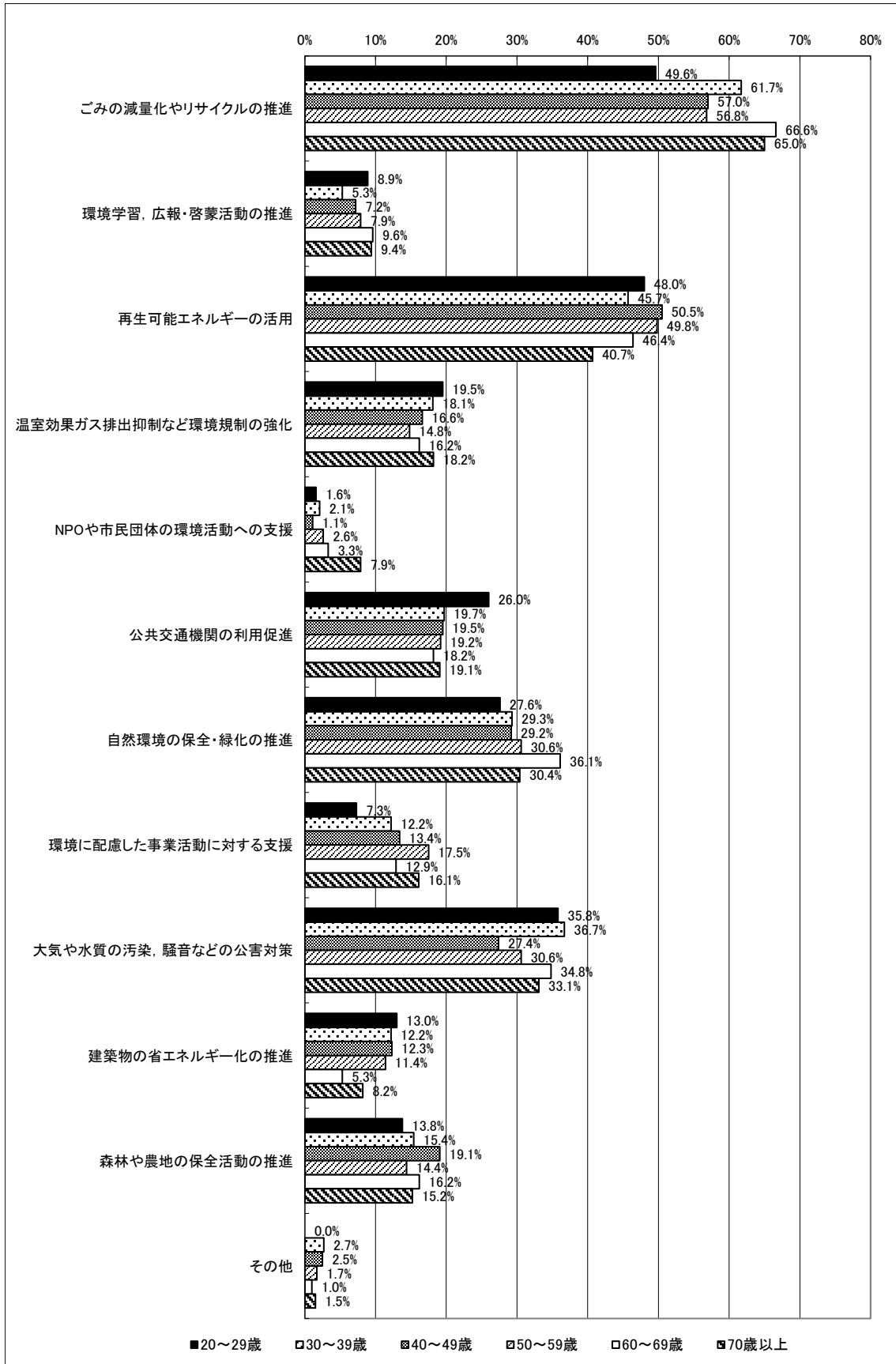


- ・「ごみの減量化やリサイクルの推進」が 60.7% で最も高い。次いで「再生可能エネルギーの活用」が 46.5%、「大気や水質の汚染、騒音などの公害対策」が 33.2% となっている。一方、「NPO や市民団体の環境活動への支援」は 3.6% で低くなっている。
- ・前回（平成 21 年）と比較すると、「大気や水質の汚染、騒音などの公害対策」の回答割合が 6 ポイント高くなっている。
- ・性別では、「再生可能エネルギーの活用」は男性の割合が高く、「大気や水質の汚染、騒音などの公害対策」は女性の割合が高い。
- ・年齢別では、「ごみの減量化やリサイクルの推進」は 60 歳以上で割合が高い。また、「再生可能エネルギーの活用」は 20～29 歳および 40～59 歳の割合が高い。

●性別

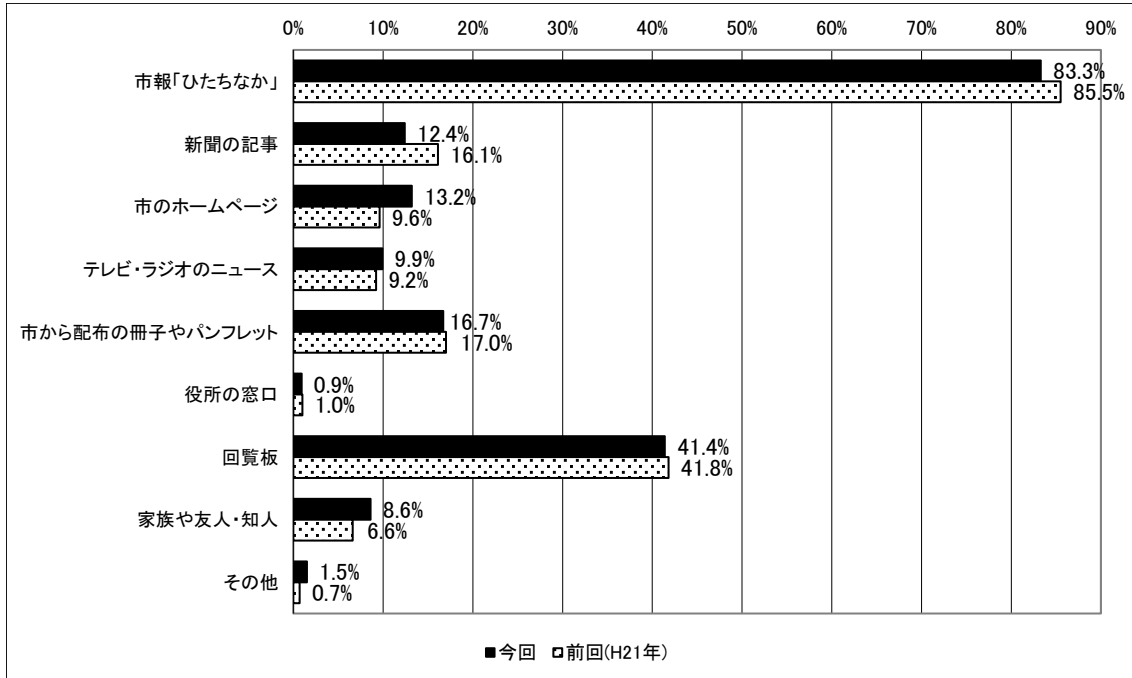


●年齢別



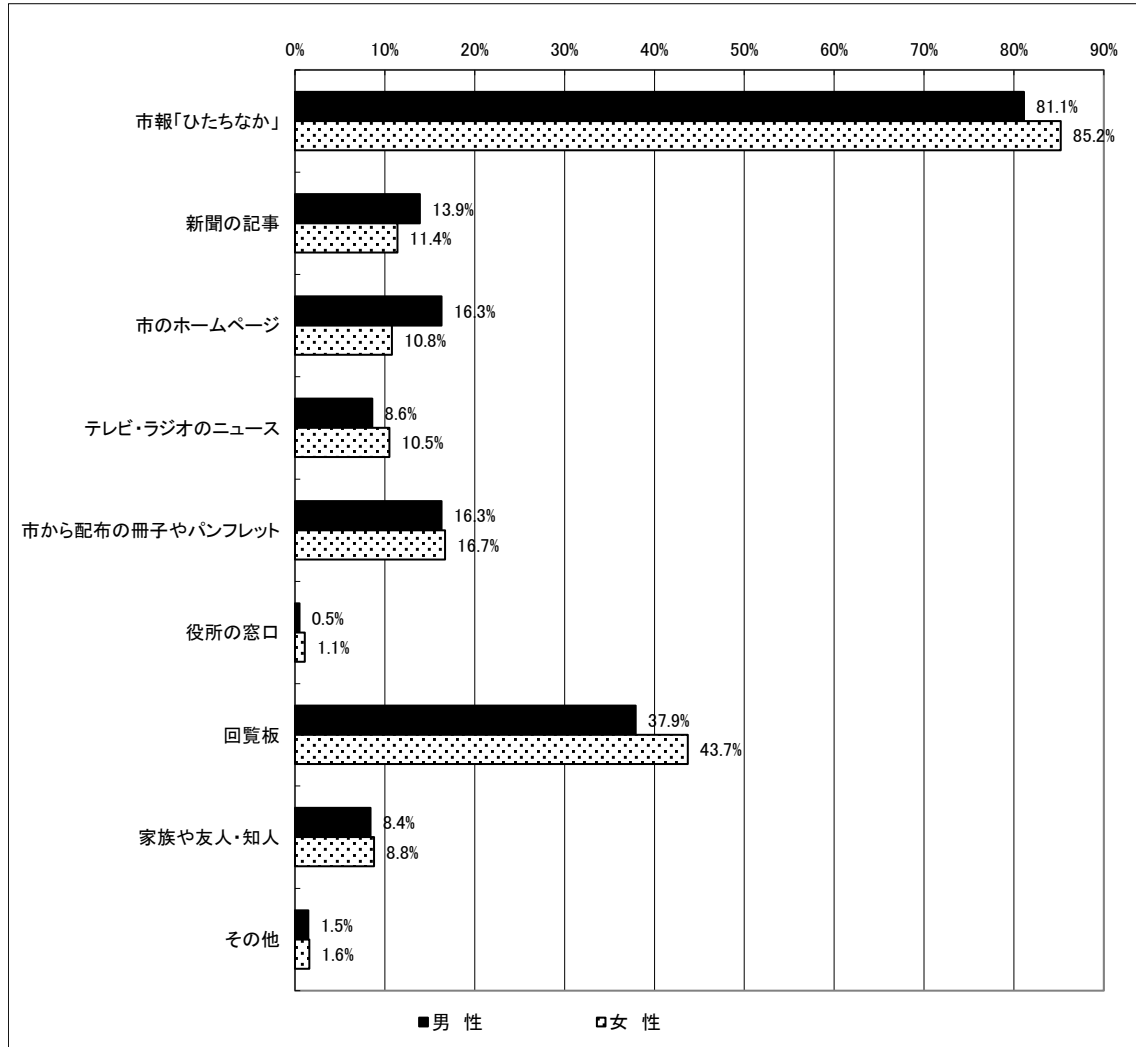
10. 広報広聴・情報対応

問 18 あなたは日頃、市政に関する情報を主に何から得ていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:2)

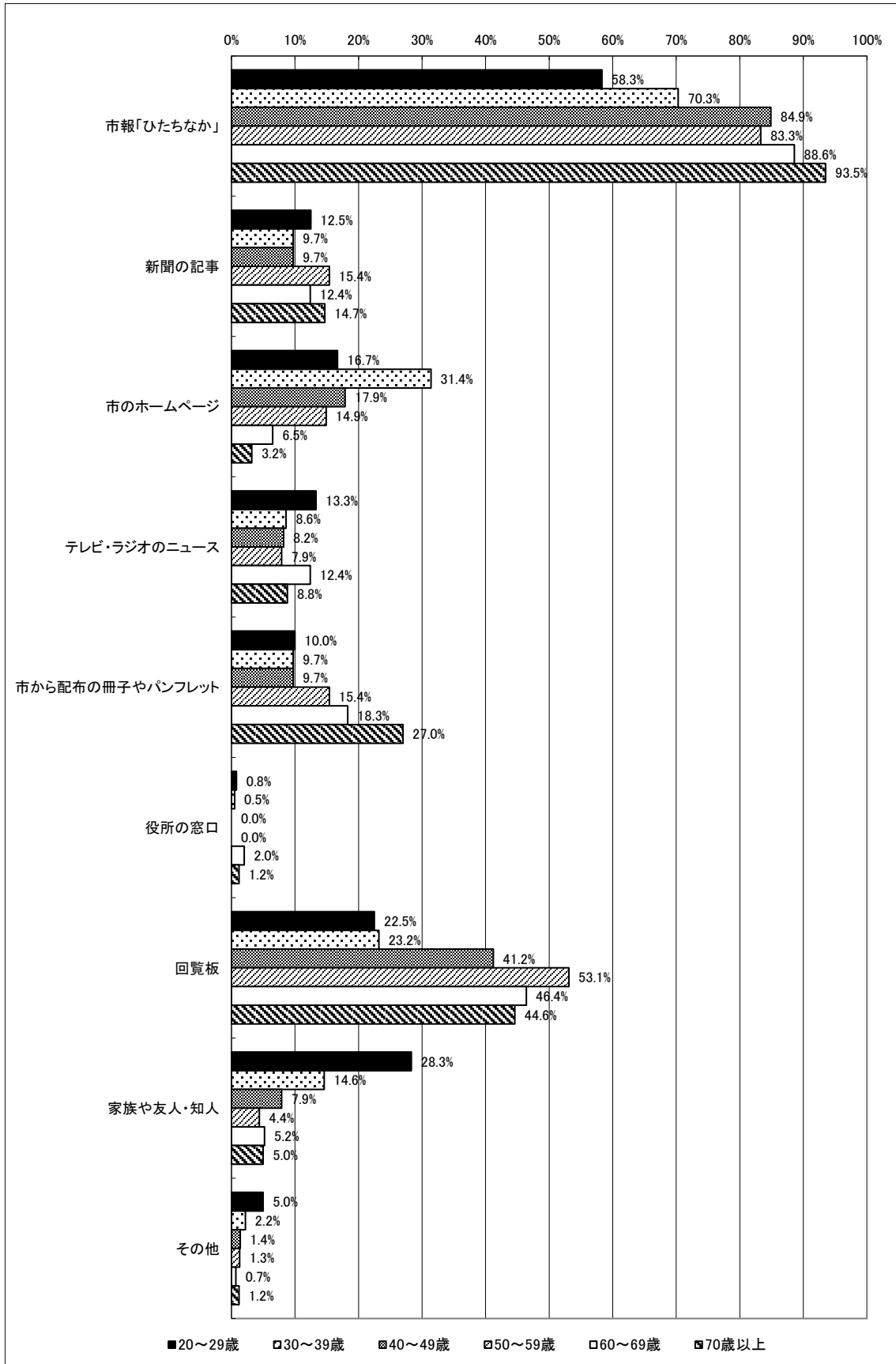


- ・「市報『ひたちなか』」が83.3%で圧倒的に高い。次いで「回覧板」が41.4%となっている。一方、「役所の窓口」は0.9%、「家族や友人・知人」は8.6%で低くなっている。
- ・前回（平成21年）と比較すると、「新聞の記事」や「市のホームページ」を除くと概ね同水準となっている。
- ・性別では、「市報『ひたちなか』」や「回覧板」は女性の割合が高く、「市のホームページ」は男性の割合が高い。
- ・年齢別では、「市報『ひたちなか』」や「回覧板」は40歳以上の割合が高く、「市のホームページ」は30～39歳、「家族や友人・知人」は20～29歳でそれぞれ割合が高い。

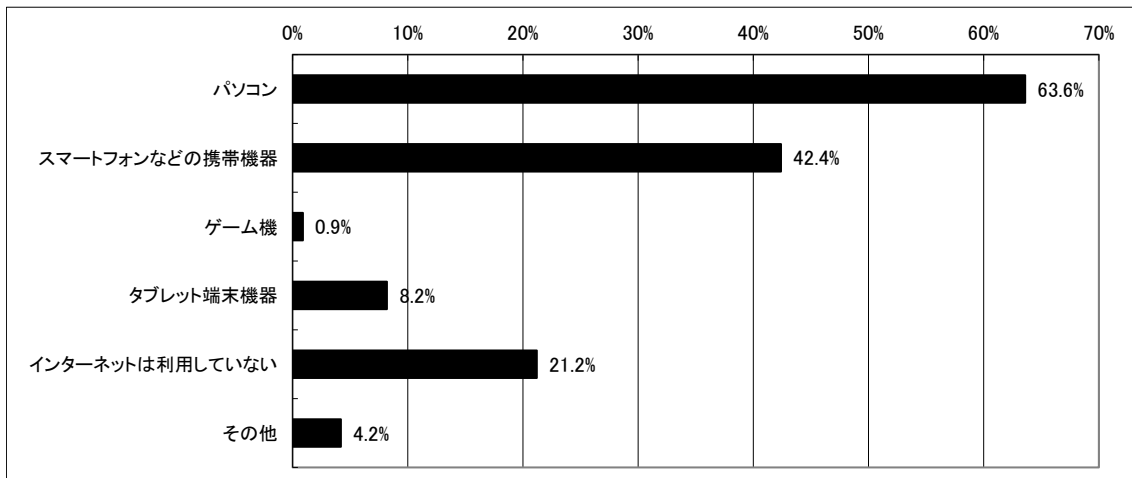
●性別



●年齢別

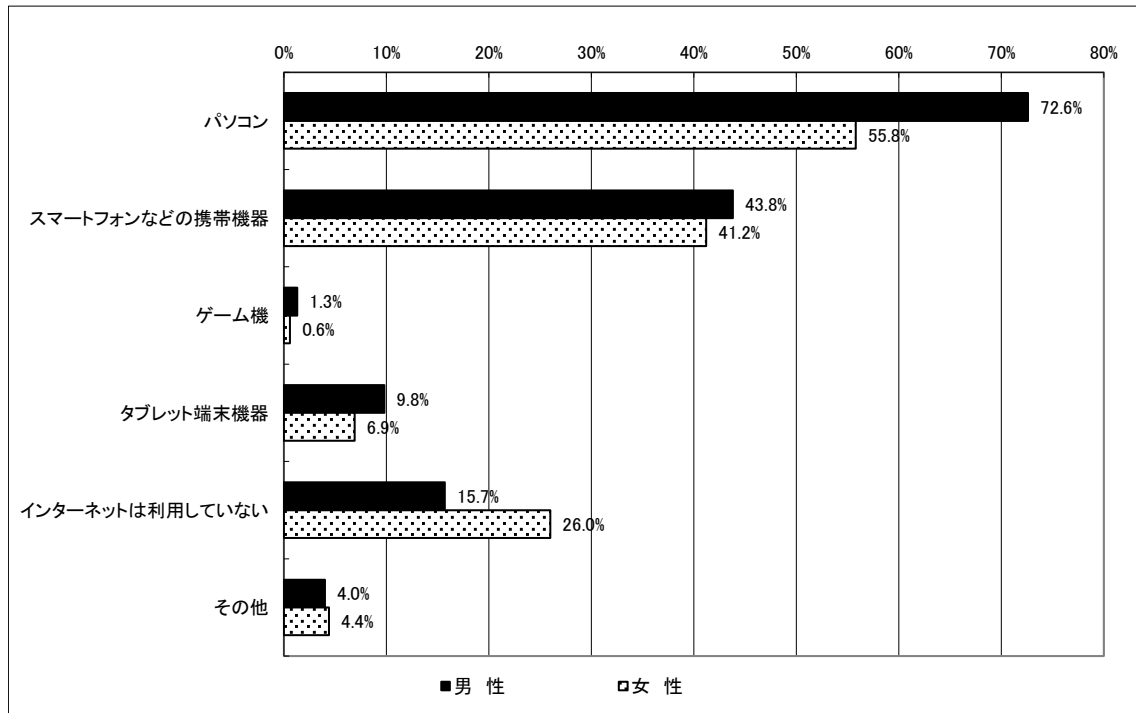


問 19 あなたは、インターネットのホームページ(ウェブサイト)を見るときに、どのような端末機器を利用していますか。該当するものすべてに○をつけてください。(MA:ALL)

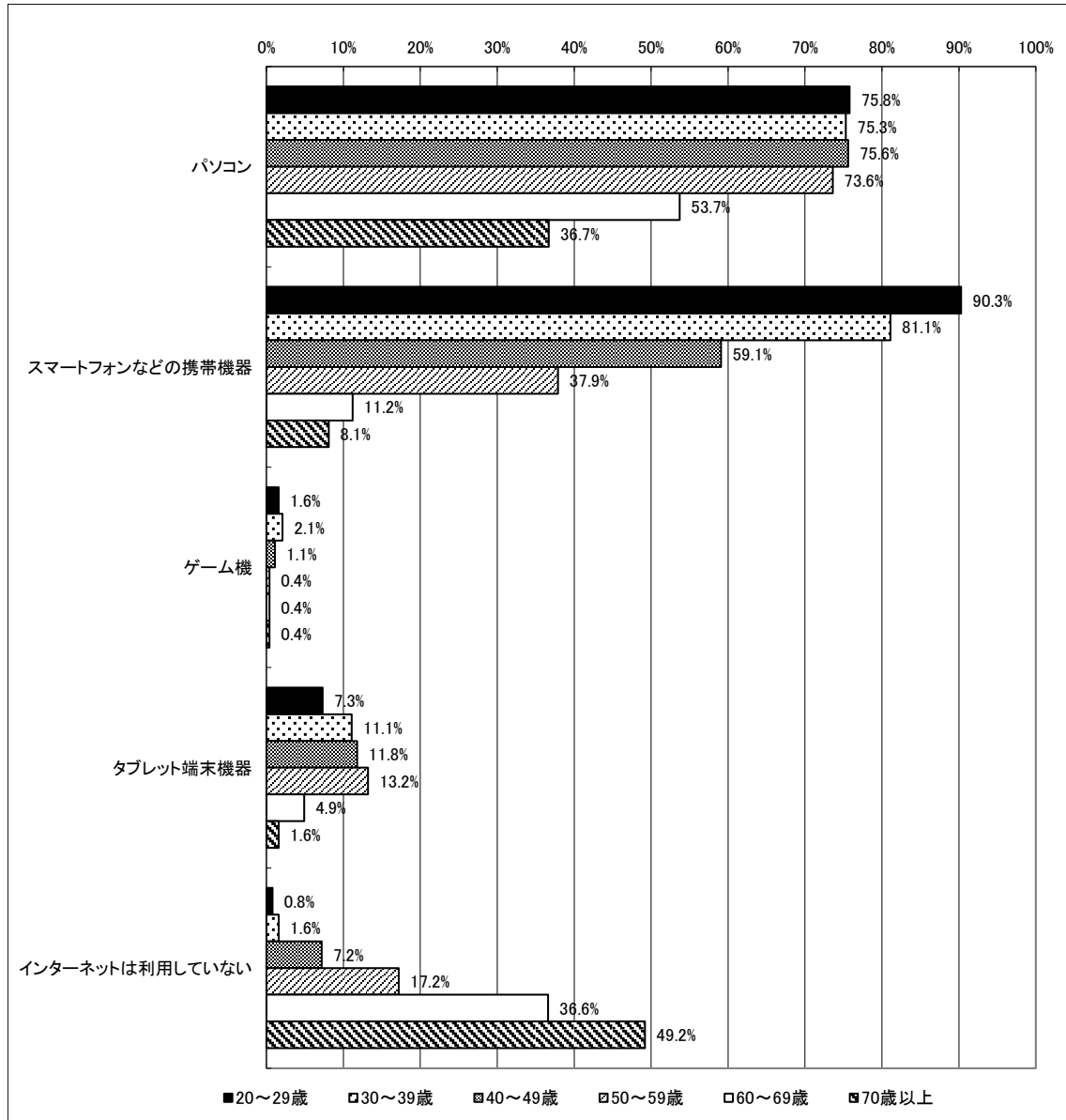


- ・「パソコン」が 63.6% で最も高い。次いで「スマートフォンなどの携帯機器」が 42.4%、「インターネットは利用していない」が 21.2% となっている。「ゲーム機」の利用は 0.9% で低くなっている。
- ・性別では、「パソコン」は男性の割合が高く、「インターネットは利用していない」は女性の割合が高い。
- ・年齢別では、「スマートフォンなどの携帯機器」は年齢層が低くなるほど割合が高く、20～29 歳の利用割合は 90% を超えている。また、「パソコン」は 20～59 歳で割合が高い。「インターネットは利用していない」は年齢層が高くなるほど割合が高くなっている。

●性別

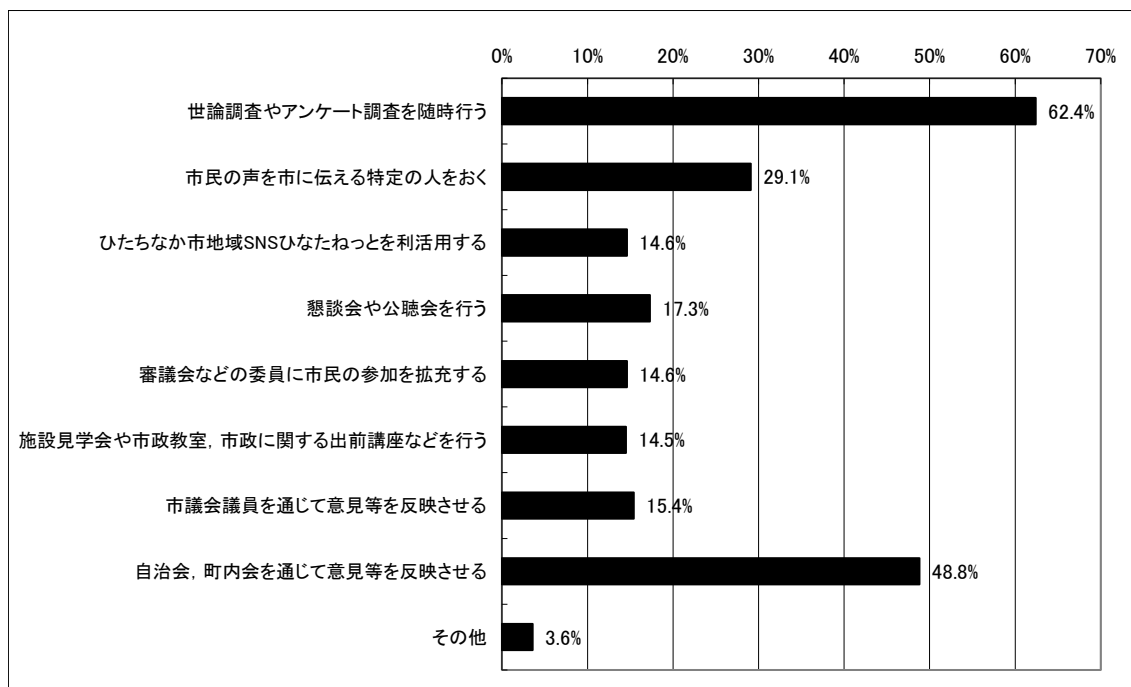


●年齢別



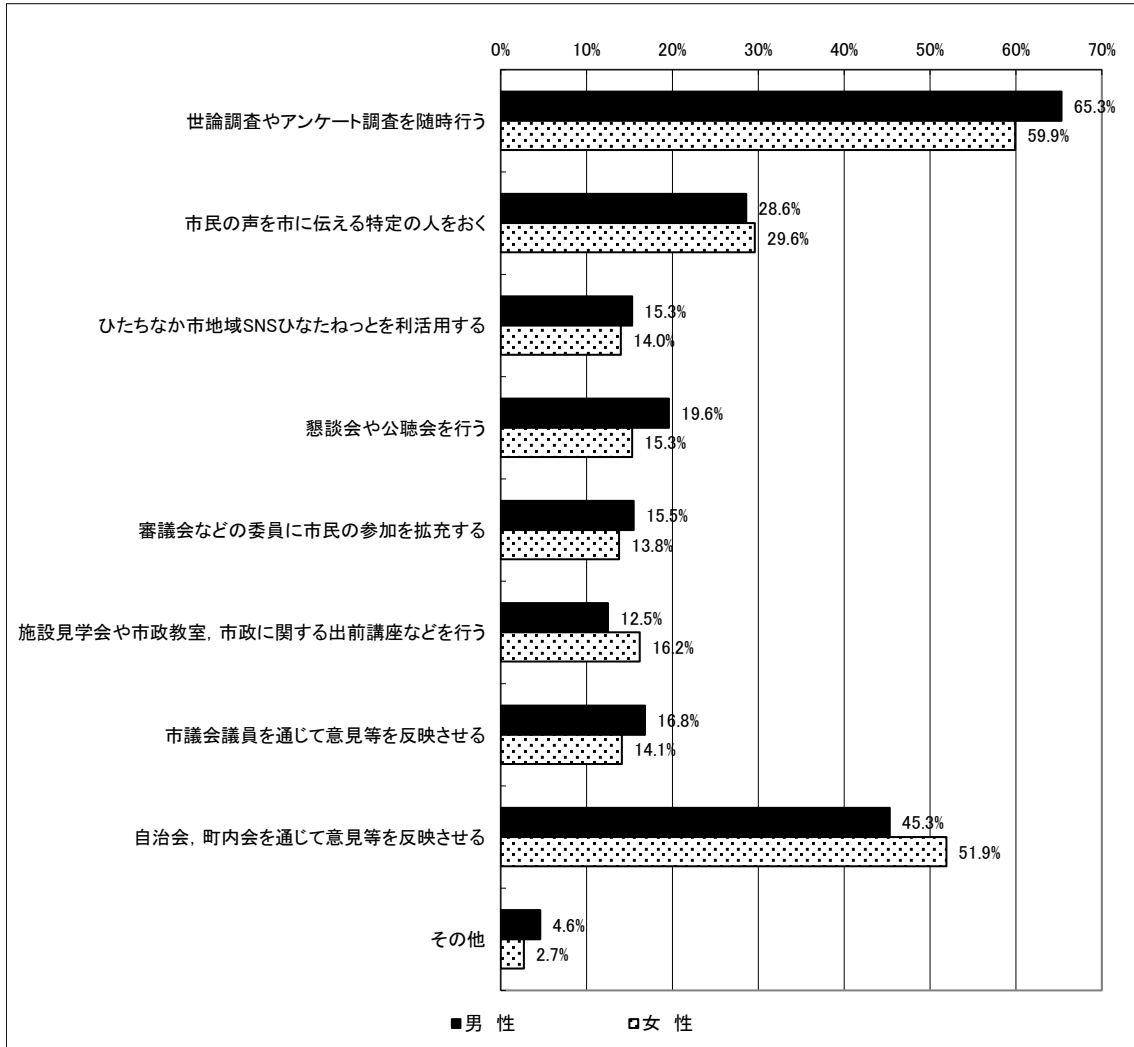
11. 意見反映・行財政運営

問 20 あなたは、市民の意見や要望などを市政に反映させるためには、どのような方法がよいと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(MA:3)

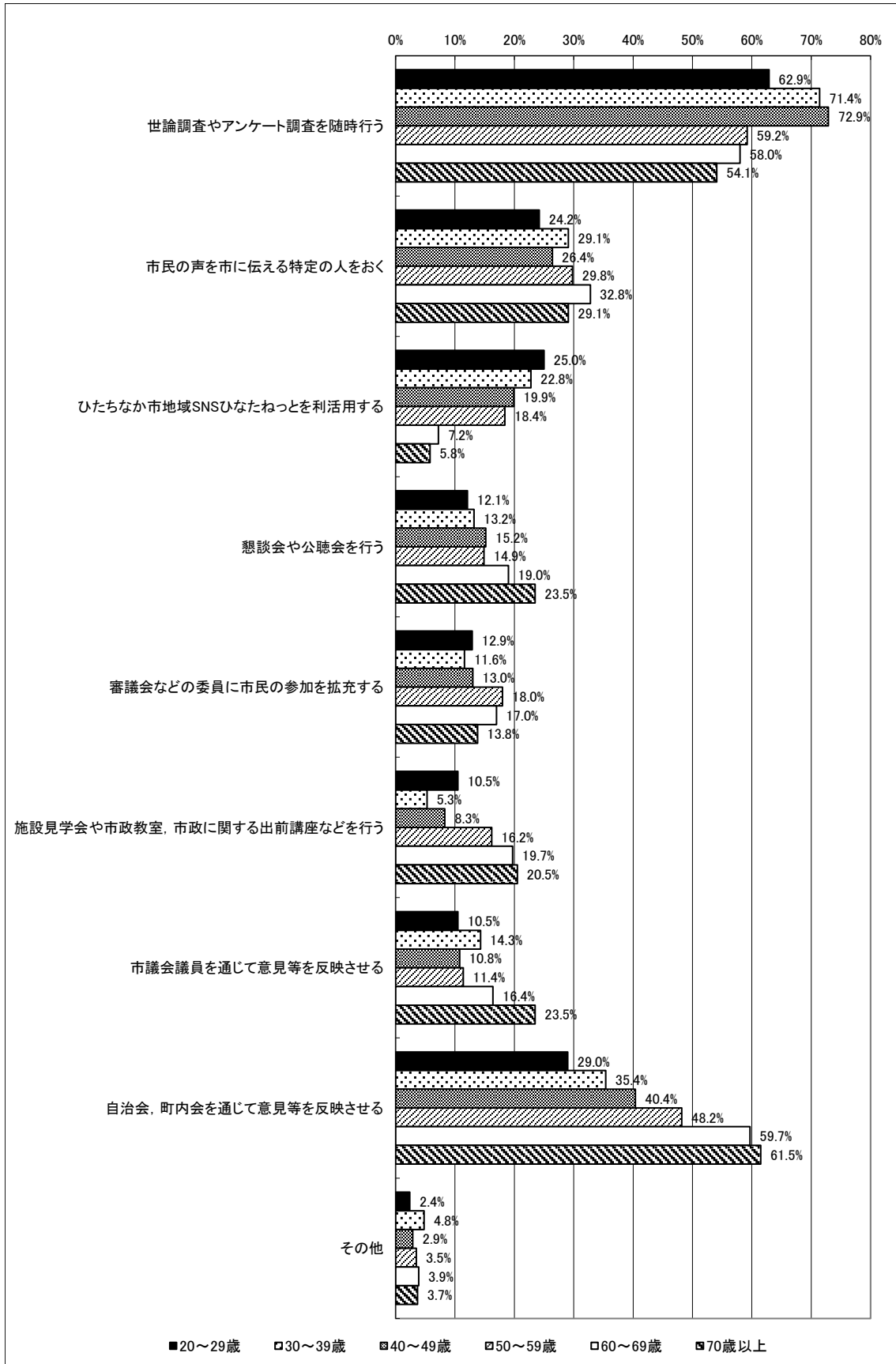


- ・「世論調査やアンケート調査を随時行う」が62.4%で最も高い。「自治会、町内会を通じて意見等を反映させる」が48.8%、「市民の声を市に伝える特定の人をおく」が29.1%で続いており、「その他」を除く全項目が10%超となっている。
- ・性別では、「世論調査やアンケート調査を随時行う」は男性が高く、「自治会、町内会を通じて意見等を反映させる」は女性の割合が高い。「市民の声を市に伝える特定の人をおく」は男女ともに同水準となっている。
- ・年齢別では、「世論調査やアンケート調査を随時行う」は30～49歳で割合が高い。また、「自治会、町内会を通じて意見等を反映させる」は年齢層が高くなるほど割合が高くなっている。

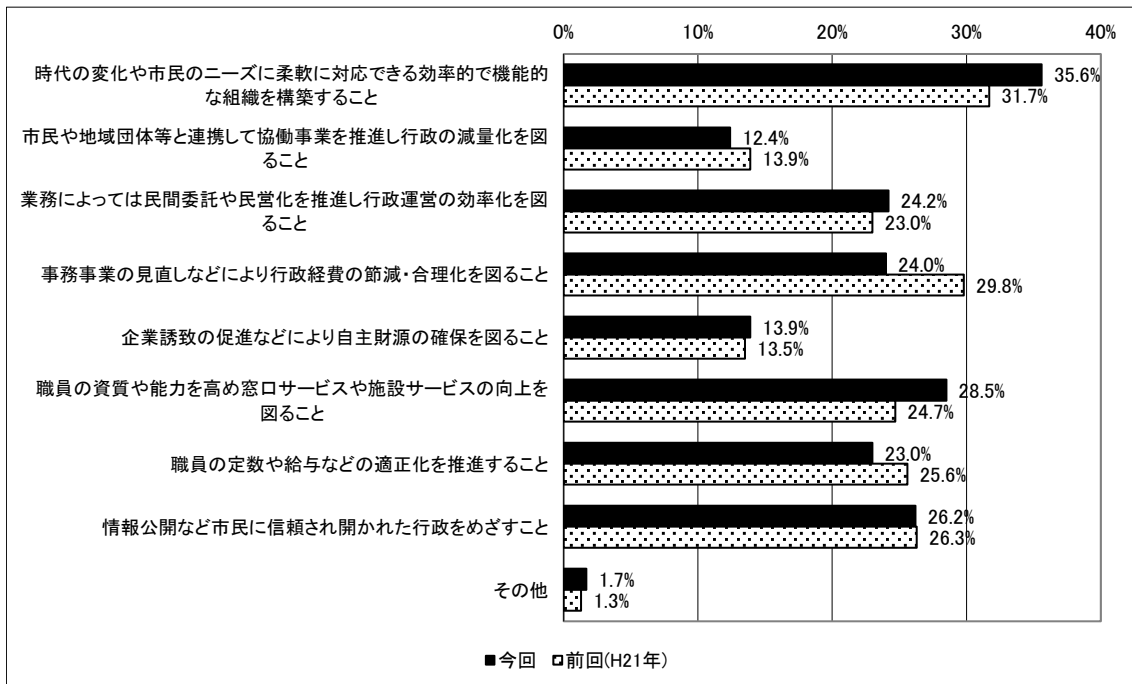
●性別



●年齢別

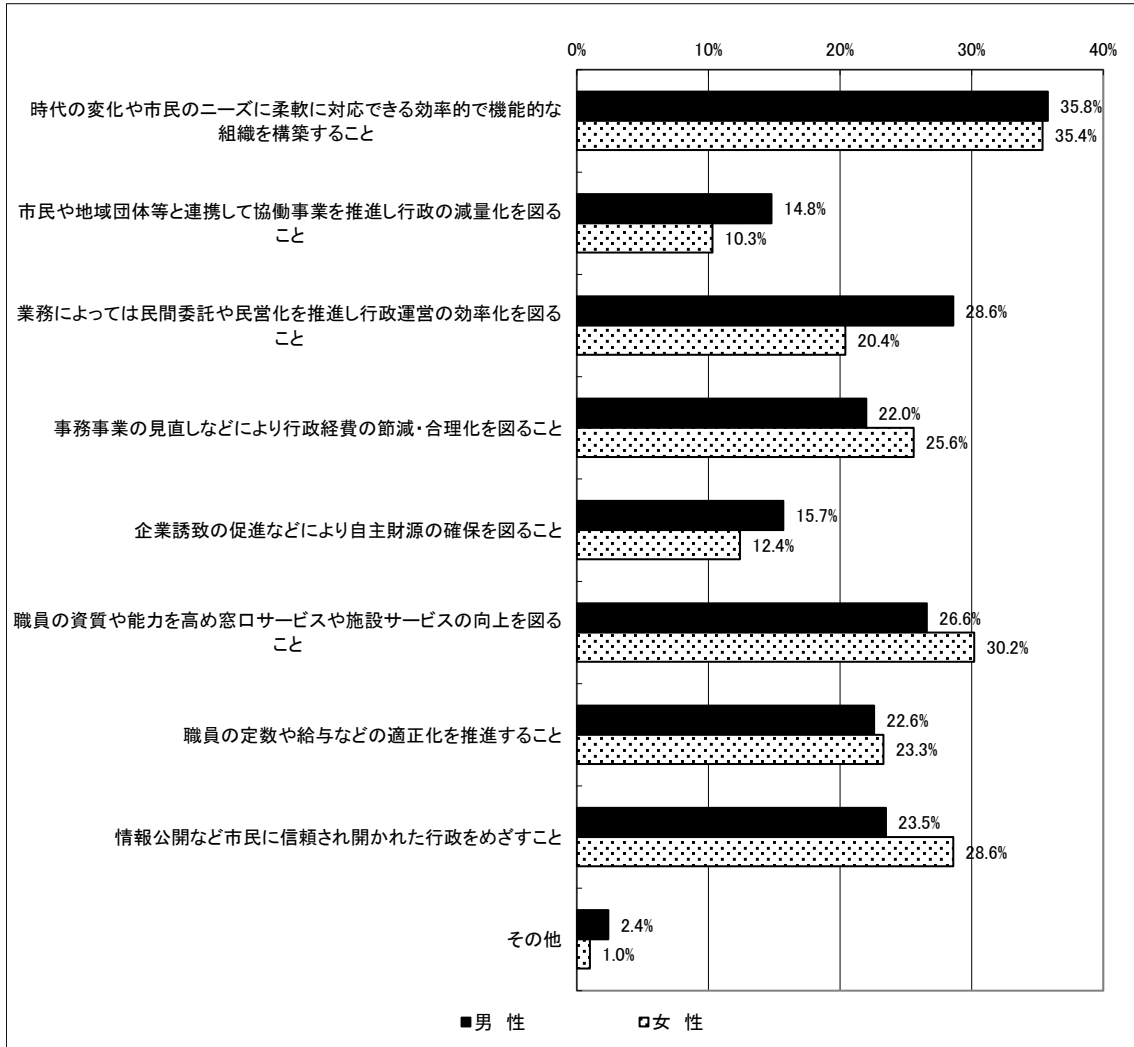


問 21 あなたは、本市の行財政運営の改善について、どのようなことが必要と感じていますか。
 当てはまる番号に○をつけてください。(MA:2)

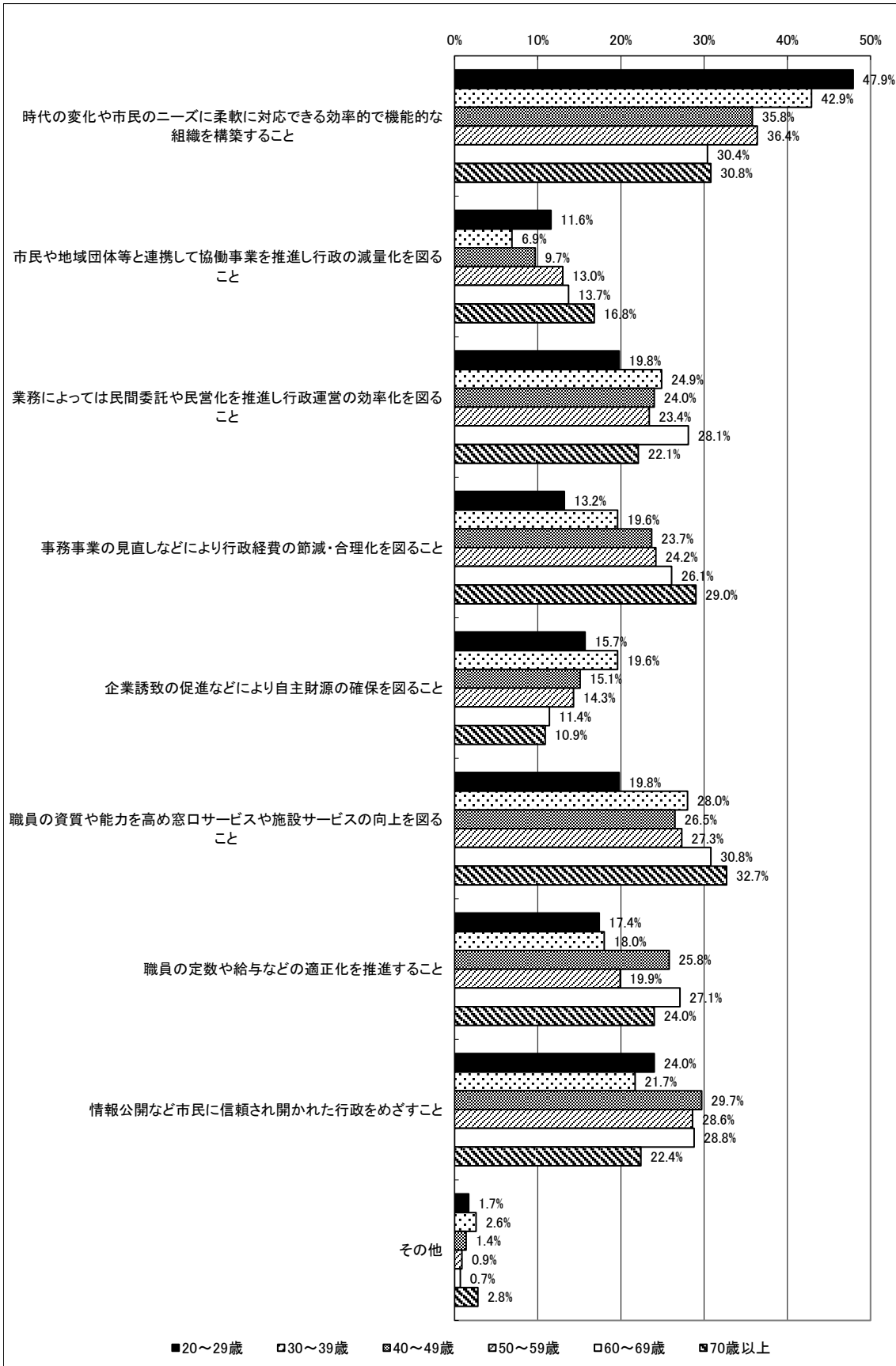


- ・「時代の変化や市民のニーズに柔軟に対応できる効率的で機能的な組織を構築すること」が 35.6%で最も高い。また、「職員の資質や能力を高め窓口サービスや施設サービスの向上を図ること」など5項目が20%を超えている。
- ・前回（平成21年）と比較すると、「事務事業の見直しなどにより行政経費の節減・合理化を図ること」の回答割合が低くなっている。
- ・性別では、「時代の変化や市民のニーズに柔軟に対応できる効率的で機能的な組織を構築すること」は男女とも同水準となっている。「業務によっては民間委託や民営化を推進し、行政運営の効率化を図ること」は男性の割合が高く、「職員の資質や能力を高め窓口サービスや施設サービスの向上を図ること」や「情報公開など市民に信頼され開かれた行政をめざすこと」は女性の割合が高い。
- ・年齢別では、「時代の変化や市民のニーズに柔軟に対応できる効率的で機能的な組織を構築すること」は20～39歳で割合が高い。また、「職員の資質や能力を高め窓口サービスや施設サービスの向上を図ること」は60歳以上、「情報公開など市民に信頼され開かれた行政をめざすこと」は40～69歳でそれぞれ割合が高い。

●性別



●年齢別



12. 自由回答・提案等

※ 皆様の生活をより良くするためのアイデアやまちづくりへの提案などがありましたらご記入ください。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
75	女性	20代	勝田第一	・実は数年前ひたちなか市に住んでいましたが、共働きで保育所の預かり時間や土日祝日の預かりがないなどの理由で水戸へ転出しました。子供が小学生になり、戻ってきましたが、また仕事はしたいけど、子供ももう一人ほしい。でもひたちなか市では保育園に預けても働ける日、時間が限られてできない。そういうことを考えるともう一人産めるか？と考えてしまいます。水戸市のような子育て支援、よろしく願います。
99	女性	20代	平磯	・職員が市民目線にたち、地域住民に溶け込み、地域の要望・アイデア・提案等の情報収集を収集し、施策に反映して欲しい。
153	男性	20代	勝田第一	・バスの本数を増やして下さい。
212	男性	20代	田彦	1. 道路は基本基盤の目の様に区画整理して歩道と車道を設ける事。(日立市にはできない、やらないこと。) 2. 街灯を等間隔で必ず設ける事。(住宅地にも) 3. 近年、ジョイフル本田辺りの店が増えたことにより、そこだけが週末渋滞するが、何か対策出来ないのか？ 4. ヨークベニマルと上州屋の橋の工事はグッドジョブ！早めの完成を期待。 5. 勝田駅と佐和駅、「月とすっぽんの差」。駅員の質もだが、「みどりの窓口」は設けるべき。ショボイ駅のまま。 6. ひたちなかは平たん土地とゆとりの持った土地がいいところ。このまま期待。(悪い例、いつも渋滞の日立市) 7. 自治会頼みの公園清掃、草刈り。役員もやれ。 税金は国ではなく、国民の金だ！大切によく考え使え！市の活性、安全設備にあてる。良識ある市役所の方々と思い、期待しています。(本気で仕事をしてる方)頑張ってください！
271	女性	20代	田彦	・勝田駅付近が整備され、とてもキレイになりましたが、ビジネスホテルがあるだけで、他に商業施設はドンキホーテのみ。せっかく整備したのに意味がなく感じます。徒歩5分以内にデパートなど商業施設を作った方がよいのでは？ ・私はコミュニティバスの「北コース」をよく利用するのですが、子供2人をつれては座ることができません。利用者が多いのに茨城交通バスは通らないのでしょうか？現在は東大島の方を茨城交通バスが通っていますが、ほとんど誰も乗っていません。こちらの田彦地区の方の利用者が多いのですから、こちらにも大きなバスを走らせてもらえると便利だと思います。ご検討お願いします。 ・最後に、水戸市にある「わんぱーく」「はみんぐばーく」のように広くてたくさん遊ぶものがある子育てセンターをひたちなかにも作った方がよいと思います。「ひたちなかは子供を遊ばせる場所がない。」とみなさん言っています。
280	女性	20代	佐野	・街灯が少なすぎるので、設置してほしい。 ・下水道を早急に引いてほしい。 ・未舗装道路を舗装してほしい。 ・側溝にふたをしてほしい。 ・佐野公民館の窓口業務、土日開庁してほしい。
296	男性	20代	勝田第二	1. 住民税が非常に高額、他の市町村に比べて納税額に対するサービスが乏しく感じる。(費用対効果を考えるべき) 2. 住宅街は比較的多いが、街灯が少なく防犯に不安を感じる。(子供も安心して住めるまちづくりをお願いしたい。)
306	男性	20代	勝田第三	・ひたちなか市砂の畑でゴミを燃やす行為を今すぐ辞めさせて欲しい。今のままでは、誰も住みたい町にはならない。勝田第三中学区の街灯が少ない。震災時に準備された水、食料が圧倒的に足りなかった。国道245号を走る暴走族がうるさい。街のイメージが悪くなる。
334	女性	20代	勝田第三	・ラウンド1が出来て欲しいです。ショッピング施設は充実していますが、若者が楽しめる娯楽施設が少ない。
459	男性	20代	佐野	・少子化対策として子育て支援の充実。
537	女性	20代	勝田第二	・町全体(特に那珂川沿い)にサイクリングロードや遊歩道を整備して欲しい。中央図書館の2階の机、椅子を増やすか、新たに学習室を増設して欲しい。
551	女性	20代	勝田第一	・日立市みたいにならないように、住む人が「いいよね、ひたちなかって」と思えるようなまちにして下さい。
574	女性	20代	勝田第二	・アパートの前の道路が砂利道になっている。市役所に話を聞くと、目の前の一軒家が立ち退きをしない限り砂利道は直らないとのこと。(その一軒家が立ち退くと、新しい道が作れて、同時にアパートの前の道路が直せるとのこと。)その一軒家は立ち退く予定もなく、更には新築が今立とうとしている。砂利道は直らないでしょうか。雨が降る度に、地面に穴が開き、とても不便。馬渡のラ・フォンテというアパート前です。
632	女性	20代	勝田第二	・市政の取り組みの情報量が少なく、はっきり分からない。
684	男性	20代	佐野	・佐野図書館までの道が悪く、また大きい道路から目印もなく、「どこにあるの？」と友人によく聞かれます。素敵な図書館なのに存在意識が薄いのか残念です。可愛い看板等あったら、佐和が素敵にみられる町になるになあと、思ったことがありました。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
685	女性	20代	大島	<p>・今年の春にひたちなか市に引っ越してきましたが、まずはじめに市役所での手続きへ行った際に担当された女性の方の対応が最悪でした。市役所という所は、その市へ初めて来た人にとって「市の顔」とも思える場所だと思います。そこから変えていく必要があるのではと思います。医療費の助成制度や検診については各自治体によって違うのですから、窓口にいる人ぐらいいは最低限の説明をできるようにして下さい。過去2回引っ越しをしましたが、こんな市役所の方はいませんでしたよ。</p> <p>・生活してみて感じたことや近所の方と話で出てくることは、「公園が少ない」、「遠すぎて連れて行けない。」ということをよく話します。人口も多く、小さい子供さんもよく見るのですが、一体どこで遊ぶのでしょうか。できるなら数を増やして頂きたいです。近所の子供たち（小学生）が空き地で遊んでいるのをみました。草が生えていて、とても良いといえる環境ではないですよ。安心して遊べる場所をお願い致します。</p>
712	女性	20代	—	<p>・勝田駅周辺の渋滞を緩和して欲しい。信号・踏切のタイミングの見直しや陸橋の設置など。</p> <p>・観光にもう少し力を入れて欲しい。バスなど交通機関を充実させたりなど。</p>
727	男性	20代	勝田第二	<p>・私はひたちなか市に対し、「田舎である。都会への憧れ。」という思いをずっと持っていました。しかし、今東京の大学に通うために一人暮らしをしていると、ひたちなか市の魅力に気づくようになりました。近所のコミュニティ形成が進んでいて、住みやすい場所だと感じています。しかし、まだまだ交通網が物足りないです。ひたちなか市内でも行きたい場所がたくさんあるのに、アクセスが不便で、車を持たない若い年齢層の人にとっては、ひたちなか市はとても限定されたエリアのものでしかないと思っています。加えて、まだまだ企業誘致や就業の場が確保されていないと思います。若者が交通面などに感じる不満を解消し、働く場が確保できれば、今後ひたちなか市はより活気あふれる街になるのではと思います。</p>
733	男性	20代	佐野	<p>・街灯の整備、途中までしか舗装されていない道路があるのでそういうところも忘れなくて欲しいと思います。</p>
805	女性	20代	勝田第二	<p>・犬のしつけ教室の仕事をしています。仕事をしていて感じる事は子供代わりに犬を飼う家庭が増えてきているので、そちらの業種にも力を入れて欲しいなと思います。同じ業種同士で集まりの場を作り、情報交換や助け合いながら、仕事を活発にしていきたい。とは言っても、犬に関する仕事は非常に少なく、収入が非常に低いので、もっともっと犬業界を盛んにしたいです。今、高齢者がとても増えているので、高齢者のリハビリをかねた動物との触れ合い。または、子供たちに命に触れ合うチャンスにもなるので、動物（犬）と関わる職業を増やしていきたいと考えています。</p>
843	女性	20代	勝田第一	<p>・道路の改良、舗装について 痛みすぎて段差はある、穴は開いている、平らな部分はほとんど無いです。穴になってしまった部分をたまに市の方が埋めていますが、気付かずに車で通るとタイヤについて困ります。また、自転車に乗っていた高齢の方が走っていた際にバランスを崩して倒れてしまったのを目撃しました。幸い、かすり傷で済みましたが、小さい子供もいるので心配です。近所だけではなく、お店の入り口の段差なども酷かったりするので、舗装をして頂けるとありがたいです。 車の事故もですが、最近では自転車の事故も増えたと思います。横断歩道の無い道路を斜めに走ったり、専用があるにも関わらず歩道を走るなど。学校近くになると横一列になり、歩道をふさぎどかない学生がいたり、アパートや家が立ち並ぶ住宅街では灯りも少なく、ミラーも無いので飛び出しが多いです。保護者や学校側と協力し、対策して頂きたいです。警察の協力も然り。</p> <p>・夜間の騒音について アップダウンのか交通便でなのか分かりませんが、63号線で毎日のようにバイクの音がします。ふかしたような。また、公園での若者の溜まり場も目立ち、朝になるとゴミや吸い殻があります。あまり利用のない公園はなくしてみてはいかがですか。代わりに、住宅密集地には駐車場が少ない（1軒に1カ所）ので、作っていただけると非常に便利です。今は1軒に2～3台だと思うので。</p> <p>・商店街について 以前と比べて、シャッター通りや飲み屋ばかりで他地域に比べて残念過ぎます。歩道の屋根も無く、日差しや雨を避けられず不便です。アーケードのようにして車の通行不可、若い人達に店舗を貸すなどは？（服飾やカフェ、食品）飲み屋も結構ですが、子どもも高齢な方も行きやすい環境を重点に。 ご検討お願い致します。またこのような機会、ありがとうございました。</p>
989	女性	20代	大島	<p>・県外から訪れる人が増えるように、若者の遊べる場所や観光地を作る。例えば、広い土地があれば、ラウンドワンみたいな（スポッチャのような）体を動かして遊べる場所などあるといいと思う。</p>
1032	女性	20代	那珂湊	<p>・所属する町内会では、年ごとにゴミ当番（資源ゴミ収集時の立ち当番）が決められているが、町内会のメンバーに高齢者が多く、比較的若手のメンバーに当番が偏っている。朝の30分程度であるが、高齢者がその間立っている（又は座っている）状態はかなり負担がかかり、実際にそのような意見が出されているからである。しかし、朝の30分という、会社勤めの方やそれをサポートする方にとって貴重な時間である。今は何とか回っているが、いつか不都合が生じる可能性が高い。中には、その場をコミュニケーションの場としている方もいるかもしれないが、ひっ迫している自治体もあるかもしれない。なるべく負担が少なくなるように状況が改善されることが望ましい。</p>
1062	男性	20代	佐野	<p>・鉄道も国道も通っているが、市内中心地が主で少し離れた地区になると、まだ不便だと思う。スマイルあおぞらバスの運行表ももう少し分かりやすくして欲しい。</p> <p>・教育面では、施設等が良くなっていると思うが、スポーツ面ではまだ活気がないと思うので、施設ばかりではなく、活動に対する援助も欲しいと思う。</p>

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1179	女性	20代	佐野	・市役所職員が流れ作業的な感じで全く親身になってくれないし、適切な案内をしてくれないので、もっと徹底した教育をして欲しい。
1205	女性	20代	勝田第一	・休日に楽しめる娯楽施設をもっと充実させてほしい。 ・駅前商店街を活気づけて欲しい。(居酒屋、専門店など) ・少子化対策の前にもっと保育園で働く側の勤務体制や勤務状況(給与など)の見直しをして欲しい。でないと、働く人がどんどん減ってしまうのではないかな。
1207	男性	20代	田彦	・夜間の医療体制をもっと充実して欲しい。(特に小児科)
1269	男性	20代	勝田第二	・勝田第一幼稚園近くの踏切は歩行者だけでも通れるように遮断機をおろしっぱなしにせず、2秒くらいでもいいから挙げて欲しい。(長い時には10分くらい待たされるので、そういう時に。) ・せっかく色々な電車が止まる勝田駅なので、駅ビルを作るなどもっと駅を活性化させるべき。ペルは無理だとしても、駅前にスーパーやカフェを作ればバスの長い待ち時間もイライラせず過ごせる。 ・図書館で落ち着いて本が読めない。椅子に座りたそうな人に対して椅子が少ないため。先日は妊婦さんがおじさんに譲っていた。子供も行きたくない。 ・車のドライバーの運転マナーが悪すぎる。信号無視は当たり前で、もっと取り締まりを強化するべき。 ・市のゆるキャラを作ってください。 ・街灯を増やして欲しい。
1301	男性	20代	佐野	①家の中にはモノが溢れています。リサイクルできるものをフリーマーケットで活用する。場所の提供。 ②小学生の防犯について。高齢者に呼びかけをして見守る体制があると良い。 ③高齢者へ一言。ウォーキングも大事ですが、自分の為でなく、道路の損害や危険な所を市の方に提案することも必要です。(何か恩恵があると良い。お礼の品物を与えとか。) ④地産地消ということも大切です。ひたちなか市の食品を競い合い、紹介していくイベントも必要かと思えます。 ⑤防災のため、地震災害で協力できる県外の姉妹都市を選択すること。お互いの協力があるとスピードもよく、即実行できる。 ⑥車社会につき、車は重要ですが、車があふれる社会もいかがかと思う。地域内のコミュニティバスをもっと活用し、宣伝が必要だと思う。 ⑦市民の健康・体力強化のため、市民No.1(年齢別)は誰?を実施する。
1318	女性	20代	那珂湊	・最近よく建設されているところを目にする巨大なソーラーパネルのようなものは何なのか。私は国道245号沿いなどで目にするのですが、ひたちなかの風景があのよう風景になってしまうのはとても残念です。場所や建設地を考えた方がいいと思います。
1332	男性	20代	勝田第三	1. 商業施設・レジャー施設の誘致 私が住んでいるのは245沿いの商業エリアの近くですが、家電量販店が2つ付近に建っていたりして無駄だと思っています。(スポーツ量販店やファーストリテイリング)異なるジャンルの店を建てないと客の購買欲も上がらないと思う。さらに若者が遊ぶ施設もないのが不満。ラウンドワンといった若者が好みそうな場所がないため遠征し、そこでお金を落とす。ひたちなか市は医療関連がしっかりしているので、老人には良い環境だと思うが、若者にはつまらない街だと思う。企業工場を誘致して、県外からも就職で転居している若者が増えているはずなので、しっかり考えて頂きたい。 2. 居住環境の改善 上記でも述べているが、私の住んでいる245沿いは暴走族が平日や休日の夜に頻繁に走っている。その関係で就寝が遅くなるのがあった。気分も悪くなるし、暴走族がもたらす利益など無いと思っているので、警察による取締り強化を希望する。 3. 図書館の利便さ向上 ひたちなか市図書館は、那珂湊や東海村図書館と違って、駐車場の利用が不便である。私は休日には半日くらい図書館で過ごすため、他エリア図書館よりも不便で困っている。
1397	男性	20代	勝田第一	・人と接する形で働けるといいんじゃない?
1400	女性	20代	勝田第一	・歩いて行ける距離に公園がありません。自分に子どもが出来たときに不便だと不安に思えます。 ・市内の婦人科で女医さんの病院を増やして欲しい。 ・今年、ドリンクラリーに初参加しました。普段行かないようなお店に行けて、今後普通にそのお店に通いたいと思う。きっかけになり、すごく楽しかったです。年に一度ではなく、何度かドリンクラリーを開催して欲しいです。 ・ファッションクルーズの中の洋服屋さんをもっとおしゃれなお店を増やして欲しいです。ダサイです。あと飲食店をもっと増やして欲しいです。同世代の友人とファッションクルーズで食事できるようなお店がないです。 ・市内にドッグランを作りたいです。ペットのための大型のアミューズメントパークがあれば、県外からもお客さんが集まるのでは?(トリマー、しつけ教室、レストラン、限定品を扱うショップ、ドッグラン、温泉、マッサージ、犬・飼い主の情報交換所など) ・市内の放射能の情報をもっと公開して欲しいです。自分の所在地ながら安全なのか不明です。先日、海浜公園の汚染値が高かったため、除染したりと知りたかった。私の家は海浜公園からそう遠くない所があるので、不安に感じました。庭で育てている野菜の安全性はもちろん、生活している分には安心なのかどうかきちんと知りたいと思います。 ・メガドンキ周辺にマンションが増えていますが、住人の知合いが駐車場が不足して困っていると言っていました。マンションばかり建てるのではなく、一画を立体駐車場にしてみてもどうでしょうか。より良い街になることを期待しています!

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1413	女性	20代	大島	・資源回収ですが、もっとたくさんの方がゴミを減らして出せるように工夫してもらえると助かります。月2回で当日だけだとなかなか持っていけなかったりして、ゴミとして出してしまうことも多々あるかと。プラスチックや紙など捨てる家庭はあると思います。
1469	男性	20代	勝田第一	・市内循環バスの利用時間について、もっと遅い時間帯でも運行できるようにすることは可能でしょうか。 ・ふるさと納税について、特典はないのでしょうか。他の自治会では納税者に対する特典があると聞いておりますが、納税のPRとしても有効と考えられますが、如何でしょうか？
1487	男性	20代	勝田第三	・コミュニケーションが取りやすい街づくり ・レクリエーションや楽しめる場所を増やす ・市民の声が市の役員や市民全体が共有できる場所。 ・海浜公園の改築 ・他県の方が出入りしやすい環境作り ・給料の安定化と職の安定化
1545	男性	20代	佐野	・返信に送れてしまい、申し訳ありません。是非、今後のより良い街作りの発展のため、アンケート等に協力していきたいと考えております。
92	男性	30代	勝田第二	・図書館をキレイにしてほしい。保育園の待機児童をなくして欲しい（保育施設の充実）。
185	女性	30代	勝田第三	・引っ越してきたある奥さんがゴミを捨てようとしたら、「どうせ分別してないだろ!」と言いながら勝手にゴミ袋を開け出した。嫌がらせをされ続けて、ある奥さんが対人恐怖症となり、人と接することができなくなって家を手放して引っ越した。 ・関わりたくない人間が自治会にいるため違う組に入ったおばあちゃんが回覧板を持っていくときに車に轢かれて亡くなった。（近くの組に入っていれば死なずに済んだ。） ・他人の畑が野菜を盗んで近くの家の人に配っている自治会役員の奥さんを目撃した。 ・生活保護を受けている家庭の中のことを市内のあちこちで言いふらす自治会役員がいると聞いた。 ・他にも山ほど…。このようなキチガイ自治会を排除した町づくりをして下さい。
197	女性	30代	田彦	・マル福の所得制限はいらなくないと思う。 ・子供たち0歳～小学生も楽しめる公園を作る。（無駄な人がいない公園が多すぎる。） ・カーブミラーや街灯などの設置（アンケートを取ってほしい。） ・市のバスなどアンケートをとって、もっと市民が活用できるようにしてほしい。 ・おさかなセンターなど他県の方が来ても楽しめる場所を作って欲しい。 ・車のマナーなどが悪いので、教える人たち、乗る人たちの改善が必要だと思う。（他県から来るとみんな思うはず。） ・病児保育や一時預かりなどを充実してほしい。 ・西光地や佐和西駅前周辺など土地がきれいで広々としていると土地の価格もあがり、見ていると雰囲気がいいので、そういう場所を増やしてほしい。
200	男性	30代	勝田第三	・子供の支援をもっと拡充してほしい。他の市町村に比べて金額が低い感じがする。 ・高齢者のサービスなども増やした方がいいと思うが、それと同時に子供の支援を増やしてほしい。 ・インターチェンジ周辺の土地があるならもっと活用してほしい。駅周辺は駐車場などがなく、大変不便です。土地活用について反対意見も多数あるようですが、せっかくのインフラがあるのにもったいないと思います。私の個人的な意見ですが、駅前周辺の地主の方々ももっと市政に協力すれば活発になるのでは？土地の値段を下げて、新規参入しやすくするなどをすれば駅前も活性化するのは？または、駅前とインターチェンジ周辺を結ぶポイントカードなどを作ってはどうか？ ・市民の意見を届けやすくするため、審議会などの委員に市民の参加を拡大し、市議会議員の定数を減らし、財政の安定をしてもらいたい。余ったお金はこれからの世代の子供達に回して欲しい。議員の方々を出来るだけ減らし、市民の方々がボランティアで市の方向性を決められた方が一般のニーズが一番合っていると思う。 ・最後に、今後もこういったアンケートを継続してほしいです。市の選挙以外にも自分達の声が届く機会が増えとても良いと思います。
269	女性	30代	勝田第一	・石川町に在住しております。子ども達の通学路の件で、危険な箇所があります。市ですでにご存じのようですが、ドンキホーテから昭和通りに入るまでの道路に歩道がなく危険です。短い区間ではありますが、どうにかならないものかと心配しております。また、石川第二公園（ひたちなか病院西側）に中学生・高校生が溜まっていることがあります。集まることは悪いことではないのですが、目に余る行動をとっていることもありますので、周辺を通ることが怖いと感じることもあります。また最近、夜になると第一公園の駐車場にバイクや車で来て、花火や爆竹を行う若者がいます。警察の方が対応してくれてはいますが、なかなか話を聞かず、大声を出して反論する様子です。駐車場は夜間施錠するなどして閉鎖することはできないのでしょうか？春～夏の間だけのことなのでしょうが、近隣に住むものにとっては迷惑です。
290	女性	30代	勝田第三	・前渡小に行っている子から聞いたり、自分の子供が言うには、学校のトイレが臭い・汚いからちよっとだったら我慢しちゃうとか、漏らしそうになるまで行かないという事があるみたいなので、学校のトイレを綺麗にしたいと思います。子供達にとっては大切な事なので…。そういう身近なところから改善して欲しいと思います。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
318	女性	30代	佐野	・ひたちなかには、海浜公園があり、有名で、よくテレビなどでも見ますが、「ひたち海浜公園」ですよね？など「〇〇のひたちなか」というものが何もないように思います。私は夫と共に九州出身ですが、九州在住の友人に「どんなとこ？」に聞かれた時にいつも「うーん」と悩みます。「干し芋」といったりしますが、同年代にはあまりなじみがなく、「それ何？」という感じです。例えば、つくば市などは色々と未来を感じることができるような取り組みをしていて、（セグウェイなど）、最先端をいっている町だなあと試してみたりしています。ひたちなかにも日立製作所やコマツなど多くの企業がありますよね？企業と組んで、独自の取り組みをしてみるのもいいのではないのでしょうか。（例えば、公道・高速での自動車走行とか、最先端の医療技術の導入とか。）
389	女性	30代	大島	・子供の医療費や予防接種費用が東海村の様になってくれると、とても助かると思います。
405	男性	30代	勝田第一	・勝田駅・金上駅周辺踏切道の拡張。海上及び航空自衛隊の誘致。ひたちなか市民限定のひたちなか海浜公園入園割引等。勝田駅前整備（空店舗対策）。表町の美化。陸上自衛隊市中パレード。
420	女性	30代	勝田第一	・海岸エリアを整備して、観光として力を入れていいと思う。第二の湘南のような飲食店だけではなく、様々なショップを海岸沿いに展開出来ると市としても活性化されていくと思う。 ・子供（幼児）が遊べる公園が少ない。遊具がない公園が多いので、外へ遊ぶ機会や出会いが少ない。 ・原発が近いので空間線量の測定を毎週測定し、結果をメールなどで住民に配信する。
430	女性	30代	勝田第一	・市役所の職員の質が悪すぎる。改善して下さい。 ・人件費の無駄。職員数及び給与のカット。 ・市税の軽減。 ・手当てなどの充実。 ・商業施設の営業時間の拡大。 ・今回のアンケートを含め、市民の生の声に真剣に耳を傾け、前向きに検討、取り組んで頂きたい。
436	女性	30代	佐野	・佐野小中学校の分校を希望します。マンモス校となり、教育や行事等にゆとりがない。教育面では、今よりも少人数制の授業を取り入れて欲しい。行事は流れ作業のようで、見ていても楽しくない。個人で行う行事が少ない。選抜性がいまいちとは思わない。運動会は朝市に出場したら昼前まで種目がなく、他の学年が出場する種目さえ移動しないと見れない。人が多すぎて場所の確保が出来ない状況です。 ・ゴミ収集所と自治会を切り離して欲しい。自治会に入会しないとゴミを捨てられないのが現状！どうにかして欲しい。
450	女性	30代	勝田第二	・医療、福祉、子育てなどに特に力を入れてもらえないと住みやすい市にならないと思います。県外では、子供の医療費がゼロ円など進んでいる市町村もあるので、医療・福祉・子育てに対して負担がないような生活が出来るような対策をしていただきたい。実際今保育園を利用していますが、カレンダー通りの休みで介護職の私としては、土日やお盆、正月等の休みが不定休でありますので、休日など利用できる保育所や施設などを増やして頂きたいと思ひます。子供の具合が悪い時になかなか休める状況ではない時があるので病児保育などの施設をもっと増やして欲しいです。
454	男性	30代	勝田第二	1. 上野発の特急の始発時間を早めることによる潜在的交流人口の増加 2. 秋・冬のビッグイベントの開催 3. 高専の産学連携の強化 4. 図書館の充実 5. チャレンジショップや屋台村の設置 6. 自転車運転車に優しい道路づくり ・より良いまちづくり（ひとづくり）のため、頑張ってください。ひたちなか市に移り住んで8年目ですが、良い街だと実感しております。
487	男性	30代	勝田第二	・津田地区は交通の手段がないので、充実して欲しい。（高齢者のために）
505	女性	30代	大島	・結婚前からひたちなか市内に住んでおり、結婚後も市内にアパートを借り、住んでいますが、避難場所がどこなのか分かりません。自治会などに入っていない為だと思いますが、市外から来た場合、新婚の場合などにはアパートに入居する機会が多く、尚のこと避難場所が分からないのではないかと。 ・雷雨の時など道路が冠水する箇所があまりに多い気がする。道路設備など年末から3月末にかけていつも同じような事をやっていて、全く改善されない。 ・ひたちなか市は高速のICや特急列車の停車駅、または始発駅になっていることもあり、比較的住みやすいと思う。結婚後のアパートの家賃助成等あれば、より多くの若者が移住し、活気が出ると思う。 ・下水道の普及率が悪いと思う。 ・長砂地区にバスが来ない。JAより北にお年寄りが多いが、一番近いバス停が転作センターかJAと遠い。若い人には車があるけれど、お年寄りはバスがないと病院や買い物へなかなか行けない。週に一度でももう少し東海村より来てくれるととても便利になると思う。タクシーを呼ぶにも駅から一番離れている為、料金がかかりかかってしまう。 ・海浜公園近くにビジネスホテルがあれば、遠方の観光客を呼び込めると思う。夏は海やロックフェス、春はネモフィラ、通常時は買い物や水族館など。那珂湊へ出張で来る方も多いのでは…？

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
508	男性	30代	那珂湊	・私は、消防団に所属しているのですが、活動費がどれくらい入っているのか、またはどの様な使途で使われているのか不明な点が多くあります。会計責任者に一任していることによって、長期間に渡る使途不明金が出ることもあります。一般に、消防団活動をしているからといってお金がそれほど入っていないイメージがあると思いますが、一部の人が勝手に活動費を使っている可能性があります。簡単な会計処理でもよいので、行政は領収書の添付義務や記帳義務を消防団に課すべきではないかと思います。お金のためではなくボランティア精神でやっているはずの活動がお金の使い方にルーズなあまり、活動自体が嫌になることがあるため、第三者によるチェック機能の強化が必要であると思っています。
539	女性	30代	佐野	・子供（大人も）の習い事を手頃な金額で出来るといいと思う。
544	女性	30代	勝田第二	・今後も市政のために業務へ励んでください。
555	女性	30代	勝田第二	・子育て支援を充実してほしい。助成が他より少ない。他の市町村の様に色々施策して欲しいです！！他の市から、転入してきましたが、子育て世代に優しさをもう少し欲しいです。 ・治安が悪い。子供達が安心して登下校できる町へ。（不審者情報が多いと思います。）
573	女性	30代	田彦	・ひたちなか市出身ですが、一時県外に住んでいたこともありまして。そこでは、中学生まで子供は医療費無料、2歳まで一定量のおむつ支給。各自治体には児童館があるなど子育て支援がとても充実していました。子育て世代が住みつき、そこに根をおろしてもらわないと、高齢化・過疎化は止まらないと思います。
578	男性	30代	勝田第一	・学校の設備、校舎などが老朽化していて、子供を通わせる親としては非常に不満です。各学校ごとの人数も偏っているため、統廃合や学区の改編などを積極的に進め、1つの学校にかける予算を増やした方が良くと思います。東海村と比べるとはおかしいと思いますが、学校環境だけでいえば、ひたちなか市に住みたいとは思いません。 ・勝倉小学校に住んでいるが、近くに公園がなく不便だと思います。逆に、新しい住宅地にたくさんあるところもあり、バランスが悪い。もっと子供がのびのびと遊べる施設が欲しいと思います。 ・（公的）学童クラブが利用しづらい。3年生までしか預けられず、6時まででは共働き（正社）の身としては、全くあてにならないです。せめて、7時まで延長は出来ませんか。 ・前述のとおり、ずっと住み続けていて、これからも住み続けたいと思いますが、子供を持ってしまうと、他の市町村に比べて、教育環境が良くないことに気付かされます。子育てしやすい環境は、未来への先行投資なので、様々な例を参考にしながら最優先にして欲しいと思います。
610	女性	30代	勝田第三	・現在は6歳と4歳の2児をもつ母ですが、仕事も少ししています。長女は小1で、帰りは祖母に途中まで迎えに行ってもらっています。地域的に人通りが少ないので、大半の方は帰りは迎えに行っています。そういう状態なので、私は防犯などに非常に関心があります。学校の先生方だと負担がかかると思いますが、教育従事者や希望者などが長期休みや夕方などの子供預かり制度などが充実していれば助かるのと思っています。
666	女性	30代	那珂湊	・書いて何か変わるのですか？
680	男性	30代	佐野	・ファミリーサポート制度について。時々ですが、子供を預かってもらっています。とても素晴らしい制度だと思います。感謝しています。素晴らしい制度なので、今後も是非続けて頂きたいです。ホームページを見ると、幼児・児童の養育支援だけでなく、障害のある人や高齢の人もサービスを受けることができます。今後の高齢社会や共生社会の進み具合を考えると、ますますニーズが増していくのではと思っています。プロ（業者）によるサービス提供も大切ですが、より低価格でサービスを受けられるファミリーサポートの質向上と規模の拡大が求められるはずです。ファミリーサポートがより身近で普通のものになっていくことで、地域（近隣などの身近なコミュニティ）での市民同士の助け合いが自然に行われるようになるのではないかと思います。サービスをする側（サポートする側）の安全や人権、プライバシーに対する意識の向上など課題はたくさんあるかと思いますが、是非、ファミリーサポートの継続と発展を進めて欲しいです。よろしくお願い致します。
696	女性	30代	田彦	・子供の予防接種について困っています。土日の休日診療等は充実していると思いますが、予防接種を土日でも可能な病院が増えてくれると助かります。仕事上平日の休みがなかなか取れない為、休日診療で予防接種も可能などいかがでしょうか。 ・両親が借家で生活しています。市営住宅等に移りたいと市に相談したところ、空きがないとのことでした。希望の場所に入るのは、難しいという話でした。車の運転もできず、買い物等には公共の交通機関を利用していますが、バスの本数も少なく、不便を感じているとのことでした。今後見直して頂けると助かります。 ・0歳児を預かってくれる保育所が増えると嬉しいです。また、市の保育園でも1日保育とかが可能な保育園が増えると活用したいと思います。 ・ひたちなか市はすごく住みやすいと思います！！頑張っってより良い町にしましょう！！
709	男性	30代	—	・緑地計画（海浜公園に頼り過ぎに感じる。） ・砂利道が多く思えるのは私だけでしょうか？市街地でも急に砂利道となり不便を感じます。 ・市役所が日曜日に閉鎖しているのはありがたい。 ・仕事の時間の制限（少子化対策） ・土地利用の仕方が不十分に感じる。 ・森の中に住宅地があったり、町のはずれにあって、新規で住宅をたてるには少し不安がある。調整地とあり、理解はしているが、魅力あるひたちなか市なので、改善できないか。
710	女性	30代	勝田第三	・最近カラスが異様に増え、困っています。朝から騒音です。駆除なども検討して頂きたいです。
758	男性	30代	大島	・公共交通（特にバス）の充実を望みます。公共交通が充実すれば、交通渋滞の緩和、交通事故の減少につながると思います。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
784	男性	30代	佐野	・アンケートを実施するのは良いと思うが、このアンケートでは、正直よく分からないものに対して、無理やり答えるしかない。（住んでもないこともあるが、災害対策や防災対策の満足度で聞かれてもよく分からない。）例えば、「よくわからない」という項目をつくり、それがもし多いようなら、PRが足りないということなのではないでしょうか。少なければそれはそれでいいことな訳です。
793	女性	30代	大島	・前に住んでいた市よりもごみの分別が厳しくなく、リサイクル可能なゴミを捨てているので、心苦しい。処理施設の性能等もあると思うが。 ・交通マナーの悪い車が多すぎる。青信号になってすぐだと横断歩道を渡ると良く車が突っ込んでくるので危ない。 ・歩道がガタガタ。ベビーカーやお年寄りには厳しいのでは。 ・自転車用の道路の整備を進めて欲しい。
878	男性	30代	佐野	・その場その場の地域の方に直接話を聞いて見ては。それぞれの地域によって考え方は違うと思います。よりよい生活を目指すならば、やはり直に話すという事聞いた方がより住民の核心が聴けると思います。
888	女性	30代	大島	・私は難病を持って、特定疾患に指定されていますが、障害者のサービスや施設はあっても、難病者のサービスはほとんどありません。働きたくてもなかなか見つからず、年金など払わなくては行けなくて、大変負担です。障害者だけではなく、難病者の支援にも目を向けて頂くとうれしいです。結婚もしていないため、将来が不安です。 ・ファッションクルーズができてからは、週2回くらい行っています。何を買わなくても楽しいし、これからもあの辺が整備されるといいなと思っていますが、車が滞留するのが嫌です。 ・横浜から引越してきましたが、ひたちなか市の方が住みやすいと思います。もっとバスの本数や路線を増やして欲しいです。
894	女性	30代	那珂湊	・ひたちなか市元町の信号機を押しボタン式にして下さい。
904	女性	30代	勝田第一	・私の住む地域では、民生員が数名いますが、1名とても問題行動をする人がいます。自分が民生員になるために勝手に民生員だった方を辞めさせ、自分になるのだと市役所へ申し出、それが受理されてしまい、民生員だった方はもう二度とこんな思いをしたくないから手伝う気はないと言っています。自治会の代表者が変更手続きへ行くと変更できないと言われました。より良くするためにダメな人から本当に頑張ってくれる方への変更ができないのは変です。個人が勝手に変更申請したものは受理して自治会の代表者が申請したものは受理して自治会の代表者が申請したものはダメだという。その勝手な判断のせいでどれだけ不便で住民はどれだけ不満分かりますか。早急に対策を検討して下さい。 ・住宅団地にある信号（交差点）についてですが、制限速度40キロです。ひどい人は信号が赤でも止まりません。停止線は消えかけ、横断歩道上に止まるため、子どもや高齢者は渡れるはずの青信号でも渡れないのです。安全を守るために特定区間を制限速度20キロ（本当にわずかな区間です。）とかにできないのでしょうか。白線を引き直して頂くことはできないでしょうか。
971	女性	30代	勝田第一	・このようなしっかりとしたアンケートを作成し、フォローの葉書きまで来ましたが、本当に市政に反映されるのでしょうか。とても疑問です。市内に転居して来てから、数回ほど市に要望や改善を提案しましたが、毎回「予算がありません。」「県政に準じています」との回答しかありません。正直もう何も期待していません。 ・もし本当にやる気があるなら、まず不平等な子供のマル福の収入制限を改善して下さい。共働き家庭には「世帯収入」で判断し、片親の収入では基準を満たしていても世帯収入では高収入の家庭が受給できる現在の矛盾を即改善して下さい。できないなら、収入制限の撤廃を要求します。県内には東海村は別としてそれ以外でも独自に子ども医療費負担軽減に取り組んでいる市はあります。努力不足ではないですか。 ・それから、節電なのか知りませんが、街灯が暗すぎ、街灯が少なすぎです。地方の暗い道での連れ去り事件が多発している昨今、この環境では安心して女の子を育てられません。 ・この取り組みがポーズでないならとてもいいことだと思います。地方の方よりも大企業社員の家族が多いようなこの環境ではみなさん外の世界を知っています。今のままあぐらをかいていては、衰退・人口流出は避けられないと思います。
983	女性	30代	勝田第二	・以前の新聞記事の記憶から、ひたちなか市は人口当たりの医師の数が全国でも最下位の方だと記憶しているが、ひたちなか総合病院の受診の不便さ（予約しても、ものすごく日数がかかる。）や地域にあまりいい医者がないなどの医療体制を改善して欲しい。 ・自分の子供が通う小学校に限っては、初めて図書館に入った時に本の少なさに驚いた。また、冬場の暖房は室内の空気を燃焼させる閉鎖空間で使うタイプのストーブを使っており、一酸化炭素中毒の事が目に浮かび、驚いた。学校の設備の充実を図って欲しい。
985	女性	30代	勝田第二	・結婚を機に、ひたちなか市の住民になりました。諸手続きに何度か市役所を訪れましたが、どの職員の方も親切に対応して下さいました。また、比較的若い職員の方が多く、手続きもスムーズで説明も分かりやすかったです。その節はありがとうございました。
1027	女性	30代	大島	・他の県や市町村等の良いところを取り入れて下さい。小学校・中学校の教室やトイレ等をきれいに、古いところは新しくして下さい。このアンケートが活かされなければ意味がないと思います。
1028	女性	30代	那珂湊	・私は、ひたちなか市一小区に住んでおります。私の住んでいる場所には、県立高校と一小があります。道路状況が不便です。小学校の送迎者が多く、スピードもかなり出し、危険といえる場所だと思います。救急車などのこの地域への出入りはとても不便だと思います。命に関わる状況の時などの配慮（交通整備、道路増設など）等、お考え頂きたいと思います。よろしくお願い致します。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1042	男性	30代	佐野	・他県の人でもひたちなか市といえばと言えるもの（イメージ）がない。茨城県の魅力のランキングが最下位であるので、海浜地区以外にも集客できるものを作って欲しい。
1077	女性	30代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館をリニューアルして欲しい。カフェスペースやイベントスペースを併設して、人が集まる図書館を作って欲しいです。 ・託児所の充実。市役所内にキッズスペースを設け、子どもが遊んでいる間に親が手続きをスムーズに済ませられるようにする。市役所に託児所を設置し、正職員だけではなく、嘱託や臨時職員の方もこどもを預けて働けるようにする。ひたちなか市は、マンションや住宅メーカーによる分譲地が多いが、託児所付マンションや団地の中に託児所を設置する業者に対して助成金をだしてはどうか？若い家族の呼び込みにもなるし、働くママが増えることにつながると思う。 ・ひたちなか市は一本路地に入ると道路の整備具合が悪いと感じる（狭い、でこぼこしている等）。生活のための道路なのできれいにしたい。 ・昔からの住宅地や団地は、一気に住民も高齢化し、空き家問題や高齢者の1人暮らしが孤独死に繋がるのでは…と心配。見守り等の配慮が必要になってくると思う。 ・表町商店街がシャッター通りになって寂しい。いっそのこと、勝田駅を中心とした「コンパクトシティ」を目指して、高齢者用住宅等生活弱者向けの施設を駅前に誘致してはどうか。 ・7月24日付でこのアンケートへの協力御礼と回答のお願いのハガキが届きましたが、郵送料やハガキ代、印刷代がもったいないので不便だと思いました。
1084	男性	30代	大島	・共栄町付近には、キレイに整備されている公園がありません。遊具などちゃんとした物が置いてある公園を作って欲しいです。新しく建ったマンションの所ばかりキレイになっている気がします。古くなっている公園を建て直して欲しいです。
1095	男性	30代	勝田第三	・三年以上前に通学路でもある道路の補修工事をお願いしていますが、いまだ工事されません。子供達が段で足を踏み外して足をくじいたり、自転車で転倒をしていて、とても危ないです。至急工事して下さい。通学路です。馬前24区前です。
1218	女性	30代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・現在住んでいるのは古い団地なのですが、団地内の子供は少なく、同じ小学校区では最小子供会となっています。数年にわたり何とかならないか（再編など）と伝えているようですが、全く動きはありません。学区の中では、なかなか解決しないようなら行政側から何らかの指導などできないのでしょうか。このままであるならば、いっそ子供会などなくなればとさえ思います。 ・子どもが一人で遊びに行くことを考えると、周りの道路は狭く、危険な所もあります。自転車専用レーンが住宅地にこそ欲しいと思うのですが、難しいのでしょうか。また、歩道のないところも多いため登校なども心配です。 ・少子化といいながら、増税される事ばかりのように思います。幼い子がいて、パート先を探すのもとても難しい世の中です。我が家は3人の子供がいますが、親を頼ることもできない為、専業主婦をしています。昔は3人目はいろんな免除があったり、助成があったとも聞きます。（地域で違うかもしれませんが）現在の政治は少子化を進めているようなことも多く、また女性の負担が大きくなります。もっと男性が家庭を大切にできつつ、収入面での心配もなくなれば、あと一人、二人と考える女性が私の周りには多いのです。 ・ひたちなか市が国のお手本となれるような素晴らしい市政をしていって欲しいと思います。もっともっと人が住みやすい市になれると信じています。
1227	女性	30代	平磯	<ul style="list-style-type: none"> ・平磯町に住んでいますが、道路が狭く、歩道が整備されない場所が多くあり、小さな子供にとっては危険な場所がたくさんあると感じます。また、広いコミュニティとなる様な広い公園も湊の「ロケット公園」ぐらいしか近くには無いので、平磯、阿字ヶ浦、湊の小さな子供をもつ母親達は気軽に遊びに連れて行ける公園が無く困っています。 ・子供のおもちゃや衣類、ベビー用品などがまとめて買うことができる大型店舗がファッションクルーズ付近にあれば、母親層の集客をかなり見込めると思います。皆、おもちゃを水戸の50号トイザラスまで買いに行っています。小さな子どもを持つ家族が便利に感じる街づくりを希望します。
1252	女性	30代	勝田第一	・せっかく自転車道が整備されている道があるのに左側通行ができていないので、看板や矢印を道に書いたりして皆の意識に左側通行を織り込んでほしい。 ※このアンケートが届いた時も、ハガキで回収のお願いが届いた時も郵便番号が間違っていました。
1258	女性	30代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトシティは進めていくべきだと思います。駅前に適切に公的施設等を集め、高齢者や交通弱者が住めるエリアを確保しておくと思心かと思えます。ただし、昔ながらの駅前商店街の復活は（失礼ですが）望んでいませんし、期待していません。（自動車を使う若者がドンキホーテ以外の駅前店を利用するわけがない。）あくまで交通弱者がある程度満足して生活していけるレベルのコンパクトシティはあると安心です。（自分も交通弱者になる可能性がある。） ・残念ながらこれ以上住民が増えると思えないので、郊外の住民開発はやめて欲しい。（将来過疎になりそうなエリアのインフラ整備のために税金が使われるのはたまらない）いくつかのエリアに市域と分けて、その中のインフラ維持費はエリア内の住民に負担させて集住しないとデメリットがある。このような政策はできないのでしょうか。 ・図書館が充実していない。中央図書館をもっと充実させ、それ以外の図書館は規模・内容のレベルを下げるべき。（言いにくいことですが。）中心と周辺できちんとレベルの高低があるのが良い町づくりだと思います。
1270	女性	30代	那珂湊	・那珂湊地区に住んでいるのですが、周りに空き家が多く、防犯・防災の面でとても不安です。津波のイメージがある様で、新しく住む若い方がほとんどいません。このままでは将来この地区は子どもの全くいないお年寄りだけの町になりそうです。もう少し津波対策とそのアピールを強化して欲しいです。津波が入った空き家がそのままになっているのもどうかした方がいいんじゃないかと思えます。那珂湊はせっかく観光客が来る場所なのに商店も閉めているところが多く、もったいないです。活気のあるまちになって欲しいと願います。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1276	男性	30代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスや水道工事の後の道路舗装がでこぼこしている。役人が工事終了後現場を確認していますか。道路の凸凹の状況はちゃんと基準に沿って確認していますか。でこぼこの道路を見ると、血税が大切に使われていないと感じます。 ・ひたちなか市には小さな公園が多く見られますが、使用している人が少ないと感じます。また、公園が荒れて、治安にも、問題があると思います。公園を洗浄し、小さい公園は1つ1つに特徴を作り活用した方が良いと思う。例) ペット専用公園、朝ヨガをする公園、ゲートボール専用公園、テント設営可能公園など。 ・市の運営に対して市民に満足を与える前に市政の信用を与えるように心がけて欲しい。公共施設で不足している物はないです。今ある公共施設を有効活用して、修繕しながら大切に使うことが市政の信用につながりませんか。
1279	男性	30代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・勝田駅周辺、居酒屋等の飲食店が多くて良いのですが、ファーストフード等の店舗が少なく、不便。 ・バスの本数や路線が少ない。特に勝田から佐和の間、東石川、大島、外野地域への公共交通の利用が不便。最終バスが早い。本数が少ない。バス停までが遠いので大変。スマイルあおぞらバスが大変便利。路線が住宅地を通ってくれるので、そういったコミュニティーバスの積極的な活用をお願いします。 ・駅周辺整備は水戸市が理想。茨城県の魅力的な満足度最下位脱却をひたちなか市から始めてください。整備促進は他の自治体、特に神奈川や東京都への行政調査・視察をしてみてください。地元神奈川県相模原市は良い見本になりますよ。
1286	女性	30代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ・私の目から見ると、ひたちなか市は大変魅力的な街に映り、満足しています。理由としては、健康で車さえあれば市内で大抵のことは事足りますし、私の住んでいる地域では緑も豊かである程度菜園もできてしまいます。その反面、公共交通機関は弱く、それらを必要とする人にとっては大変苦労すると思います。車を持っていない学生時はずっと困りました。市内にもう少し学校があればなぁと常々考えていたものです。小規模で学業に集中しやすい学校や専修学校であれば、もう少し今の子供達が進学しやすく、経済的にも良いのではないかと思います。ただし、偏差値50以下のような学校なら作らないでほしいです。 ・今まで東京や千葉、水戸で生活した経験がありますが、どの街もひたちなか市よりも生活しやすく感じました。東京は物や仕事が多いただけ、千葉は公共交通機関が良いだけ、水戸はそれら2つの悪い点ばかり集めたような中途半端な街づくりです。 ・ひたちなか市に住みたいと思うような人はこの点を嫌う人達だと思います。その点を考慮して、「本当に住みやすい」街づくりを期待しております。特に、千葉のように公共交通機関だけを充実させた街づくりはやめて下さい。外部からの移住がしやすく、荒れた街並み。まるで犯罪者の温床のように感じました。 ・アイデアや提案ではなく意見になってしまい申し訳ないですが、その世代も満足いく「健全」で住みやすい街づくりと市役所の皆様のますますのご活躍をお祈りしております。
1310	女性	30代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し市長が先頭を切って色々な活動をしてほしいと思います。東日本大震災の時も市職員は頑張っているのに、市長は何も活動をされていないように見受けられました。ただのお飾りではなく、もっと一生懸命やってひたちなか市を素敵な市にしてください。
1312	男性	30代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車が通行しやすい道路にして欲しい。路肩まできれいに舗装し、小石や砂利が残っていないようにして欲しい。 ・新たな政策や町おこしを積極的に試して欲しい。 ・困った時や相談したい時にどこに聞けばよいかを教えてくれる窓口が欲しい。 ・施設や道路、駐車場の混み具合がリアルタイムでわかり、混雑を避けられるような仕組みが欲しい。市役所の窓口や市営駐車場の混み具合が可能なら、今後の予測も含めて分かるとう良い。また、渋滞する交差点の状況も分かるとう良い。
1350	女性	30代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の課ごとの連携がとれていないため、同じ要件（住所変更）で何度も行かなければならなかった。手続きが課ごとに違うのはわかるが、それなら他の課でも合わせて手続きが必要になるとの説明があってもいいのではないのでしょうか。民間のサービス業ではないから、用事のある市民からの申し出を処理するだけで受け身な体制だと思いますが、そういう状態でもよしまちづくりができるのか疑問です。 ・これから常陸那珂湊がさらに大きくなり、その周辺もそれに伴って大きく発展していくことを希望しています。今保育所に通う子供達が大人になる頃にはひたちなか市が日本を代表する港町として発展しています。その市を市政を担っていく市役所の職員、またはシステムそのものが日本を代表するレベルであることを望みます。期待しています。 ・また、夜間子供の体調が悪くなった時に救急のコールセンターで水戸に行かなければかかれませんと言われ、がっかりしました。こんな大きな市で病院に一ヶ所もかかれぬとは夜も不安です。とても残念です。
1357	女性	30代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・街の美化 (1) 街路樹の植林 (2) 電線の埋設 (3) ムクドリ対策
1361	女性	30代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと大規模な商業施設などがあると良いと思うが、中途半端だとかえって経済効果は期待できないと思う。 ・子供たちがもっとのびのびと暮らせるように公園などを増やして欲しい。そういった場が少ないため、道路で遊ぶしかなく、交通事故につながるケースも少なくないと思います。交通安全の教室をたくさん受けていても、頭ではわかっている、何かに気を取られてしまうと飛び出してしまうというのが子供なので、車を気にせず、遊べる場所を作るのも事故を減らす良い対策になるのではと思います。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1363	男性	30代	勝田第二	<p>①AEDの設置状況の改善について 現在公民館やコミセン、学校に設置してありますが、地域の集会所にも設置すべきだと思います。それから、設置施設の夜間施錠により使用できなくなるのはあり得ない話だと思う。ただ置いたことに満足していて、使用状況を考えていないのでは？市民はどこにAEDがあるのか周知されているのか？MAP等定期的に自治会等を通して回覧等すべきだと思います。</p> <p>②商業施設の誘致について この数年で何軒かの施設が出来上がり、市長はこれ以上必要ないとおっしゃっていましたが、中途半端ではないでしょうか？どうせなら観光スポットになるくらいでないと他県、他所から人が集まらないと思います。商店街や地元店舗の方々には格安でテナントに入れる等の補助などをしてあげること、活性化できるのではないのでしょうか？また、石川グラウンド周辺と商店街をもっと若者が集まれるように、音楽や自転車、ダンスをできるように整備しては？人が集まり芸術色になってくれば、自然と商店街も活性化されるのではないのでしょうか？</p> <p>③PR（広報）について せっかくひたちなか市20周年なのに盛り上がりませんね。20周年のロゴもとても良いと思います。一体どれくらいの人知っているのでしょうか？SNSネットについても今回のアンケートがなければ知りませんでした。せっかく市民のための市政を考えて頂いているのに、市民に届かなくてはもったいないと思います。もっと市政の「見える化」を。</p>
1389	女性	30代	勝田第二	<p>・税金が高すぎます。このままでは生活できません。子育てを育てられません。子育て世代には住みにくい市です。幼稚園や医療の補助をもっと増やしてもらいたいです。みんなもっとお金さえあれば、子供を産みたいと言っています。</p>
1392	男性	30代	勝田第二	<p>・下水道をはやく整備して欲しい。現在は集中浄化槽で年1回高額なメンテナンス代を払っている。出費が厳しい。市毛北（勝田自動車学校の周辺）、早く整備をお願いしたい。ひたちなか市全体としても公共下水道をどんどん整備して欲しい。</p>
1406	女性	30代	佐野	<p>・最近防災無線が上手に活用されていないと思います。朝など決まった時間にラジオ体操を流すなど無線が使える状態なのか確認するためにも1日3回ぐらいは市の状況など何かしら流して頂ければ良いと思います。</p> <p>・中学校などの体育館の建て替えに伴い、子供達の活動場소가少なくなっています。未来の人材にもう少し投資をしてくださると助かります。よろしくお願い致します。</p>
1409	女性	30代	勝田第一	<p>・前、役所に用事があり窓口に行った時、男性の職員さんにタメ口で応対されました。上からの言い方を直して欲しいです。</p>
1420	女性	30代	田彦	<p>・ホームタウンとして水戸ホーリックの活動をご支援頂いていると思いますが、他市町村と比べて、少しおとなしい目の印象があります。JRのポスター掲示や市内の小学生へのスポーツ（サッカー）を通じた交流など市民が身近に感じるような交流が今以上に増えて欲しいと思います。</p>
1425	女性	30代	那珂湊	<p>・那珂湊地区は公園が少ないのと公園があっても遊具が少ないのと、公園があっても遊具がない公園が多いのはなぜなのか？勝田地区のようにもっと遊べる遊具を取り付けて欲しい。</p> <p>・那珂湊運動公園はとっても大きな公園で手入れも行き届いているにもかかわらず、平日は利用している人が少ないので、小さい子でも遊べるような遊具の設置と池のような場所が時計台の下にあるので、そこを笠松の水の広場のよう施設を作って頂けると私達子育て世代はみんな喜ぶと思う。</p>
1503	女性	30代	大島	<p>①TVニュース等で子どもが被害に遭う事件、事故を目にする度に心が痛みます。川や用水路に落ちてしまうなど防げるであろう事故は本当に悲しすぎます。もちろん親（保護者）がしっかりと目を配っていないことが前提にあるのは分かっていますが、用水路や住宅地を流れる川などに入ることができないよう、柵（空き間のないもの）がしっかりと付いていればいいいつも思っています。ガードレールだけでは、子供の好奇心は抑えることができないかもしれません。子を持つ親として私も不安に思っています。</p> <p>②子育て事業等は充実していると感じています。旧勝田市は遊びやすい公園も多く、利用させて頂いております。正直、遊具がもっとたくさんあればと自分の幼い頃を良く思い出します。また、旧那珂湊市内は小さな公園はいくつもあるものの、あまり子供の遊ぶ姿も無く、勝田のような広い公園があればいいのと考えていました。今の時代、子供にゲームを持たせないというのは難しいかもしれませんが、だからこそ、外でのびのびと元気いっぱい楽しく遊ぶ公園等の施設が充実することを願っています。</p> <p>要望を挙げるとキリがありませんが、ひたちなか市住みやすく大好きです。ありがとうございます。</p>
1518	男性	30代	勝田第三	<p>①道路整備の充実性 問題点：特に海浜公園付近の商業施設やイベント事が増えたため、土日祭日になると渋滞、混雑に見舞われる。 対策：道路の増設や施設の駐車場の増加。または、警備員の配置の充実。</p> <p>②医療機関の事務手続き及び受付の柔軟性 問題点：ひたちなか市問わず、一部の医療機関（総合病院や個人医院）では、土日の休診等が多い。よって、通常のサラリーマンは平日有給をとって診療所に訪れてはいけない手間がある。 対策：土日に重点を置いた受付開放。書類の手続きは自動機械などの設置。</p> <p>③ひたちなか市民球場の駐車場の増設。 問題点：野球の観戦等で駐車するのに確率的に止められない。 対策：駐車場増設。商業施設等の併用駐車場化。</p>
1525	女性	30代	佐野	<p>・ゴミ収集場がガラスにより荒らされないように金網等で強固した方がよい場所もあります。</p>

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
3	女性	40代	佐野	・障害者や高齢者、低所得者への生活や仕事に対する対応が少しでもよくなると良いかと。まだまだ不平なことがあると思うので、生活しやすい県・市・街づくりが必要である気がします。 ・市営・県営施設などの入りやすさが必要。どうしても入れない状況の人もあるし、周りに頼るひとがないときには困る。
7	男性	40代	勝田第一	・トライアスロン開催を願っております。表町に若い人たちが出店できるように支援して欲しいです。
12	女性	40代	佐野	・市報などを読むと、ひたちなか市は行政としてがんばっているほうではないかと思えます。「これが改善されたら、もっと暮らしやすいまちになる」と思うところは、①路線バスが不十分（「あおぞらバス」もがんばってはいますが）、②古い集落での下水浄化道の整備が遅れている、の2点です。 ・また、やはり生産世代すなわち若い人たちを市に定着させるためには、子育て支援は絶対条件です。大手企業にも働きかけ、仕事を持つ母親がムリなく安心して子育てできるような社会になったら良いと思えます。それと、「海持ち市」としての利点をもっと活用・アピールできたらいいのに、もったいない！というも思っています。「おさかな市場」だけではない海水浴シーズン以外にも魅力がある海を活かした観光名所はできないものではないでしょうか？
27	男性	40代	大島	・1日のひたちなか市乗り放題のバス（1日300～500円） ・チャレンジ商店のバックアップ。若い人でも商売が出来るように。 ・大きなフリーマーケット、住民参加型の。交流し合える場所の提供。 ・人を増やすための政策。子供を1人産んだら50万円支援とか。ただし、10年間は住んで頂くとか？税金を払う人がいなくなったら、もともこうもない。 ・はとバスの勧誘。色々なツアー。 ・大学の誘致。筑波大学に負けないレベル。 ・市営住宅を増やして欲しいです。（人が人を呼ぶ町づくり）
36	男性	40代	田彦	・子供の医療費の無料化、または、マル福対象者の拡大をお願いしたい。
47	女性	40代	勝田第三	・学校付近の道路の整備、歩道の幅をもっとよく見て直して欲しい。 ・親と子どもと一緒に楽しく休日を送れるような施設（アスレチックなど）があったらいいと思う。 ・海浜公園の駐車場料金、入園料、プレイランドのチケット代を一度で買える（支払える）ようにして欲しい。あと、もう少し安くできないのか？ ・最近、救急車の出動がやたら多い気がする。
49	男性	40代	田彦	・福井県敦賀市では、市政報告やイベント情報、休日診療施設の情報提供をケーブルテレビや市政専門チャンネルを設けて、市民へ提供していた。費用は市民税の中に含まれていたのかもしれない。スポーツイベント等で仲間を探している人もいると思う。市政専門チャンネルの運営はどのように可能にしているのかを調査してひたちなか市住民へ提供できないでしょうか。
80	女性	40代	勝田第二	・市立図書館（中央？勝田駅に近い所）が老朽化していて、暗い印象がある。建て替えまではいなくても、リニューアルするなどして明るい印象にして欲しい。 ・最近放火等の犯罪が多い（犯人が捕まったものもありますが）。家族と住んでいる者も怖いのに、一人暮らしの女性だとおさら怖いと思う。地域で見回りを行われているが、行政としても何が出来るか考えて頂きたい。
81	女性	40代	勝田第二	・日頃よりお世話になり、ありがとうございます。市民の日頃から心に抱えている意見は、なかなか役場で（市役所）へ通る機会は少ないのではないかと思います。（言いたくても遠慮などで言いにくい場合など）よくスーパーで見かける「店長宛てのご意見回収BOX」のように、市長さんへ直接つなげる意見回収BOXが市内数か所有れば、気付かなかった貴重な意見に気付くと思います。
97	男性	40代	大島	・下記の道路の改善を要望します。 住所：ひたちなか市東石川3085-7付近の交差点 三方向がぶつかる地点で死角となりやすいことから、一時停止線の設置を要望します。
107	女性	40代	佐野	○道路の整備 ・小学校、中学校周辺の道路の整備→舗道の確保（狭い道程良く見て欲しい）、佐野小正門～稲田郵便局～高野郵便局→自転車、歩行者のスペースがない。危険。ペイントするなら全て。 ・佐和高正門奥の道路が狭い。→カスミに向かって道が狭い上に木が倒れかかっている家がある。（小中学生の通学路になっている。） ・「止まれ」の標識、道路の標示の再確認。 ・国道の草や雑草が多いだけで市の印象が悪くなる。ボランティアを募ってみてはどうでしょう。 ・佐和高近くのセブイレブンの小学校に向かう信号の入口が狭い。実際に停車している車がある時に通ってみて欲しい。 ・一時停止の取り締まりの強化をして欲しい。特に、佐和駅前と、佐和駅と不二家とがクロスする十字路。（何度も事故に遭いそうになりました。） ・国道6号稲田十字路を佐和駅に向かい、左側にお寺があり、信号が赤だと水色にペイントされている舗道を堂々と車で進入してくる。小学生が歩いている時もあり、危険。警察の方だけだと限界があるので、ボランティアを募る。 ○その他 ・子どもから大人まで見知らぬ人にもあいさつができる人が増えて欲しい→あいさつ運動の強化（例えば、ある決まった時間になったら「あいさつ運動の時間です」の放送を流してもらって、積極的に挨拶するきっかけを作る。） ・自営業者の負担が重荷→消費税やその他税金。不安要素が多い（先々のことを考えて移住したくなる。） ・助成金等、子供や高齢者ばかりではなく、万遍なく平等に！！を希望。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
127	女性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・市報は無駄だと思う。(紙・人件費等) ・市役所も職員が多い割に待ち時間が長すぎる。なぜなのか？
170	女性	40代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅、公営住宅の駐車場の確保をお願いしたい。路駐するなどかの問題ではなく、今は車の時代1人1台の時代なので、価値的に市の役員の方に動いて頂きたい。後継者を育てていく、ひたちなか市を目指して頂きたい。若者が上からの圧力が強く出勤できない環境ではなく、1人を大切に頂きたいですね。
231	男性	40代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> ・行政にスピード感が無い。もっと早く決めて実行して欲しい。雨天時の朝夕方、勝田駅前の混雑がひどい。実態を見て、対策して欲しい。
247	男性	40代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる辺りに砂利道が多いので、アスファルト化を進めて頂きたいです。
251	女性	40代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の児童・生徒に対しては児童手当を配金せず、その代わりに学校でかかる費用(給食費や教材費、旅行費全て)を無料にすべきです。要するに無料で通学できるようにする。 ・公園の清掃作業は毎日大変です。特に高齢の方は思いの外大変です。毎回参加する方しない方と不平等があるので、基本市が税金を上手に使い、専門業者に委嘱すべきです。自治会でする作業はせめて年1~2回にして欲しいです。 ・メディアの影響はすごいので、TVとはいわないが、ひたちなか市のラジオなどあると様々な発信が出来て良いのでは。日立市のように独自のラジオ局があったら老若男女問わず参加出来たり、色々なジャンル情報を送受信できるのではないのでしょうか。 ・せっかく那珂湊方面に海があるのだから、観光に力を入れてみては。ロックフェスや海浜公園、その周辺の商業施設も巻き込み、もっともっとPRし、ひたちなか市の「うまいもの」もどんどん参加したら有名になり、ますます活性化するのではないのでしょうか？ ・小学生以下の児童にGPS付携帯電話を持たせる。品川区では実施しています。あるいは、登下校ルートに防犯カメラの設置する。あらゆる犯罪が増加する今、市全体で子供達を守るシステムを作るべきです。
260	男性	40代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> ・燃えるゴミの日が週2日しかなく、更にペットボトルや空き缶の回収場所が分からない。大都市なのだから、燃えるゴミは週3回、ペットボトルや空き缶は他のゴミと同じ場所へ捨てられる様にして欲しいです。生活環境の良さは日常の細かい事が改善されれば、かなり市民の生活環境の意識は向上し、住みやすいと感じると思います。 ・上下水道の料金が異常に高いと思います。また、都市ガスが通ってなく、都市計画に疑問を感じます。インフラが中途半端です。少しずついいので改善をお願い致します。 ・人口の集まる地域はインフラを整備して、観光地は積極的にPRする。それがきちんと住み分けできれば、水戸市よりも魅力的な街になると思います。コストコの誘致も素晴らしいと思いますが、都市的なイメージを思わせる。それがひたちなか市の魅力だと思います。(ロックインジャパン、ファッションクルーズ等) これからも都会的なセンスを取り入れてください。
270	女性	40代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・新光町付近の空き地に企業を誘致することが財政面でも一番良いかと思っています。 ・駅の東口はきれいに整備したのに、表町商店街はシャッターが閉まっている店舗が多く、活気が感じられません。駐車場を確保することにより、多くの方が買い物とかに来ると思うので、商店街の活気を取り戻すためにも、駐車場等の整備をした方が良くと思う。 ・8月にロックフェスで全国からたくさんの方が来られます。ひたちなか市のPRとしてその時期だけでもアンテナショップを駅に設置し、ひたちなかの特産物を販売したり、またはリピートしてきてもらう為に、リピーターカードのようなものを作成し、指定店で買い物や飲食をすると少し割引になるとか粗品をあげるなど何度も足を運んでもらえるまちづくりをするのも良いと思います。 ・勝手に色々書いてしまいましたが、ひたちなか市は住みよい街です。ゴミの分別等もきちんとしており(収集日以外は出さないなど)かなり市民のモラルがある所です。7年前に引っ越してきて、びっくりしました。(前の市はゴミなどがかなり散乱したり、分別がなくなっていた。)市の職員のおかげで快適に生活しています。ありがとうございます。これからも市民の意見に耳を傾けて、より良いまちづくりをお願い致します。日頃の皆様に感謝です。
274	女性	40代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ集積所には黄色いネットが使用されていますが、特に表町は朝7:00前に通るとカラスによるゴミの散乱がひどいです！鉄製の箱型のもので設置するか、もしくは、ゴミ出しの散乱を市全域で徹底する等、厳しく指導してもよいのではないのでしょうか？ ・空き地の草が伸び放題になっており、虫が発生してしまいます。草刈機の貸出を行うなど、土地所有者への草刈りの義務を指導して下さい。
305	女性	40代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的にふるさと納税制度が認知されてきている中、やはりひたちなか特産の物品を特典につけ、寄付額アップを図るというのはどうでしょうか？旅館宿泊券や海浜公園入場券、のりもの券など来て頂く工夫も。 ・大型連休のみではなく、休日など湊魚市場付近から海門橋へ続く道やコストコ、ジョイフル本田付近の渋滞は、来る人が多いという喜ばしいことではあるが、解決策を投げないと問題であると思います。例：右折信号の設置。迂回路の案内。勝田駅から昭和通りを利用した路面電車。海浜公園、阿字ヶ浦へ海浜鉄道とつなぐ。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
326	女性	40代	佐野	<p>・地域への予算は住民に対して平等に使用されているのか疑問があるので、市の中に地域担当の方が配置され、地域に根差した対応をしてくださることを期待したいです（～学区、～地区など）。娘が就学した8年前より危険と思われる通学路、街灯の少ない道路…。子供達が安全に登校できるよう、母の会、自治会を通じてお願いしてきたが、（自ら役員となり、協力してきた）進展している気配は全くないと感じます。自転車通学となった中学生の帰宅は部活動後遅く、暗く危険な道を通る本人から「私の提案」に投書しても、返答は「自治会に問い合わせを。」とのこと。自治会からも「順番待ち…」などあいまいな返答のみ。自治会で参加するお祭りや運動会で一部の参加者のみに過大な飲食物が提供されたりする状況を見ると、この資金があれば毎年地域に1本ずつでも街灯が設置されたりするのではという疑問が残り、記載させて頂きました。</p> <p>・地域のコミュニティーを充実させ、交流を図ることも大切なのは分かりますが、「地域のことは、地域の方で…」ばかり言っていると、何十年も住んでいる方の意見しか通らないので、各年代に必要な訴えは後回しになってしまいます。私達も子どもが成長すれば、登下校の心配をする必要がなくなり、無関心になるかもしれませんが。その繰り返しではより良いまちづくりには発展していかないと思います。各年代が他の年代を思いやれる、その立場になって考えることが根付いていない地域なのではないかと不安を感じています。</p>
423	男性	40代	田彦	<p>1. 土地区画整理事業区に住んでいるが、急速な人口増により、様々な人がコミュニティーに加わるために環境の維持でトラブルに発展するケースがある。（例：ピアノの音漏れ、路上での遊びなど…）。ひたちなか市は人口も増えており、集合住宅や新興住宅地も多いので、都市化に伴い「迷惑防止条例」等迷惑に対する条例等の整備が必要ではないかと思う。</p> <p>2. 勝田駅西口が整備されたが、朝の渋滞は相変わらず解消されていない。主に勝田駅前の交差点と勝田工場前の信号が原因であるので、勝田駅から歩道橋で勝田工場側の歩道に降りられるように整備してはどうかと思う。</p> <p>3. 勝田は東海原発から直線で30km圏内であり、有事の際は帰宅困難になるレベルの汚染が考えられるが、避難計画や事故発生時の対応、市内の原子力施設及び事業者の情報公開など東海村と比較して遅れていると感じる。東日本大震災の時に原発がどのように危険な状態であったか、被災当時の住民は知らされず、福島に隠れて、マスコミ等への情報量も少なかった。何かあってからでは遅いので、原子力防災計画の充実を確実に推進して頂きたい。</p>
426	女性	40代	阿字ヶ浦	<p>・理想は1人1人の質の向上があると違いも出てくると思います。1つ意見を言うならば、市役所のスタッフに質の悪い方がいる。</p> <p>1. 窓口でガムをかんでいた。</p> <p>2. 休日出勤の方が、昼をまわってもなかなか客が切れずに昼食にあがれなかった模様。やっとながめたのでしょうか。「やっとながめたよ〜。」と。客にすべて聞こえています。ここから質を変えること。</p>
427	男性	40代	勝田第一	<p>・路肩がなさすぎて自転車は走りにくい。これでは道交法を守って走るのが難しい。しっかり安全を考えれば、歩道、植え込み、自転車道、車道の順に作るべき。一方通行にしても作らないと安全は確保できないのではないかと？（特に自衛隊近くのローソンの向かい側で信号待ちをしていると歩行者も自転車も青信号で行く人が通れない。）</p> <p>・点字ブロックは本当に必要な人の声を聞いて作っているのか疑問。</p> <p>・表通りを一方通行にして、裏道を整備した方が良いのではないかと？</p> <p>・勝田駅西口ロータリーの走り方が分かりにくい。あれでは駅に入るのか本町方面か間違いをする。（西口専用とかにしてみれば。）</p> <p>・もっとバリアフリー化して段差のない歩道にして欲しい。</p>
433	女性	40代	勝田第三	<p>・市民1人1人がひたちなか市のまちづくりにアイデア等をもっと簡単に伝えられて、手段を作って欲しい。例えば、この様なアイデアアンケートを頻繁に送るとか。</p> <p>・地域で不具合が起きた時にすぐ駆けつけてくれる議員を求めたい。収入が欲しいからと言って事務所を持たずに収入の事を優先し、自分の議員収入で家計のやりくりをしている議員には、市政のやりくりとかを任せるとは不安ですね。まずは収入のことよりひたちなか市の情報を理解したうえで、市議会議員になって欲しい。もっと税金を有効的に使って欲しい。自分の収入を優先して欲しくない。</p>
438	女性	40代	那珂湊	<p>・野良猫なのか、どこかの飼い猫なのか分かりませんが、猫が多く、知らぬ間に家の中まで入っているのが困っています。最近猫好きの人も多いようですが、誰でもが好きとはかぎらないと思うのです。犬のように予防接種はしているのでしょうか。家で飼っているなら繋いでおくとか。どこかに行かないようにするとか。どこかに行ってもどこにいるのかわかるようにするとか。何匹も飼えないのならそれなりをすることとか。最後まで飼えないのなら、最初から飼わないとか。猫に関しては規定がないのでしょうか。</p> <p>・以前に比べたら犬の糞も飼主の方が片づけて下さっていますが、それでもそのままのことがあり、家の入口の所に見つけた時はがっかりします。動物全てに関して、もっと規制をして、きちんと管理することは出来ないのでしょうか？</p>
448	男性	40代	佐野	<p>・東海原発を廃炉にする方向に働きかけをお願い致します。いくら生活環境を良くしても、何かあったら一発で生活が飛んでしまいます。</p>

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
507	男性	40代	那珂湊	<p>①ひたちなか市は海や山林等自然も多く、日立製作所に代表される工場群も有し、日本中を探してもとても住みやすい市だと思えます。また、北関東自動車道のアクセスも良く、交通の便も良い。しかし、大震災後の原子力問題から、東海原発への不安を持つ市民は大勢いるし、近隣の県の人々も口には出さないが、本音の部分では原子力問題が大きく影響し、定住や訪問を控える人たちがたくさん存在しているのではないのでしょうか？よって、いくらインフラ等を整備したところで原子力問題から目をそらした活動をしている限り、根本は解決せず市民は不安を感じながら生活を強いられていると思います。行政は、原子力問題を市民とともに考え、今後どのような訪問に持っていくのか、真剣に行動すべきです。あれから3年が経過しました。忘れてはならないと思うのです。自分たちは先に死にますが、子供やその子供たちには禍根を残してはならないと思います。</p> <p>②高齢者福祉の充実も必要ですが、学校教育も大事です。何しろ今後を託すのですから、バランスを持った予算配分を考えて欲しい。(最近、教育関係の予算が削減されていると感じています。)老人は教育に予算が使われれば、満足するでしょう。</p> <p>③窓口行政サービスに一言。場所によって対応が違い過ぎる。職員教育を徹底して欲しい。民間企業ではありえない。首にならない慢心がそうさせるのか。幹部自らが緊張感を持ち、仕事に努めて欲しい。市民は良く見えていますよ。</p>
540	女性	40代	勝田第一	<p>・ひたちなか市中央図書館の建物が古くなり、階段などの修理が必要かと思っております。また、2階への階段の他にエレベーターが必要かと利用の度に感じます。高齢の方が大変苦労されています。対策していただければと思っております。</p>
546	女性	40代	那珂湊	<p>・今回のアンケートに基づいてより良い暮らしやすいまちになる事を願ってやみません。</p>
548	女性	40代	勝田第二	<p>・最近では、港や空港、電車と(新幹線もあれば尚よいが)、ひたちなかへ足を運ぶ交通機関が多様化している。それにも関わらず、それらを活用してまで行きたい場所がないと思う。例えば、ディズニーランドやUSJのような大型施設が出来れば…。もしくは、最大級有名ブランドのみ入るアウトレットなど他にはなく、茨城まで遠いと思っても「欲しい」となれば、必ず活用できる機関を利用して、足を運ぶ人達は多くいると思う。</p> <p>・ロックフェスも素晴らしいイベントだと思う。でも、1年のうち、開催が数回だけではもったいない。ひたちなか市の集客率が上がらないと思う!!</p> <p>・是非、土地を大きくで利用できるうちに、何か作って良い「ひたちなか」を作りたい。茨城と言えば「ひたちなか!!」と知名度を上げてください。今変わらなければ、変わらないままじゃないかと思う。</p>
559	女性	40代	勝田第一	<p>・病院で事務をしています。ここ近年、生活保護を受給されている方が増えたと感じます。各々事情があつてのこととは思いますが、軽作業程度が可能な方も多数おられると感じます。市側でそういった方の仕事をあつせんするだけではなく、市で仕事を確保することや住居等も一ヶ所に用意することができるかと管理等しやすくなるのかな?と思いました。</p> <p>・勝田マラソンに出場して3年になります。歴史ある大会で他県の友人も勝田マラソンは良い大会だと毎年出場してくれています。せっかくランナーが集まる大会を主催しているので、そういった走りやすいコース等(近場で例えば千波湖のような)を整備してあつたら、これからマラソンを始める人も喜ばれるかと思えます。足に負担がかかりにくいアスファルトでない路面と緑、信号のない周回コース、小銭で利用できるロッカー・シャワールーム等あつたら最高ですね。</p>
576	女性	40代	勝田第一	<p>・ファッションクルーズからコストコの交差点のところに右折の信号を作って欲しい。コストコが出来て以来、右折(駅方面)するのに5分以上かかるから。</p> <p>・最近外のものが盗まれるので、防犯カメラの設置。</p>
602	女性	40代	大島	<p>・近所の農家の方の野焼きがたびたび行われています。住宅地にも関わらず、昼間から行われることもあり、洗濯物や干していた布団においが染み付いたり、家の壁が汚れることもあると思います。市報等で野焼きは厳禁という記事を掲載して頂ければと思います。宜しくお願い致します。</p>
604	女性	40代	勝田第一	<p>・バイクの暴走や騒音、強引な信号無視。車の運転マナーも悪く、他県から来た方は驚き、呆れています。ひたちなか市には緑が多く、とても住みやすい環境だと思えますが、交通ルールを守れない人が多いので、取り締まりを強化し、「住みやすい町」、「また遊びに行きたい観光地」を目指して行って欲しいです。</p>
619	女性	40代	那珂湊	<p>・地震や津波に対して切実に危機を感じます。</p> <p>・大雨が降ると、道路が冠水します。低い土地に対する対策等。</p> <p>・福祉の充実。知的障害者の作業所、デイケア、障害者車椅子での風呂、寝たきり等の風呂。</p> <p>・湊線バスを利用するに当たり、運賃の負担が大きく、親の車送迎になっています。学生に対しての免除が欲しい。バスの本数もコースも減っているので、利用しづらい。</p> <p>・湊に眼科や耳鼻科、婦人科、精神科、総合病院が欲しい。</p> <p>・正月やお盆、夏休み、休日など駅方面から魚市場への道で車が渋滞する。大洗から湊市役所への道路渋滞。十字路で混雑してしまうので、スムーズになるようにして欲しい。</p> <p>・自転車道の充実。</p>
639	女性	40代	大島	<p>・市で有する自転車や車などシェアリングできれば便利になり、排ガス対策にも繋がります。</p> <p>・「勝田マラソン大会」というのもあるし、乾燥いもあるもので、「健康」をテーマに掲げた街づくりをしていくのもおもしろいと思います。「ROCK IN JAPAN」など全国からの集客があるイベントが色々あるのに、市として生かされていない(宣伝不足)のが残念です。</p>
702	男性	40代	勝田第一	<p>・常磐線を東西に横切る自転車での移動が、特に朝夕混雑して大変。特に自転車が線路の踏切を渡るのが大変。自転車と歩行者だけでも踏切を渡らずに済む。陸橋などがあれば、自転車も歩行者も自動車にとってもよいのですが。</p>

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
708	女性	40代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> 西消防署から踏切に向かう歩道が狭く、ぼこぼこしているため、歩きにくい。保育園も近くにあり、ベビーカーを押している若い母親もよく見かけるが、車道に出ないと通れない時もあるようです。小中学校に向かう通学路でもあるため、整備できるならして欲しい。 昔に比べると大島公園が整備され明るくなり、散歩に行きやすくなった。子供からすると、遊具が減り、つまらないらしい。シンボルだったたこ入道がなくなったのはさみしい。
725	男性	40代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> 議員報酬の見直しや就職情報の充実、子育て支援の充実、自然と触れ合える場所の作成、地域ぐるみの犯罪防止策、災害時の避難経路・場所の確保。
755	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ロックインジャパンのような大きな音楽イベントがある町にそこへ参加できる人材を育てる設備、施設がない。 〇〇な町ひたちなかとして何か1つ大きな〇〇があったらと思います。(音楽の町ひたちなか、美味しいお酒が沢山そろった町ひたちなか、着物の町ひたちなか、江戸しくさのひたちなかなど)
795	男性	40代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> イケアやイオンのお店がひたちなかに来てもらえたら、安いものも買え、働ける方も増えると感じます。 商店街は歩行者のみ歩いて、お店も価格を下げる商品などたくさんあるといいなと思います。
797	女性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> 勝田駅から遠いので、スマイルバスを利用したいのですが、本数も無く、通勤時間帯にも通らないので、利用できません。時間帯や本数を考えて欲しいです。(電車との時刻も合わせて考えて欲しいです。) マル福が中学生までになったので、ひとり親家庭はマル福を18歳まででは無く、20歳までとかにすると良いと思います。高校や大学、専門学校を作って欲しいです。 ハローワークの様にひたちなかにもマザーズサロンやひとり親専門の職業問題窓口を作って欲しい。 新光町の辺りにトイザラスを作って欲しい。 大きなハビリ専門の病院を作って欲しい。デイサービスを作り過ぎて、送迎ワゴンで渋滞増加したと思う。施設の基準が甘いのでは。ますます親の面倒を見る嫁が減り、家に居ないで働く嫁が増え、子供も保育園に入れる嫁が増えて、悪循環だと思う。世の中おかしい ゲートボール広場でのお年寄りの焚火を見回って注意して欲しい。 ひたちなか市は福祉関係の基準が厳しすぎると思う。税源は、大きな工場とかたくさんあるので、花火の時だけじゃなく、常に寄付を頼めば良いと思う。(会社や病院、デイサービス、クリニックなど) 那珂湊と合併してから、財源が減ったと思う。東海村と合併して欲しい。救急は一緒だし。(広域で) 高齢者、主婦は働かなくても良い方法を考えて欲しい。本当に職業に就きたい人は働けなくなる一方だと思う。迷惑。役所の職員の人員と給与の見直しを。
813	女性	40代	平磯	<ul style="list-style-type: none"> 海浜公園通りから、日立建機の辺りにもバス停があると便利かと思えます。駅の方へ行くのに今は不便です。
816	男性	40代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> 住みやすいが、仕事が少なく、正社員としては困難。それゆえ、他地域や他県に仕事を求めるしかない。全国的にですが、そのため地域の集まりや活動にはほぼ顔を出せていない。申し訳ない。
821	女性	40代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> 他の市町村にはないサービスや保障など魅力的なもの。少子化も心配だが、高齢者の確かな安心につながる保障。また、その家族にもストレスが溜まりにくいサービス。 自然を大切に安全な広場。住宅地が増えすぎて、子どもが体を動かして楽しく伸び伸びと遊べる場所が減っている。とても残念。 アンケートに良く考えて答えを出しました。どうか住みやすい街づくりにもっと力を注いで頂きたいと思います。よろしく願い致します。
828	男性	40代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関の充実。車がないと不便である。
835	男性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> 市役所の顔である窓口業務を担う職員がイキイキとした職場づくりをして欲しい。顔がイキイキしていないと市が元気ななあと感じてしまう。 また、市を運営する人事や財政部門の職員の質の向上及び増員をし、充実して欲しい。職員全体が元気になるような仕組みをそれらの部門で考えて欲しい。地域の行政は自治組織に任せて、中央の行政をしっかりと頑張って下さい。
866	女性	40代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ひたちなか市に引越してきて、嫌なことが一つだけあります。それは、夏にヘリコプターによる拡散散布。これは絶対にやめて欲しい。特に小さい子供がいる家庭など体に与える害を懸念します。とても嫌。毎年嫌。これだけは引越してきて20数年たっても耐えられないことです。 追記 1. 車の通りが多い農道なのに細い道路のままです。なぜ最も有効な効率のいい道路にしないのでしょうか。 2. 大型商業施設をもっと増やすべきです。他県からの買い物客も増えると地域活性に繋がります。コストコは大成功。今後「IKEA」をお願いします。私個人もそうですが、たくさんの主婦たちも望んでおります。 3. 勝田駅前の改善はとても良かった。毎朝の送迎の際、とても助かっております。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
877	女性	40代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> ・マル福を15歳までに延長する。このメリットは大きいのでひたちなか市に住みたいという若い家族が増えると思う。 ・整備の整った優秀なスタッフのいる病院直結のシニア向けマンションの設立。海や自然が豊富なひたちなかにこの手のお年寄りに優しい住居があれば、裕福な人々が引っ越してくるでしょう。バリアフリーはもちろんバスやタクシーなど上手に利用して、ファッションクルーズを始めとするショッピングセンターで買い物を楽しんでもらう。 ・公立の中高一貫校を設立。レベルの高い学校なら近隣の市町村から生徒が集まり、交通手段としてひたちなか海浜鉄道やスマイルバスなどを利用してくれる。親の送り迎えの際はひたちなか市で買い物もしてくれるはず。例えば、那珂湊二校をリフォームして立て直し、人数が減少している第二小学校を改善しても良いと思います。
882	女性	40代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> ・問いでも記入しましたが、狭くガードレールがない道が多いので、歩いていると少し怖くなります。ニュースでも報道されますが、違法ドラック使用者による事故やスマートフォンを使用しながら運転する人の事故がとても多いと感じ、特に後ろから跳ね飛ばされることも少なくないと感じています。子供や高齢者の方々への配慮にもなりますし、ガードレールや街灯がつく事でひったくりなどの犯罪防止にもなるのではと思います。
905	男性	40代	田彦	<p>※書ききれませんが、一部を記載します。</p> <p>1) ケーブルTVの普及（ひたちなか市限定にて） 地域放送が無い茨城県にて、市発信のケーブルテレビを普及させ、防犯、安全も啓蒙や天気などの情報、その他市発信のイベント告知などを実施する。また、大企業（日立やコマツ）のスポンサーにより、企業PR的な番組を制作し、国内の民放キー局への販売を実施する。※リヴァールレ試合放送も</p> <p>2) フィルムコミッションの活用 大洗ではアニメでの町おこしが盛んだが、ひたちなか市では映画のロケ地を提供し、映画やTVドラマロケをしやすいように警察とも協力し、実施してもらいたい。今まで国内でできなかったような大規模ロケができるようにする。（特区申請、山形左内映画村など）</p> <p>3) アメリカ及びヨーロッパなど欧米人向けのサービスの拡充。日立製作所やそのグループでは、他市より確実にアメリカ人やヨーロッパ人が来る。その人たちのため、英語やドイツ語表記（看板や道路標識）を設置する。</p> <p>4) 市の企画や委員会への民間参画。</p> <p>5) 図書館のリクエスト受付（WEB）実施</p> <p>6) 市特産物「干し芋」のゆるキャラ→公募（ただし、世界中に発信し、世界公募にする）</p> <p>7) 公園の定期清掃（公園近隣住民をマエストロとし、地域住民でキレイにし、年1回ひたちなか市内公園グランプリを開催する。（公園独自の花や木のデコレーション、住民のオブジェなど）他県や他市では実現しきれていない市行事への参画のしやすさを目指して欲しいです。</p>
959	女性	40代	平磯	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、幼稚園（市立）と中学校に通う子どもがいます。幼稚園は人数が少ないので、来年は新入園児を受け入れられるか分からないとの声を聞きました。少人数になっても続けられなければ不安になって入らない人も増えるかもしれないので、続けて欲しいです。 ・小学校も合併するならば、早めにお願ひ致します。 ・休日は那珂湊魚市場や海浜公園付近の渋滞がひどいので、何らかの対策をお願いしたいです。湊地区は空家等も多いようなので、そのような土地を利用して駐車場や道の駅のようなものを作り、地元商店街の物を売ったり、海洋高校等の地元の高校とも連携を取ってもっと観光客を取り込んだらよいのではないかと思います。 ・海浜公園は急な雨などで観光客が流れてしまうので、雨でも楽しめるスポットがあれば良いのかと思います。
966	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水の消毒臭が強く感じる事があるが、薬を投入しすぎではないのか。 ・住宅が密集しているのに、道路が狭く車のすれ違いができず、人通りの激しい国道をバックして後部座席の子供達が危険にさらされる。 ・子育て支援センターの1つ1つが狭く、のびのび遊ばせる為に水戸や東海に連れて行っているのが現状。東海のように同級生でサークルを作ってくれれば輪が広がるのにと残念に思う。 ・太陽光発電等の補助制度がなくなってしまっただけで残念だ。 ・下水を早く整備して欲しい。
984	女性	40代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の人材の育成（子供、主婦、老人）。宝の宝庫です。子供の教育の充実、体験学習、ボランティア、とにかく色々な事を体験させたい。（将来ひたちなか市で活躍してくれる。）主婦、老人の中には、能力のある人、やる気のある人が多い。そんな人達が活躍できる場を提供して欲しい。（教育、学習も）
993	男性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅周辺の市道が狭く、道路中央に側溝があり、車が通過するたびに蓋が音を出す。深夜にはとてもひどい騒音となるため、改修工事をしてもらいたい。
1000	男性	40代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道へ接続したいのですが、料金が高いのでできません。
1005	男性	40代	勝田第二	<p>①海浜部にあるショッピングモール（ジョイフル本田、その他大型の商業施設）において、ショッピングモール間を移動するためのバスがあると良い。駐車場間を自動車でも移動する必要がなくなるため、道路混雑が避けられる。利便性が高まるため、利用者が増加する。小生が住んでいた米国の大型モールでは当たり前になっている。モール間を一筆書きでつなぎ、移動を容易にするバスがあると良い。国内でもこれだけの広大な土地に大型店舗がある場所は珍しく、子供連れや年寄り、障害者にも優しいモールとして市が有名になる。</p> <p>②住宅地の道路について。津田地区のように区画整理で道路が整備され広がったが、自動車の往来はスピードが速くなり、地区の児童の交通安全に不安がある。道路、特にT字路や十字路は一時停止のサインがないが、自動車が強制的に速度を緩めるようにバンプを設けることで安全が確保出来る。</p> <p>③最近近隣にソーラーパネルを空き地や耕作地に設置しているが、緑地が減り、且つ深夜もモーターを回転させ、電力を逆に消費させている。はたして省エネに役立っているのかと疑問になる。</p>

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1014	女性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生を気軽に預けられる所がほしいです。母親（学童に申し込んでなくても）が病氣したり、用事があつたりした時、一日単位で預けられるようにして頂けないでしょうか。勝田第一幼稚園の預かり保育はとてもよく出来ており、大変助かっています。小学校でも参考にして頂ければと思います。 ・堀口に大きな公園が全然ありません。 ・水戸市も東海村も小学校低学年から英語の授業がありますが、ひたちなか市はありません。子供の教育を考えると、他市町村に引っ越した方が子供のためなのかなと思うことがあります。 ・ひたちなか市は子どもの予防接種の助成など子どもへの支援があまり充実していないように感じます。 ・龍ヶ崎市のように、子ども支援を充実させるよう、どんどん変化してほしいです。 ・いろいろ書きましたが、ご検討いただければ幸いです。
1037	男性	40代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の通学路で道路横断が必要な所には信号機を設置し、小学生の安全を確保する。（例：足崎の産業道路、日立パワーソリューションから湯浅運輸間等） ・小学校までの距離がある子を対象にスクールバスを運行する（2Km以上位を対象） ・資源ごみ回収所を増やし、リサイクルを推進する。 ・道の狭い住宅街は居住者以外進入禁止や速度規制20～30キロとする。（交通事故防止） ・学校のトイレや空調の整備が必要。 ・都市ガス化を推進する。（LPガスは高すぎる。） ・燃えるゴミの回収は週3回とする。 ・原発は推進しない。（原発の不安の排除）
1076	男性	40代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> ・海を大切にすれば、自ずと客が出てくると思います。
1088	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和通り（勝田駅前～海浜公園）に路面電車を走らせたらどうか。話題性もあり、両方の活性化になると思う。（表町商店街と海浜地区）
1092	男性	40代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ゴミの回収場所を近隣の住民の騒音妨害にならない場所を確保する。夜間（20時以降）に缶やビンを廃棄する音がうるさいため。
1106	女性	40代	平磯	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、うちの近所で自治会を抜ける世帯が増えています。集金や募金、ゴミ拾いなどをしたくない世帯が増えているようです。昔は入るのが当たり前でしたが、今はそうではないようになっています。自治会に入りたくなくなるような活動をお願いします。
1112	男性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸建ての住居を持っているにも関わらず、組員にならず、もちろん組費を支払わない者がいる。企業や区長等への働きかけ、ゴミを捨てたりするのであるから住民として公平にかつ責任を果たす意味でも組に加入するように勧めてもらいたい。近所の者からはなかなか言いにくい。 ・中学で手に負えない生徒は、他へ迷惑をかけ、教員の手も煩わせ、真面目な生徒の成長を妨げる。行政や地域も協力し、指導すべきと考える。優秀な子どもの育成こそ今後の市作りであると考えている。 ・長年放置されつ放しの林がある。県と協力し、手入れをしてもらいたい。木が倒れてきて危険である。 ・駅ビル、デパートを作ってもらいたい。 ・朝夕の通勤時等「おぼえ」の田んぼに多くの車が通っている。しかし、道路は細く、整備も不良である。このままだと、自転車等の弱者が必ず被害に遭う可能性がある。特に津田カスミから川原～県道63号へ向かう道等拡張、または歩道を設けて頂きたい。 ・高齢者虐待を見ることがある。（津田の歩道） ・津田から市毛に盗難や放火が多い。不安である。シルバーパトロールや消防団、警察の巡回を定着させて頂きたい。 ・道路の草が伸びていて、子どもの死亡事故が夏休みに心配される。また、泥棒が隠れやすい。 ・暴走族が増加している。 ・高校に食堂を置いてほしい。
1150	女性	40代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ・ひたちなか市「市民年金制度」。国の年金が死んだら終わり。市民年金では死亡時に遺族年金として一定割合子供に引き継ぐ。もっとひたちなか市に人口が増えると思う。どんどん活性化し、市財も増える。
1193	男性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の交通事故を未然に防ぐために、免許返納が勧められていますが、車の替わりになる足がなければ難しい話です。市の方で無料バスやタクシーなどのサービスがあれば良いと思います。（コミュニティーバスでは広範囲の移動に乗り換えが必要な点と時間的に不便なので。） ・子育て支援に関しては、知人の話では子供が小さい時より大きくなってからの方がお金がかかるので、高校生まで医療費補助をして欲しいと言っていました。 ・遊具のある公園が少ないと思います。最近見かける太陽光発電のパネルですが、住宅地や畑など少しの場所でも建っていますが、正直景観が悪いです。規制は難しいですが、せめて宅地はやめて欲しいです。
1208	女性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・マル福の所得制限を少し高くして頂きたいです。他の市町村では中学生も制限なしで無料なのにどうしてできないのか。とても住みやすい街なので早い対応を望みます。
1211	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・勝田駅西口の改修工事後の使い勝手が非常に悪い。特に歩行者にとって不便になった。従来は直進でエスカレーターにアクセスすることが出来たが、現在は迂回しなければならず、急いでいる歩行者は無理に道路を渡っている。人間の近道をしたいという心理を明らかに無視した改悪である。また、信号も分かりづらいために無視することが非常に多い。見直しを求めます。
1228	男性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・観光サービスに力を入れて欲しい。せっかく、ロック・イン・ジャパンなどの大きなイベントがあるにも関わらず、街中は静か。全国から人が来るのだから、ひたちなか市をアピールするべきである。地元名産品をもっと考えて欲しい。ただし、商品のネーミングやパッケージはセンスのあるものを。ネーミングやパッケージを変えただけで売上げはセンスのあるものを。ネーミングやパッケージを変えただけで売上が上がった商品は多くある。実現するのは大変ですが、頑張ってください。
1287	女性	40代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・観光サービスに力を入れて欲しい。せっかく、ロック・イン・ジャパンなどの大きなイベントがあるにも関わらず、街中は静か。全国から人が来るのだから、ひたちなか市をアピールするべきである。地元名産品をもっと考えて欲しい。ただし、商品のネーミングやパッケージはセンスのあるものを。ネーミングやパッケージを変えただけで売上げはセンスのあるものを。ネーミングやパッケージを変えただけで売上が上がった商品は多くある。実現するのは大変ですが、頑張ってください。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1288	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事が忙しく、今まで自治会参加は強制的にやられるという気持ちで参加しました。私の住む地区にもひとり親が多くなりました。一人親家族は子どもの事を考えつつ、仕事を掛け持ちで働きつめの人もあります。収入の余裕、将来の不安ばかりで、大事な近所付き合い、自治会への貢献も意識は低くなってしまいます。 ・職業の安定、年金の安定がなければ、自分の生活でいっぱいいな状態であります。子供の学習に対する補助を18歳までではなく、せめて大学を卒業するまで手当てして頂けたらと思います。
1291	女性	40代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーセンターを開放して欲しい。卓球やダンスの練習など、時間を分けて一般に利用してもらおう。 ・松戸体育館の利用も時間を細かく分けて、たくさんの人がスポーツをできるようにして欲しい。体育館が少なく、なかなか予約できないのが残念。 ・高齢者が病院に通う前に不安な事を相談できる場所を増やしたり、体を動かす場所を作ること、医療費を少しでも削減できるかと思う。
1294	女性	40代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> ・老人リハビリ回復病棟を建てて欲しいです。
1308	男性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的すぎるかと思いますが、国道6号線的那珂工場前の信号機に、日立市方面から津田方面へ右折する際の右折信号が無いために、日常的に事故が起きそうな危険な状況が発生しております。こういった面に対して、ひたちなか市から働きかけが行われているのでしょうか。管轄が違うからと放置されているのではと感じてしまいます。 ・上記に書いたことがもし対応して頂いた場合には、「市民からの声が反映されました」と声を大にして伝えて欲しいです。何を言ってもムダという虚無感こそが市民の積極的な参加を削いでいる一番の原因だと感じるからです。自分の意見が市政に反映される事や、皆で言っていた要望が通った事への実感の積み重ねが市民の積極的な参加を促すと考えますので、様々な要望があがってくることで、業務に混乱をきたすかもしれませんが、放置しても何も解決しないどころか、むしろ魅力のない街へと転落していくでしょう。 ・ひたちなか市は何かやってくれるかもしれないといった期待感があれば、自ずと魅力的な街になるでしょうし、人も集まってくることで、産業も発展することもあり得るでしょう。小さな要望からでも一つ一つ叶えていった実績を公表して行って欲しいです。
1359	女性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・十数年前に他県より引っ越してきました。日立市と水戸市、ひたちなか市（旧勝田市）の選択で迷いましたが、便利で子育てに適した街だと感じ、旧勝田市を選びました。自然がいっぱいあり、生活するのに便利な商店街、穏やかで人懐っこい県民性なのか、気軽に話しかけて下さる年配の方々に温かさを感じながら子育てをしておりました。しかし、子供が幼稚園に入った頃、ぜんそくの発作が夜中に起き、病院を探しましたが、行ったこともない遠い病院を紹介されて、息絶え絶えの子供を車に乗せて途方に暮れたことが何度かありました。（救急医療体制）今は、このようなこともなく、改善されているとは思いますが、地元の者ではない方は、近くに親や親戚はいません。もっと頼りになる救急医療体制を作っていただけたらと思っています。
1402	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズニアのような子供達が職業体験できる施設が市内にあれば良いと思っています。子育てには小さいうちから遊びを通して色々な体験をさせることが大事だと痛感しています。市内の中2の生徒は職業体験をしていますね。良い経験になっている子もいると思います。2日間一ヶ所のみなので、働くことの実体験をいろんな職業でお試しできれば、将来の進路の役に立ち、子どもを自立される道へつながると思います。家事に関してもお母さんの背中を一日見ていられる子は少ないと思います。例えば、小学校は体操服に着替えます。給食エプロンも着ます。その時、一度たたみ方をご指導いただければ、服をたたむことを覚え、週末持ち帰るでしょう。上履きは自分で洗ってみようとか。自分でできる力を身につけて自信を持って自力でできる人に育てていけたらいいなと思っています。
1404	女性	40代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> ・おおぞらバスの利便性が悪い。片道が15分くらいの時や約1時間の時があり、（同じコースのバスであるのに）往復では利用できない時が多々ある。
1418	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子やシルバーカー、ベビーカー等が動かしやすく、歩きやすい道を新たに道路を作る際は取り入れて欲しい。
1422	男性	40代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・無作為ではなく、市民全員にアンケートをすべきです。
1488	女性	40代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ①那珂湊地区の整備が中断されているのはなぜか？ ②道路と歩行者、自転車、自動車それぞれの専用レーンを設置して欲しい。特に高齢者の運転する自転車は危険である。 ③右折レーンを確保すると渋滞が緩和されるのではないのでしょうか。 ④再生可能エネルギーの利用について ソーラー設備を積極的に利用しようだが、減価償却できるのだろうか。風力発電は採算性が悪い。ソーラーパネルは景観も悪いのでは？ ⑤大型ショッピングセンターや工場等を積極的に誘致してはどうだろうか。人が集まるところには雇用も出てくるのではないのでしょうか。
1501	男性	40代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすい便利なまちづくりとは、そこに住む人々にとって魅力的な施設が全世代に与えられることかと考えます。例えて言うのなら、若年層には様々なことが学べる教育機関の充実、働き盛りの世代では様々な職種が選べるようにたくさんの企業に来てもらえるように誘致を促し、高齢層には健康を第一としてスポーツ福祉施設等の充実を検討して頂きたいと思っています。それぞれの世代ではどんなにニーズがあるのかアンケート等を施し、分析して何が求められているのか、いつまでに実現できるかを明確にして、市民にきちんと伝えられるように市長様にはお願いしたいと考えます。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1502	女性	40代	勝田第一	・ひたちなか市に結婚を機に来て22年になります。ひたちなかインターが出来、今やその周辺はジョイフル本田、コストコと一帯がショッピングセンターと化しています。その反面、駅前商店街が閑散としています。勝田駅も水戸病院もキレイになったので商店街も考え直して欲しいです。ずっと東京におり、自然がいっぱいで素晴らしいところと思っています。
1511	女性	40代	勝田第三	・小中学校の先生や市の職員の質の高い人の採用をお願いしたい。子供の教育がきちんとし、その子供達が大人になると素晴らしい街ができるのでは。今大人たちが「別にいい…」という考えが多いので変えていくためには、親というけど、子供は親より先生の話は良く聞くので。
1515	女性	40代	佐野	・佐和駅を利用していますが、ぜひ佐和駅前の開発をお願いしたいと思います。街灯を増やす待ち合わせしやすいお店を勧誘する。駅舎を建て直す様要請する。利用者はとても多いのですが、それに見合った駅前になるとより住みやすくなると思います。よろしく願い致します。
1517	女性	40代	佐野	・学校を設け、科学技術や専門教育、国際交流の教育に力を入れて欲しい。水戸や日立の子供たちに比べてより良い教育を受けさせたくても不利だと感じている。
1536	男性	40代	大島	・ひたちなか市に転居し、6年弱になります。以下が提案になります。 ①市立幼稚園の設備拡充 トイレなど市立幼稚園内でも格差がある状況聞いております。もっと市立幼稚園を活用してもらえるように保育内容や設備などをもっと整える必要があると思います。また、先生の意識の差なのでしょか。子供に対する情報が感じられないことも多々ありました。非常勤の先生の方がかえって良かったと耳にすることもしばしばあります。 ②暴走族の取り締まりの強化 市から警察へ働きかけはできないのでしょうか。「市民」が迷惑をしているのだから。ニューヨーク市長のジュリアーニ氏の割れ窓理論にも繋がると思います。 ③市民運動会の内容 自治会によりけりなのでは、新入居者がなかなか入れない雰囲気だと思います。自治会のユニットが大きいのかなのか？古株の皆さんだけが盛り上がり、困感しました。もう少しユニットを小さくし、横のつながりを密にとれる構成にしないと、市民運動会の意義がぶれてしまうのではないのでしょうか。
1544	女性	40代	大島	・ご苦労様です。提出が遅くなり、お手数掛けます。
2	女性	50代	勝田第一	・地域への街灯の設置。暗い所を子供たちが帰ってくるの怖いように。 ・通学路の確保。車で通勤中、歩道の雑草が気になります。自転車を通う高校生など危険だと思います。 ・資源回収時のステーションの汚さ。地域によっては、きれいにきちんと分別されているけれど、場所によってはひどいところもあります。個人のモラルの問題もありますが、もう少し何とかならないのでしょうか。 ・今のところ、身近なところしか目がいかなくてすいません。住みやすい街ではあると思いますが、今住んでいるところには、商業施設が少なく、年をとった時に車が乗れなくなったら買い物ができない場所なので不安はあります。
17	女性	50代	那珂湊	・『ごみ』について提案いたします。私の家は息子と2人です。ゴミは夏のみ月1回、冬は月1回です。生ごみで毎日出るものは茶殻、野菜くず、油のついた紙や袋などで約1日分、においが無いものは新聞に包みビニールの袋に入れて大丈夫です。食料品はインスタント以外週2～3日分で買います。全部食べますのでゴミは出ません。生ゴミ以外のゴミはほとんどリサイクルに出します。中身が入っていたものは必ず洗います。そこで提案です。水曜日に不燃物の日がありますが、やめればよいと思います。その分をリサイクルに回せばよいと私は考えます。お金も浮くと思いますよ！今リサイクルを集めているところにリサイクル品があまり出ていません。みんな面倒くさいからゴミの袋に入れて出してしまうからです。それに、リサイクルを出しに行く場所まで離れていると余計ゴミが増えると思います。リサイクルを続けられるようにするためには、リサイクルを集める場所をゴミ置き場と同じにすればよいのではないのでしょうか？リサイクルを市民全員が理解できるように、リサイクルについての説明書（大きな図と文字入りで）を作って全世帯に配って協力してゴミを減らすのです。集める日は週1回くらいで集めれば出す量や種類も増えずに出せるので、「負担」が軽い上に出す場所（ゴミ置き場）なら、仕事に行くついでや学校に行く子供達も協力してくれそうです。まわりまわって子供達の未来のために、そして自分達が今出来る事をすべきではないのでしょうか。
23	女性	50代	佐野	①下水道の整備 小学校時代に佐和地区に住み始めてから、上下水道の整備を長年願ってきました。隣接された地区・市町村ではほとんどが整備しているにも関わらず、佐野中学校区では未だに整備の予定もないのでしょうか。同じひたちなか市民として非常に不快感を感じており、怒りにも近い気持ちで長年暮らしてきました。いつになっても整備されないのであれば引越したいぐらいです。しかし、周辺には年々家が増えているのが不思議です。ひたちなか市は未だに下水施設ができていない最低の市だと考えております。文化都市にはほど遠いです。 ②佐野中学校・佐野小学校のスクールゾーンの交通安全について 佐和中宿交差点についてですが、小学生、中学生の通学路になっており、非常に狭い道路幅であるにも関わらず、沢山の学生、中学校の教師たち送迎の親たちの車両が入ってきます。私の家はそこから6号国道に出る方法しかないため、毎朝通勤時に大変危険な状態で通行しています。信号が青信号になっても、正面を突っ切っていく自転車が多く、いつ事故になるかと毎日ひやひやしながら青信号でもソロソロ出ていく始末です。6号国道に佐野中方面から直接出られる新たな道路作りをすべきです。茨城でも人もめったに通らないところに立派な道路があるにもかかわらず、子供の命を守る必要がある通学路が整備されていないことにも長年不満を感じています。税金を何のために私たちは納付しているのでしょうか。現在佐野中学校周囲で道路工事が始まっていますが、地域住民としてどのような計画がされているのか周知されておらず、不満を感じています。何よりインフラ整備が最重要と考え続けています。ひたちなか市民としてはがっかりです。早急な対応を切望します。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
118	女性	50代	佐野	・SNSひなたねっとは、この調査に参加して、はじめて知りました。民生委員の人たちは今どんな活動をしているのでしょうか。ウェブサイトは将来は利用しないつもりでいます。自宅の電話もつながりにくいようになっています。
139	女性	50代	—	・ひたちなか海浜公園周辺をもっと企業・商業施設を誘致するべき。駅前の商業（商店街）はすでに終わっている。公共機関（バスの便）はもう少し何とかならないのか？茨城の田舎のイメージを改善して欲しい。楽しむショッピングモールが無いのでわざわざ越谷（レイクタウン）や三郷まで足をのびさなくてはならないなんて、淋しすぎる。
216	男性	50代	勝田第二	・空地に草が生えて、冬になると枯れて、火災の発生につながりやすい。農地は市で借り上げて、区画整理し、市民に貸し出すなどして、荒地をなくすようにして欲しい。空地・空家も多くて物騒。地方都市にしては治安が悪いので、防犯に力を入れて欲しい。
244	男性	50代	勝田第一	・大型ショッピングモール（イオンやアビタなど）があると活性化すると思います。医療系の大学があると医療従事者を目指す者、医療従事者が増え、医療が充実する。
258	男性	50代	勝田第三	・50代仕事がありません。まだ働かなければ食べていけません。妻は病気で医療費を払えませんが。仕事を下さい。このままでは…。
268	女性	50代	那珂湊	・市民の高齢化に伴い、交通手段の充実（ワゴンタクシー的な…）や、買い物などの商店と自宅を結ぶ注文システムなどあれば（家にいながらお買い物できる）便利に暮らせるかなと思います。（民間でもありますが、行政的にもそういったシステムがあれば…）
275	女性	50代	佐野	・このようなアンケートに答えることができ、ありがたく思います。スマイルあおぞらバスの利用率がもう少し上がるといいですね。ひとつの意見として、新光町のショッピングセンター（私の周辺の方々はよく利用しています。）をハブステーションとしてはいかがでしょうか。これからのひたちなか市の発展をお祈り申し上げます。
300	男性	50代	佐野	1. 利用しやすい商業施設の連携とまちづくりへ ひたちなか海浜公園近隣に大型ショップが誘致されて賑わいを見せているが、利用者から見ると、隣の大型店に行こうとしても、道路を渡って行かなければならず、車での移動が発生する。また、町全体がまだ発展途上のためか、利用者のために共同で助け合う雰囲気もなく、となりのショップに何があるのか、そちらに行かなければ分からない状況である。 全国有数の観光地である海浜公園には、日本中から観光客が来ており、隣接した商業・サービス施設に立ち寄りていられる方も多いと推察される。観光客や地元・近隣の来訪者の回遊率を上げる仕組みを作ることで、ひたちなか市のイメージアップが図れるのではないかなと思う。 具体的には、商業施設間を徒歩で歩きやすい街にすること、炎天下でもコストコからファッシュクルーズ、蔦屋書店まで高齢者や小学生が安心して歩けるようにすること。そのための遊歩道や動く歩道の整備をお願いしたい。 2. 日帰り入浴施設の設置 茨城県内の日帰り入浴施設の料金は隣県栃木県に比べて高い。栃木県では温泉の数も多いが、日帰り入浴の料金は、500円、600円で入れるのが主流である。市内の観光地において、ホテルニュー白亜紀が500円で日帰り入浴サービスの提供をしているが、数が少ないので公共の日帰り入浴施設として500円程度で入れる施設を増やして欲しい。出来れば、海浜公園近隣の商業地域内に設置願いたい。 3. 佐和駅北側の小さい踏切の件 題記踏切は、自転車と歩行者のみが渡れる踏切であるが、私の知る限りでは5年以内で2回の事故が発生している。 当該踏切は、通勤時間では関東有数のマンモス校の佐野中学に通う生徒が高野方面から佐野中学へ通学するルートとなっており、その数は高野小学校区に在住する生徒が利用している。夜間では、踏切を渡る生徒が見えにくいため、何度もヒヤリとした場面に出合っている。 そこで、自転車、歩行者専用の跨線路通路の設置をお願いしたい。佐和駅の東口の整備計画のなかで、佐和駅の東西両方で行き来できる通路の確保をお願いします。
315	男性	50代	勝田第二	・茨城交通バスしかないのに運賃が高いし、時間が読めない。定刻時間前に停留所に行きバスを待っていたが、しばらく待っても来ないのであきらめました。数分前（定刻時間前）に発車したようです。ありえませんよね。バスはこんな状況で、また、スマイルあおぞらバスも利用しづらく、自動車を使うしかない。ひたちなか市は渋滞、事故、空気悪し、当然のことです。もっと公共機関に力を入れて欲しいです。
345	男性	50代	佐野	・JR特急や高速道路、大型ショッピング等が利用しやすく、若者も多く、良い町に住んでいると思います。あとは日製ひたちなか総合病院の拡充（公営と民営どちらがよいか分かりませんが…）特色ある中高一貫校があるといいかなと思います。とにかく、若い人が住みやすいことが大切な。（年寄りの世話も含めて）
355	男性	50代	勝田第一	・住宅の規制はできないのだろうか。あまりにもマンションが多すぎると思う。また、変質者対策など情報があれば伝達して欲しい。
378	男性	50代	勝田第一	・街ですれ違ったら、知らない人でもとりあえず「あいさつ」という習慣をつけるような「元気にあいさつ」運動をはじめたら良いと思います。挨拶を繰り返せば知り合いになれます。そこからスタートではないでしょうか。最近ひたちなかあいさつをしてくる人はいませんが、こちらからあいさつをすれば、半分はあいさつを返してくれます。あいさつが地域活性化のベースだと思います。
390	女性	50代	大島	・自治会との連携がとれていない地域が多いと思う。自治会の役員もイヤイヤやっている人が多く、何か良い選出方法はないのかと思う。
401	女性	50代	大島	・市役所の防犯設備をもっと活用し方が良いと思います。（例、防犯など）

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
410	女性	50代	那珂湊	・那珂湊のお魚市場へ来る観光客の人達が市場ではなく商店街へも足が向くような工夫が出来ると思う。バスで来て市場で買い物だけして帰るのでは、賑わうのは市場だけ。大洗の様にイベントやキャラクターの様な盛り上げができると思う。
417	女性	50代	勝田第一	・下水道の完備。 ・駅周辺の開発→勝田駅に降りると寂しさを感じます。 ・商店街ばかりではなく、人が集まる施設を誘致して欲しい。
513	女性	50代	佐野	・朝の通勤ラッシュでどの道も時間がかかる。会社ごとに出勤時間をずらして欲しい。 ・公園などは数があっても、遊べない遊具が多い。点検をして安心して遊べるものを。
566	男性	50代	那珂湊	・近所の公園での除草作業への参加者が少ない。理由を調べると、重要な市民意識が分かりますよ。
570	男性	50代	佐野	・ゴミを有料袋に入れてクリーンセンターに持参することもあるのですが、有料袋に入れているにもかかわらず、重量で料金が発生します。出来れば有料袋に入れて持参したゴミは計量せずに受け取って頂きたい。 ・ひたちなか市はバスの路線など決して発展しているとは言えません。公共交通機関の充実もあるのですが、自転車をもっと有効に利用できれば良いと思います。そのためには、自転車レーンの充実、預かり所の設置を是非とも進めて頂きたい。どこでも早く安心して自転車で行ける町になれば、二酸化炭素の低減のみならず、運動不足による病の予防にも大きく貢献するものと思います。
605	女性	50代	勝田第二	・地区の組についてですが、高齢化が進むと同時に、新しい方々の居住も増えてきました。自治会に入らない方や今まで入っていた方の退会が増えました。昔ほどではありませんが、役員になった時の仕事が思うようにできない方もいます。特に市報などの配布は大変です。市の方から郵送するなどして頂けたら助かります。御一考お願い致します。これからも住みやすい「ひたちなか市」の構築に期待しております。
624	女性	50代	勝田第一	・昔と比べると「ひたちなか市」としては発展していますが、遅れている部分や表町の商店街の衰退…。今後もこうした調査が必要だと思います。
626	男性	50代	佐野	・東京都多摩地区の出身で今はひたちなか市に住んでいます。公共交通以外に関してはとても住みやすいと思いますが、今一番の疑問は、子供が通っている学校（高野小学校）の防犯対策です。なぜ校門がなく、24時間人や車が学校内に入れてしまうのでしょうか。他の小学校は分かりませんが、高野小学校の防犯対策はゼロではないでしょうか。子供への安全をもっと考えて欲しいです。今の学校は親に対して弱すぎます。もっと強くなってください。 ・駅周辺の再開発ですが、何がしたいのかわかりません。市と商工会がバラバラな感じですね。今の時代ですから、駐車場が少なすぎる。やはりひたちなか地区の大型店に行きますよね。 ・ひたちなか地区の海浜公園の空いている土地を利用して、大きなプールを作ってみてはいかがでしょうか。真岡市にある一万人プールのような大きなプールがあると良いですね。
655	男性	50代	勝田第一	・まだまだタバコのポイ捨てが多く、嘆かわしい。条例を厳しくすべき。 ・信号機にはもっと右折可の設置を増やして欲しい。 ・冬の勝田マラソンや夏の海浜公園でのロックインジャパンに続く、全国レベルのイベントを考えて欲しい。
692	女性	50代	勝田第二	・牛乳パックを回収していることは素晴らしいことですが、交換する物品を増やしてもいいのでは。例えば、引換券5枚でゴミ袋10枚入り1個など。
694	女性	50代	勝田第二	・勝田駅周辺の商店街を魅力的なものにするため、公募制にして観光地にしてはどうか。せっかくRock In Japanや勝田マラソン等で人が集まる機会があるのだから。駅周辺の充実を図ることでひたちなか市が活性化するのはないでしょうか。例えば、福島県の会津市のような街づくりで成功している場所に、商店街の店主や若い経営者に見学や体験する機会を与え、その人たちが一つのチームを作って、商店街を作り上げていく。歩いていて楽しく、ちょっと入りたくなるような、店があるといいです。谷中の銀座とか。車社会なので、歩く人が少ないのが難しいところですが…。観光客を対象にすれば良いわけですから、5年後の国体、6年後のオリンピックに備えられるといいですね。すみません。知識があまりないのに思うままに書いてしまいました。街の商店街を活性化するためには学生の住む街にする。大学が市の中心にできれば、お店も増えて魅力的な商店街になると思います。
703	女性	50代	大島	・駅前が両方使いづらい。また、混雑し、出入りしづらい。出るも引くも出来ない。太田駅が大変良いので、見習ってほしい。便利にして欲しい。
719	女性	50代	勝田第一	・家の前の指導の路上駐車を禁止して欲しい。（市営住宅の駐車場を増やす。）
742	男性	50代	佐野	・今鹿島台住宅では1年以上にわたりバンク事件があり、20万円以上タイヤ代がかかりました。事件が続いており、犯人は捕まりません。防犯灯など見回り等によって犯人が捕まり、早く安心して住めるように対策を講じてもらいたいと思います。夜回りや自分の車の中で夜中見ていたりしていますが、その見ている時に事件が起きます。早く安心して寝られるようにしてもらいたいと思います。
745	男性	50代	平磯	・平磯駅周辺の整備、開発。
836	女性	50代	勝田第三	・環境生活の改善必要 ・住民密集地…生活排水問題 ・東海原発…稼働反対人間の処理できないもの。 ・動物放置…殺さずに問題解決は無いかな。
848	女性	50代	佐野	・毎年懸賞金をかけて、アイデアを募集して下さい。市長が選ぶ。または、年間を通して公募する。いいアイデアを出せと言われてすぐに出るわけない。一段階として、学校（小学校から大学）単位にして募集し、上位3位を市に提言する。提言されたものは必ず議会で十分検討されること。企業単位や町内会単位等、とにかく若い人から老人まで市政に興味を持ち、何かを良くしたいと思う心を育てて欲しい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
853	女性	50代	勝田第二	・勝田駅前の表通り商店街がシャッター街になっているように見えます。以前のようなにぎやかな商店街になって欲しいです。
858	男性	50代	大島	・既存住宅と摩擦が生じないよう配慮の上でマンション等の住宅を増やし、人口を増やす。入居者を増やすため、食品・日用品の他、ファッションクルーズ並の商業施設をもう少し市街地近くにも欲しい。出産から子供が成人するまでのサポートを厚くすれば、外部からの流入が増えると思う。このあたりは近隣市町村との競争。頑張ってください。
879	女性	50代	佐野	・子どもが3人います。自宅は小学校の近くでしたが、放課後も休み（土・日曜）の日も自由に入って遊ぶことがあまりできませんでした。公園や広場など昔はもっと自由に遊ぶことができ、私の子供時代は遊び場がもっとあったような気がします。子供たちの運動不足が心配です。子供たちがもっと伸び伸びと遊べる所があると良いと思います。ひたちなか市は他の市と比べて、買い物や病院など便利な方で、他の市と比べると良い方だと思います。これからも今以上に住みやすい市になることを祈っています。
898	女性	50代	平磯	・役所の皆様、いつも大変なお仕事ご苦労様です。私は、仕事の関係でほとんど水戸での生活が長いのですが、家に帰ってくるとほっとします。嫁いで来た頃は何にもなくて、こんな所にずっと生活するのかもしれない、とてもいやな思いがありましたが、現在では、水戸よりも人も車も多くなり、色々な面で期待しております。これからのひたちなか市を子どものため、孫のために住み良い町づくりを願っております。私達も出来る事は少しずつでも前に進む様に協力したと考えております。よろしくお願い致します。
906	男性	50代	佐野	・旧勝田市で生まれて55年間、今のひたちなか市に住んでいるが、住みやすく安全な街だと感じ、感謝しています。更なる改善が必要だなあと感じるのには街灯の少なさと住民税の高さ。年を重ねるにつれ、特に感じる点です。今後もひたちなか市に住み続けたいので、検討をお願い致します。
912	女性	50代	大島	・アイディアや提案ではありませんが、私は結婚して最初にひたちなか市（旧勝田市）に7年移住し、その後他の市に転居して、それから現在の場所に住んで8年になります。8年前に転入してきて、手続き等で市役所を訪れ、とても感激しました。窓口の対応がとてもよかったです。度々役所を利用するわけではないのですが、何かこの町への愛着を感じたというか。このまま、役所で働く方々の丁寧な対応が続くのを望みます。暮らしやすい街づくりの最初の一步かなと思います。
936	女性	50代	那珂湊	・行動力のない市町・市議会議員・県議会議員はいらない。行動力のある人にひたちなか市を任せられるのなら、ひたちなか市も変わり、生活が良くなるはずだと思う。高い給料をもらっているなら、給料分の仕事をすべきだと思う。
957	女性	50代	大島	・どこの家庭でもインターネットホームページが見られると限りません。（パソコンがない、使えない等）特に老人家庭では、普及してるとは思いません。やはり、市政とのつながりなどは市報や近隣住民、行政組織（福祉）等の訪問からの連絡が重要だと思います。
963	女性	50代	佐野	・301のゴミ袋の希望。ゴミの分別により、燃えるゴミの量が減っている。ゴミ袋が201では小さく、451では大きすぎるので、301のゴミ袋があれば便利かと思えます。 ・佐野運動広場の前の道の雑草を刈って欲しい。
987	女性	50代	勝田第一	・「ご協力の御礼とご回答のお願い」のハガキは必要ないと思う。無駄である。ハガキ代も無駄であると思う。
1038	男性	50代	勝田第三	・バスの本数を増やして下さい。今のままだと利用したくても（行ったはいけど帰りのバスが無い状態で）利用できません。地球のためにもバスを利用できるようにとにかく本数を増やして下さい。せめて20～30分に一本。高齢化も進むと思うので、危ない車の運転をしなくてもいいようにとにかくとにかくバスの本数を増やして下さい。また今は乗ると45分もかかって勝田駅に行くコースもあって、現実味に欠けると思えます。短い距離のバスで数多くお願いいたします。切に願います。小さい車でいいので、ワゴン車など。
1041	女性	50代	那珂湊	・2件ほど記載させてほしい。 1. 磯崎にある畑を何かして欲しい。 2. ひたちなか総合病院へ受診する際には紹介状がないと受診できない。何のための病院が分からない。病院側の思いは事情があると思うけど、利用する（受診）市民の為を考えて欲しい。
1058	女性	50代	勝田第一	・高齢者が寝たきりにならない為、筋力をつけるトレーニング施設（無料）を作って欲しい。（弱った老人を受け入れるという考えが先で、いつまでも自力で生活出来る高齢者がいる市の見本に本市もなって欲しい。） ・踏切が閉まっている時間が長く、朝・夕は特に困っています。大型の商業施設も出来て、夕方になると近郊の人が集まってきているのに追いついていない気がします。 ・勝田中央図書館を新築して欲しい。子供の部屋は暗い。勉強する所は狭い。ゲームばかり流行して行く中で図書館はとても大切な場所です。夢のある施設、皆が行きたくなる様な本だけ1列に並べている図書館ではなく、ソムリエも置いてほしいです。 ・阿字ヶ浦の海は市のイメージにもなる大切な宝です。冬でも海に訪れたいくなる様な施設を作って欲しい。（色々とは事はやっているようですが。）街並みの色を揃えとか。（海外では、街並みの魅力で観光客も増え、それに町のイメージアップにもなり、一年中の治安も良くなると思うので。）
1070	女性	50代	大島	・1人1人のマナーやモラルを大切にできる生活が最低条件だと思う。
1120	女性	50代	—	・アイディアや提案ではありませんが、 1. 早朝に住宅地なのに、（津田公民館のすぐ近くです。）近所で2～3軒ゴミを燃やしています。臭いし、炭が飛んできます。禁止されているはずなのですが。広報で注意して下さい。 2. 道路がボコボコです。バリアフリーの推進をお願いします。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1132	男性	50代	勝田第三	・新光町地区（国有地）の開発を期待したい。
1135	女性	50代	佐野	・仕事上市役所の方とはお話しする機会があるのだが、市役所へは一年に一度必要に迫っていくのが現状。提案するなど考えてもみなかった。今回のようにアンケートが送られてきて、見通してみることができたので、年齢別にアンケートを取ったり、ベニマルやカスミ、カワチなどに市へつながるポストなどがあると、今困っていることやアイディアなど気軽に伝えられるのではないかと思う。（もしかしたら私に分からないだけであるかもしれませんが、今は何でもインターネットを使って情報を与えますが、インターネットを使えない人がいることも頭の中に入れておいて頂きたいと思う。）
1200	男性	50代	勝田第二	・一般戸建住宅省エネ推進として太陽光発電や蓄電池等の補助金が全くない。隣接する市町村は全て前向きに取り組んでいる。太陽光発電に関してはひたちなか市だけ設定されていない。今後も蓄電池や燃料電池、電気自動車の充電システム（一般住宅）などの補助金を検討してもいいのではないか。
1233	女性	50代	勝田第一	・私は現在介護をしているため、思うように職につけません。今不安に思っているのは、介護を終えた時仕事を見つけられるかという事です。60歳を過ぎると仕事をしている人が継続して続けることはできても、再就職は難しいようです。でも、年金支給額も減り、年齢が高くなっているため、働かなければならない状況だと思っています。今後高齢者が増えて行くのだから、経験を生かせる職場があったらと思います。実際70歳ぐらいでも働いている方々は元気でとても若々しく過ごされているようです。元気な方が増えれば、介護保険の負担も減るのではないのでしょうか。 ・提案なのですが、私は若い頃子供を預かってもらえる母が側にいなかったことで、歯医者にかかったり美容院に行く時とかとても困りました。若いお母さんたちの役にたてるようなベビーシッターのような仕事ができないだろうかと思うことがあります。安心して預けられるような仕組みが地区毎に設置されないものでしょうか。地域のおばちゃん的な。生活が懸かっているので、ボランティアではなく、時給制で出来るような仕事があったらと思うのは私だけでしょうか。
1240	女性	50代	勝田第三	・海浜公園付近が賑わってきました。この地域住民として、これからの治安が心配です。定期的にパトロール、警備してくれると安心します。人口増加も見込まれるので、総合病院が新設されるといい。大病院は水戸赤塚方面に集中してしまっただけで、ひたちなか日製病院は市税投入で建設されたにも関わらず、一般市民は簡単にかかりにくい。不満。 ・ひたちなか総合運動公園もいろんな催し物があって賑わっている。地元の中学生などが大勢自転車で競技に来るけど、車も混雑してくると、安心して走行出来る自動車用道路が完備されると親としても安心できると思う。 ・ひたちなか市の特産物（乾燥いもなど）や昔からの漁業を守って欲しい。
1243	男性	50代	勝田第三	1. 現在運営されている第三セクターの湊線を国営ひたちなか海浜公園及び大型商業施設を経て、勝田駅までの路線を整備して、環状線として機能させる。 2. 民営のテレビ局を開設し、情報発信拠点とする。 3. 駅ビルを作り、駅周辺の利用を活性化させる。
1246	男性	50代	平磯	・私は平中学校区に在任しております。当地区から勝田駅の高校に通う場合、湊線が勝田駅まで行き、そこから高校まで通うのに時間が掛かるため、自宅から自転車通学または、家族の自動車にて送迎している等通学が非常に不便な地区です。以前、湊線がひたちなか海浜公園前に延長する計画があると聞きましたが、できれば昭和通りを高架線で勝田駅まで伸ばして、途中に高校前駅を付けると湊線が非常に便利になると思います。別に勝田駅の湊線ホームに連結されなくても、通路で勝田駅に乗り入れられれば問題ないと考えています。そうすることで交通の利便性が良くなり、当地区が住み良い街になり、若い人達が他の地区に移転することが無くなり人口減少の歯止めとなります。 ・ひたちなか市のイベントは、外からの集客効果のあるロックフェスや海浜公園のコキア等、一過性のイベントが多いのですが、地域活性化を支援するイベント（現在もやっていますが）婚活・街コンを更に積極的に実施するか、NPO法人にイベント企画を依頼するなどもっと積極的な活動を実施して欲しい。また、子育て支援ではまだまだ遅れている印象がある地域の実情を把握するため、「子育て支援会議」等を設置し、問題点や意見を上げて貰い、市と協働で柔軟な対応をして欲しい。 ・ひたちなか市のメディアの露出度が少ないので認知度が低いと思われる。TV画面から出てくる絵はほとんど同じで、那珂湊おさかなセンターか、ひたちなか海浜公園の四季の花がほとんどです。他にPR出来るものがないのでしょうか。ゆるキャラを作れとはいいますが、ひたちなか市の歴史、史実、過去の祭りの復活（個人的希望は静神社の神輿お浜入り、更には護摩壇に神輿を鎮座させる等、昔行われていたとされる祭）静神社からお下がり復活する大祭礼を一度やってもらいたい。（かなりイベント的にPR度は高いのでは。） ・法医研跡地ですが、イベントをやる前には前の道が狭すぎるので駐車場プラス付加価値をつけた企画物、年間を通して活用できるものをお願いしたい。例：定期的な朝市、年間を通してレジャー（ローラースケート・スケボー専用施設・オートキャンプ場）、公園施設、遊具施設（水道・電気・トイレ設備）、短期イベント会場（野外ステージ、コンサート広場）、プロジェクトマッピング『場所的には光の邪魔が無く、単純な構造物（崖）に投影するのでそんなに高メーレンな機材を必要としないので個人的には光と音の世界を堪能してみたいし、集客効果はあると思う。最低3日間程度でひたち翼竜・アンモナイト時代～現在～未来までのストーリー等々） ・昔から住んでいる地域住民より、「よそ者」・「若者」・「ばか者」の見方の方が斬新なアイデアが出ると思うのですがいかがでしょうか。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1254	女性	50代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前が整備されましたが、パーキングの入口がとても入りづらいです。整備されたにも関わらず、送迎して行くのが大変です。それに少し分かりづらいです。初めての時には迷ってしまいました。 ・上の件にも繋がるかもしれませんが、常陽銀行駅前出張所の信号ですが、昭和通りから駅に直進する際に右折車が沢山並んでいると、直進できない時があります。今は、左折と直進が青信号で一緒ですが、直進と右折を一緒にできないのでしょうか。 ・可燃ごみ袋ですが、今ある2種類の中間くらいの大きさの袋があればいいと思います。（日立市などはあるようですが） ・表町商店街が少しでも明るくなるといいですね。何か魅力がないですが、こうすればいいというアイデアは今考えられません。 ・駅を背にして右側の飲食店（飲み屋さん街）は夜怖い感じがして歩けません。 ・常陸那珂港がもっと利用されるといいですね。 ・20周年という年。これから住んでいてよかったと思えるような町になることを期待しています。
1340	男性	50代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ最近、数年のひたちなか市は海浜公園エリアに大型の商業施設ができて、急速に変化してきました。例えば、人の流れや交通量などからその変化が感じられます。以前のひたちなか市の時から住んでいる市民は、私を含めてその変化に期待する一方で、不安も少々あるように思います。 ・この変化がひたちなか市にとってプラスになるのか、あるいはマイナスになるのかは市のまちづくりの方針次第かと思えます。大半が国有地ということで、ひたちなか市として口を挟むのは難しいかも知れません。ただ、市としてもひたちなか市内や周辺地域の動向に目を配り、適切に関与して頂きたいと思えます。
1342	男性	50代	阿字ヶ浦	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策、高齢化社会対策には、まず自助そして共助が必要と思われ、その実行の支援が必要かなと思います。 ・来たるべき高齢化社会に施設に入っていない高齢者は、ほとんどが子供と住めないために、自宅で一人、または夫婦二人で生活だと思えますが、これを大事にしていくべきだと思います。そこで問題になるのは、食料・日用品等の日々の買い出し問題や様々なことの移動方法だと思います。日々の買い出しの問題の援助や共助、移動方法については、自家用車の使用ができなくなるので、致命的になると思われ、徐々に将来的には公共交通バス等の拡充が必要になると思います。（現時点ではしばらく、公共交通がなかなか使われておらず、衰退する一途になると思いますが。）
1360	女性	50代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートの結果を市報などで公表して下さい。
1398	男性	50代	勝田第一	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜公園近くの商業地への商業施設誘致をどんどん積極的に行くと良いと思います。例えば、商工会で反対された「コストコ、イケア」などです。市の税収も入るのは良い事かと思えます。駅前付近の空洞化を懸念されているようですが、駅からの直行バスを出し、駅からの歩道などを明るくきれいに整備し、自転車用ロードを作ったり、街灯・街路樹を並木のように海浜公園まで一本化してつなげるなど勝田駅を利用して買い物を楽しめるように工夫をお願いします。土日は、海浜公園方面へ車がつながり、地元民は出歩けません。東京はとバスのような周遊バスを運行し、駅前に観光案内所を作るのはいかがでしょうか？（今のようなものではなく、建物として目につき、足湯などもある。） ・今年度のロックインフェスタの集客も楽しみです。音楽と若者の街としての定着ができるようにと思えます。（シンボルなど市民のアイデアで。）若者に優しい、子育てのしやすい、男女平等がいきわたっているイメージを育てられたらと思えます。
1399	男性	50代	那珂湊	<ul style="list-style-type: none"> ・那珂川の堤防を不安の無い高さに整備して欲しい。 ・河川敷を綺麗にして欲しい。 ・52円の無駄遣い（その他含む）催促ハガキ
1421	女性	50代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中の流れ、移り変わりが早いので、それに対応していけるよう、お願いします。また、第一次産業を大切にしながら、製造業で潤ってきた場所とも思えるので、なんとか維持できれば。 ・人間関係の大切さ（夫婦関係、親子関係も含め）を中学生くらいの時から為に居切る精神や、人と物を大切にする精神など身につけて行けるよう、もっと学べたら良いと思う。 ・認知症が急激に増えています。大きな社会問題になってくると思うし、悪循環になると思うので。
1436	女性	50代	勝田第三	<ul style="list-style-type: none"> ・最近よく老人が家を出ていなくなるという放送を耳にします。もう少し預かってくれる施設が増えたらいいと思います。費用が高くてというのを聞きますが、誰もが利用できる様には何とかなりませんかでしょうか。
1439	女性	50代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を取り巻く環境に関わる事に関しては住みやすいと思っております。税金を有効に使って頂きたい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1446	女性	50代	勝田第一	・中根に住んで20年になります。引っ越してきた時にはちょっと離れた所に農業の方々のお宅がありました。そこに挨拶に行き、自治会のことを尋ねたら、新しい方の自治会に入ってくれと言われました。自分達の世界のみ自治会があるんだなと思いました。新しい方の自治会に入っても、上の方の組織は旧自治会の方が占めており、毎年同じ内容を主に自分達で決めて、和気あいあいでは従うのみです。やりたくないスポーツなどはしたくないのが本音ですが、自由に時間がとれない勤め人にとっては苦痛でしかありません。震災の時、自治会は機能しないことが分かりました。私たち新しい方の自治会には誰も連絡をくれないで、旧自治会の方々の中根小学校で炊き出しをしていたのです。自分たちの世界のみ繋がりとの連絡で私たちの自治会には何もありません。助け合えたのは隣人のみでした。自治会に入っても赤い羽根共同募金などを強制的に自治会費から出されたり、震災後もまた同じことを震災前と同じくやっているのみで、もうそろそろ自治会をやめようと思っています。意見があるなら総会に出てとか言われますが、そんな労力も使いたくありません。そんな中、良いなこの頃思っているのが、本郷台にあるくらし協同館のなかよしのおたよりがポストに入っていることです。孤立した人でも受入れてもらえる何かしら情報がある。これなら気が楽なまま関わられそうだなと思い、この前初めて行きました。勤めているので水曜日と土曜日の午後に行きました。自治会の枠は無く、「どんな人でもどうぞ」の空気が流れていました。今後は自治会という枠を外したこんな形のがいざという時の力になるなと感じました。それぞれの力と情報が発揮し合えるなど自分も何かしたいなと思いましたよ。こんなところに税金を使っても欲しいです。自治会はライフラインという言葉もありますが、住んでいるところによりますので、ライフラインという言葉を使わないでください。ここでは全くライフラインではないので。自治会という枠を外さないや若い方は関われないし、関わりたくないかとも思います。時代とともに自治会の存在そのものの形を大きく変えていく必要性が今後は大切かと。年間スケジュールで決められたイベントほど嫌なものはありません。それが今の方々、若い方々の意見です。子供に言われています。自治会止めてくれと。こんなイベント引き継ぎたくない。防災マップを作るより、普段から関わりやすいところを作る方が有意義かと。
1531	男性	50代	佐野	・職員が少なく忙しいと思うが、警察官の巡回等、あまり目にしない。私たち一般市民は警察官やパトカーを見ると割と安心する。警察とタッグを組んだ市民活動が活発になればと思うが。 ・ゴミ出しにおいてルールを守らないものが各地で見られる。自治会のボランティアが清掃はしているが、無視して出した者が勝ちではおかしいし、収集業者も大変だと思う。どうにかできないだろうか。
103	女性	60代	平磯	・海岸線の松林の害虫防除（松の枯れが目立つ）
113	女性	60代	田彦	・歩道でのタバコのポイ捨てがひどくて困っている。吸い殻を見ると腹が立つ。ポイ捨て禁止の看板の効果が得られない。近所のお店に来る客の車が歩道を塞いで駐車している為、大変迷惑している。歩道を通る歩行者や自転車も車道に出ることになり、とても危険。 ・近所にある空家は十何年も放置されている。泥棒が入ったり、虫が多く、大変迷惑している。最近放火が多発している為とても心配。このような空家をどうにかしてほしい。市に伝える機会が無いので、ここで伝えさせていただきます。このようなことも含めて考えて下さい。未来のことも大切ですが、今現在の状況も把握して下さい。
119	女性	60代	大島	・勝田小演習場が近くにあり、騒音、振動、車の移動による土ぼこりに困っています。車の通る道はアスファルトで舗装して欲しいと思います。住居の側ではなく、敷地の中の場所を使って欲しいと願っております。行政の方から暮らしやすい街づくりのために市民の声として改善できればと思います。
136	女性	60代	佐野	・昔より続いております行事やお祭り等を大切にして残して行って欲しいと思います。
160	男性	60代	大島	・民生委員をしておりますが、負担軽減を考えてください。協力員制度や「住民見守り隊」などを作り、民生委員の後押しをすることも必要ではと考えています。 ・各地域で「市民会議」が設立し、運営がなされ始めた。今後この中で展開される論戦が重要だと考える。よって、それぞれのテーマに向けて実施している内容を持ち寄って、全体で会議する場を設けて活かして行くことも大切と考えます。 ・今後、ひたちなか市も意識調査の中で項目として取り上げておりますが、「高齢者が住み続けられるまち」をどのようにしていくかが課題だと考えております。「孤独死の問題」や「老老介護」、「施設介護から在宅介護への切替」など地域課題は多くなってきています。そこで支援することの出来る組織は自治会（町内会）の役割となります。まず、自治会未加入者問題を解消しましょう。全ての方に自治会加入を積極的にPRしましょう。次に、「高齢者見守り名簿の作成」で安否確認を地域生活の中で活かして行きましょう。さらに、老齢年齢（75歳～80歳）以上には自治会費免除という配慮をし、退会などをさせない様に努めてはどうでしょうか。地域とともに暮らし続けるための展望をどう描いていく必要があるか皆で検討する必要を感じております。
166	女性	60代	平磯	・まずは近所との交流・つきあいがらだと感じます。毎日の挨拶、お会いした時の声掛けは原点で、そこからコミュニケーションが出来ると感じます。子供から大人の「挨拶運動」自然にできる様にしたいです。
168	男性	60代	勝田第三	・住みやすい街ランキングの上位にランクされる自治体（市町村）の取り組みを市民レベルで見学、体験して、市政へ反映できるような仕組みを作って欲しい。例えば、年に1～2回テーマを決めて（子育て、防災、環境保全、福祉など）、参加者を募り、先進的な取り組みを行っている全国の自治体を見学し、交流を行う。議員さんもいて良いが、主体はあくまで市民です。
176	女性	60代	田彦	・市民が明るく豊かに暮らせる市にして下さい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
191	男性	60代	佐野	<p>・私はひたちなか市（旧勝田市）に生まれ、小中学校は旧勝田市立を卒業し、高校卒業までは旧勝田市内に居住しておりました。そして大学時代は東京都に居住しておりましたが、それから社会人となり、最初の勤務地は福岡県に数年居住し、再びその後茨城県内に転職し、勤務地の関係で福岡県から茨城県内の様々な市町村に居住した経験があります。最終的には生まれ育ったひたちなか市（旧勝田市）へ戻り、居住を続けて参りました。現状としてはひたちなか市は比較的緑が多い方だと感じております。残念なことは、市街地の疲弊した姿です。シャッター通り化している姿は見るに堪えません。私には良く分かりませんが、その原因の一つとしては旧射爆場跡地（新光町辺り）への大型店の出店があるかもしれません。市の活性化のためにも商工会議所と協議をして市街地の活性化を早急に図る必要があるのではないのでしょうか？緑地は可能な限り多く残して欲しいと願っております。宜しくお願い致します。</p>
199	女性	60代	佐野	<p>・車の免許を持ってないのでバスがもっと運行して頂けたらと願います。（以前住んでいた所はバスが10分に1本位は運行していましたので、とても不便に感じます。）</p> <p>・勝田駅前がもっと発展して欲しいです。大型店がたくさんあって、車の方はそちらへ行かれる様ですが、これから老人が多くなるので、駅前に落語寄席や市民も参加できる楽しい施設があれば人も集まるのかと思います。</p> <p>・その他は、とても住み良い所ですので、治安が悪くならない様に大人たちが子供を見守ってあげたらと思います。</p>
203	女性	60代	勝田第一	<p>1) 農家の方へ。屋敷の草を取り、道路に投げないでほしい。</p> <p>2) 散歩の方へ。敷地の中に入っている植木鉢を持ち去らないでほしい。</p>
204	男性	60代	勝田第一	<p>・最近、道路沿いの雑草がひどい。予算が無いなら、住民でのボランティアを利用するのが良いと思われる。それと空家が目立つ。整理できないのか。</p> <p>・子どもの声が聞こえないですね。対策はした方がよいのではないですか。</p>
233	男性	60代	那珂湊	<p>・市報の配布。月2回は多すぎると思う。月1回にしたら良いのでは？</p>
239	女性	60代	勝田第一	<p>・高齢者が多くなりつつある社会の中で高齢者のコミュニティーカフェラスの様なものを歩いていける範囲の中に行政対応又はNPOなどで作って欲しい。</p> <p>・その場所は市政だよりとかが町内会に入っていないか、いつでも読めたり、ごみ収集など町内会に加入していないと捨てる場所に困ったりなどの問題解決、資源ゴミなどの収集場所にと、いつでも、どこでも、生活問題が気軽に解決できる様な場所に作って欲しい。さらにこれらの事を誰もがわかる様な広報活動をして欲しい。</p>
243	女性	60代	大島	<p>・勝田駅を中心にロータリーからシャッター街となっている旧商店街辺りも含め、大規模な専門店街を作る。勝田に行けば、老舗の美味しいものがある、物があるという具合に、他には無いような特長ある一帯を作る。そのためにも、電車で来て、歩いてすぐ回れる、また、大きな駐車場が必要になるだろう。水戸の百貨店では足りないより専門的な物を取り入れる。単なるショッピングモール街のような形にしても全く意味がなく（他にも色々な所で、その様な形はある。）、他にはない魅力あるエリアにすべきである。常磐線沿線からも、車でも、勝田に行けばある…という具合により特色のある独自性で考えてみてはどうだろう。（ソラマチならぬ勝田町みたいな…）</p> <p>・人口が増えた割には大病院がない。これからの高齢化社会を考えると医療施設の充実が急務だと思う。水戸の病院、日立、つくば、あげくに東京などとならないよう、海浜地域の大きな空地を利用し、大型店ばかりではなく、ヘリポートなどを持った大規模な病院があったらいいと思う。そうすれば、他の近隣の地域からも人が集まると思う。</p> <p>・せっかくあれだけの空き地がまだまだあるのだから…。</p> <p>・もう一つの案として、勝田駅周辺を住宅地にしてしまうということです。それなりに需要は見込めると思います。</p>
252	男性	60代	那珂湊	<p>・那珂湊の周辺の道路が、休日のたび渋滞しています。県営駐車場へ直進する車で渋滞が起こっていると考えられます。観光客を増やし、近隣の住民も渋滞に巻き込まれないような対策をお願いします。</p>
257	男性	60代	勝田第三	<p>・私は定年退職して5年経過しましたが、退職当時はこれから地域や社会に貢献をしようと考えていましたが、その術がいまだに分かりません。経験豊富な方々が沢山いるのに、これで良いのかと考えてしまいます。市が中心となってこれらの人々の活用法を考えて欲しい。我々は皆、地域社会に貢献したいと思っているのです。</p> <p>・高齢化少子化社会に向けた一層の強力な施策の策定を望みます。</p> <p>・子供の事故に関するニュースが毎日のように報道されています。ひたちなか市は具体的にどのようにして子供を様々な事故から守ろうとしているのでしょうか。小生の今一番の心配はこのことです。ここにも高齢者を活用する術があるのではないのでしょうか。</p> <p>・高齢者は何かのお役に立ちたいと思っています。何をしたいですか。欲しいことが分かれば、高齢者は動きますよ！（私は高齢者ではありません。精神的にも。）</p>
281	男性	60代	佐野	<p>・地区間の交流だけではなく、他の地区とのコミュニケーションもとれる活動もあっても良いのでは。市の文化、芸術祭、交流など（産業集約）。</p>
288	男性	60代	勝田第三	<p>1. 自転車安心して走行できるレーンの拡充</p> <p>2. 住宅街（団地など）へのトラックなど大型車両の進入規制</p> <p>3. 中央図書館を立て替えて利用し易く！（暗すぎる、狭すぎる）</p> <p>4. 新光町地区の交差点の渋滞緩和。（右折信号を設けて欲しい。）</p> <p>5. 那珂湊旧市街地の古民家や街並みの積極的保存。</p> <p>6. 湊公園崖下の工事いつまで？早く市民に開放して下さい。</p> <p>7. 湊線を海浜公園まで延長して。</p> <p>8. 勝田駅前の公共広場積極的保存。（例：ライブ、パフォーマンスなど）</p> <p>9. 勝田駅や周辺に観光アドバイザーを！週末やイベント期間でも。</p>

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
309	女性	60代	勝田第三	・アンケートの調査だけではなく、もっと具体的に内容を掘り下げて調べる方が良いと思いました。このアンケートでは、単なる調査だけで終わってしまうようで残念に思いました。
319	男性	60代	那珂湊	1. ひたちなか市に住んで30年以上になるが、勝田市内にある市民プールは未だに昔と変わっていない。利用者は旧施設のためか、だんだん減っているように感じる。市内には有料施設クラブのプール等もあるが、会員制で誰もが利用できるものではない。(料金も高い。)これだけの都市になったので、是非市民が利用しやすい温水プール施設を作って欲しい。子どもも年寄りも利用できることを目的とした施設がこれからは必要。ゴミ焼却場も新しく出来たので、それらの熱を利用することも考えれば、一年中利用可能な施設づくりが出来、体力の維持向上が図られると思う。 2. 大型施設などが出来、海浜公園等にも高速道路を利用して、沢山の人が他県などからも来られるようになったが、高速道路から各々の施設駐車場までの道路渋滞がこの2～3年目立つ様になった。特に、ネモフィラが咲く5月連休は大変な渋滞でなかなか公園内駐車場に入れない状態です。あれでは、せっかく遠くから来た人がかわいそうである。この時期だけでも公園内駐車場の入場口を臨時増設などして早く駐車場に入れるように検討すれば、交通渋滞も緩和されると思う。我々もあのような渋滞では公園等に行く気がなくなってしまふ。 3. 現状、湊線は勝田～阿字ヶ浦までのため、大型施設や海浜公園等に行く人はほとんど利用しない。出来れば、大型施設または海浜公園まで接続して利用者に便利にしてほしい。将来は市内一周可能な環状線となれば便利になるとは思いますか？費用と乗客数など考慮する必要はあると思います。高齢者に対する交通機関等も検討が必要。
347	男性	60代	佐野	・出勤時間帯、狭い道(抜け道)をかなりのスピードで走行する車が多い。しかも、中学生の自転車通学路。時間規制の導入や現地の居住者以外は広い道路を通ってもらう。道路網の整備も必要。
386	女性	60代	勝田第一	・最近テレビ等で小学生の事件が多く、私共にも小学生の孫がいるため、とても不安に思います。登校の時には集団で行くので安心ですが、下校の時心配でたまりません。小中学校付近には、多くの防犯カメラの設置をお願いしたいと思います。
388	女性	60代	勝田第三	・高齢化社会及び地球環境を考えて、生活をして生きていくのが私の仕事だと思っております。そのためには、車の使用は極力止めて、自転車の活用で体力の増強を心掛けています。一時間くらいサイクリングをしますが、安心して自転車も歩行者も通行出来る道路づくりをお願い致します。
391	女性	60代	勝田第三	・コミュニティセンターの使用をもっと簡単にできるようにして欲しい。何十年も使用方法が変わっていない。時代に合った使用方法を考慮に。
394	男性	60代	勝田第三	・ひたちなか市は住みやすいと感じていますが、もっと内外に「ひたちなか市」をアピールした方が良いと思います。
399	女性	60代	勝田第一	・税金の有効活用を目指すべきです。若い働き手が少なくなり、税収も減少していく中で、税金の使い道がより重要になってきます。そこで、市役所、市の委託業者、管理者制度の公共施設等に民間の経営コンサルタントを入れて仕事のあり方を見習ってもらい、各部署ごとに1カ月間ずつ入り、仕事の内容と、それに伴う適正な人員、慢性化した行事等の見直し、古い契約での高い支出の問題、継続していくべき仕事、期間限定にすべき仕事、働く人やとつての職場のあり方等民間からの視点を取り入れるべきです。一般市民が必要とすることや、長い目で考慮すべき事柄等もよりはっきりすると思います。「いつも同じ目立つことをしない。」や、「いくら働いても給料が同じ。」などの公務員病からの脱却がより良い街づくりへの大きな一歩となります。尚、公務員やそれに準じる人にも、ふさわしくない場合には解雇すべきです。困った人が多くいますので。 追記：街の活性化へ、保健所の矛盾した規制も取り払うべきです。店の前での物品販売にダメ出し過ぎです。同じ環境で無料ならOKを出す等、あまりに一般常識とかけ離れた対応をしている。ちなみに、厚生省は規制を設けていない。
429	女性	60代	田彦	・自分自身は60才を超え、今のところは健康にパートもしていますが、これから年齢を重ねていくにつれ、身体的な事が一番不安になります。病院や施設などの充実も大事ですが、自分としてはそういう所なるべくお世話にならない為に自分の事は自分でできる体でいたいです。 ・その為に、健康体操教室みたいなものや、病気になるにくい体作りをする食事、生活習慣の様なものをどんどん推進して欲しいです。また、安心・安全に子育てが出来る市になるには、現役をリタイアした人達にもっと参加してもらおうと良いと思います。子供は社会の宝なので、皆で守っていく必要があると思います。
458	女性	60代	勝田第一	・感知式信号の中には、非常に長く待つものがあり、あまり良くないと思う。
480	男性	60代	勝田第一	1. 避難場所の見直しをお願い致します。自宅から最も近くて安全に避難できる場所を申告させ、人員(予想)、備蓄など見直すべきだと思います。自治会の指定場所へは行けない人や、危険なルートなどが発生し、実際に起きたらありえない場所への防災訓練をして、「ナンセンス」である。 2. 選挙の投票所も1項と全く同じ。数十メートルの場所に投票所があるのに、1キロ以上離れた場所ではかできない。これでは投票率は上がらない。登録名簿はデータベースで管理されているのであるから、身分証明だけであれば市内どこでも投票できるようにすべきである。 ・以上誰もがおかしいと思っていることが一向に改善されないのが不思議でなりません。是非改善して頂きたいです。
484	女性	60代	佐野	・農業専門の会社を造って休耕地等を生かして野菜などをつくる。
504	女性	60代	勝田第三	・提案というより要望。市道か否か分かりませんが、住宅街の真ん中であり、通学路である道路が開通して数年になります。スピードオーバー(80キロ位出しているのがザラ)と信号無視、横断歩道上の歩行者の無視で、車の車庫の出し入れは常に危険を感じています。ジョイフル本田の駐車場のよう物理的にスピードが出せないもの(ゴム製の段差等)を設置して欲しい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
516	女性	60代	大島	<p>○高齢化対策とは、誰にも安全で安心な事と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道と道路は平らにした方が良い。デコボコをなくせば、車イスの人も目の悪い人も転びにくくなる。 ・ひたちなか市のおすすめの散歩ロードを何カ所かに作って、歩行者専用道路を設けて、子供から年配の人まで、また、トレーニングで走る人も安心して使えるようにする。 ・運転免許を返却した高齢者は、病院の通院や買い物などに使えるタクシー券を発行する。 ・80歳以上の運転希望者は、衝突防止システムやバックビューなどの特別な車を使う。 <p>○ゴミ収集車</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京の三鷹市のように各家庭ごとに収集する。 <p>○あおぞらバス</p> <p>一度も乗ったことがない。停留所をもっと目立つようにして欲しい。もっと多くの人を利用できるように乗る時間帯などを考えていけば、利用率が上がると思う。例えば、電車の時間に合わせるなど。</p> <p>○食生活のバックアップ</p> <p>例えば、近くのコミュニティーセンターなどで、好きなものを選んで食べる。バイキング方式（1品〇円）で、その場で食べてもよし、バックに持ち帰れるものは持ち帰るとかの施設があれば、健康のバランスも良く、材料を作る人も料理を作る人もお金を集める人もいて、活気が出ると思う。街中や駅近くにあれば、仕事する人たちも便利。</p> <p>○行方不明者対策</p> <p>認知症の方には、腕輪などにGPS機能があれば家族も助かるかと思う。</p>
535	女性	60代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・表町商店街がさびれていくのは駐車場の少なさだと思う。もう少し利用の仕方を工夫すれば、場所はあろうと思う。駐車スペースがある持ち主と商店街の歩み寄りで行くだけでもアイデアが出そう。または、街路樹の下の小さな土の見えている部分を一般市民に1人1場所でも貸し出して、責任を持って使ってもらったら、草が生えず、小さな花壇の道路公園になるのではないだろうか。
561	男性	60代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員の再雇用者の無駄を無くせ。熱心に仕事に取り組んでいる再雇用者は見受けられない。若者に職場を譲れ。市職員の優遇ばかり目立つ。市民のために。
581	女性	60代	田彦	<ul style="list-style-type: none"> ・税金を安くしてほしい。若い人はもちろんの事、年寄りもみんなそう思っています。市民税・県民税・健康保険税などよろしくお願い致します。
584	女性	60代	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩する場所のあぜ道が草で覆われていて、車が背丈以上に伸びきった田んぼがあります。色々な問題の中で、田んぼを作れないのでしょうか、それをそのまま放っておいていいのかと疑問に思います。作れない人のために、市が中に入って他人に貸したり、その他米作りになどに興味がある人などもあるのではと思います。 ・教育関係なのですが、孫がいますので少し考えてもいいのではと思うことがあります。子供と先生の相性があると思います。4年間もクラス替えないクラスで4年間担任も変わらないというのは子供にとっては親より長い時間を先生と過ごすのですから、考えて欲しいと思います。
617	女性	60代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・勝田の表玄関である「表町商店街」の復興に力を入れて欲しい。 <p>(状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼間でもシャッターが目立つ。 ・人通りが少ない。 ・買いたい物が無い。 ・駐車場が少ない。 <p>(対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物屋さんを多くして、子供・学生・主婦サラリーマンが立ち寄れるようにする。 ・お土産屋が少なく、地方に持って行く物が無い。(乾燥芋は人により好き嫌いがある。) <p>※駅前はずきれいになって嬉しい。</p>
620	女性	60代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の急なスロープや入口の階段に手すりがない。 ・近くの歩道橋に手すりがなく、ゴミが落ちている。
648	女性	60代	大島	<ul style="list-style-type: none"> ・ひたちなか市にも高齢者が多くなってきました。幼児が少なく、将来への不安を感じております。自分が幼き頃、貧富の差はあまりなく、近所には知らない人がいない位に挨拶を交わし、悪い時は悪いと子供を見守ってくれたものです。子供ながらに悪いことはできないなあと感じて、のびのびと安心して生活してました。今は車社会でもあり、治安も悪く、犯罪の低年齢化や就職できない若者による誘拐と考えられない事件が増えております。市民1人1人の声掛け運動や近所の親睦が必要だと思います。週一回のボランティアをしています。そこは高齢者と9時から15時30分まで食事を共にして、体操や発声練習、顔トレ、歌など実に盛りだくさんで、皆さん1週間の間楽しみにしています。このような場所が多くあれば、そして、子供たちとの交流があれば、お互いに良いのではないかと思います。孤独死のない町作りをお願い致します。
659	男性	60代	勝田第二	<ul style="list-style-type: none"> ・津田コミュニティーセンターの駐車場は曜日によって不足します。利用する人数は、届出書によって分かるのですから、「前の庭を駐車場に開放して下さい。」と前に一度窓口で話したところ、意見を採り上げてもらえず、「仕方がない。」と涼しい顔での一点張りでした。利用者の事を考えていないと思います。なぜ人数を把握しているのにその対策を考えないのかなと疑問です。やる気のない職員は入れ替えてください。窓口に行っても奥の方について、出てこない担当は最低です。用があるから窓口に行くのです。仕事の内容を理解していないと思っております。また、事務所でお茶を飲んでのんびりしているようですので、週一回は職員全員で全館を掃除機がけやモップ掛けをして欲しいです。時々汚れています。また、職員は地域の利用者をあてにしないで暇を見て草むしりを自分達でやってください。窓口に行っても奥の方について出てこないセンターは最低です。このような人のために税金を払いたくないです。仕事の内容を理解している人を採用して下さい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
672	女性	60代	田彦	<p>・勝田駅周辺の商店街が日中活気に乏しく、人の往来があまりに少ない。幅広い年齢層の人達が集いたくなる街とは、楽しい事や興味のあるもの、新しい文化があることだと考える。何でも揃う便利な買い物は、車で出かける大型店に任せて、駅周辺は歩いて自ら楽しみを見つけ出せる町にして頂きたい。人として興味を持てる何かとは、例えば芸術や知識、ものづくり、誰もが借りられるギャラリーである。そして休憩できる場も必要。勝田駅に降りると「面白い、楽しい、参加したい」ことがたくさんあると。人々が集まってきてくれる街になることを願う。</p> <p>・少子化や高齢化対策は、効果が即現れるものではないが、元気な高齢者はとてもポジティブな生き方をしている。そのほとんどは、何らかの形で社会参加しているが、運転に支障が出たり、移動手段がとれなくなっても、継続できる対策を考えて頂きたい。</p> <p>・身近な場所でない顔ぶれで子どもと親、そして高齢者も皆一緒に集える場所が数多くあれば、学びの場・子育ての場・見守りの場として、自然に多機能を備えた場所になると思われる。</p> <p>・生活環境・資源への不安は市民誰もが抱いている。福島、東海原発の問題は大きく、恐れすら感じている。近隣の住民として当然知るべき情報を常に細かく示して頂き、健康被害者が多数出ることのないように願っている。</p>
693	女性	60代	大島	<p>・図書館をもっと活用しやすくできるようにして下さい。リニューアルした頂けたら。予算の関係もあるでしょうが。</p> <p>・ささいなことですが、市の指定のゴミ袋ですが、大変使いづらい。1枚としてはいいのですが、20～50枚単位でぐらいで筒状にして使用できれば。取りだすのが不便ですので、他の市などを参考にして下さい。</p>
701	女性	60代	大島	<p>・東日本大震災では、多くのことを考えさせられた。特に原発の隣町に住む私たちは、いつその被害に遭うか分からない。地震は天災。しかし、原発は人災。人々が知恵を出し合うことでどういかなるもの。脱原発を目指し、そして市の将来の発展を考え、2つ提案します。</p> <p>1. ひたちなか海浜鉄道沿いに、ソーラー発電システムを設置する。最近テレビでローカル線を利用した町づくりを耳にする。桜満開の中を走る電車、田んぼアートなど。しかし、それにとどまらず、実効あるあるものになりたい。ソーラー発電システムを各家庭で設置するのは効率面では有効でも、設置場所や費用、その他を考えると個人には限界がある。行政で設置、売電すれば、いざ災害時には市民への電力確保にもつながると思う。さらに、市、鉄道会社双方のPRにもなるのではないかと。</p> <p>2. 大規模農業の推進、農業の法人化を進める。日本の食糧自給率(カロリーベース)は40%に満たないと言われているが、私の周囲を見る限り、「専業農家」という人にお目にかかったことがない。気候変動も激しい昨今、機械の購入による負担等を考えると、個人の農家ではますます立ち行かなくなる。幸い、ひたちなか市は乾燥いもをはじめ農業が盛んで、平地も多い。定年退職後、農業をやってみたい人も法人化された農業なら手軽にパートとして参加できそうな気がする。ひいては国として直面しているTPP対策にもつながると思う。</p>
722	男性	60代	那珂湊	<p>・少子高齢化社会を迎えている現在、社会的に弱い立場の人たちの意見を取り上げ、その施策を反映できる体制を整えていくことが大事であると考えます。特に、これから社会を担っていく児童に対する配慮は行政として、最も大事な事であり、多くの女性が安心して子供を産むことが出来、希望する育児・教育ができる環境を整えることを最優先にする。(保育所の待機など持った他である。)小中学校の教育レベルの向上が大事である。(先生方の質の向上)水戸地区の教育レベルはつくば・土浦地区に比べて低下していると言わざるを得ない状況にある。</p> <p>・次に、高齢者に対する対応についても医療介護の面において、つくば・土浦地区に比べてかなりレベルが低い状況にあることは明らかである。ひたちなか市は工業出荷額においてはかなり高いところにあると思われることから、これに見合った医療体制・看護体制の整備を行うことが望まれます。</p> <p>・市民の多くは市政に対して何らかの意見を持っているものと思います。そこでもう少し市民の意見を聴く機会を持ってもらうことが必要であると考えます。市民との意見交換会の場を設定して見たら良いのではないのでしょうか。市長さんの任期は4年であることから、1年に4回実施すれば市民と16回の意見交換ができることになり、直接一般市民の声が聴けることになり、市政の改善に役立つものと思われまます。</p>
820	男性	60代	勝田第三	<p>1. 行革の推進を図り、より健全な財政にすること。議員定数の削減や市職員の特別手当等の見直し、外部団体の見直しを徹底的に図るなど。</p> <p>2. 異常なほどの計画遅れである区画整理事業の見直しを図る。今後100年以上かかるような事業は「計画」とは呼べない。この前のアンケートを集計し、詳細の報告をするともに見直しの方針を早急に決定すること。集計報告がよくなされておらず、全てに遅い。</p>
830	男性	60代	勝田第一	<p>・限られた財源の中で理想の町作りを実現するためには、行政と市民の協働が必要である。特にストップ少子化といいますが、地方では止まらない。今以上に大企業は伸びない。人は入らない。そうした時の税と地方の社会保障制度はどうするか。「魅力ある中間都市、ひたちなか市」最低でも下記の見直しを頼む。</p> <p>1) 市行政改革・内部行政の見直し</p> <p>・市長としての魅力ある行動。</p> <p>・市内部調査。適切な課?。人員や会館は本当に必要か。</p> <p>2) 駅前開発。太平洋側中間都市を目指して(東京～勝田～仙台)魅力ある町作り。</p> <p>・今ある那珂湊延長線上の将来の市の夢として力を入れること。</p> <p>・魅力ある国の海浜公園を利用して、「勝田駅～魚を魅力にしている那珂湊～海を魅力にしている阿字ヶ浦～公園口」将来性を見込み3道路を中間モノレール線で結ぶ地方創生案を組み、地方より行政に魅力あるひたちなか市を。」(少子化・雇用対策・就労促進を目指した拠点都市づくり)</p> <p>・街作りとは、商工会を別にし、将来像を見込んだ都市を。(旧街並みのところはその地域に必要なもの考える事。)</p>

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
886	男性	60代	那珂湊	1. 姥の懐海水プールは海水の循環が無く、海水が澱んで残念ながら衛生に問題があります。沖合から海水を取り込み、衛生的にしてください。 2. 姥の懐から平磯まで3 Kmをジョギングしているが、犬の糞が多く、夕方からのジョギングが困難である。飼い主へのモラル指導やペナルティー化（罰則条例化）で環境美化実施を願う。冬は乾燥して口に入る。
893	女性	60代	勝田第三	・平成23年の地震災害時、個人の自家発電のできる井戸水を頂いてとても助けられました。是非公的な井戸を各地区ごとに作って欲しいと思います。
901	女性	60代	勝田第一	・問3の質問の中で、チ・ツ・テ・ト・ニ・ヌの項目は経験や利用がありませんので番号を選ばませんでした。
907	女性	60代	勝田第二	・勝田駅東口方面は道路などよく整備されているが、西口方面は全く整備されていない。ひたちなか市に住んでいるのに、東と西の差が大きく非常に不満を感じている。
910	男性	60代	平磯	・早急な若者の呼び込み策、少子化対策を図っていただきたい。このままでは、アクティビティの低い限界集落化へ向かってしまいそうで、未来に明るさを感じない。
937	男性	60代	那珂湊	①名平洞湖のウォーキングコース整備（那珂湊で1つしかない湖の周辺整備は健康エリアとして必要と思います。 ②道路歩道脇の雑草管理。小中学校生徒の通学路の治安、安全安心。 ③街路灯の整備、安全安心。3. 11震災後修復していない。 ④歩道のインターロッキング。ブロックの整備。転倒防止。
938	女性	60代	平磯	・サイクリング、ウォーキング道路の整備
973	女性	60代	勝田第三	・未来を背負っていく子供達が、このひたちなか市に住んで良かったと思ってもらうためには、子供達への教育支援をし、または子供達が高齢者や障害児と接し、思いやりや優しさを感じてもらふ事も大切な事だと思っています。 ・町の活性化には、商業施設や芸術、文化も必要ですが、「今」を見ていると農業や漁業、生活に密着しているものが後回しにされているような気がします。 ・田、畑を通りがかりに見ると、若い人が見当たりません。農業の方は「毎月会社勤めと違い、収入も安定しないので皆外へ出ていってしまう」と言っていました。これが現実です。もう少し足下を見直し、補助となる支援が必要なのではないかと思います。 ・暑さ厳しい折、職員の皆様もどうぞお身体大切にご活躍くださいますように。
999	男性	60代	勝田第一	・緑を保全する計画的な土地利用を推進すべき。 ・住民の意見を反映した魅力的な全体ビジョンを提示し、それに沿った都市計画を進めること。日本はどこでも同じ傾向だが、街並みがいかにも乱雑（田園地帯でも同じ）。
1001	男性	60代	勝田第二	・今日、国内の地方市町村の状況等を聞く内容からは、街も特色無い町は記憶にも残らないし、地図からも無くなるというような悲惨な事ばかりです。以前、大分県が実施・推進した「県内市町村一品運動」がありますが、当ひたちなか市の代名詞となる「物産」「産業」「土地」「文化」を強くすることが相関性等から互いを保護し合う裾野が広がり、「人」「物」が集い、それに伴い「金」が付いて来ることとなるのではと考えます。まず、地場を意識したターゲットの絞り込みが必要かと。それには、「身の丈に合った」「必要かつ急務」「将来への継続」を基本に徹底的な洗い出しと実践だと考えます。しかし、市のトップが替わる毎にベクトルが変化するようでは先々は無いのかと思います。長期的なスパンで物事を推進して行かないと成熟した結果は出せないかと考えます。
1020	男性	60代	勝田第三	・若い人達の行政による無関心者が多いと思われるので、（選挙権があるのに選挙に行かない。市や地区内の催しに参加しない。）若者向けのシンポジウム等を定例化し、行政との結びつき、そして意見を聞く機会を設けてはいかがですか。発想を変えたアイデアや提案があるかも。
1045	女性	60代	大島	・ひたちなか市は私にとって住み良い街であり、これからも住み続ける予定です。 ・身近な経験ですが、保育所の保育時間がもう少し遅くなればフルタイムで働く両親は助かると思います。6時半では大変です。 ・盛夏の中、街路樹がばっさり切られるのはいかがなものでしょうか。歩行者・自転車の人にとって日陰が少しでもあるのはうれしい事です。また、六ツ野公園が縮小されるのは、昔から子供達がスポーツをしたり、私達も散歩をしたり憩いの場であるだけに、もったいないと思います。駐車場の問題とかがあってと聞きました。 ・青空バスが走っていますが、交通弱者のためとはいえ、利用客に比べてバスが大型すぎるように思います。 ・（自分を振り返って）自分の日々の暮らしだけではなく、周りの多くの事柄にもっと関心を持ち、より良くしていく努力が必要だと感じています。
1049	男性	60代	田彦	1. 勝田駅からひたちなか海浜公園に鉄道やモノレールを阿字ヶ浦まで、海浜鉄道に結び、1周できる楽しみがあると思う。 2. 勝田駅西口、素形材の間に歩道橋があれば、交通緩和になると思います。
1081	男性	60代	佐野	1. 下水道の整備が進み、大変住みやすい環境になってきましたが、未だに利用せず側溝に垂れ流しの家屋が見られます。（特に古い借家）そのため、月に一度の常会の側溝清掃が欠かせない状況となっております。市の方での指導（下水道の接続）を強く進めて頂きたいです。 2. 常会内に空き地（宅地）がありますが、全くほったらかしの状態で夏場には雑草が生い茂り、蛇やネズミのすみかとなっている有様です。防災の点からも問題であり、所有者には定期的な草刈り等責任のある対応を求める。近隣の住民よりは再三所有者に対し、苦情を申し入れしているにも関わらず、対応が鈍い状況にあります。可能であれば、行政からの指導・強制力の行使をお願い致します。
1121	男性	60代	勝田第三	・コミュニティーバスが使いにくい。運行距離を短くして、勝田駅市内のどの地域も短い時間で到着するようにして頻度を多くして頂きたい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1124	男性	60代	大島	・もう一つ総合病院があれば良いと思います。
1125	女性	60代	勝田第二	・最近地震が多い。災害時における行政や地域の体制作りをお願いしたい。
1153	男性	60代	田彦	・交通マナーの改善
1170	女性	60代	平磯	・ウォーキングができる場所が欲しいです。道路は車が危なく、散歩もなかなかできません。
1180	男性	60代	勝田第二	・茨城県全体の問題として、福島県に対して全面的にバックアップをし、すべてにおいて協力する。福島が復興しなければ、茨城の農業、水産業の風評被害は未だ払拭されません。
1194	女性	60代	勝田第一	・自然の環境の保全。緑を守る。産業、自立と協働の在り方。子育て教育の充実の取り組み。福祉、医療の在り方。
1202	女性	60代	勝田第二	・運動会に行ったらトイレを利用してびっくりしました。今どき古くて水が漏れているような状況。(靴もびしょびしょになってしまう。) トイレ、昇降口に行くと雨の日には臭いがする。また、プールも古くて子供達がかわいそうだと思う。消毒すればよいというものでもないと思います。隣の村までではなくとも見習って欲しいものです。
1256	女性	60代	勝田第二	・震災で思ったこと。避難所に3日間いましたが、必要なのは紙コップと除菌ティッシュだと強く感じました。食料品も大切ですが、それと同じように水道が止められると除菌ティッシュの必要性も強く感じました。蓄えとして入れて欲しいです。 ・市の職員さん、窓口の対応の優しさがもう少し欲しい。以前父が亡くなった時、窓口で死亡届を頂きに行った時、父の名前を呼び捨てにされました。その時はショックでした。内部ですることではよいのですが、対応する時は「〇〇様、〇〇さんですね」と言って欲しいなあと思うんです。亡くなった方に配慮が欲しかったんです。民間のガストの店員さん、宅配便の運転手さんなどの言葉の優しさをすごく感じています。とても心優しくなれます。お客様への思いが市の窓口などで笑顔やおもてなしの一言でもっと現れたらなあ。窓口ばかりではなく、目のあう市民の皆様には声を掛けたり、人生の先輩の皆様への「お気をつけて」の一言が優しい街作りになると思います。市の明るい街作りは従弟との優しさから始まると思います。そこからの街づくりかなと思っています。 ・ワークブラザの講座ですが、何年も同じ指導者が講座を続けているような気がします。ワークブラザが市の管轄でしたら、1人の指導者が長く継続するのではなく、新しい講座・新しい指導者にすると良いと思います。短期(1年～3年)で良いと思います。自主的に継続することも可能ですし。コミュニティーセンターのような感じにはできないのでしょうか。もう少し新しい街作りが出来ると思います。活性化したいと思います。 那珂湊のはつきり祭り、天満宮のお祭りですが素晴らしい。やだいが町内ごとにあります。勝田地区他是非見て欲しい。子供達のちご行列は他の方から見るとこんなお祭りがあるのかと驚かれました。是非たくさんの方に見て頂きたいなあと思っています。
1271	女性	60代	佐野	・日常生活において、自家用者での移動が主ですが、だんだん高齢になってきた時に(運転ができなくなった時に)、不安を感じます。青空バスが走っていますが、本数が少ないと思います。
1272	女性	60代	勝田第二	・高齢者の自動車事故が多くなっています。鉄道やバスの充実化を提案します。例) あおぞらバスの本数を増やす。 ・表町の商店街など。歩道の整備。歩道に立て看板や物(人形)などがあり、とても歩きづらいなと思います。(障害者、児童・高齢者) ・もっと文化会館の活動をお願いしたい。これからの段階の世代が高齢化になります。色々なイベントに参加しやすい環境を整えると良いと思う。 ・運転免許を返上する方が増えると思います。公共交通機関の利用しやすい方法を提案します。
1302	男性	60代	那珂湊	・区画整理が頓挫してしまっていて、使えなくなっている土地を地域の人達が健康維持やコミュニティー活動のために運動する場所(草を生やしておくだけで立ち入りできない場所)として使用できるようにならないか。また、災害の時の避難場所として利用できる、草を刈って、ほぼ平らにしておけば有効活用できるのではないかと。・そこで地域住民との連携・協働のモデルができるのではないかと。まず、目で見える形でモデルとして作って、「これが協働です。連携です。」というように啓蒙活動をする。 「新しい公共」という言葉が平成22年にできたのですが(内閣府)、何でもかんでも「市役所にやってもらえ!」という考えから脱皮して「連携・協働」という文化・価値観を市民が持つようになって欲しい。
1331	男性	60代	勝田第二	・公設民営が機能し始めました。生涯学習センターなどの多くの駐車場で玄関が一番近いスペースが「公用車」用です。もしお出で下さる利用者を「お客様」、運営者を「従業員・店主」と考えた時、異常に感じます。例えばラーメン屋さんの玄関先が「従業員」専用駐車場だったら、悲しい。
1379	女性	60代	佐野	・佐和駅周辺の改善 東西口両方の入口を作れば、交通渋滞緩和や利用頻度増加、利便性、駅周辺の活性化にもつながると思います。現在のところ、駅の入口の東側の方は路線を渡らなければ駅が利用できず、不便だと思います。それに駅周辺が貧相です。活気がありません。21世紀に相応しい(高齢者にも利用しやすい)佐和駅と周辺の改善、街づくりを切にお願い致します。
1412	女性	60代	田彦	・子育て支援のためにも預かっていただける時間に幅をもたせてほしい。風邪などを引いて熱があると預かっていただけないので。前日の台風のため学校が休校になった時どこに子どもを預けたら良いのか? 仕事は休みではないので。
1427	男性	60代	勝田第一	・日頃市政及び奉仕等大変ご苦勞様です。生活をより良くするため、街づくりについてですが、私なりの結論は、「古きを訪ね、新しきを知る」と同時に、立場を変えて物事を考える事だと思います。 ・昨今「エコ」という事が言われておりますが、エコとは何か。車社会の時代、弱者(歩行者)は二の次で車道の整備はこの町村も力を入れている。私も車社会の一員として生活をしていますが、時々立場を変えると、いかに歩道整備が遅れているのかが身を持って分かります。 ・「皆が一人の為に一人がみんなの為に」。今後とも市政運営にご尽力くださるよう、お願い致します。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1431	男性	60代	大島	・総合計画の策定も結構ですが、昭和の時代の土地区画整理事業が集結しないのが今一番心配ごとになっています。
1467	女性	60代	佐野	・東海第二原発の5キロから10キロ圏内のひたちなか市として地震や事故に対して想定外では済まされないで、ひたちなか市の取り組みが明確になされるようお願いいたします。
1481	女性	60代	勝田第二	・街灯を増やして欲しい。道路の段差をなくしてもらいたい。青少年の育成に力を入れて欲しい。
1499	男性	60代	勝田第一	・高齢者のお出かけ支援タクシー、割引券の検討を願いたい。 1. 高齢者の自動車事故の圧縮（他県、他市でも実施検討中） 2. 通院、買い物、外出が困難な75歳（80歳）以上の健常者が外出しやすくなる。 3. 明るく、ストレスのない老人が増える老人に優しい街。 4. 商店街とタイアップしても良いのでは。
1514	男性	60代	佐野	・高齢者や予備軍の観点からアンケートに回答しましたが、若者の視点で想像してみますと現在と次世代を担う彼らにとって魅力ある街作りが大切です。周辺の水戸や那珂、大洗などではなく、「ひたちなか」に末永く住み続けたいと感じさせるものが必要だと思います。例えば、子育てや自然環境に優れた住まいの充実並びに支援と、商業施設や公共施設を合体させた利便性と娯楽性に富む大きな空間など。（市域の拠点となるものを市内に数か所）
1519	男性	60代	勝田第三	・（団地生活の私です。）自治会の空き缶拾いや草刈りなどは協力ができるが、市の方までは？ただゴミやチリ等は拾うようにします。我が家は年金暮らし、二人生活です。最近では年金が下がり、物価が上昇し、生活が苦しくなる一方です。
1524	男性	60代	佐野	・今回の「街づくりに関する市民意識調査」は設問が都市部に済む人を想定しているのが多いような気がする。もう少し農業地域に住む人たちを想定した質問、選択肢があつてよいと思う。
1532	男性	60代	勝田第二	1. 駅前商店街に活気を取り戻して欲しい。その為には何か特徴をもった商店街にあることが大切なのかなと思う。その特徴を市民へアピールすることも大事だと思う。 2. 勝田駅の前後にある踏切が交通の流れを妨げるだけのように感じる。特に水戸側の方は強く感じる。立体交差にするなど方策が必要と感じる。
1542	男性	60代	田彦	・子育て世代に対する優遇策。
6	男性	60代	勝田第二	・自治会の組長は交替でやりますが、班長を2度経験し、地域住民との触れ合い（夏祭り、運動会、草刈り等々）に参加する機会があり、この自治会を充実させるとなると、（今でも微に入り細に穿っていますが…）まだまだ考察の余地が残されていると思いました。具体的には、三世代の交流の機会をもっと増やしてみると昔ながらの田舎の付き合いみたいに「どこの子供なのか」知ることになり、守ってやれる気がします。 ・定年で退職後、市の環境づくりに参画できる機会がもっとあると良いと思いました。道路の草刈りや一人暮らしの支援にシルバー人材派遣の幅を広げるとかなり有効である気がします。自転車の再生グループに接する機会があったのですが別な資格を持つ人材も多にある気がします。 ・最後に、お手数をお掛けしますが、この様なアンケートは是非面倒がらずに続けて下さいます様お願い致します。担当の方々はお忙しいところご苦勞様です。ありがとうございました。
16	男性	60代	勝田第一	・最近の市内状況を見ると寒々しくなってくる。駅周辺にマンションが立ち並び、しかし駅付近はシャッター通りと化している。この様な街になるとはだれも想像していない筈だと思う。人との「絆」など生まれる訳がない。「人の事はどうでも自分達のさえ良ければ」と考える人が増える気がする。マンション、住宅が出来て、人が増えるのは良いと思うが、それだけでいいのだろうか。買い物は車で郊外へ、食事はレストランかチェーン店、個人の商店はやっていけない。何とかまず商店街に活気が戻るように考えて欲しい。
30	男性	60代	勝田第三	・総合病院が少ない。ひたちなか総合病院の他にあまりないガン治療の病院を新光町に作って欲しい。インターチェンジも近いし、市内はもちろん、鹿行、県北、県央からも便利だと思う。 ・防災対策として、各避難所まで身の回り品の荷物をもって歩いていくには遠い。学校まで年寄りの方が歩けるとは思わないので。 ・3.11の地震の時に思いましたが、大規模の被害の時は防災無線の時間を毎日同じ時間にして欲しい。バラバラで聞き逃した時もある。 ・経費削減として、①固定資産税の余白のページがかなり多い。農業以外のほとんどの人が1ページで足りると思いますけど。②市報の内容として、もっとコンパクトにして、カラー印刷を減らす。日付、時間、場所などコンパクトに何ページもあると途中で見なくなってしまふ。よその市町村を参考にしてみして下さい。
79	男性	60代	勝田第三	1) 下水道の不備（地域差が有りすぎる） 2) 公放整備（放送機器等の点検等）
87	男性	60代	勝田第一	・職員の資質を高め、行政窓口をオープンにしてほしい。
25	男性	70歳以上	勝田第二	・津田地区の開発は他に比較して遅れていると思われます。それを逆手にとって住居専用地区とし、店は生活に直結したもの（例：食料品・ふだんの着用の服店・クリーニング店…）とし、空気がきれいで静かな環境 ・森林公園（小さい） ・道路は直線部が少なく4Mの幅でよい。
34	男性	70歳以上	那珂湊	・このような企画は良い企画だと思えます。集計、分析のうえ、行政に反映されますことを期待しております。
60	男性	70歳以上	勝田第三	・クリーンセンターあたりの湯を利用して簡単な足湯的な施設を考えて、活かさないものかと思っています。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
64	女性	70歳以上	勝田第一	・交通機関、何とかもっと利用できるようになったらいいですね。方法手段としてこまめに走れる公用車（小型）があればいいね。体が思うように動かなくなってくる昨今、一人暮らしで支援無しの暮らしに優しくしてください。
72	男性	70歳以上	勝田第一	1. まちづくりに関する市民との対話集会の開催について （1）現状：現在は行われていない。 （2）要望：年1回市当局と各学区ごとの市民との対話集会を開催し、各市民から直接生の声を聞いて、これを市政に反映されるとまちづくりが大きく前進されると思います。 2. 市議会における一般市民の傍聴施策の推進について （1）現状：議会開催中の一般市民の傍聴席の参加が少なく、関心が低い。 （2）要望：市民のひたちなか市の市政についてもっと関心を持ってもらうために、市の窓口付近に議会広報板を設置し、定例及び臨時の議会における議事について事前に広報し、一般市民が一人でも多く傍聴席に参加し、市民に関心を持ってもらうことが大切だと思います。
78	女性	70歳以上	佐野	・益々高齢化する社会に対応出来る様に福祉関連の支出増大に見合った財政が必要ですね。医療福祉の現場がどんどん盛んになり、いずこの施設も潤っている様子です。対してこの財源は市税や保険から充当される訳で費用は増大！！また、医療の現場では無駄と思われる投薬や治療も多いです。何とかこの辺を絞れるようにしたいものですね。その他にも、人口減少に対応したスリムな行政も重要課題！行政側ももっともっと節減し、今は人口が増えているとの思いの方向転換も必要でしょう。
95	男性	70歳以上	勝田第二	・高齢者の運転免許について 現在は返上した際コミュニティバスの乗車の無料化をしていますが、コミュニティバスで行けない場所とか時間の関係で対処できない場合が多々あります。高齢者の運転免許返上時には、市内タクシーの割引券等の配布など対策を考えてください。
96	女性	70歳以上	佐野	・以前から気になっていたことについて、この機会を利用して頂きます。それは、隣接市村道とのアクセスについてではありませんが、地域の大切な生活道路として重要な存在である道路が一方では、幅の相違、境界地点での行き止まりなどの問題が見受けられます。行政区内では都市計画道として存在しているようですが、行政界でストップしているなら、全部連結しなくても1本でも2本でもそういう道路が解消すれば、地域の方々の生活向上にもつながるのではないかと思いますので、よろしく願いいたします。 今回の抽出、ご指名ありがとうございます。ますますのご活躍を心からお祈りいたします。
110	女性	70歳以上	那珂湊	・旧那珂湊に約半世紀在住しております。旧勝田との合併によりメリット以上にデメリットが多いと感じているのは僻みでしょうか？多くが旧勝田中心に動いているように感じられます。市政・県政だけの問題ではありませんが、高齢者いじめに拍車がかかる国政…年々生活が苦しくなるばかりです！！非課税世帯の人たちは市の検診と証明書があれば優遇措置がとられると…。例えば、阿字ヶ浦で適用される市民がいたとして証明書を1通貰うためにどれだけの労力を要すると思いますか？今の時代、PCで最初からこの市民は非課税世帯と判断できないのでしょうか？制度だけあっても利用できない…。「面倒くせえ金払っても受診すんべ。」との声を幾度も耳にしています。精神障害者にしては然り、日立市では食費を除き入院費が免除されています。
131	男性	70歳以上	大島	・むつの運動公園は是非存続してください。
134	男性	70歳以上	田彦	・現在は車社会であるが、自転車の活用は中高年にとっては、健康増進の為の運動にもなり、有意義である。しかし、今の道路事情は自転車にとって良い環境ではない。安全で安心に乗れる環境整備を進めて欲しい。
142	女性	70歳以上	勝田第二	・勝田駅近くの住民（特に高齢者）は買い物難民だと思う。小さいスーパーが点在するだけで、非常に不便。湊地区ばかりに大きなショッピングセンターができるのは不公平だと思う。
157	男性	70歳以上	佐野	1. 公道の両側、歩道に植木があります。すぐ側の山の木は背高く、生い茂っているのに、植木は日陰で小さく、成長できずにかわいそうです。何で山側に植木が必要なのですか。リスクとして4つあります。①標識が見えず事故もあった。②落ち葉で排水が悪く、道路にあふれ出ている。③清掃等で血税を使うでしょう。ムダ金。④マ스에花壇を作っていますが、木が太くなって植込みが出来ません。 2. 自然林等の保護のため、現在ある遊休地等（保有地も）を100%活用して、工場誘致、農業、漁業、商業等を発展させ、人口を増やして欲しい。 3. 子育てに力を入れて下さい。子供の人口を増やしたく、そのために、男女とも結婚適齢期の人たちに、出会いの場所・機会・助言などを広報等で実施し、応援してください。
164	女性	70歳以上	平磯	・ごみの減量ができることからひとつひとつみんなで心がければ、ごみをもっと減らせると思っています。市のごみ袋は小さいものしか使いません。健康に気をつけて働いています。
181	男性	70歳以上	勝田第二	・本アンケートによる結果を必ず市報等で公開して下さい。
254	女性	70歳以上	田彦	・市芸術祭、文化展など体育館利用が多いです。移動・イベントとの内容など問題もあると思います。美術館のような建物を希望します。多人数で催し物のできる場所、ホール（平らな場所）が少ないので考えて欲しい。現在ある公園が小さすぎるので、もう少し大きな公園が地域にもっと多くあってはどうか。特に津田、市毛、田彦、稲田方面。
263	女性	70歳以上	佐野	・ひたちなか市に住み始めて50年近くになりますが、その頃は緑がいっぱいでした。でも今は、山が切られるとすぐに家が出来てしまい、周りは今や家ばかりで緑がだんだんなくなって住みにくくなってきました。これからまだまだ畑などもみんな家になってしまうのでしょうか。まわりにはアパートなんかたくさん出来て、誰が住んでいるかも分かりません。挨拶しないので、都会並になってしまいました。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
272	女性	70歳以上	那珂湊	問3（ケ）下水し尿処理状況の件 ・下水配管につながりにまだに取り組み状態で生活している（家庭内浄水槽設置の）家庭や直接側溝に流している家等水道代・下水道代の負担と、高額な支払いをしている家庭の負担を考えると不公平感がある。 ・下水配管の確立している地域の住人は、つなぐ、つながないにかかわらず、一定の下水道料金を負担する事にはいかがなのか？と考えてます。
287	男性	70歳以上	大島	・入れ物は造れば造るほど入れるものが増える。入れるところが不足と感じたら、入れるものを整理し、減らすことを考えるべき。行政の外郭団体も同じ。外郭団体は増やせば増やす程不要な仕事を、存在をアピールする為に作ってしまうと考えるが如何？
298	女性	70歳以上	勝田第二	・まちづくりに力を入れているようですが、浄化槽が整備されないのは残念です。日立から勝田に移り9年になりますが、6号から西側はいまだに改善される話は聞こえてきません。 ・新しいお店は増えていますが、旧商店街が寂れていくのは淋しいです。
307	男性	70歳以上	那珂湊	・市内から人影が減少しています。（特に旧市内に隣接地区）部門別に分けた建設大工や園芸、幅広いコンサルタントの助言、遊んでいる道具や機具の交換会、リース、回転など、集会所のようなものを造って、人材の交流を図ったり、シルバーセンターの拡大に寄与出来れば幸いに思います。埋もれている人材の発掘と市民交流の拡大につなげることが出来ればと思います。
308	女性	70歳以上	大島	・パトロールカーを走らせ、町中を見回してもらいたい。細い道で見通しが悪いカーブにあるにもかかわらず、植木が境界線より出ているため、ますます見通しが悪くなっている、周りの人は切ってくださいとは言えず、困っています。（小学生の通学路）そのような所がたくさんあると思います。是非見回りをし、注意して頂きたいです。
312	男性	70歳以上	那珂湊	・湊公園の「めがね橋」を早く直して下さい。災害時に絶対必要です。
321	女性	70歳以上	勝田第二	・駅から元ジャスコの通りが淋しくなっています。あの通りを明るく活気あふれるようにすれば、駅前が水戸に負けない街になると思います。ひたちなかには日立製作所という大きな工場があります。駅前には夜ばかり飲み屋がさかんなのは良くないです。マンションが沢山増えて、人口は駅周辺に集中しています。もっと明るくするチャンスではありませんか。
331	男性	70歳以上	勝田第一	①観光資源（海浜公園）を市の活性化に生かした活動を。海浜のイベントに市が一体となる取り組み（もっと市と一緒に盛り上がる取り組み）を推進する。現在は個々の祭りや観光で終わっている。（ロックフェス等）市の活性化に活かされていない。（単体事業の成功に終わっている。） ②大型商業施設の集中化は市街地の弱体化。もっと市街地の商店街を活性化することが要。表町はほとんどが飲食店化。特色のある街作りのアイデアが要。市主導の市民を含む企画会を開く等。 ③湊線とその沿線の資源を生かしたPRと整備。鉄道会社だけに頼らず、市として沿線資源を整備する。（中根駅→古墳群、金上駅→自衛隊、桜）特に旧勝田地区の整備が進んでいない。アイデア不足。 ④JR線より西側地区（津田、稲田）の孤立化を無くする。公共交通網、イベント施設等の設置、運動公園の拡充など。
371	男性	70歳以上	勝田第一	・隣組活動未加入社者の加入促進。居住者以外の方が自家用車などでゴミを置いていく。資源当番をせずに。
373	女性	70歳以上	勝田第二	1. 特産物のPR。干し芋、港湾の産物を他県にPRして、市の財政に貢献できるような経済の活性化アイデアを市民から募り、実行していく。 2. 市職員の削減。多人数で小効果の仕事をしているのを良く見かける。仕事の効率化を図り、サービスを充実する。新規採用からさらに能力ある人材を入れる。 3. 学校、保育園の除草などもう少し力を入れて欲しい。 4. 他の活性化している市を良く研究してマネリ化しないでがんばって下さい。
374	女性	70歳以上	勝田第二	・私の組は16軒。この組の人たちの交わりだけでも一つになればいいなと思ってます。資源ゴミ出しは7時から9時までと決められています。最後の時間に持ってくる人は、8時30分頃までに持ってきた人の品を駄目にするような出し方をすることが多いです。また、当番する人は前日から前日から出す人のために大変です。なぜ決まりを守れないのでしょうか？
403	男性	70歳以上	田彦	・国道6号線と日立製作所佐和工場の交差点について。朝などラッシュ時に信号が黄色から赤へすぐ変わってしまうので、2台くらいしか右折できず、なかなか右折できない。そのため、信号機に矢印が出ればと思いますので検討して頂ければと思います。
425	男性	70歳以上	勝田第二	・日本一交通ルールを守る市を目指す。 （例）自転車の左側通行遵守など中高生年代からの基礎訓練が必要だと思う。基礎未完のため、孫ある年代の人が以下のことを平気で公言しています。 ①自家用車のスピード10キロオーバーは常識だっぺ。 ②黄色信号で停車すると追突されるから、赤になっても走り抜けた方がよい。 ③人にはそれぞれ都合があるから、ルールの無視は仕方がない。 ④最近の車はスピードが出やすいからスピードオーバーは仕方がない。 茨城県には住みたくない県一位返すのためにも「ルールを守る」常識を定着させる必要がある。
431	男性	70歳以上	大島	・家庭から出る毎日の生ごみを処理し、堆肥化する運動に参加しています。生ごみのリサイクル活動を広め、継続できるシステム作りに協力したいと考えております。 ・市内には自転車専用の道路がありません。つくば市での実例を参考に拡充を図るべきです。 ・風力や太陽光、波、小水力などを利用した再生可能エネルギー（発電や熱）開発について、調査や技術的検討、資金、協力事業所などの課題に挑む時期です。バイオマスタウン構想もできるところから検証し、パブリックコメントを聴いてはいかがでしょうか。 ・道路間の歩道はデコボコやくぼみなどが多く見られ、歩きにくい、あるいは転倒（特に高齢者）する危険な所が散見されます。自動車も通りにくく、車道にはみ出す危険性もありますのでスムージングを施すべきです。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
447	男性	70歳以上	勝田第一	・最近のベストセラー、養老孟司の「自分の壁」（2014年6月20日発行、新潮新書）の126ページに「まだ農薬の空中散布をやっている地域もあると聞いたことがある。生態系の保護を考えれば、とんでもないことです。」と記述されている。一方、ひたちなか市の市報（2014年6月10日号、No.468）によれば、2014年7月24日（木）に住宅に密集する富士山団地そばの水田にも薬剤空中散布が行われるという。（午前4時半～正午）ひたちなか市はとんでもない愚かなことをやる地域ということである。この頃、世の中がおかしくなっているように感じられる。物価の上昇を目的とする政治は、年金の減額、各種保険の増額など高齢者の生活水準の引き下げを図っている。困ったことだ。
470	女性	70歳以上	那珂湊	・職員の皆様ご苦労様です。個人事業もだんだん少なくなり、街の中も淋しくなっています。那珂湊は市場だけが活気があり過ぎて、日曜日などは道路も混むだけで何も変わりません。他の事業にも活気が出れば良いと願います。あとは、道路の設備もだんだんと進み、田中後の信号の所も早くやってほしい。
482	男性	70歳以上	佐野	・私どもには郷里がないため、どうしてもこの地を郷里にしたいと思い、子供達にこの大変心地良い、この地をいつまでも残したいと願うばかりです。
486	女性	70歳以上	勝田第二	・体の具合が悪くて、何事も協力することができません。お世話になります。
500	女性	70歳以上	田彦	・今一番気になることがあります。市の方から一人暮らしのサポートについて。私も一度サポート役と2年間位お手伝いしました。しかし、本人があまり接触を好まず、少しだけ離れた所から見守ってきました。その時の一人暮らしの方の在り方支援の話し合いとして、バス研修がありました。その時のバス研修の内容の8割がサポート役の人で、1人暮らし本人が全くとして参加してない状況です。これは何のための研修か、意味のない出費ではないのかとも感じていました。人のサポートはいらないと思います。また遠くまで出向くのはどうかと思います。本人の参加できる場所で本当によかったと思える一人暮らしのひと時の楽しさを感じてもらいたいと思います。必要人数で経費節約をして内容あるサポートにして欲しいです。よろしくお願い致します。
515	男性	70歳以上	勝田第一	1. スマイルあおぞらバスの運行について イ) 本数的に少ない日でもっと時間的に考えて増便を検討して欲しい。 ロ) システム的に各所を回っています。良いと思いますが、40～50ヶ所以上は回り過ぎでは？ 2. 道路 イ) 路面の凸凹や何かの工事の跡の所で継ぎ接ぎの面が多く、早めの整備をお願いしたい。 ロ) 歩道の広さが問題で、各所を調べて検討ください。
571	女性	70歳以上	平磯	・高齢者に住み良い町作りを今後ともよろしくお願い致します。
577	女性	70歳以上	佐野	(1) ますます元気な街づくりをお願い致します。お陰様で、住んでいる所は区画整理が進み、今は大変住みやすい場所になっております。高齢になる多少の不安はありますが、できるだけ自立した生活ができるよう頑張ります。 (2) 佐和周辺が死んでいます。インフラが遅れている。活性化は駅前の開発が重要。交通も湊線を一周させ、佐和駅まで環状線にして人の行き来があると活性化が図れると思いますが…。
588	女性	70歳以上	大島	・市運営による老人福祉施設を作り、子供達や婦人会など皆が関わっているような場があったら良いのではないのでしょうか。現在は数も多く、自分で選ぶことは困難であり、費用等もまちまちであると伺っております。私達老人は、いかにして選んでいったら良いのか分からないことばかりです。
597	女性	70歳以上	勝田第一	・表町もシャッター通りになり、淋しくなっていました。大人も子供も出入りできる日常生活に役立つ場所が欲しいですね。
598	男性	70歳以上	勝田第三	(1) 「二酸化酸素削減を。」と考えて、自転車を利用することが多いが、走行する道路表面が荒れていて、走りにくい。整備願いたい。 (2) 通学路上にある横断歩道の信号は、信号の切り替わり時間が分かるカウントダウン式の補助表示があるものに統一して欲しい。信号の切り替わり時間が予測できるので、飛び出し等の行為の予防になると思うから。
607	女性	70歳以上	大島	・騒音について、夜中12時ごろ、爆音を立てて走るバイクがいる。また、夜中の救急車やパトカーのサイレン音。夜の10時過ぎから、少し小さくサイレンを鳴らすことはできませんか。うるさくて寝たのに起こされてしまいます。
643	女性	70歳以上	勝田第三	・私の住んでいる地域（馬渡地区）は区画整理されていけませんので、早期の道路、下水道の整備実施をお願い致します。
657	男性	70歳以上	勝田第二	・夜間救急病院を作りたい。科担当医がいないと拒否されることもあるが、夜10時までは対応している。しかし、夜10時を過ぎると急患を受け入れてくれる病院が市内にない。119番は水戸や友部を紹介してくれる。自分で電話して急患受け入れの交渉をしるというが、緊急を要する時に水戸や友部、土浦、つくばなどに行っていない。時間が無い。県下数番目の都市で夜間救急病院がないのはおかしいし、恥ずかしい。夜10時以降に急を要する病気になることは多々あることである。夜間救急病院を是非設定して欲しい。
681	女性	70歳以上	那珂湊	・只今、ごみの袋が大と小しかないもので、中袋があるとすごく便利だと思います。よろしく願い致します。
718	女性	70歳以上	勝田第一	・集計結果を市報に載せて欲しい。
736	女性	70歳以上	那珂湊	・せっかくの青空バスが不便で仕方ない。私達高齢者は、長いこと歩けないのだから、コースや時間を考慮し、下車の際に途中ででも下りられるようにしてほしい。湊方面に行くのに磯崎と阿字ヶ浦、ジョイフル本田の方を回って青空バスに1時間もゆられているなど、体が疲れてしまって、少し便利なバスに思えないので見直してほしい。よろしく願い致します。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
771	男性	70歳以上	大島	<p>1. 交通事故の撲滅 茨城県（当市）は交通事故件数とその死亡者数で全国上位にあります。私は約10年前に他県から当市に転居してきました。車を運転していて、交通違反がきわめて多く目に付きます。例：ウインカーを出さずに車線変更、信号無視、対向車の目の前で右折等。対策として、警察が路上現場で取り締まる。（多頻度）ここ10年で当市で警察が立っているのを見たのは一度だけ。警察や行政等から「交通安全のチラシ」が配布されるが、読まずに捨てる人が多い。</p> <p>2. 一人暮らし高齢者の交流の場所づくり 一人暮らしは話し相手が少なく、鬱や認知症になる傾向がある。そこで、市内の随所に（例えば、コンビニの一角等）に自由に雑談できる場所を設ける。不特定多数の高齢者が集まって、雑談し合う。</p> <p>3. 一人暮らしで自宅に閉じこもっている高齢者宅に時には食事を出前するシステムを作る。ボランティア等の活動として、その食材費を市が負担する。これによって、一人暮らしの高齢者には会話の相手ができる。（このシステムを設けている市町村がある。）</p> <p>4. 原発事故発生時の避難方法を早く確立する。 東海原発事故がいつ発生するか分からない。発生した時に市民が避難するルート等が分からない。短時間の避難は困難でしょう。原発中止を提案します。</p>
772	女性	70歳以上	大島	・老後一人暮らしになった時でも安心して生活できる助け合いや環境作りを考えてゆきたい。
824	男性	70歳以上	田彦	・幸せの原点は健康ですが、ひたちなか市の場合には集団検診や夜間休日検診など健康推進課がとてもしっかりした取り組みを行っておりそこに働く方々も一生懸命に親切に対応して下さい、感謝しております。健康推進課は市民の幸せのためにも最も大切なセクションだと思いますので、より一層の充実をお願い致します。
837	女性	70歳以上	佐野	・区画整理事業の範囲内に住んでいますが、ロコミで「自分達が生きている中ではできない。」とのウワサ。市の職員に折に触れ聞いても、当分は無理（ある人は100年はやれない。）との返事。総合して自分なりに判断すると、区画整理は無理そうだと決断した。結局、生活プランが立たない。こういう重大な項目が曖昧な中で生活をより良くするための町作りの提案など考えられない。
842	男性	70歳以上	那珂湊	・那珂湊の繁栄は、その昔河川水域の利用による江戸との交易から始まり、河川港から外港の開港により一時は銚子港と結ぶ漁港港湾都市であった。それがわずかで漁業の近代化に乗り切れず、数年の間に全滅。しかも、唯一の那珂湊水産高校も名前を変えて、市是那珂湊衰退の一途を辿り、それに伴い、商店も声なきに至ったことは実に残念極まりなく思う。漁港の完備も程遠く、今も見るに堪えない。しかも、第三種漁港である。県の漁連も姿を消した。一時は大型漁船60～80隻を数えたのである。水産加工団地の将来は風前の燈火。漁港関連の土地造成計画も成らず、流れに任せている。何をかいわんやである。那珂湊の繁栄を期す者誰も無く、その意識を求めることなく、市の発展を求めんとアイデアを広く募るとは実にナンセンスで無かろうか。那珂湊公園には大洗甲子の乱で焼失したい資閣の復元も懸命の甲斐も無く、有名無実の存在と成り果てんとしているのである。かつて平成11年、市は都市計画「スタープラン」の計画書を作成されました。しかし、その名に反し、漁港の整備を推進しますとのみあるだけです。私は何をやりますかと問う前に胸に手を当てて考えてみてはいかがでしょうか。他の漁港と市は3.11の津波の被害にもめげず、復興の努力をして、隆々発展の明日を夢見て頑張っているのではないのでしょうか。他の漁港と市、特に3.11の大震災に壊滅して、今やその復興に立ち上がらんとしている都市の現状を把握し、研修してまず足元の現状を直視されてはいかがでしょうか。ひたちなか市には第三種漁港の那珂湊漁港を始め、第二種の那珂湊、平磯、磯崎の三つの漁港があります。小型船のみなさんは今大洗港を利用しているとの話に実に情けなく存じます。何とぞこの現状をご調査の上、市の発展をご計画下さることを祈って、この市民意識の一助になれば誠に有り難き幸せと存じます。一層のご発展をお祈りすることや。
860	女性	70歳以上	勝田第二	・この地に住んで一番心配なことは東海原発です。もし何かあった時を考えると、福島の人達のごことは他人事ではありません。近くに住んでいても安心して暮らせるように行政できちんとした見守りをして欲しい。
862	男性	70歳以上	田彦	<p>1. 空き地の緑地化を進める。 全般に緑が少なくなってきたことでもありますので、地球の温暖化を防止する効果があり、少しでも改善する方向に空地には樹木を植えて緑化を増やすように進めましょう。</p> <p>2. 市内の自転車道路の整備をお願いします。 健康増進のために、よく自転車を利用しておりますが、市内の道路（主に幹線道路）の路肩の幅が少なく、自転車の通行には車との接触の恐れがあり、危険です。この幅を広くして頂きたい。また歩道には段差やでこぼこが多く、自転車の通行には不適でスピードも出せず危険ですので、もっとなめらかにして頂きたく思います。</p>
885	女性	70歳以上	勝田第一	・市民税が高すぎる年金者はもっと安くしてほしい。
896	男性	70歳以上	田彦	・大島公園の近くに住んでいますが、街に緑があるのは市民の憩いの場になりますので、一年を通じてなるべく多くの除草作業を願います。住んで30年以上経ちますが、昔から比べると大島公園の除草作業は幾分回数が多くなり、気持ちの良い公園となっています。水のある公園は市内では多分大島公園だけではないでしょうか。冬は白鳥の飛来で賑わい、夏はキャッチ&リリースでの魚釣りですべて集めていますので、誰もが来て「きれいな公園!!」と思える環境を作ってください。
918	男性	70歳以上	平磯	・たくさんあり、質問内容も難しすぎる。もっと簡単にしたい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
941	男性	70歳以上	那珂湊	・今の社会に自分なりに対応すべく、色々考えておりますが、高齢で体調も万全ではなく、実行が伴わない状況です。
943	女性	70歳以上	那珂湊	・那珂湊中学区には、公園があります。(名平洞)そこにはトイレがありません。屋根つきの休憩所と一緒にあれば非常に便利で良いと思います。大変でしょうがご一考下さい。
975	男性	70歳以上	勝田第三	・市民が安心し、住みやすい土地区画整理事業の断行。
981	女性	70歳以上	勝田第一	・近くに中丸川があり、大雨の時には氾濫し、すぐに工事がなされていますが、すぐに決壊し、再々工事をしても税金の無駄遣いです。専門家に依頼し、工事をすべきです。 ・東海村にある原発再稼働は絶対反対します。今の自民党はコンクリートの箱造りにお金を使っています。原発の再稼働するのであれば、安全第一の住民の避難場所を作って欲しい。コンクリートを地下のシェルターに使って欲しい。このままですと、子供の未来が心配です。現在子供の数が減っています。すなわち、人間も近いうちに1億人から2000万人減ります。住宅も空き地が増え、学校も減り、空き地増加。そこに安全な避難場所を作り、自然エネルギーにすべきだと思います。(地熱発電や風力発電) ・勝田駅周辺の町作りについて。駅を降りて国営のひたち海浜公園まで、サイクリングの歩道を作るべきです。駅の利用人数が増えれば、街も活気づくと思います。街も今までの町作りの常識を変えるもの(例えば、ものづくりの町、巧みな町、手作りの町等々)これは私の考えではありません。主人も同様です。
992	男性	70歳以上	那珂湊	・旧那珂湊の東側中央部から湊二校が廃校となりました。ひたちなか市になる前の那珂湊市役所は合併時には総合支所としてある程度の権限が与えられていたと思います。現在は、支所となり、窓口業務が中心だと思います。現在、教育委員会は置いてあるようですが、これも本町の方に移動させると聞いております。警察署も現在は旧那珂湊市の中心部にありますが、水戸よりに移動し、そして本署機能は来年3月までに西署に統合されます。それに引き換え、和田から海浜公園線と土地区画整理事業は停滞したままになっています。また、東本町にある元の県道の跡地も荒地のまま、本通り側はベニヤ板で囲っており、商店街のイメージを大きく損なっています。これらを解消し、そこに住みたいと思えるような街作りを、市や県が、もっと積極的に商工会議所や地元商店街、そして自治会・町内会等の代表者と協議し、実践して頂きたいと思えます。その地域はそこに住む人たちが一番わかっていると思います。小さな地域毎に考えるのが一番良いと思います。
1055	女性	70歳以上	勝田第一	・勝田駅東口のバス停向かいの空き地に生野菜など地元の食材を販売して下さい。駅構内のホテルの前の空き地には雨除けを作って欲しい。
1071	男性	70歳以上	那珂湊	・団地住民ですが、同時期に入居した世代の高齢化が進み、老人で溢れている。新たに団地を造成する時の世代を数段階に分けて入居させる。または、長いレンジで開発、入居させる等の工夫をしないと団地内の活性化は図れないと思います。
1109	男性	70歳以上	勝田第二	・私はひたちなか市で馬(ポニー)のゆきちゃんを飼っています。身長は100センチです。50歳の頃から乗馬を始め、54歳で馬乗、馬術2級の資格を取りました。笠間市で馬の世話をしながら、馬乗、外乗と自然の中で過ごしていました。15年のうち流鏝馬や九州地方での阿蘇や霧島、湯布院その他の所でも乗馬を楽しんできました。62歳で仕事を辞め、ペットは犬にしようか、ポニーにしようか大変迷いましたが、ポニーを飼うことに決めました。今までの経験を生かして家で飼って6年になります。近所の子供達や三反田小学校の1年2年制を含む600人の子供を落馬させないできました。どこへ行っても人気があります。「ゆきちゃん、ゆきちゃん」と言って集まってきます。子供は怪我をして痛さを覚え、小さな虫にも興味があるようです。お母さん方は自分の心のままに「危ない、汚い、汚れる」と自分のために楽な方へ心が行っているように思います。子供の好きな様に教育して欲しいと思います。 ・次に私の住んでいる武田は武将武田信玄の発祥の地であり、かつて市は勝田の観光事業の中心として「武田の館」を作ったり、武者軍団の行列などに力を入れてきた。しかし最近、武田秘尾神社の火災焼失のあと、武田発祥の地の偉業が従来に比べて極めて弱くなっており、見学者なども少なくなってきました。これからの時代、子供達に日本の心、武士道の心を教育することが大切だと思います。私はいま日本伝統の剣舞や刀法など儒教の道徳として習っていますが、私が持っているポニーを含めて武田観光のPRに役立てたいと思っております。子供の教育とひたちなか市の観光事業のため、武田発祥の地のPR強化をお願いしたいし、もし何か活用の道があれば協力したいと思っていますので、宜しくお願い致します。
1160	男性	70歳以上	佐野	・80歳になりますので、年金暮らしで不満はありません。
1163	男性	70歳以上	大島	・特にありませんが、問い文中に専門用語が多く、使われている感じがします。回答者に分かりやすい文言にしていきたい。例：SNS、ひなたねっと等
1344	男性	70歳以上	勝田第一	1. 区画整理できるだけ早めに対応願いたい。 2. 2011年の地震に歩道帯がでこぼこしており、自転車を通ると年寄りのはつまづき、転ぶため、仕方なく車道を通ようになる。交通事故に繋がる。 3. 地区ごとに年寄りを元気にできるコミュニケーション・会話できる場所が必要かと思われる。これから一人暮らしが増加する為。
1352	男性	70歳以上	勝田第一	・本郷台団地入口より、63号線に抜ける住宅地内道路が朝夕交通量が多くなり、日中大型トラックやダンプ、タンクローリーまで通るようになりました。40キロ速度規制を厳守して欲しい。

回答番号	性別	年齢	中学区	その他の意見、アイデア、提案等
1429	男性	70歳以上	勝田第二	<p>(1) 中学のスポーツへの関心を高めるため、フットサルや硬式テニス用の人工芝コートを各中学校に2、3面作ることを提案する。これらの競技は指導者が少ないことから、部活が認められないが、市内の高齢競技者の協力をお願いする。</p> <p>(2) 40年近く音楽をしてきました。是非ひたちなかの曲作りを提案します。7～8分の交響曲とか合唱曲とか。市毛には素敵な作曲家もいます。是非●●氏にお願いしたいです。お手伝いします。是非実行してください。</p> <p>(3) 市毛のメイン通りには街路樹もなく、車で通るにも歩くにも寂しいものです。緑一杯の美しい街づくりをお願い致します。または建物(店)を作る時は、高さや大きさの規制を必ずし、それぞれ木々を植えることを決め、補助もすることも提案します。そして安心して住める街として除草剤の使用を禁止して下さい。動物や人間にも多大な被害があり、私は近所に除草剤の禁止を呼び掛けています。茶色になった通りを通るより緑の草の草の方が、まだ良いと思います。勝田駅西口の街路樹は抜けているところばかりです。</p> <p>(4) 最後に高齢化社会となり、一日誰とも話をしなかったということをよく聞きます。地域のコミュニティーを使うとか、地域の誰かの家を開放するとかしてお茶の会を開くのはどうでしょうか。色々考えて私はその一歩が踏み出せないでいます。アドバイスをお願いします。以上日頃考えていることの一つです。魅力ある町作りを本当に考えています。未来の子供達のために。</p>
1435	女性	70歳以上	那珂湊	<p>1. 観光面 反射炉の色塗り替え(白に) 戦時中一度だけ今の陸上自衛隊の訓練に着ている服の模様に塗り替えたことがありまして、でも終戦後真っ白に塗り替えられ、本日に至っています。那珂湊鉄道も何とか持ち直して、たくさんの人々が反射炉の見学に訪れています。今色あせた色になって、それも時代を感じられるかなと思えばそれまでですが。</p> <p>2. 商店街 旧那珂湊市と勝田市と合併してひたちなか市になりましたが、旧那珂湊は昔栄えた面影がだんだんなくなっていく。寂しい限りです。 街づくりの提案 昔ながらの個人商店が多く、後継者がなくなり、店を閉める店が多くなりました。若い人が他県に就職のために出て、実家へは帰らなくなりました。若い人が他県に就職のために出て、実家へはからなくなりました。残された高齢者は店をやっていく力がありません。客足が遠くなり、車の駐車場もありません。どうしても大型店舗方へ行ってしまう。どうしたらいいのでしょうかというところです。</p> <p>3. 病院 昔から考えていましたが、那珂湊には安心してかかれる大きな病院(総合病院)がありません。年老いてくるに従い、勝田方面・水戸方面と行くのが大変になってきます。これが実現できたらいいですね。</p>
1462	女性	70歳以上	勝田第三	・団地の大きな道路が悪く、振動が強く、家に居ても響きます。空気も悪く大きな車は通さないで頂きたい。
1464	女性	70歳以上	勝田第二	・アンケートだけで終わらないようにして欲しい。
1471	男性	70歳以上	勝田第二	・前回提案された事項の再提案。
1534	女性	70歳以上	勝田第一	・このアンケートは89歳の年寄りには難しすぎます。
128	—	—	—	・若い人達が生活できる報酬を。子供を産め、若い夫婦が生活できるように。 ・人材派遣会社の廃止。正規社員と同じ仕事で給料に差が生じる。
167	—	—	—	・旧湊地区の公園は大きな木も少なく、日陰があまりにも少ない。夏場、子供達と遊ばせるにも日差しが強く、困っています。たくさん木を植えるか、休める日陰になる物がほしいという声をあちらこちらから耳にしています。早急に対応して頂ければと思います。
465	—	—	—	・歩いていていつも気になっているのは、なぜ街路樹と電線がぶつかってしまっているのだろうということです。街の作りがまずいのか、道路の作りがまずいのか？

IV. 資料

1. アンケート票

まちづくりに関する市民意識調査

平成26年7月

市民の皆さまへ

ひたちなか市長 本間 源基

ご協力をお願い

市民の皆さまには、平素から市政へのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

市では、平成28年度から平成37年度までを計画期間とする「ひたちなか市第3次総合計画」の策定に着手しています。この計画の策定にあたっては、市民の皆さまの率直なご意見を反映させることが、市民と行政との協働による暮らしやすいまちづくりの実現のために最も重要なことと考えています。

このため、有権者台帳（平成26年7月1日現在）から無作為に3,000人の市民の皆さまを抽出させていただき、今回のアンケート調査をお願いすることにいたしました。

ご多用中のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ひたちなか市のまちづくりのためにご協力くださいますようお願い申し上げます。

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご記入は、封筒の **あて名のご本人** にお願いいたします。
- 2 回答は、回答記入欄のなかであてはまる番号を○で囲んでください。
○の数は、() 内に示す数としてください。
設問はまちづくりに関する21問と、あなた自身についての6問です。
- 3 お寄せいただいた回答は、上記の目的以外に使用することはありません。
調査票はすべて無記名でご返送いただきますので、日常のありのままのお考えをご回答ください。
- 4 調査票にお名前を書く必要はありません。ご記入いただいた調査票は、同封した封筒に入れ、切手をはらずに
8月1日（金）までにご投函 ください。
- 5 平成26年7月1日現在の有権者台帳を基に対象者を抽出いたしましたので、市外への転出など行き違いがございました場合は、ご容赦くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先 ひたちなか市企画部企画調整課（担当：佐藤）
電話 029-273-0111 内線1313
Eメールアドレス kikaku@city.hitachinaka.lg.jp

はじめに、まちづくりについて思うことや考えていることをお答えください。

問1 あなたは、毎日の生活のなかで、ひたちなか市の住み心地をどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1	とても住みやすい	2	どちらかといえば住みやすい
3	どちらともいえない	4	どちらかといえば住みにくい
5	とても住みにくい		

問2 あなたは、ひたちなか市への定住についてどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1	ずっと今の場所に住み続けたい	2	できるだけ今の場所に住み続けたい
3	市内の別の場所に移りたい	4	ほかの市町村に移りたい
5	その他〔具体的に		

問3 あなたは、今の暮らしについてどの程度満足していますか。次の項目の各々について当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

項目	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満
ア 防犯対策や治安の状況	5	4	3	2	1
イ 日あたり、静けさ、空気のきれいさ	5	4	3	2	1
ウ 地震、津波、水害等への災害対策	5	4	3	2	1
エ 騒音、悪臭、振動などの公害対策	5	4	3	2	1
オ 緑、河川や海岸など自然環境の保全	5	4	3	2	1
カ まちの美観やまちなみ	5	4	3	2	1
キ 安心して飲める水道水の供給	5	4	3	2	1
ク ごみ処理やリサイクルなどの環境対策	5	4	3	2	1
ケ 下水・し尿の処理状況	5	4	3	2	1
コ 公共交通機関の利用しやすさ	5	4	3	2	1
サ 国道など幹線道路の整備状況	5	4	3	2	1
シ 身近な道路の状況(歩道や道幅)	5	4	3	2	1
ス 駅や中心市街地の整備状況	5	4	3	2	1
セ 公園や広場などの整備状況	5	4	3	2	1
ソ 病院の数や休日・夜間の医療体制	5	4	3	2	1
タ 消防体制・救急医療体制	5	4	3	2	1
チ 高齢者や障害者向けの施設やサービス	5	4	3	2	1
ツ 保育所の整備や保育サービスの状況	5	4	3	2	1
テ 学校施設の整備や教育課程の状況	5	4	3	2	1
ト 図書館の整備や生涯学習活動の状況	5	4	3	2	1
ナ 買い物に便利な店舗や商店街の状況	5	4	3	2	1
ニ レクリエーションやレジャーなど余暇の状況	5	4	3	2	1
ヌ 職場の豊富さ、仕事の機会	5	4	3	2	1
ネ 隣近所とのつきあいや助け合い	5	4	3	2	1
ノ 市報やインターネットでの情報入手の容易さ	5	4	3	2	1
ハ 市民の意見を活かしたまちづくり	5	4	3	2	1

問4 ひたちなか市が今後どのようなまちとして発展することを望みますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

- 1 快適な生活環境が整備されたまち
- 2 自然環境を守り、自然とふれあえるまち
- 3 医療や福祉が充実した、健康で安心して暮らせるまち
- 4 ものづくりなど企業活動が盛んで、活気にあふれるまち
- 5 様々な専門店や飲食店が集まる商業の盛んなまち
- 6 農業や漁業が盛んで、地域資源が活かされているまち
- 7 観光やレクリエーションが楽しめるまち
- 8 I Tを活用した情報交流が盛んなまち
- 9 鉄道やバスが利用しやすい、移動に便利なまち
- 10 茨城港常陸那珂港区を中心とする国際港湾のまち
- 11 ボランティアやNPO活動が充実したまち
- 12 教育や学習の機会が豊富な教育のまち
- 13 芸術・文化・スポーツ施設が充実し、イベントが活発なまち
- 14 子どもからお年寄りまで暮らしやすい、ひとにやさしいまち
- 15 災害に強い安全安心なまち
- 16 その他〔具体的に

〕

問5 これから先の生活で、あなたがもっとも不安に感じるものは何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 老後の自分や配偶者の世話 | 2 生計の維持や年金 |
| 3 家業や農業等の継続・後継者 | 4 子育てや子どもたちの教育 |
| 5 働く場所や就業の継続 | 6 居住環境 |
| 7 自分や家族の健康 | 8 近所との交流・つきあい |
| 9 家族との接し方・生活 | 10 仕事と家庭の両立 |
| 11 結婚やパートナー | |
| 12 その他〔具体的に | |

〕

問6 あなたは、社会活動(自治会や子供会などの地域活動、奉仕活動など)にどの程度参加していますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | 積極的に参加している |
| 2 | つき合いで参加している |
| 3 | 過去に参加したことがあり、また参加したい |
| 4 | これまで参加したことはないが、ぜひ参加したい |
| 5 | これまで参加したことはないが、機会があれば参加してみたい |
| 6 | 参加したいが、時間や身体上の制約等があり、参加することが難しい |
| 7 | 過去に参加したことがあるが、もう参加したくない |
| 8 | これまでに参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない |

問6で、1, 2, 3, 4, 5とお答えの方は、問7へお進みください。

6, 7, 8とお答えの方は、問8へお進みください。

問7 [問6で、1, 2, 3, 4, 5とお答えの方のみ回答してください]

具体的には、どのような社会活動に参加している、または参加を希望していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----|----------------------------------|
| 1 | P T A, 子供会など青少年健全育成活動 |
| 2 | ごみ集積所や公園の清掃などの環境美化活動 |
| 3 | スポーツ・レクリエーションなどの活動 |
| 4 | 交通安全活動 |
| 5 | 防災活動 |
| 6 | 防犯活動 |
| 7 | 福祉ボランティアなどの社会奉仕活動 |
| 8 | 地域や趣味などの同好会(青年会, 女性会, 高齢者クラブ等)活動 |
| 9 | 地域の祭り, 運動会などの地元行事 |
| 10 | 講座やセミナーなどの社会教育活動 |
| 11 | 自然保護や環境保全活動 |
| 12 | 各種のN P O活動 |
| 13 | ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり活動 |
| 14 | その他 [具体的に |

問8 [すべての方が回答してください]

ひたちなか市においては、平成22年4月1日に「ひたちなか市自立と協働のまちづくり基本条例」を制定し、市民、議会、行政がお互いに連携協力するまちづくりを進めています。

これからの地域づくりにおいて、地域の市民が主体となって活動できるのはどのような分野だと思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----|-----------------|----|--------------|
| 1 | 青少年健全育成活動 | 2 | 子育て支援活動 |
| 3 | 交通安全活動 | 4 | 防災活動 |
| 5 | 防犯活動 | 6 | 高齢者・障害者の支援活動 |
| 7 | ごみの減量・リサイクル活動 | 8 | 文化・芸術活動 |
| 9 | スポーツ・レクリエーション活動 | 10 | 自然保護や環境保全活動 |
| 11 | 歴史・遺産の保存・継承活動 | 12 | 国際交流活動 |
| 13 | 男女共同参画社会の推進 | | |
| 14 | その他 [具体的に | | |

問9 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから整備が必要だと思われる社会インフラは何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 道路の改良や舗装 | 2 土地区画整理や市街地の再開発 |
| 3 鉄道やバス路線などの公共交通網 | 4 公園、緑地や広場 |
| 5 下水道や排水路 | 6 ごみ集積所や資源回収場所 |
| 7 街灯、防犯灯 | 8 歩道などの交通安全施設 |
| 9 消防署 | 10 交番、駐在所 |
| 11 高度・救急医療が可能な総合病院 | 12 老人福祉センターなどの福祉施設 |
| 13 保育所や子育て支援施設 | 14 幼稚園や小中学校などの教育施設 |
| 15 博物館や図書館などの文化施設 | 16 コミュニティセンターなどの交流・学習施設 |
| 17 運動ひろばなどのスポーツ・レクリエーション施設 | |
| 18 その他〔具体的に | 〕 |

問10 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから力を入れてほしいと考える施策は何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 自然環境の保全 | 2 土地利用の規制強化 |
| 3 緑化・美化の推進 | 4 公害防止対策 |
| 5 交通安全対策 | 6 公共交通の充実 |
| 7 消防、救急、防災、防犯体制 | 8 消費者の自立支援、被害の未然防止 |
| 9 保健、医療対策 | 10 障害者、児童、高齢者などの福祉 |
| 11 商業、流通、サービス業の振興 | 12 農業や水産業の振興 |
| 13 企業誘致や新たな産業の育成 | 14 企業経営や人材育成支援 |
| 15 観光の振興 | 16 学校教育の充実 |
| 17 大学などの高等教育機関の誘致 | 18 コミュニティづくりの推進 |
| 19 芸術・文化の振興 | 20 生涯学習の振興 |
| 21 スポーツ・レクリエーション活動の推進 | 22 青少年の健全育成 |
| 23 国際交流の推進 | 24 男女共同参画社会の形成 |
| 25 行政事務の改善 | 26 市政への住民参加 |
| 27 子育て支援の充実 | |
| 28 その他〔具体的に | 〕 |

問11 今後、優先的に進めていくべき土地利用は何だと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 農業用地の保全・整備 | 2 工業用地・工業団地の整備 |
| 3 商店街など商業地の整備 | 4 幹線道路沿いの商業・利便施設の整備 |
| 5 駅周辺の商業・利便施設の整備 | 6 インターチェンジ周辺の土地の有効活用 |
| 7 観光・レジャー施設用地の整備 | 8 公園・緑地、スポーツ施設用地の整備 |
| 9 住宅地の整備 | |
| 10 その他〔具体的に | 〕 |

問 12 まちの活性化のためには、就業の場が必要ですが、あなたはどのような産業や業種があればよいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

1	金属・機械・機具などの製造業	2	電気・電子関連や科学技術関連の産業
3	医薬品や食料品などの製造業	4	情報通信やコンピューター関連の産業
5	研究所や高等教育機関など	6	デパート、専門店、アウトレットなどの小売業
7	銀行、証券、保険会社など	8	商社、問屋などの事業所
9	映画、レジャーなどの娯楽関係	10	放送、新聞などの報道関連機関
11	ホテル、旅館などの観光サービス関係	12	運輸、配送などの物流関係
13	新しい技術等を活用した農業や水産業		
14	その他〔具体的に		〕

問 13 これからの高齢社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

1	医療サービスの充実	2	医療保険や年金などの社会保障の充実
3	介護・福祉サービスの充実	4	健康診査などによる早期予防の推進
5	高齢者福祉施設の整備充実	6	高齢者住宅の整備にかかる支援
7	高齢者の職業訓練や就職あっせん	8	高齢者大学などの生きがい対策の推進
9	道路の段差解消などバリアフリー化の推進	10	スポーツ・レクリエーションによる健康づくり
11	高齢者との交流機会の確保	12	鉄道やバスなど公共交通の充実
13	その他〔具体的に		〕

問 14 これからの少子化社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

1	子育てに関する相談、情報提供の充実
2	児童館・子育て支援センターの機能充実
3	子供を安心して預けられる場の拡充
4	保育所の預かり時間の延長や一時預かり保育など保育内容の充実
5	保育サービスや学費の公的負担など経済的支援の充実
6	放課後学童クラブの充実
7	公園・ひろばなど子どもの遊び場の充実
8	母子の健康、子どもの発達支援のための健診や訪問の充実
9	安心して子どもが医療機関にかかる体制の充実
10	長時間労働の抑制など保護者の働く環境の改善
11	企業誘致などによる若者や子育て世帯の働く場の確保や就労支援の充実
12	独身者への出会いの場の提供など結婚の支援
13	その他〔具体的に
	〕

問 15 あなたは、地震などの災害に対してどのような備えをしていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1 食料や飲料水の備蓄	2 生活水の確保（井戸の設置・風呂水のため置きなど）
3 ラジオ・懐中電灯など防災用品の準備	4 非常時持ち出し品の準備
5 家具・家電の転倒・落下防止策の実施	6 避難経路や避難場所の確認
7 家族の安否確認方法の確認	8 防災訓練、防災講座などへの参加
9 住宅用火災警報器、消火器などの設置	10 ガソリンのこまめな給油
11 その他〔具体的に	〕

問 16 あなたは、今後の市の防災対策として、どのようなことに力を入れて欲しいですか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は3つまで）

1 食料や飲料水の備蓄	2 生活水の確保（井戸の設置・給水体制の整備など）
3 避難所の見直し・機能強化（耐震化など）	4 情報収集・伝達の体制づくり
5 原子力防災対策	6 救助・救急、応急医療体制づくり
7 地域の自主防災組織への支援	8 防災訓練・防災講座などの啓蒙活動
9 ボランティア活動の支援・受入体制づくり	
10 避難行動要支援者（高齢者・障害者など）への支援体制づくり	
11 防災マップ、津波ハザードマップなど災害時の地域に関する情報提供	
12 その他〔具体的に	〕

問 17 今後、環境問題に対してどのような取り組みが重要になるとお考えですか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は3つまで）

1 ごみの減量化やリサイクルの推進	2 環境学習、広報・啓発活動の推進
3 再生可能エネルギーの活用	4 温室効果ガス排出抑制など環境規制の強化
5 NPOや市民団体の環境活動への支援	6 公共交通機関の利用促進
7 自然環境の保全・緑化の推進	8 環境に配慮した事業活動に対する支援
9 大気や水質の汚染、騒音などの公害対策	10 建築物の省エネルギー化の推進
11 森林や農地の保全活動の推進	
12 その他〔具体的に	〕

問 18 あなたは日頃、市政に関する情報を主に何から得ていますか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は2つまで）

1 市報「ひたちなか」	2 新聞の記事
3 市のホームページ	4 テレビ・ラジオのニュース
5 市から配布の冊子やパンフレット	6 役所の窓口
7 回覧版	8 家族や友人・知人
9 その他〔具体的に	〕

問 19 あなたは、インターネットのホームページ(ウェブサイト)を見るときに、どのような機器を利用していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|---|-----------------|---|----------------|
| 1 | パソコン | 2 | スマートフォンなどの携帯機器 |
| 3 | ゲーム機 | 4 | タブレット端末機器 |
| 5 | インターネットは利用していない | | |
| 6 | その他〔具体的に | | |

〕

問 20 あなたは、市民の意見や要望などを市政に反映させるためには、どのような方法がよいと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 世論調査やアンケート調査を随時行う |
| 2 | 市民の声を市に伝える特定の人(モニター)をおく |
| 3 | ひたちなか市地域 SNS ひなたねっとを利活用する |
| 4 | 懇談会や公聴会を行う |
| 5 | 審議会などの委員に市民の参加を拡充する |
| 6 | 施設見学会や市政教室、市政に関する出前講座などを行う |
| 7 | 市議会議員を通じて意見等を反映させる |
| 8 | 自治会、町内会を通じて意見等を反映させる |
| 9 | その他〔具体的に |

〕

問 21 あなたは、本市の行財政運営の改善について、どのようなことが必要と感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | 時代の変化や市民ニーズに柔軟に対応できる効率的で機能的な組織を構築すること |
| 2 | 市民や地域団体等と連携して協働事業を推進し、行政の減量化を図ること |
| 3 | 業務によっては民間委託や民営化を推進し、行政運営の効率化を図ること |
| 4 | 事務事業の見直しなどにより、行政経費の節減・合理化を図ること |
| 5 | 企業誘致の促進などにより、自主財源の確保を図ること |
| 6 | 職員の資質や能力を高め、窓口サービスや施設サービスの向上を図ること |
| 7 | 職員の定数や給与などの適正化を推進すること |
| 8 | 情報公開など市民に信頼され、開かれた行政をめざすこと |
| 9 | その他〔具体的に |

〕

最後に、あなたご自身のことについてお答えください。

[A]あなたの性別はどちらですか。

1 男性	2 女性
------	------

[B]あなたの年齢はどれにあたりますか。

1 20～29歳	2 30～39歳	3 40～49歳
4 50～59歳	5 60～69歳	6 70歳以上

[C]あなたの職業等はどれにあたりますか。(主たる職業等1つに○をつけてください)

1 農業・漁業
2 商工サービス業経営(商店主・飲食店主・工場経営など)
3 事務職(事務従事者)
4 作業職(工場・現場作業員など)
5 販売・サービス職(セールスマン・保険外交員・店員など)
6 会社役員・管理職(会社役員・官公署の管理職など)
7 専門・技術職(医療・弁護士・会計士・教員・技術者など)
8 パート・アルバイト
9 専業主婦・主夫
10 学生
11 無職
12 その他〔具体的に

[D]あなたは、ひたちなか市にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ)

1 1年未満	2 1～3年未満	3 3～5年未満
4 5～10年未満	5 10～20年未満	6 20～30年未満
7 30年以上		

[E]あなたのお住まいは、中学校区域で分類するとどの地区ですか。(○は1つ)

1 勝田第一中学区	2 勝田第二中学区	3 勝田第三中学区
4 佐野中学区	5 大島中学区	6 田彦中学区
7 那珂湊中学区	8 平磯中学区	9 阿字ヶ浦中学区

[F]あなたがお住まいの住宅はどれにあたりますか。(○は1つ)

1 持ち家	2 民間借家・社宅など
3 公営住宅	4 その他〔具体的に

2. 単純集計

問1 あなたは、毎日の生活のなかで、ひたちなか市の住み心地をどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

		とても住みやすい	住みやすいといえ	いぢらないとも	住みにくかといえ	とても住みにくい	不明	有効回答数
今回	実数(人)	357	876	215	54	12	31	—
	構成比(%)	23.6	57.9	14.2	3.6	0.8	—	1,514
前回 (H21年)	実数(人)	241	679	123	69	11	11	—
	構成比(%)	21.5	60.5	11.0	6.1	1.0	—	1,123

問2 あなたは、ひたちなか市への定住についてどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

		住み続けたい場所	場でけにるだけ今の	移り内た別の場所に	移りかたの市町村に	その他	不明	有効回答数
今回	実数(人)	487	728	136	89	60	45	—
	構成比(%)	32.5	48.5	9.1	5.9	4.0	—	1,500
前回 (H21年)	実数(人)	403	495	101	71	51	13	—
	構成比(%)	36.0	44.2	9.0	6.3	4.5	—	1,121

問3 あなたは、今の暮らしについてどの程度満足していますか。次の項目の各々についてあてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

			とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	不明	有効回答数
ア 防犯対策や治安の状況	今回	実数(人)	99	383	804	186	27	46	—
		構成比(%)	6.6	25.6	53.6	12.4	1.8	—	1,499
	前回(H21年)	実数(人)	68	246	630	132	29	29	—
		構成比(%)	6.2	22.3	57.0	11.9	2.6	—	1,105
イ 日あたり、静けさ、 空気のきれいさ	今回	実数(人)	283	545	528	119	35	35	—
		構成比(%)	18.7	36.1	35.0	7.9	2.3	—	1,510
	前回(H21年)	実数(人)	222	373	359	129	25	26	—
		構成比(%)	20.0	33.7	32.4	11.6	2.3	—	1,108
ウ 地震、津波、水害等への 災害対策	今回	実数(人)	90	306	797	245	63	44	—
		構成比(%)	6.0	20.4	53.1	16.3	4.2	—	1,501
	前回(H21年)	実数(人)	83	241	606	122	43	39	—
		構成比(%)	7.6	22.0	55.3	11.1	3.9	—	1,095
エ 騒音、悪臭、振動などの 公害対策	今回	実数(人)	108	325	788	219	61	44	—
		構成比(%)	7.2	21.7	52.5	14.6	4.1	—	1,501
	前回(H21年)	実数(人)	84	265	533	181	42	29	—
		構成比(%)	7.6	24.0	48.2	16.4	3.8	—	1,105
オ 緑、河川や海岸など 自然環境の保全	今回	実数(人)	102	393	843	138	21	48	—
		構成比(%)	6.8	26.3	56.3	9.2	1.4	—	1,497
	前回(H21年)	実数(人)	77	278	569	137	39	34	—
		構成比(%)	7.0	25.3	51.7	12.5	3.5	—	1,100
カ まちの美観やまちなみ	今回	実数(人)	91	296	866	221	22	49	—
		構成比(%)	6.1	19.8	57.9	14.8	1.5	—	1,496
	前回(H21年)	実数(人)	42	249	601	176	37	29	—
		構成比(%)	3.8	22.5	54.4	15.9	3.3	—	1,105
キ 安心して飲める水道水の 供給	今回	実数(人)	249	431	675	123	28	39	—
		構成比(%)	16.5	28.6	44.8	8.2	1.9	—	1,506
	前回(H21年)	実数(人)	149	325	497	105	31	27	—
		構成比(%)	13.5	29.4	44.9	9.5	2.8	—	1,107
ク ごみ処理やリサイクル などの環境対策	今回	実数(人)	219	544	600	115	23	44	—
		構成比(%)	14.6	36.2	40.0	7.7	1.5	—	1,501
	前回(H21年)	実数(人)	116	395	482	90	22	29	—
		構成比(%)	10.5	35.7	43.6	8.1	2.0	—	1,105
ケ 下水・し尿の処理状況	今回	実数(人)	188	396	645	198	75	43	—
		構成比(%)	12.5	26.4	42.9	13.2	5.0	—	1,502
	前回(H21年)	実数(人)	134	218	488	164	96	34	—
		構成比(%)	12.2	19.8	44.4	14.9	8.7	—	1,100
コ 公共交通機関の 利用しやすさ	今回	実数(人)	69	227	601	461	148	39	—
		構成比(%)	4.6	15.1	39.9	30.6	9.8	—	1,506
	前回(H21年)	実数(人)	50	145	393	334	190	22	—
		構成比(%)	4.5	13.0	35.3	30.0	17.1	—	1,112
サ 国道など幹線道路の 整備状況	今回	実数(人)	79	330	805	238	42	51	—
		構成比(%)	5.3	22.1	53.9	15.9	2.8	—	1,494
	前回(H21年)	実数(人)	47	221	615	175	42	34	—
		構成比(%)	4.3	20.1	55.9	15.9	3.8	—	1,100
シ 身近な道路の状況	今回	実数(人)	60	234	602	473	135	41	—
		構成比(%)	4.0	15.6	40.0	31.4	9.0	—	1,504
	前回(H21年)	実数(人)	44	154	406	363	136	31	—
		構成比(%)	4.0	14.0	36.8	32.9	12.3	—	1,103
ス 駅や中心市街地の 整備状況	今回	実数(人)	72	336	792	246	51	48	—
		構成比(%)	4.8	22.4	52.9	16.4	3.4	—	1,497
	前回(H21年)	実数(人)	34	155	576	272	62	35	—
		構成比(%)	3.1	14.1	52.4	24.7	5.6	—	1,099

			とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	不明	有効回答数
セ 公園や広場などの整備状況	今回	実数(人)	72	269	819	275	62	48	—
		構成比(%)	4.8	18.0	54.7	18.4	4.1	—	1,497
	前回(H21年)	実数(人)	32	195	572	236	61	38	—
		構成比(%)	2.9	17.8	52.2	21.5	5.6	—	1,096
ソ 病院の数や休日・夜間の医療体制	今回	実数(人)	66	299	701	337	95	47	—
		構成比(%)	4.4	20.0	46.8	22.5	6.3	—	1,498
	前回(H21年)	実数(人)	30	165	468	329	111	31	—
		構成比(%)	2.7	15.0	42.4	29.8	10.1	—	1,103
タ 消防体制・救急医療体制	今回	実数(人)	104	352	896	115	26	52	—
		構成比(%)	7.0	23.6	60.0	7.7	1.7	—	1,493
	前回(H21年)	実数(人)	52	199	675	140	32	36	—
		構成比(%)	4.7	18.1	61.5	12.8	2.9	—	1,098
チ 高齢者や障害者向けの施設やサービス	今回	実数(人)	49	198	965	226	39	68	—
		構成比(%)	3.3	13.4	65.3	15.3	2.6	—	1,477
	前回(H21年)	実数(人)	22	118	693	215	40	46	—
		構成比(%)	2.0	10.8	63.7	19.8	3.7	—	1,088
ツ 保育所の整備や保育サービスの状況	今回	実数(人)	26	185	1,042	187	27	78	—
		構成比(%)	1.8	12.6	71.0	12.7	1.8	—	1,467
	前回(H21年)	実数(人)	21	100	759	159	31	64	—
		構成比(%)	2.0	9.3	70.9	14.9	2.9	—	1,070
テ 学校施設の整備や教育課程の状況	今回	実数(人)	36	195	1,007	184	49	74	—
		構成比(%)	2.4	13.3	68.5	12.5	3.3	—	1,471
	前回(H21年)	実数(人)	18	103	745	161	37	70	—
		構成比(%)	1.7	9.7	70.0	15.1	3.5	—	1,064
ト 図書館の整備や生涯学習活動の状況	今回	実数(人)	43	252	947	198	41	64	—
		構成比(%)	2.9	17.0	63.9	13.4	2.8	—	1,481
	前回(H21年)	実数(人)	33	162	684	171	28	56	—
		構成比(%)	3.1	15.0	63.5	15.9	2.6	—	1,078
ナ 買い物に便利な店舗や商店街の状況	今回	実数(人)	135	393	597	294	77	49	—
		構成比(%)	9.0	26.3	39.9	19.7	5.1	—	1,496
	前回(H21年)	実数(人)	49	237	421	303	93	31	—
		構成比(%)	4.4	21.5	38.2	27.5	8.4	—	1,103
ニ レクリエーションやレジャーなど余暇の状況	今回	実数(人)	46	202	930	256	42	69	—
		構成比(%)	3.1	13.7	63.0	17.3	2.8	—	1,476
	前回(H21年)	実数(人)	18	124	690	201	43	58	—
		構成比(%)	1.7	11.5	64.1	18.7	4.0	—	1,076
ヌ 職場の豊かさ、仕事の機会	今回	実数(人)	21	136	901	325	76	86	—
		構成比(%)	1.4	9.3	61.8	22.3	5.2	—	1,459
	前回(H21年)	実数(人)	11	63	531	338	102	89	—
		構成比(%)	1.1	6.0	50.8	32.3	9.8	—	1,045
ネ 隣近所とのつきあいや助け合い	今回	実数(人)	81	274	931	170	41	48	—
		構成比(%)	5.4	18.3	62.2	11.4	2.7	—	1,497
	前回(H21年)	実数(人)	51	180	714	133	28	28	—
		構成比(%)	4.6	16.3	64.6	12.0	2.5	—	1,106
ノ 市報やインターネットでの情報入手の容易さ	今回	実数(人)	66	296	949	131	29	74	—
		構成比(%)	4.5	20.1	64.5	8.9	2.0	—	1,471
	前回(H21年)	実数(人)	49	209	683	120	17	56	—
		構成比(%)	4.5	19.4	63.4	11.1	1.6	—	1,078
ハ 市民の意見を活かしたまちづくり	今回	実数(人)	27	134	1,017	241	67	59	—
		構成比(%)	1.8	9.0	68.4	16.2	4.5	—	1,486
	前回(H21年)	実数(人)	19	95	693	210	66	51	—
		構成比(%)	1.8	8.8	64.0	19.4	6.1	—	1,083

問4 ひたちなか市が今後どのようなまちとして発展することを望みますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		さ快適な生活環境が整備されたまち	ふ自然環境を守り、自然とあえるまち	ま健康や福祉が充実したまち	に活動が盛り上がるまち、活気にあふれるまち	ま様々な専門店の飲食店が集まる商業の盛んなまち	い地域資源が活かされて、農業や漁業が盛んであるまち	楽観光やレクリエーションが楽しめるまち	盛んなまち	移動やバスが利用しやすい、鉄道に便利なまち
今回	実数(人)	474	279	934	198	183	178	107	7	384
	構成比(%)	31.0	18.3	61.1	13.0	12.0	11.6	7.0	0.5	25.1
前回 (H21年)	実数(人)	212.0	152.0	637.0	132.0	74.0	65.0	33.0	4.0	165.0
	構成比(%)	19.0	13.6	57.0	11.8	6.6	5.8	3.0	0.4	14.8
		ま中茨城と常陸那珂国際港を ま中心とする国際港の	ポランテアやNPO活動が 充実したまち	豊教育や学習の機会が 豊富な教育のまち	ま充芸術・文化イベントが活 実し、文化スポットが活	や暮らしやすい、ひとに 暮らしやすい、ひとに	災害に強い安全安心なまち	その他	不明	有効回答数
今回	実数(人)	90	49	131	179	798	496	31	17	—
	構成比(%)	5.9	3.2	8.6	11.7	52.2	32.5	2	—	1,528
前回 (H21年)	実数(人)	46.0	20.0	42.0	89.0	527.0	—	18	17	—
	構成比(%)	4.1	1.8	3.8	8.0	47.2	—	2	—	1,117

※今回：○は3つまで。「災害に強い安全安心なまち」を選択肢に追加
 前回：○は2つまで

問5 これから先の生活で、あなたがもっとも不安に感じるものは何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		配老 偶後 者の 自分 の世 話や	年生 金計 の維 持や	継家 続業 ・後 継業 等の	た子 ち育 てや 子ど も	就働 業く の場 所や 続	居住 環境	健自 康分 や家 族の
今回	実数(人)	805	852	57	184	200	128	505
	構成比(%)	52.8	55.8	3.7	12.1	13.1	8.4	33.1
前回 (H21年)	実数(人)	534	613	41	127	176	97	404
	構成比(%)	47.8	54.8	3.7	11.4	15.7	8.7	36.1
		つ近 き所 あとの 交流 ・	接家 し族 方との 生活	両仕 立事 と家 庭の	パ結 ー婚 トや ナ ー	そ の 他	不 明	有 効 回 答 数
今回	実数(人)	96	21	58	49	36	19	—
	構成比(%)	6.3	1.4	3.8	3.2	2.4	—	1,526
前回 (H21年)	実数(人)	54	23	34	30	20	16	—
	構成比(%)	4.8	2.1	3.0	2.7	1.8	—	1,118

問6 あなたは、社会活動(自治会や子供会などの地域活動、奉仕活動など)にどの程度参加していますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

		積極的に参加している	つき合いで参加している	過去に参加したことがある	なれが、まぜひ参加したことは	なれが、まぜひ参加したことは	参加し、機会があれば	参加したいが、時間や	ないが、もう参加したことが	過去に参加したことが	とは、思わぬ今も参加したい	不明	有効回答数
今回	実数(人)	237	369	178	33	172	260	139	119	38	—	—	
	構成比(%)	15.7	24.5	11.8	2.2	11.4	17.3	9.2	7.9	—	1,507	—	
前回 (H21年)	実数(人)	146	306	162	34	214	—	110	126	36	—	—	
	構成比(%)	13.3	27.9	14.8	3.1	19.5	—	10.0	11.5	—	1,098	—	

※今回:「参加したいが、時間や身体上の制約があり、参加することが難しい」を選択肢に追加

問7 問6で、1、2、3、4、5とお答えの方のみ回答してください。具体的には、どのような社会活動に参加している、または参加を希望していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		青少年健全育成活動など	美化清掃などの環境園	スポーツ・レクリエーション	交通安全活動	防災活動	防犯活動	福祉ボランティア	地域や趣味などの	有効回答数
今回	実数(人)	238	510	201	89	104	135	144	178	—
	構成比(%)	24.5	52.5	20.7	9.2	10.7	13.9	14.8	18.3	—
前回 (H21年)	実数(人)	196	—	192	79	97	125	148	135	—
	構成比(%)	23.0	—	22.5	9.3	11.4	14.7	17.4	15.8	—
		地域の祭り、行事、運動会	講座やセミナーなどの	環境保護や	各種のNPO活動	まちづくり活動	ふるさとづくり活動	その他	不明	有効回答数
今回	実数(人)	328	115	92	30	77	21	18	—	—
	構成比(%)	33.8	11.8	9.5	3.1	7.9	2.2	—	971	—
前回 (H21年)	実数(人)	380	143	143	23	103	24	282	—	—
	構成比(%)	44.6	16.8	16.8	2.7	12.1	2.8	—	852	—

※今回:「ごみ集積所や公園の清掃などの環境美化活動」を選択肢に追加

問8 これからの地域づくりにおいて、地域の市民が主体となって活動できるのはどのような分野だと思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

	青少年健全育成活動	子育て支援活動	交通安全活動	防災活動	防犯活動	高齢者・障害者の支援活動	リサムの減量・活動	文化・芸術活動
実数(人)	363	518	487	506	726	610	738	169
構成比(%)	24.9	35.6	33.4	34.7	49.8	41.9	50.7	11.6
	スポーツ・レクリエーション活動	自然保護や環境保全活動	歴史・遺産の保存・継承活動	国際交流活動	男女共同参画社会の推進	その他	不明	有効回答数
実数(人)	285	360	143	82	97	13	88	—
構成比(%)	19.6	24.7	9.8	5.6	6.7	0.9	—	1,457

問9 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから整備が必要だと思われる社会インフラは何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

	道路の改良や舗装	市街地の再開発や画整理	鉄道やバス路線などの公共交通網	公園、緑地や広場	下水道や排水路	資源回収場所やごみ集積所	街灯、防犯灯	歩道などの交通安全施設	消防署	交番、駐在所
今回	実数(人) 394 構成比(%) 26.0	218 14.4	470 31.0	186 12.3	314 20.7	160 10.6	537 35.4	338 22.3	18 1.2	105 6.9
前回(H21年)	実数(人) 194 構成比(%) 20.5	139 14.7	261 27.6	140 14.8	230 24.3	112 11.8	304 32.1	170 18.0	5 0.5	65 6.9
	高度な総合医療が可能な救急病院	老人福祉センター	保育所や子育て支援施設	幼稚園や小中学校	博物館や図書館	コミュニティセンターや学習施設	スポーツひろばなどのレクリエーション施設	その他	不明	有効回答数
今回	実数(人) 502 構成比(%) 33.1	288 19.0	264 17.4	127 8.4	98 6.5	84 5.5	115 7.6	41 2.7	29 —	— 1,516
前回(H21年)	実数(人) 424 構成比(%) 44.8	177 18.7	117 12.4	55 5.8	61 6.4	41 4.3	63 6.7	25 2.6	188 —	— 946

問 10 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから力を入れてほしいと考える施策は何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		自然環境の保全	土地利用の規制強化	緑化・美化の推進	公害防止対策	交通安全対策	公共交通の充実	消防・防犯体制	消費者の自立支援、被害の未然防止	保健・医療対策	高齢者、児童、福祉
今回	実数(人)	218	51	155	74	246	312	525	44	467	442
	構成比(%)	14.4	3.4	10.3	4.9	16.3	20.7	34.8	2.9	30.9	29.3
前回(H21年)	実数(人)	224	37	136	59	161	229	312	60	487	351
	構成比(%)	20.1	3.3	12.2	5.3	14.4	20.5	27.9	5.4	43.6	31.4
		振興産業、流通の	農業や水産業の振興	新たな産業の育成	企業経営や人材育成の支援	観光の振興	学校教育の充実	大学などの高等教育機関の誘致	コミュニティ推進	芸術・文化の振興	生涯学習の振興
今回	実数(人)	160	83	155	46	99	149	106	66	62	62
	構成比(%)	10.6	5.5	10.3	3.0	6.6	9.9	7.0	4.4	4.1	4.1
前回(H21年)	実数(人)	135	71	119	41	67	121	57	37	48	50
	構成比(%)	12.1	6.4	10.7	3.7	6.0	10.8	5.1	3.3	4.3	4.5
		の推進	青少年の健全育成	国際交流の推進	男女共同参画の形成	行政事務の改善	住民参加への	子育て支援の充実	その他	不明	有効回答数
今回	実数(人)	68	79	30	27	77	71	312	30	36	—
	構成比(%)	4.5	5.2	2.0	1.8	5.1	4.7	20.7	2.0	—	1,509
前回(H21年)	実数(人)	52	77	24	11	65	65	—	18	17	—
	構成比(%)	4.7	6.9	2.1	1.0	5.8	5.8	—	1.6	—	1,117

※今回:「子育て支援の充実」を選択肢に追加

問 11 今後、優先的に進めていくべき土地利用は何だと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		農業用地の 保全・整備	工業団地の 整備	商店街などの 整備	幹線道路沿いの 商業利便施設の 整備	駅周辺の商業 利便施設の整備	周辺の土地の 有効活用	インターチェンジ
今回	実数(人)	227	86	465	269	510	168	
	構成比(%)	15.2	5.8	31.2	18.1	34.2	11.3	
前回 (H21年)	実数(人)	209	60	320	193	400	69	
	構成比(%)	19.3	5.5	29.5	17.8	36.9	6.4	
		観光施設・レジャー 用地の整備	公園・緑地 の整備	住宅地の 整備	その他	不明	有効回答数	
今回	実数(人)	281	438	253	42	55	—	
	構成比(%)	18.9	29.4	17.0	2.8	—	1,490	
前回 (H21年)	実数(人)	125	347	195	35	49	—	
	構成比(%)	11.5	32.0	18.0	3.2	—	1,085	

問 12 まちの活性化のためには、就業の場が必要ですが、あなたはどのような産業や業種があればよいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		製造業 機械・ 金具などの 産業	電気・電子 技術関連 の産業	医薬品や 食品などの 製造業	情報通信 やインターネット の産業	高等教育 や研究機関 など	デパート、 小売業、 専門店	銀行、証券 会社など	商社の 支店、 問屋
今回	実数(人)	272	324	436	235	389	539	37	79
	構成比(%)	18.8	22.4	30.1	16.2	26.8	37.2	2.6	5.5
前回 (H21年)	実数(人)	228	311	336	192	254	433	36	62
	構成比(%)	21.3	29.0	31.4	17.9	23.7	40.4	3.4	5.8
		映画、 レジャー 関係	放送、 新聞など の	観光、 ホテル、 旅館など の	物流、 配送など の	新しい 技術等 を活用 した 農業 や	その他	不明	有効 回答 数
今回	実数(人)	270	122	215	107	535	40	96	—
	構成比(%)	18.6	8.4	14.8	7.4	36.9	2.8	—	1,449
前回 (H21年)	実数(人)	160	70	110	88	350	27	63	—
	構成比(%)	14.9	6.5	10.3	8.2	32.7	2.5	—	1,071

※前回の「新しい技術等を活用した農業や水産業」は、「バイオ技術等を活用した農業や水産業」の数値

問 15 地震などの災害に対してどのような備えをしていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

	備蓄 食料や飲料水の	生活用水の確保	ラジオ・懐中電灯 など防災用品の準備	非常持ち出し 品の準備	家具・家電の 転倒・落下防止 策の実施	避難場所や 避難経路の確認	家族の安否確認 方法の確認
実数(人)	1,104	503	1,160	505	552	349	378
構成比(%)	74.0	33.7	77.7	33.8	37.0	23.4	25.3
	防災訓練への参加 講座など	住宅用火災警報 器の設置	ガソリンの給油 コーナー	その他		不明	有効回答数
実数(人)	122	460	574	17		53	—
構成比(%)	8.2	30.8	38.5	1.1		—	1,492

問 16 今後の市の防災対策として、どのようなことに力を入れて欲しいですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

	備蓄 食料や飲料水の	生活用水の確保	避難所の見直し・ 機能強化	情報収集・伝達の 体制づくり	原子力防災対策	救助・救急 医療体制づくり	地域の自主防災 組織への支援
実数(人)	798	590	344	397	863	475	86
構成比(%)	53.1	39.2	22.9	26.4	57.4	31.6	5.7
	防災訓練・啓蒙活動 などの講座	ボランティア受入活動 の支援	避難所支援体制づくり への支援	災害時の地域情報提供 に関するマップなど	その他	不明	有効回答数
実数(人)	60	76	265	267	18	41	—
構成比(%)	4.0	5.1	17.6	17.8	1.2	—	1,504

問 17 今後、環境問題に対してどのような取り組みが重要になるとお思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		推 進 サ イ ク 減 量 の 化 や	活 動 の 推 進 、 環 境 の 啓 蒙 、 学 習 進 展	活 用 再 生 可 能 エ ネ ル の 一 の	環 境 排 出 規 制 の 強 化 、 温 室 効 果 ガ ス の 低 減	活 動 体 の 支 援 、 N P O の 環 境 支 援	促 進 機 関 の 利 用 、 公 共 交 通	推 進 全 然 ・ 環 境 の 緑 化 の の
今回	実数(人)	905	123	693	252	53	294	463
	構成比(%)	60.7	8.3	46.5	16.9	3.6	19.7	31.1
前回 (H21年)	実数(人)	687	95	536	197	32	237	379
	構成比(%)	61.9	8.6	48.3	17.8	2.9	21.4	34.2
		対 事 業 に 支 援 に 支 持 し た	大 気 汚 染 や 水 質 の 悪 化 に 対 し た 取 組 み	建 築 物 の エ ネ ル 効 率 の 提 高	森 林 の 保 護 や 農 地 の 保 全	そ の 他	不 明	有 効 回 答 数
今回	実数(人)	206	494	146	237	24	55	—
	構成比(%)	13.8	33.2	9.8	15.9	1.6	—	1,490
前回 (H21年)	実数(人)	153	299	106	234	9	25	—
	構成比(%)	13.8	27.0	9.6	21.1	0.8	—	1,109

※前回の「再生可能エネルギーの活用」は、「太陽光など自然エネルギーの有効活用」の数値

問 18 あなたは日頃、市政に関する情報を主に何から得ていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		「市 報 の 一 覧 表 」	新 聞 の 記 事	市 の ホ ー ム ペ ー ジ	テ レ ビ ・ ラ ジ オ の レ ポ ー ト	市 政 の 配 布 の レ ッ ト や パ ン フ の 配 布	役 所 の 窓 口
今回	実数(人)	1,250	186	198	149	251	13
	構成比(%)	83.3	12.4	13.2	9.9	16.7	0.9
前回 (H21年)	実数(人)	956	180	107	103	190	11
	構成比(%)	85.5	16.1	9.6	9.2	17.0	1.0
		回 覧 板	家 族 ・ 知 人	そ の 他		不 明	有 効 回 答 数
今回	実数(人)	621	129	23		44	—
	構成比(%)	41.4	8.6	1.5		—	1,501
前回 (H21年)	実数(人)	467	74	8		16	—
	構成比(%)	41.8	6.6	0.7		—	1,118

※前回の「家族や友人・知人」は、「友人や知人」の数値

問 19 あなたは、インターネットのホームページ(ウェブサイト)を見るときに、どのような端末機器を利用していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		パソコン	スマートフォンなどの携帯機器	ゲーム機	タブレット端末機器	インターネットは利用していない	その他	不明	有効回答数
今回	実数(人)	851	567	12	110	284	56	207	—
	構成比(%)	63.6	42.4	0.9	8.2	21.2	4.2	—	1,338
前回 (H21年)	実数(人)	606	232	5	—	289	23	125	—
	構成比(%)	60.1	23.0	0.5	—	28.6	2.3	—	1,009

※今回:「タブレット端末機器」を選択肢に追加
 前回の「スマートフォンなどの携帯機器」は、「携帯電話」の数値

問 20 あなたは、市民の意見や要望などを市政に反映させるためには、どのような方法がよいと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		アンケートや調査	市民の声を聞く	市民の意見を聞く	SNSなど活用する	懇談会や公聴会を行う	審議会などの充実に参加する	不明	有効回答数
今回	実数(人)	906	423	212	251	212	210	—	
	構成比(%)	62.4	29.1	14.6	17.3	14.6	14.5	—	
前回 (H21年)	実数(人)	686	321	357	196	209	171	—	
	構成比(%)	62.3	29.2	32.4	17.8	19.0	15.5	—	
今回	実数(人)	223	709	52	93	—	—	—	
	構成比(%)	15.4	48.8	3.6	—	—	—	1,452	
前回 (H21年)	実数(人)	162	511	29	33	—	—	—	
	構成比(%)	14.7	46.4	2.6	—	—	—	1,101	

※前回の「SNSなど活用する」は、「市民提案カードを活用する」の数値

問 21 あなたは、本市の行財政運営の改善について、どのようなことが必要と感じていますか。
 当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		機能的な組織を構築すること	時代の変化や市民ニーズに対応できること	市民や地域団体等と連携して協働事業を推進すること	市民や地域団体等と連携して協働事業を推進すること	業務化を推進し、民間委託や民営化を図ること	事務事業の見直しなどに 合理化、行政の経費削減・	企業誘致の促進などにより、自主財源の確保を図ること	職員の資質や能力を高め、窓口サービスの向上を図ること
今回	実数(人)	513	179	349	346	201	411		
	構成比(%)	35.6	12.4	24.2	24.0	13.9	28.5		
前回 (H21年)	実数(人)	346	152	251	325	147	269		
	構成比(%)	31.7	13.9	23.0	29.8	13.5	24.7		
		適職員の定数や給与などの	めざす公開など市民に信頼	情報公開など市民に信頼	情報公開など市民に信頼	情報公開など市民に信頼	情報公開など市民に信頼	不明	有効回答数
今回	実数(人)	331	378	24	103	—	—		
	構成比(%)	23.0	26.2	1.7	—	—	1,442		
前回 (H21年)	実数(人)	279	287	14	43	—	—		
	構成比(%)	25.6	26.3	1.3	—	—	1,091		

3. クロス集計（性別）

問1 あなたは、毎日の生活のなかで、ひたちなか市の住み心地をどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

		合 計	と と も 住 み や す い	住 ど ち ら か と い え ば	い ど ち ら な い と も	住 ど ち ら に か と い え ば	と と も 住 み に く い
全 体	実数(人)	1,471	344	857	207	53	10
	構成比(%)	100.0	23.4	58.3	14.1	3.6	0.7
男 性	実数(人)	672	144	392	107	25	4
	構成比(%)	100.0	21.4	58.3	15.9	3.7	0.6
女 性	実数(人)	799	200	465	100	28	6
	構成比(%)	100.0	25.0	58.2	12.5	3.5	0.8

問2 あなたは、ひたちなか市への定住についてどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

		合 計	住 み つ と け 今 た の 場 所 に	続 場 で け 所 た に る い 住 み 今 の	移 市 内 た の 別 の 場 所 に	移 ほ り か た の 市 町 村 に	そ の 他
全 体	実数(人)	1,458	471	708	134	86	59
	構成比(%)	100.0	32.3	48.6	9.2	5.9	4.0
男 性	実数(人)	667	222	321	61	35	28
	構成比(%)	100.0	33.3	48.1	9.1	5.2	4.2
女 性	実数(人)	791	249	387	73	51	31
	構成比(%)	100.0	31.5	48.9	9.2	6.4	3.9

問4 ひたちなか市が今後どのようなまちとして発展することを望みますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合 計	快適な生活環境が整備されたまち	自然環境を守り、自然とふれあえるまち	医療や福祉が充実したまち	活動が盛り上がり、活気にあふれるまち	様々な専門店や飲食店が集まる商業の盛んなまち	農業や漁業が盛んで、地域資源が活かされて、いるまち	観光やレクリエーションが楽しめるまち	ITを活用した情報交流が盛んなまち
全体	実数(人)	1,486	461	270	910	192	180	174	105	7
	構成比(%)	100.0	31.0	18.2	61.2	12.9	12.1	11.7	7.1	0.5
男性	実数(人)	681	234	147	401	110	89	80	49	3
	構成比(%)	100.0	34.4	21.6	58.9	16.2	13.1	11.7	7.2	0.4
女性	実数(人)	805	227	123	509	82	91	94	56	4
	構成比(%)	100.0	28.2	15.3	63.2	10.2	11.3	11.7	7.0	0.5
		移動にやさしいまち	茨城常陸那珂港国際港湾のまち	充実したマイアやNPO活動が	豊富な学習の機会が	芸術・文化イベントが活発なまち	子どもから高齢者まで、暮らしやすいまち	災害に強い安全安心なまち	その他	
全体	実数(人)	371	87	45	128	175	772	483	31	
	構成比(%)	25.0	5.9	3.0	8.6	11.8	52.0	32.5	2.1	
男性	実数(人)	154	53	17	65	104	311	187	14	
	構成比(%)	22.6	7.8	2.5	9.5	15.3	45.7	27.5	2.1	
女性	実数(人)	217	34	28	63	71	461	296	17	
	構成比(%)	27.0	4.2	3.5	7.8	8.8	57.3	36.8	2.1	

問5 これから先の生活で、あなたがもっとも不安に感じるものは何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合計	老後の 配偶者の 自分や 世話	生計の 年金の 維持	家業や 農業等 の 継承・ 後継者	子育て や 子どもの 教育	働く 場所 の 継続	居住 環境
全体	実数(人)	1,483	781	831	54	180	196	123
	構成比(%)	100.0	52.7	56.0	3.6	12.1	13.2	8.3
男性	実数(人)	679	372	372	24	81	114	53
	構成比(%)	100.0	54.8	54.8	3.5	11.9	16.8	7.8
女性	実数(人)	804	409	459	30	99	82	70
	構成比(%)	100.0	50.9	57.1	3.7	12.3	10.2	8.7
		健康 自分 や 家族 の	近所 との 交流	家族 との 生活	仕事 と 家庭 の	結婚 や パートナー	その他	
全体	実数(人)	487	89	20	56	49	36	
	構成比(%)	32.8	6.0	1.3	3.8	3.3	2.4	
男性	実数(人)	214	43	3	21	24	18	
	構成比(%)	31.5	6.3	0.4	3.1	3.5	2.7	
女性	実数(人)	273	46	17	35	25	18	
	構成比(%)	34.0	5.7	2.1	4.4	3.1	2.2	

問6 あなたは、社会活動(自治会や子供会などの地域活動, 奉仕活動など)にどの程度参加していますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

		合計	積極的に 参加して いる	つき 合 い で 参 加 し て い る	過 去 に 参 加 し た こ と が あ り ま す	な こ れ が ま で 、 参 加 し た こ と は な い	参 加 し て み た い が あ れ ば な い	参 加 し た い が 、 時 間 や 制 約 が あ る こ と が あ る	あ ま り な い こ と が あ る	な く も な い こ と が あ る
全体	実数(人)	1,469	232	361	171	33	171	250	134	117
	構成比(%)	100.0	15.8	24.6	11.6	2.2	11.6	17.0	9.1	8.0
男性	実数(人)	677	115	162	79	19	89	114	45	54
	構成比(%)	100.0	17.0	23.9	11.7	2.8	13.1	16.8	6.6	8.0
女性	実数(人)	792	117	199	92	14	82	136	89	63
	構成比(%)	100.0	14.8	25.1	11.6	1.8	10.4	17.2	11.2	8.0

問7 問6で、1、2、3、4、5とお答えの方のみ回答してください。具体的には、どのような社会活動に参加している、または参加を希望していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合計	P T A 青少年健 全育成活 動	美の 清集積 掃所 活等 動の 環公 境園	シ ス ポ ー ツ な ど の 活 動	交 通 安 全 活 動	防 災 活 動	防 犯 活 動	活 動 福 祉 ボ ラ ン テ ィ ア
全 体	実数(人)	950	235	498	194	85	101	130	141
	構成比(%)	100.0	24.7	52.4	20.4	8.9	10.6	13.7	14.8
男 性	実数(人)	458	81	245	107	40	66	86	49
	構成比(%)	100.0	17.7	53.5	23.4	8.7	14.4	18.8	10.7
女 性	実数(人)	492	154	253	87	45	35	44	92
	構成比(%)	100.0	31.3	51.4	17.7	9.1	7.1	8.9	18.7
		同地 好域 会や 活趣 動味 な ど の	な地 域の の祭 元り 行、 事運 動会	社講 会座 教や 育セ 活ミ 動ナ ー な ど の	環自 境然 保保 全護 活や 動	各 種 の N P O 活 動	ま地 ち域 づお くさ くり しと りづ な り の	そ の 他	
全 体	実数(人)	169	317	111	90	30	76	21	
	構成比(%)	17.8	33.4	11.7	9.5	3.2	8.0	2.2	
男 性	実数(人)	88	145	45	52	16	45	16	
	構成比(%)	19.2	31.7	9.8	11.4	3.5	9.8	3.5	
女 性	実数(人)	81	172	66	38	14	31	5	
	構成比(%)	16.5	35.0	13.4	7.7	2.8	6.3	1.0	

問8 これからの地域づくりにおいて、地域の市民が主体となって活動できるのはどのような分野だと思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合計	青少年健全育成活動	子育て支援活動	交通安全活動	防災活動	防犯活動	高齢者・障害者の支援活動	ゴミの減量・リサイクル活動
全体	実数(人)	1,419	351	506	477	494	706	590	714
	構成比(%)	100.0	24.7	35.7	33.6	34.8	49.8	41.6	50.3
男性	実数(人)	650	168	200	232	253	335	256	290
	構成比(%)	100.0	25.8	30.8	35.7	38.9	51.5	39.4	44.6
女性	実数(人)	769	183	306	245	241	371	334	424
	構成比(%)	100.0	23.8	39.8	31.9	31.3	48.2	43.4	55.1
		文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	自然保護や環境保全活動	歴史・遺産の継承活動	国際交流活動	男女共同参画社会の推進	その他	
全体	実数(人)	165	279	347	139	81	93	13	
	構成比(%)	11.6	19.7	24.5	9.8	5.7	6.6	0.9	
男性	実数(人)	83	151	167	84	40	43	10	
	構成比(%)	12.8	23.2	25.7	12.9	6.2	6.6	1.5	
女性	実数(人)	82	128	180	55	41	50	3	
	構成比(%)	10.7	16.6	23.4	7.2	5.3	6.5	0.4	

問9 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから整備が必要だと思われる社会インフラは何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	道路の改良や舗装	市街地の画整理や再開発	鉄道やバス路線などの公共交通網	公園、緑地や広場	下水道や排水路	資源回収場所やごみ集積所	街灯、防犯灯	歩道などの交通安全施設	消防署
全体	実数(人)	1,475	388	212	455	184	308	155	520	332	18
	構成比(%)	100.0	26.3	14.4	30.8	12.5	20.9	10.5	35.3	22.5	1.2
男性	実数(人)	675	194	97	213	94	131	73	223	156	6
	構成比(%)	100.0	28.7	14.4	31.6	13.9	19.4	10.8	33.0	23.1	0.9
女性	実数(人)	800	194	115	242	90	177	82	297	176	12
	構成比(%)	100.0	24.3	14.4	30.3	11.3	22.1	10.3	37.1	22.0	1.5
		交番、駐在所	高度な総合医療施設	老人福祉センター	支援施設や子育て施設	幼稚園や小学校	博物館や図書館	コミュニティセンター	スポーツ施設・レクリエーション施設	その他	
全体	実数(人)	105	484	274	255	125	95	82	113	41	
	構成比(%)	7.1	32.8	18.6	17.3	8.5	6.4	5.6	7.7	2.8	
男性	実数(人)	47	205	125	110	38	52	40	65	28	
	構成比(%)	7.0	30.4	18.5	16.3	5.6	7.7	5.9	9.6	4.1	
女性	実数(人)	58	279	149	145	87	43	42	48	13	
	構成比(%)	7.3	34.9	18.6	18.1	10.9	5.4	5.3	6.0	1.6	

問 10 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから力を入れてほしいと考える施策は何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	自然環境の保全	土地利用の規制強化	緑化・美化の推進	公害防止対策	交通安全対策	公共交通の充実	防災・防犯体制	消費者の自立支援、被害の防止	保健・医療対策
全体	実数(人)	1,469	210	50	153	72	243	309	510	42	452
	構成比(%)	100.0	14.3	3.4	10.4	4.9	16.5	21.0	34.7	2.9	30.8
男性	実数(人)	674	99	22	85	32	123	145	222	16	197
	構成比(%)	100.0	14.7	3.3	12.6	4.7	18.2	21.5	32.9	2.4	29.2
女性	実数(人)	795	111	28	68	40	120	164	288	26	255
	構成比(%)	100.0	14.0	3.5	8.6	5.0	15.1	20.6	36.2	3.3	32.1
		高齢者など、児童福祉	商業、流通の振興	農業や水産業の振興	新たな産業の育成	企業経営や人材育成支援	観光の振興	学校教育の充実	大学などの高専機関の誘致	コミュニケーションの推進	芸術・文化の振興
全体	実数(人)	424	158	82	151	46	94	145	105	66	60
	構成比(%)	28.9	10.8	5.6	10.3	3.1	6.4	9.9	7.1	4.5	4.1
男性	実数(人)	181	77	37	81	25	47	48	48	34	31
	構成比(%)	26.9	11.4	5.5	12.0	3.7	7.0	7.1	7.1	5.0	4.6
女性	実数(人)	243	81	45	70	21	47	97	57	32	29
	構成比(%)	30.6	10.2	5.7	8.8	2.6	5.9	12.2	7.2	4.0	3.6
		生涯学習の振興	レスポンス・アクションの推進	青少年の健全育成	国際交流の推進	社会の形成	行政事務の改善	住民参加への促進	子育て支援の充実	その他	
全体	実数(人)	57	68	76	30	27	75	67	302	30	
	構成比(%)	3.9	4.6	5.2	2.0	1.8	5.1	4.6	20.6	2	
男性	実数(人)	30	49	37	19	11	30	35	124	21	
	構成比(%)	4.5	7.3	5.5	2.8	1.6	4.5	5.2	18.4	3.1	
女性	実数(人)	27	19	39	11	16	45	32	178	9	
	構成比(%)	3.4	2.4	4.9	1.4	2.0	5.7	4.0	22.4	1.1	

問 11 今後、優先的に進めていくべき土地利用は何だと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合 計	保農 全業 ・用 整備地 の	整工 備業 団用 地の の・	商商 業店 地の 街な どの 整備	整商 備業 幹線 ・道 路沿 いの の	整利 備便 施設 の商 業・ の
全 体	実数(人)	1,449	220	85	448	258	496
	構成比(%)	100.0	15.2	5.9	30.9	17.8	34.2
男 性	実数(人)	669	100	49	216	135	206
	構成比(%)	100.0	14.9	7.3	32.3	20.2	30.8
女 性	実数(人)	780	120	36	232	123	290
	構成比(%)	100.0	15.4	4.6	29.7	15.8	37.2
		有周イ 効辺ン 活のタ 用土 地のチ のエン ジ	整施観 備設光 用・地 のレ ジャ ー	用ス公 地ポ園 の ・ 整ツ緑 備施地 設、	住 宅 地 の 整 備	そ の 他	
全 体	実数(人)	165	276	428	242	42	
	構成比(%)	11.4	19.0	29.5	16.7	2.9	
男 性	実数(人)	69	139	204	111	22	
	構成比(%)	10.3	20.8	30.5	16.6	3.3	
女 性	実数(人)	96	137	224	131	20	
	構成比(%)	12.3	17.6	28.7	16.8	2.6	

問 12 まちの活性化のためには、就業の場が必要ですが、あなたはどのような産業や業種があればよいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合 計	製機金 造具属 業などの 機械・	産科電 業学気 技・術 関連の 連や	製食医 造料薬 業品や などの	関コ情 連ン報 のビ通 業ユー タ	な高研 等所 教育機 関	な店デ の、パ 小、ア 売、ウ レ、ト ット	保銀 險行 会、 社証 券な ど、
全 体	実数(人)	1,410	265	316	425	228	382	525	37
	構成比(%)	100.0	18.8	22.4	30.1	16.2	27.1	37.2	2.6
男 性	実数(人)	660	166	181	175	124	196	218	16
	構成比(%)	100.0	25.2	27.4	26.5	18.8	29.7	33.0	2.4
女 性	実数(人)	750	99	135	250	104	186	307	21
	構成比(%)	100.0	13.2	18.0	33.3	13.9	24.8	40.9	2.8
		な商 どの 社、 事問 業屋 所	な映 どの 画、 レレ ジジ ヤ	報放 道送 関、 連新 機聞 関な どの	観ホ 光テ サル 、旅 ビ館 スな 関の 係	物運 流輸 関、 配配 送送 なな どの	水活新 産用し 業しい た技 農術 業等 をや	そ の 他	
全 体	実数(人)	76	265	119	209	101	517	39	
	構成比(%)	5.4	18.8	8.4	14.8	7.2	36.7	2.8	
男 性	実数(人)	40	121	58	78	50	240	23	
	構成比(%)	6.1	18.3	8.8	11.8	7.6	36.4	3.5	
女 性	実数(人)	36	144	61	131	51	277	16	
	構成比(%)	4.8	19.2	8.1	17.5	6.8	36.9	2.1	

問 13 これからの高齢社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	医療サービスの充実	医療保険や年金の充実	介護・福祉サービスの充実	健康診査などによる早期予防の推進	高齢者福祉施設の整備充実	高齢者住宅の整備
全体	実数(人)	1,470	586	860	731	224	362	199
	構成比(%)	100.0	39.9	58.5	49.7	15.2	24.6	13.5
男性	実数(人)	674	275	375	328	110	171	85
	構成比(%)	100.0	40.8	55.6	48.7	16.3	25.4	12.6
女性	実数(人)	796	311	485	403	114	191	114
	構成比(%)	100.0	39.1	60.9	50.6	14.3	24.0	14.3
		高齢者の就業訓練や職員の研修	高齢者の進学や大学進学などの推進	道路のバリアフリー化の推進	リスエポキシコンクリートの健康づくり	高齢者との交流会の開催	鉄道やバスなどの公共交通の充実	その他
全体	実数(人)	264	116	224	144	96	282	21
	構成比(%)	18.0	7.9	15.2	9.8	6.5	19.2	1.4
男性	実数(人)	125	67	91	77	46	122	11
	構成比(%)	18.5	9.9	13.5	11.4	6.8	18.1	1.6
女性	実数(人)	139	49	133	67	50	160	10
	構成比(%)	17.5	6.2	16.7	8.4	6.3	20.1	1.3

問 14 これからの少子化社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	情報、子育てに関する相談提供の充実	児童館・子育て支援センターの機能充実	子どもを安心して預けられる場の拡充	保育の延長や一時預かりなど保育内容の充実	経済的負担の軽減など	保育サービスの充実	放課後児童クラブの充実
全体	実数(人)	1,448	193	201	727	418	496	244	
	構成比(%)	100.0	13.3	13.9	50.2	28.9	34.3	16.9	
男性	実数(人)	665	80	86	339	183	243	99	
	構成比(%)	100.0	12.0	12.9	51.0	27.5	36.5	14.9	
女性	実数(人)	783	113	115	388	235	253	145	
	構成比(%)	100.0	14.4	14.7	49.6	30.0	32.3	18.5	
		子ども園・のひろばなど	母子の健康の充実	医療機関の充実	安心した子育て環境の改善	長時間労働の抑制	働き場の確保	結婚の支援	その他
全体	実数(人)	185	117	346	318	385	335	24	
	構成比(%)	12.8	8.1	23.9	22.0	26.6	23.1	1.7	
男性	実数(人)	80	61	153	150	189	166	15	
	構成比(%)	12.0	9.2	23.0	22.6	28.4	25.0	2.3	
女性	実数(人)	105	56	193	168	196	169	9	
	構成比(%)	13.4	7.2	24.6	21.5	25.0	21.6	1.1	

問 15 地震などの災害に対してどのような備えをしていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合 計	備蓄 食料 や飲料 水の	生 活用 水の 確保	準 備 な ら ジ オ 防 災 ・ 懐 中 電 灯	品 の 非 常 時 持 ち 出 し	策 の 実 施 ・ 家 具 の 倒 落 下 防 止
全 体	実数(人)	1,452	1,072	486	1,127	489	539
	構成比(%)	100.0	73.8	33.5	77.6	33.7	37.1
男 性	実数(人)	660	454	209	514	214	247
	構成比(%)	100.0	68.8	31.7	77.9	32.4	37.4
女 性	実数(人)	792	618	277	613	275	292
	構成比(%)	100.0	78.0	35.0	77.4	34.7	36.9
		避 難 場 所 の 確 認	方 法 の 確 認	講 座 な ど の 防 災 参 加	な ら ジ オ の 消 火 器 の 設 置	こ ま め な 給 油	そ の 他
全 体	実数(人)	335	369	117	448	559	17
	構成比(%)	23.1	25.4	8.1	30.9	38.5	1.2
男 性	実数(人)	149	156	66	208	224	11
	構成比(%)	22.6	23.6	10.0	31.5	33.9	1.7
女 性	実数(人)	186	213	51	240	335	6
	構成比(%)	23.5	26.9	6.4	30.3	42.3	0.8

問 16 今後の市の防災対策として、どのようなことに力を入れて欲しいですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合 計	備蓄 食料 や飲料 水の	生活 用水 の確 保	機避 能難 所強 化の 見直 し・	体情 制報 づく り集 ・伝 達の	原 子 力 防 災 対 策	応救 急助 医・ 療救 体制 づく り
全 体	実数(人)	1,464	772	573	339	388	840	464.0
	構成比(%)	100.0	52.7	39.1	23.2	26.5	57.4	31.7
男 性	実数(人)	674	359	270	146	174	380	215.0
	構成比(%)	100.0	53.3	40.1	21.7	25.8	56.4	31.9
女 性	実数(人)	790	413	303	193	214	460	249.0
	構成比(%)	100.0	52.3	38.4	24.4	27.1	58.2	31.5
		組地 織域 への 自主 支援 防災	な防 どの の訓 練・ 啓蒙 ・防 災活 動	づの く支 らん り援 ・テ イア 体活 制動	へ避 の難 支行 援動 体要 制支 づく り援 者	関災ハ す害ザ る時一 情のド 報地マ 提域ッ 供にッ 津 波 な ど	そ の 他	
全 体	実数(人)	85	57	73	251	262	17	
	構成比(%)	5.8	3.9	5.0	17.1	17.9	1.2	
男 性	実数(人)	37	29	38	103	127	13	
	構成比(%)	5.5	4.3	5.6	15.3	18.8	1.9	
女 性	実数(人)	48	28	35	148	135	4	
	構成比(%)	6.1	3.5	4.4	18.7	17.1	0.5	

問 17 今後、環境問題に対してどのような取り組みが重要になるとお思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	推進 ごみの減 量の化 や	活 動の推 進、 環境学 習、	有 効活 用の 可能 の	環 境排 出規 制の 強化	活 動の 支 援	促 進の 利 用
全 体	実数(人)	1,450	881	119	673	247	51	286
	構成比(%)	100.0	60.8	8.2	46.4	17.0	3.5	19.7
男 性	実数(人)	668	410	60	334	113	24	138
	構成比(%)	100.0	61.4	9.0	50.0	16.9	3.6	20.7
女 性	実数(人)	782	471	59	339	134	27	148
	構成比(%)	100.0	60.2	7.5	43.4	17.1	3.5	18.9
		推 進自 然 ・環 境 化の の	対 事 業 活 動に 支 援に 慮し た	の汚 大 気 害 や 騒 音 など	化省 建 の工 推 進 の ギ ー	推 保 森 全 林 活 動 の 地 の	そ の 他	
全 体	実数(人)	450	202	474	142	231	24	
	構成比(%)	31.0	13.9	32.7	9.8	15.9	1.7	
男 性	実数(人)	210	81	197	57	117	17	
	構成比(%)	31.4	12.1	29.5	8.5	17.5	2.5	
女 性	実数(人)	240	121	277	85	114	7	
	構成比(%)	30.7	15.5	35.4	10.9	14.6	0.9	

問 18 あなたは日頃、市政に関する情報を主に何から得ていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合計	「市 報 た ち な か」	新 聞 の 記 事	ベ ー ジ ホ ー ム	のテ レ ビ ジ ュ ー ス ラ ジ オ	レ ッ 子 か ら パ ン フ の	役 所 の 窓 口	回 覧 板	友 家 族 ・ 知 人	そ の 他
全 体	実数(人)	1,461	1,218	183	194	141	241	12	600	126	23
	構成比(%)	100.0	83.4	12.5	13.3	9.7	16.5	0.8	41.1	8.6	1.6
男 性	実数(人)	663	538	92	108	57	108	3	251	56	10
	構成比(%)	100.0	81.1	13.9	16.3	8.6	16.3	0.5	37.9	8.4	1.5
女 性	実数(人)	798	680	91	86	84	133	9	349	70	13
	構成比(%)	100.0	85.2	11.4	10.8	10.5	16.7	1.1	43.7	8.8	1.6

問 19 あなたは、インターネットのホームページ(ウェブサイト)を見るときに、どのような端末機器を利用していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合 計	パ ソ コ ン	ス マ ー ト の 携 帯 機 器	ゲ ー ム 機	端 末 機 器 タ ブ レ ッ ト	利 用 し て い な い イ ン タ ー ネ ッ ト は	そ の 他
全 体	実数(人)	1,337	851	567	12	110	283	56
	構成比(%)	100.0	63.6	42.4	0.9	8.2	21.2	4.2
男 性	実数(人)	625	454	274	8	61	98	25
	構成比(%)	100.0	72.6	43.8	1.3	9.8	15.7	4
女 性	実数(人)	712	397	293	4	49	185	31
	構成比(%)	100.0	55.8	41.2	0.6	6.9	26.0	4.4

問 20 あなたは、市民の意見や要望などを市政に反映させるためには、どのような方法がよいと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合 計	をア世 随ン論 時ケ調 行 査 うトや 調査	特市市 定に民 の伝の 人えを をおく	をSひ 利Nた 活Sち 用すな するた る市 ね地 つ域 と	行公懇 う聴談 会会 をや	参委審 加員議 をに会 をに市 充民の すの る	出教施 前室設 講、見 座市学 などに を関市 行す政 うる	反通市 映じ議 さて会 せ意見 等員を を	反通自 映じ治 さて会 せ意見 等町内 等を	そ の 他
全 体	実数(人)	1,451	906	423	212	251	212	210	223	708	52
	構成比(%)	100.0	62.4	29.2	14.6	17.3	14.6	14.5	15.4	48.8	3.6
男 性	実数(人)	678	443	194	104	133	105	85	114	307	31
	構成比(%)	100.0	65.3	28.6	15.3	19.6	15.5	12.5	16.8	45.3	4.6
女 性	実数(人)	773	463	229	108	118	107	125	109	401	21
	構成比(%)	100.0	59.9	29.6	14.0	15.3	13.8	16.2	14.1	51.9	2.7

問 21 あなたは、本市の行財政運営の改善について、どのようなことが必要と感じていますか。
 当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合 計	機 能 的 な 組 織 を 構 築 す る こ と	時 代 的 な 変 化 に 対 応 し て の 組 織 改 善 の 実 績 を 提 げ る こ と	減 量 化 を 図 る こ と	協 働 を 図 る こ と	市 民 や 地 域 団 体 等 と 連 携 し て	効 率 化 を 図 る こ と	業 務 の 推 進 を 図 る こ と	民 営 化 を 推 進 し て の 実 績 を 提 げ る こ と	行 政 経 費 の 節 減 ・ 合 理 化 を 図 る こ と	事 務 の 見 直 し な ど に よ り	自 主 財 源 の 確 保 を 図 る こ と	企 業 誘 致 の 促 進 な ど に よ り	職 員 の 資 質 や 能 力 を 高 め	適 正 化 を 推 進 す る こ と	こ と	情 報 開 か れ た な ど の 信 任 を 失 う こ と	そ の 他		
																				実数(人)	構成比(%)
全 体	実数(人)	1,441	513	179	349	345	201	411	331	378	24										
	構成比(%)	100.0	35.6	12.4	24.2	23.9	13.9	28.5	23.0	26.2	1.7										
男 性	実数(人)	676	242	100	193	149	106	180	153	159	16										
	構成比(%)	100.0	35.8	14.8	28.6	22.0	15.7	26.6	22.6	23.5	2.4										
女 性	実数(人)	765	271	79	156	196	95	231	178	219	8										
	構成比(%)	100.0	35.4	10.3	20.4	25.6	12.4	30.2	23.3	28.6	1.0										

4. クロス集計（年齢別）

問1 あなたは、毎日の生活のなかで、ひたちなか市の住み心地をどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

		合 計	と と も 住 み や す い	住 ど ち ら か と い え ば	い ど ち ら な い と も	住 ど ち ら に く か と い え ば	と と も 住 み に く い
全 体	実数(人)	1470	345	855	207	53	10
	構成比(%)	100.0	23.5	58.2	14.1	3.6	0.7
20～29歳	実数(人)	124	37	73	10	4	0
	構成比(%)	100.0	29.8	58.9	8.1	3.2	0.0
30～39歳	実数(人)	188	42	107	27	9	3
	構成比(%)	100.0	22.3	56.9	14.4	4.8	1.6
40～49歳	実数(人)	280	66	162	40	8	4
	構成比(%)	100.0	23.6	57.9	14.3	2.9	1.4
50～59歳	実数(人)	230	51	141	27	9	2
	構成比(%)	100.0	22.2	61.3	11.7	3.9	0.9
60～69歳	実数(人)	307	69	167	56	15	0
	構成比(%)	100.0	22.5	54.4	18.2	4.9	0.0
70歳以上	実数(人)	341	80	205	47	8	1
	構成比(%)	100.0	23.5	60.1	13.8	2.3	0.3

問2 あなたは、ひたちなか市への定住についてどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

		合 計	住 み つ と け 今 た の 場 所 に	続 場 で け 所 た に る た に る 住 み 今 の	移 市 内 の 別 の 場 所 に	移 ほ り か た の 市 町 村 に	そ の 他
全 体	実数(人)	1,458	472	708	134	85	59
	構成比(%)	100.0	32.4	48.6	9.2	5.8	4.0
20～29歳	実数(人)	123	22	67	10	16	8
	構成比(%)	100.0	17.9	54.5	8.1	13.0	6.5
30～39歳	実数(人)	186	37	106	17	16	10
	構成比(%)	100.0	19.9	57.0	9.1	8.6	5.4
40～49歳	実数(人)	276	74	144	23	18	17
	構成比(%)	100.0	26.8	52.2	8.3	6.5	6.2
50～59歳	実数(人)	230	58	117	31	11	13
	構成比(%)	100.0	25.2	50.9	13.5	4.8	5.7
60～69歳	実数(人)	305	116	136	28	18	7
	構成比(%)	100.0	38.0	44.6	9.2	5.9	2.3
70歳以上	実数(人)	338	165	138	25	6	4
	構成比(%)	100.0	48.8	40.8	7.4	1.8	1.2

問4 ひたちなか市が今後どのようなまちとして発展することを望みますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	快適な生活環境が整備されたまち	自然環境を守り、自然とふれあえるまち	医療や福祉が充実した、健康で安心させる、まち	活動が盛り上がるまで、活気	ものづくりなど企業があふれるまち	様々な専門店や飲食店が集まる商業の盛んなまち	農業や漁業が盛んで、地域資源が活かされて、いるまち	観光やレクリエーションが楽しめるまち	ITを活用した情報交流が盛んなまち
全体	実数(人)	1,485	460	270	909	192	180	174	104	7	
	構成比(%)	100.0	31.0	18.2	61.2	12.9	12.1	11.7	7.0	0.5	
20~29歳	実数(人)	125	55	24	40	20	26	14	14	0	
	構成比(%)	100.0	44.0	19.2	32.0	16.0	20.8	11.2	11.2	0.0	
30~39歳	実数(人)	190	60	27	102	22	31	12	23	1	
	構成比(%)	100.0	31.6	14.2	53.7	11.6	16.3	6.3	12.1	0.5	
40~49歳	実数(人)	280	93	43	136	37	46	26	24	0	
	構成比(%)	100.0	33.2	15.4	48.6	13.2	16.4	9.3	8.6	0.0	
50~59歳	実数(人)	233	68	49	146	27	28	34	17	3	
	構成比(%)	100.0	29.2	21.0	62.7	11.6	12.0	14.6	7.3	1.3	
60~69歳	実数(人)	312	87	69	233	41	22	38	13	2	
	構成比(%)	100.0	27.9	22.1	74.7	13.1	7.1	12.2	4.2	0.6	
70歳以上	実数(人)	345	97	58	252	45	27	50	13	1	
	構成比(%)	100.0	28.1	16.8	73.0	13.0	7.8	14.5	3.8	0.3	
		移動道にやバスが利用しやすい	茨城とす国際港を	充実したまちやNPO活動が	豊富な教育の機会が	ま充実し、文化イベントが活発な	や暮らしやすい、ひとに	子どもから寄り添って	災害に強い安全安心なまち	その他	
全体	実数(人)	371	87	46	128	175	771	483	31		
	構成比(%)	25.0	5.9	3.1	8.6	11.8	51.9	32.5	2.1		
20~29歳	実数(人)	33	7	2	16	29	45	40	1		
	構成比(%)	26.4	5.6	1.6	12.8	23.2	36.0	32.0	0.8		
30~39歳	実数(人)	44	10	2	34	25	112	54	4		
	構成比(%)	23.2	5.3	1.1	17.9	13.2	58.9	28.4	2.1		
40~49歳	実数(人)	71	21	4	27	37	143	106	8		
	構成比(%)	25.4	7.5	1.4	9.6	13.2	51.1	37.9	2.9		
50~59歳	実数(人)	61	9	8	17	26	113	74	8		
	構成比(%)	26.2	3.9	3.4	7.3	11.2	48.5	31.8	3.4		
60~69歳	実数(人)	72	17	12	16	27	179	88	6		
	構成比(%)	23.1	5.4	3.8	5.1	8.7	57.4	28.2	1.9		
70歳以上	実数(人)	90	23	18	18	31	179	121	4		
	構成比(%)	26.1	6.7	5.2	5.2	9.0	51.9	35.1	1.2		

問5 これから先の生活で、あなたがもっとも不安に感じるものは何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合 計	配老 偶後の 者の自 分の世 話や	年生 金計の 維持や	継家 続業 ・後 継業 等の	た子 ちの 育て や子 ども	就働 業く 場所 の継 続や	居住 環境
全 体	実数(人)	1,482	779	830	54	180	196	123
	構成比(%)	100.0	52.6	56.0	3.6	12.1	13.2	8.3
20～29歳	実数(人)	125	33	67	3	28	44	5
	構成比(%)	100.0	26.4	53.6	2.4	22.4	35.2	4.0
30～39歳	実数(人)	189	51	93	2	79	40	19
	構成比(%)	100.0	27.0	49.2	1.1	41.8	21.2	10.1
40～49歳	実数(人)	279	115	169	12	60	49	20
	構成比(%)	100.0	41.2	60.6	4.3	21.5	17.6	7.2
50～59歳	実数(人)	232	146	153	9	7	40	24
	構成比(%)	100.0	62.9	65.9	3.9	3.0	17.2	10.3
60～69歳	実数(人)	310	209	177	8	3	18	30
	構成比(%)	100.0	67.4	57.1	2.6	1.0	5.8	9.7
70歳以上	実数(人)	347	225	171	20	3	5	25
	構成比(%)	100.0	64.8	49.3	5.8	0.9	1.4	7.2
		健自 康分 や家 族の	つ近 き所 あとの 交流・	接家 し族 方との 生活	両仕 立事 と家 庭の	パ結 ー婚 トや ナ	そ の 他	
全 体	実数(人)	488	90	20	56	49	36	
	構成比(%)	32.9	6.1	1.3	3.8	3.3	2.4	
20～29歳	実数(人)	20	3	1	17	22	3	
	構成比(%)	16.0	2.4	0.8	13.6	17.6	2.4	
30～39歳	実数(人)	40	12	2	18	9	6	
	構成比(%)	21.2	6.3	1.1	9.5	4.8	3.2	
40～49歳	実数(人)	70	12	4	10	9	9	
	構成比(%)	25.1	4.3	1.4	3.6	3.2	3.2	
50～59歳	実数(人)	56	11	3	4	4	3	
	構成比(%)	24.1	4.7	1.3	1.7	1.7	1.3	
60～69歳	実数(人)	128	22	4	4	3	8	
	構成比(%)	41.3	7.1	1.3	1.3	1.0	2.6	
70歳以上	実数(人)	174	30	6	3	2	7	
	構成比(%)	50.1	8.6	1.7	0.9	0.6	2.0	

問6 あなたは、社会活動(自治会や子供会などの地域活動、奉仕活動)にどの程度参加していますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

		合 計	積 極 的 に 参 加 し て い る	つ き 合 い で 参 加 し て い る	あ り ま た 参 加 し た こ と が	な い が ま で 参 加 し た こ と は	参 加 し て み た い あ れ ば	参 加 し た い が あ ら な い	あ る が 、 も う 参 加 し た こ と が	な く も 今 後 も 参 加 し た こ と が
全 体	実数(人)	1,467	232	361	171	33	170	250	134	116
	構成比(%)	100.0	15.8	24.6	11.7	2.2	11.6	17.0	9.1	7.9
20～29歳	実数(人)	124	5	6	21	7	31	23	6	25
	構成比(%)	100.0	4.0	4.8	16.9	5.6	25.0	18.5	4.8	20.2
30～39歳	実数(人)	189	20	42	14	5	38	37	9	24
	構成比(%)	100.0	10.6	22.2	7.4	2.6	20.1	19.6	4.8	12.7
40～49歳	実数(人)	280	58	68	28	4	37	43	25	17
	構成比(%)	100.0	20.7	24.3	10.0	1.4	13.2	15.4	8.9	6.1
50～59歳	実数(人)	231	28	78	39	3	15	34	26	8
	構成比(%)	100.0	12.1	33.8	16.9	1.3	6.5	14.7	11.3	3.5
60～69歳	実数(人)	303	53	96	34	7	28	34	34	17
	構成比(%)	100.0	17.5	31.7	11.2	2.3	9.2	11.2	11.2	5.6
70歳以上	実数(人)	340	68	71	35	7	21	79	34	25
	構成比(%)	100.0	20.0	20.9	10.3	2.1	6.2	23.2	10.0	7.4

問7 問6で、1、2、3、4、5とお答えの方のみ回答してください。具体的には、どのような地域活動に参加している、または参加を希望していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合計	青少年健全育成活動など	美化活動	ごみ集積所や公園などの環境	スポーツ・レクリエーションなどの活動	交通安全活動	防災活動	防犯活動	福祉ボランティアなどの社会奉仕活動
全体	実数(人)	949	235	498	194	85	101	130	141	
	構成比(%)	100.0	24.8	52.5	20.4	9.0	10.6	13.7	14.9	
20～29歳	実数(人)	70	12	20	18	2	2	2	11	
	構成比(%)	100.0	17.1	28.6	25.7	2.9	2.9	2.9	15.7	
30～39歳	実数(人)	119	50	46	23	9	11	16	14	
	構成比(%)	100.0	42.0	38.7	19.3	7.6	9.2	13.4	11.8	
40～49歳	実数(人)	194	94	91	41	20	21	19	16	
	構成比(%)	100.0	48.5	46.9	21.1	10.3	10.8	9.8	8.2	
50～59歳	実数(人)	161	40	100	35	15	19	23	27	
	構成比(%)	100.0	24.8	62.1	21.7	9.3	11.8	14.3	16.8	
60～69歳	実数(人)	215	22	126	35	20	29	36	32	
	構成比(%)	100.0	10.2	58.6	16.3	9.3	13.5	16.7	14.9	
70歳以上	実数(人)	190	17	115	42	19	19	34	41.0	
	構成比(%)	100.0	8.9	60.5	22.1	10.0	10.0	17.9	21.6	
		同地域や趣味などの活動	地域の祭り、行事、運動会など	講座やセミナーなどの社会教育活動	自然保護や環境保全活動	各種のNPO活動	ふるさとづくり活動など	その他		
全体	実数(人)	169	317	111	89	30	76	21		
	構成比(%)	17.8	33.4	11.7	9.4	3.2	8.0	2.2		
20～29歳	実数(人)	11	29	3	3	1	15	3		
	構成比(%)	15.7	41.4	4.3	4.3	1.4	21.4	4.3		
30～39歳	実数(人)	11	53	16	10	5	8	1		
	構成比(%)	9.2	44.5	13.4	8.4	4.2	6.7	0.8		
40～49歳	実数(人)	14	72	16	10	6	9	2		
	構成比(%)	7.2	37.1	8.2	5.2	3.1	4.6	1.0		
50～59歳	実数(人)	23	50	23	23	3	11	3		
	構成比(%)	14.3	31.1	14.3	14.3	1.9	6.8	1.9		
60～69歳	実数(人)	44	60	32	26	11	13	7		
	構成比(%)	20.5	27.9	14.9	12.1	5.1	6.0	3.3		
70歳以上	実数(人)	66	53	21	17	4	20	5		
	構成比(%)	34.7	27.9	11.1	8.9	2.1	10.5	2.6		

問8 これからの地域づくりにおいて、地域の市民が主体となって活動できるのはどのような分野だと思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合 計	活 動 青 少 年 健 全 育 成	子 育 て 支 援 活 動	交 通 安 全 活 動	防 災 活 動	防 犯 活 動	支 援 活 動 高 齢 者 ・ 障 害 者 の	リ ご み の 減 量 ・ 活 動
全 体	実数(人)	1,418	351	506	477	493	705	590	713
	構成比(%)	100.0	24.8	35.7	33.6	34.8	49.7	41.6	50.3
20～29歳	実数(人)	121	23	32	48	42	46	21	55
	構成比(%)	100.0	19.0	26.4	39.7	34.7	38.0	17.4	45.5
30～39歳	実数(人)	184	42	86	73	61	88	48	77
	構成比(%)	100.0	22.8	46.7	39.7	33.2	47.8	26.1	41.8
40～49歳	実数(人)	265	70	99	74	82	137	90	133
	構成比(%)	100.0	26.4	37.4	27.9	30.9	51.7	34.0	50.2
50～59歳	実数(人)	218	61	86	72	94	109	91	107
	構成比(%)	100.0	28.0	39.4	33.0	43.1	50.0	41.7	49.1
60～69歳	実数(人)	295	61	103	87	104	145	139	158
	構成比(%)	100.0	20.7	34.9	29.5	35.3	49.2	47.1	53.6
70歳以上	実数(人)	335	94	100	123	110	180	201	183
	構成比(%)	100.0	28.1	29.9	36.7	32.8	53.7	60.0	54.6
		文 化 ・ 芸 術 活 動	エ ス ポ ー ツ ・ レ ク リ	保 全 自 然 活 動 保 護 や 環 境	保 歴 史 ・ 遺 産 活 動	国 際 交 流 活 動	の 男 女 推 進 共 同 参 画 社 会	そ の 他	
全 体	実数(人)	165	279	347	139	81	93	13	
	構成比(%)	11.6	19.7	24.5	9.8	5.7	6.6	0.9	
20～29歳	実数(人)	10	37	24	14	9	10	1	
	構成比(%)	8.3	30.6	19.8	11.6	7.4	8.3	0.8	
30～39歳	実数(人)	18	41	36	15	13	8	3	
	構成比(%)	9.8	22.3	19.6	8.2	7.1	4.3	1.6	
40～49歳	実数(人)	35	49	51	22	27	10	1	
	構成比(%)	13.2	18.5	19.2	8.3	10.2	3.8	0.4	
50～59歳	実数(人)	27	44	57	24	11	18	1	
	構成比(%)	12.4	20.2	26.1	11.0	5.0	8.3	0.5	
60～69歳	実数(人)	32	47	82	25	12	19	4	
	構成比(%)	10.8	15.9	27.8	8.5	4.1	6.4	1.4	
70歳以上	実数(人)	43	61	97	39	9	28	3	
	構成比(%)	12.8	18.2	29.0	11.6	2.7	8.4	0.9	

問9 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから整備が必要だと思われる社会インフラは何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	道路の改良や舗装	土地区画整理や市街地の再開発	鉄道やバス路線などの公共交通網	公園・緑地や広場	下水道や排水路	資源回収場所やごみ集積所	街灯・防犯灯	歩道などの交通安全施設	消防署
全体	実数(人)	1,473	387	211	454	184	308	155	520	331	18
	構成比(%)	100.0	26.3	14.3	30.8	12.5	20.9	10.5	35.3	22.5	1.2
20～29歳	実数(人)	123	37	17	48	17	12	15	46	26	1
	構成比(%)	100.0	30.1	13.8	39.0	13.8	9.8	12.2	37.4	21.1	0.8
30～39歳	実数(人)	188	57	20	62	38	22	9	67	34	2
	構成比(%)	100.0	30.3	10.6	33.0	20.2	11.7	4.8	35.6	18.1	1.1
40～49歳	実数(人)	280	70	37	99	36	54	23	115	63	1
	構成比(%)	100.0	25.0	13.2	35.4	12.9	19.3	8.2	41.1	22.5	0.4
50～59歳	実数(人)	231	57	46	68	22	48	24	84	60	3
	構成比(%)	100.0	24.7	19.9	29.4	9.5	20.8	10.4	36.4	26.0	1.3
60～69歳	実数(人)	306	70	50	80	38	92	34	94	75	3
	構成比(%)	100.0	22.9	16.3	26.1	12.4	30.1	11.1	30.7	24.5	1.0
70歳以上	実数(人)	345	96	41	97	33	80	50	114	73	8
	構成比(%)	100.0	27.8	11.9	28.1	9.6	23.2	14.5	33.0	21.2	2.3
		交番・駐在所	高度な・総合病院が	老人福祉センター	支援施設や子育て	幼稚園や小中学校	博物館や図書館	コミュニティセンター	スポーツ施設	その他	
全体	実数(人)	105	484	274	255	125	95	82	113	41	
	構成比(%)	7.1	32.9	18.6	17.3	8.5	6.4	5.6	7.7	2.8	
20～29歳	実数(人)	3	24	7	33	14	10	5	10	2	
	構成比(%)	2.4	19.5	5.7	26.8	11.4	8.1	4.1	8.1	1.6	
30～39歳	実数(人)	10	52	19	67	29	10	11	17	5	
	構成比(%)	5.3	27.7	10.1	35.6	15.4	5.3	5.9	9.0	2.7	
40～49歳	実数(人)	21	75	40	30	33	24	15	26	11	
	構成比(%)	7.5	26.8	14.3	10.7	11.8	8.6	5.4	9.3	3.9	
50～59歳	実数(人)	15	74	46	31	23	20	15	17	6	
	構成比(%)	6.5	32.0	19.9	13.4	10.0	8.7	6.5	7.4	2.6	
60～69歳	実数(人)	23	114	68	49	7	10	22	18	8	
	構成比(%)	7.5	37.3	22.2	16.0	2.3	3.3	7.2	5.9	2.6	
70歳以上	実数(人)	33	145	94	45	19	21	14	25	9	
	構成比(%)	9.6	42.0	27.2	13.0	5.5	6.1	4.1	7.2	2.6	

問 10 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから力を入れてほしいと考える施策は何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	自然環境の保全	土地利用の強化	緑化・美化の推進	公害防止対策	交通安全対策	公共交通の充実	消防・防犯体制	消費者の自立	支援者の自立	保健・医療対策
全体	実数(人)	1,467	209	50	153	71	243	307	510	42	452	
	構成比(%)	100.0	14.2	3.4	10.4	4.8	16.6	20.9	34.8	2.9	30.8	
20～29歳	実数(人)	125	13	2	14	5	22	37	26	1	23	
	構成比(%)	100.0	10.4	1.6	11.2	4.0	17.6	29.6	20.8	0.8	18.4	
30～39歳	実数(人)	188	13	3	18	5	29	39	63	5	50	
	構成比(%)	100.0	6.9	1.6	9.6	2.7	15.4	20.7	33.5	2.7	26.6	
40～49歳	実数(人)	281	25	6	36	11	50	69	92	8	79	
	構成比(%)	100.0	8.9	2.1	12.8	3.9	17.8	24.6	32.7	2.8	28.1	
50～59歳	実数(人)	231	43	8	26	9	37	40	85	3	80	
	構成比(%)	100.0	18.6	3.5	11.3	3.9	16.0	17.3	36.8	1.3	34.6	
60～69歳	実数(人)	304	55	13	29	18	36	57	127	8	110	
	構成比(%)	100.0	18.1	4.3	9.5	5.9	11.8	18.8	41.8	2.6	36.2	
70歳以上	実数(人)	338	60	18	30	23	69	65	117	17	110	
	構成比(%)	100.0	17.8	5.3	8.9	6.8	20.4	19.2	34.6	5.0	32.5	
		高齢者など、児童福祉	商業流通の振興	農業や水産業の振興	新たな産業の育成	企業経営や人材育成支援	観光の振興	学校教育の充実	大学などの高等教育機関の誘致	コミュニティの推進	芸術・文化の振興	
全体	実数(人)	424	158	82	151	46	94	145	105	66	60	
	構成比(%)	28.9	10.8	5.6	10.3	3.1	6.4	9.9	7.2	4.5	4.1	
20～29歳	実数(人)	18	21	6	18	7	20	16	6	10	6	
	構成比(%)	14.4	16.8	4.8	14.4	5.6	16.0	12.8	4.8	8.0	4.8	
30～39歳	実数(人)	37	29	5	22	4	9	34	15	7	6	
	構成比(%)	19.7	15.4	2.7	11.7	2.1	4.8	18.1	8.0	3.7	3.2	
40～49歳	実数(人)	63	36	11	30	10	27	43	29	13	9	
	構成比(%)	22.4	12.8	3.9	10.7	3.6	9.6	15.3	10.3	4.6	3.2	
50～59歳	実数(人)	70	28	15	22	10	15	18	15	8	11	
	構成比(%)	30.3	12.1	6.5	9.5	4.3	6.5	7.8	6.5	3.5	4.8	
60～69歳	実数(人)	106	19	19	35	6	8	13	18	16	13	
	構成比(%)	34.9	6.3	6.3	11.5	2.0	2.6	4.3	5.9	5.3	4.3	
70歳以上	実数(人)	130	25	26	24	9	15	21	22	12	15	
	構成比(%)	38.5	7.4	7.7	7.1	2.7	4.4	6.2	6.5	3.6	4.4	
		生涯学習の振興	スポーツ・レクリエーション活動の推進	青少年の健全育成	国際交流の推進	男女共同参画社会の形成	行政事務の改善	住民参加への促進	子育て支援の充実	その他		
全体	実数(人)	57	68	76	30	27	75	67	302	30		
	構成比(%)	3.9	4.6	5.2	2.0	1.8	5.1	4.6	20.6	2.0		
20～29歳	実数(人)	1	13	7	4	5	2	3	36	2		
	構成比(%)	0.8	10.4	5.6	3.2	4.0	1.6	2.4	28.8	1.6		
30～39歳	実数(人)	5	6	11	1	4	8	6	86	6		
	構成比(%)	2.7	3.2	5.9	0.5	2.1	4.3	3.2	45.7	3.2		
40～49歳	実数(人)	3	17	16	10	3	14	9	55	6		
	構成比(%)	1.1	6.0	5.7	3.6	1.1	5.0	3.2	19.6	2.1		
50～59歳	実数(人)	10	9	10	5	4	13	10	32	7		
	構成比(%)	4.3	3.9	4.3	2.2	1.7	5.6	4.3	13.9	3.0		
60～69歳	実数(人)	22	10	10	6	4	22	20	49	6		
	構成比(%)	7.2	3.3	3.3	2.0	1.3	7.2	6.6	16.1	2.0		
70歳以上	実数(人)	16	13	22	4	7	16	19	44	3.0		
	構成比(%)	4.7	3.8	6.5	1.2	2.1	4.7	5.6	13.0	0.9		

問 11 今後、優先的に進めていくべき土地利用は何だと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合 計	保農 全業 ・用 整備地 備の	整工工 備業業 団用地 の・	商商 業店 地街 のな 整備ど 備の	整商幹 備業線 ・道 利路 便沿 施い 設の の	整利駅 備便周 施辺 設の の商 業・
全 体	実数(人)	1,447	220	85	447	258	496
	構成比(%)	100.0	15.2	5.9	30.9	17.8	34.3
20～29歳	実数(人)	123	14	9	38	14	45
	構成比(%)	100.0	11.4	7.3	30.9	11.4	36.6
30～39歳	実数(人)	188	19	9	52	32	56
	構成比(%)	100.0	10.1	4.8	27.7	17.0	29.8
40～49歳	実数(人)	280	30	12	74	62	101
	構成比(%)	100.0	10.7	4.3	26.4	22.1	36.1
50～59歳	実数(人)	228	37	8	75	49	89
	構成比(%)	100.0	16.2	3.5	32.9	21.5	39.0
60～69歳	実数(人)	296	54	21	93	48	91
	構成比(%)	100.0	18.2	7.1	31.4	16.2	30.7
70歳以上	実数(人)	332	66	26	115	53	114
	構成比(%)	100.0	19.9	7.8	34.6	16.0	34.3
		有周イン 効辺ン 活のタ 用土 地チ のエン ジ	整施観 備設光 用・ 地のレ のジャ ー	用ス公 地ポ園 の ・ 整ツ緑 備施地 設、	住 宅 地 の 整 備	そ の 他	
全 体	実数(人)	165	274	427	242	42	
	構成比(%)	11.4	18.9	29.5	16.7	2.9	
20～29歳	実数(人)	22	38	29	19	2	
	構成比(%)	17.9	30.9	23.6	15.4	1.6	
30～39歳	実数(人)	32	53	58	24	10	
	構成比(%)	17.0	28.2	30.9	12.8	5.3	
40～49歳	実数(人)	40	62	69	45	7	
	構成比(%)	14.3	22.1	24.6	16.1	2.5	
50～59歳	実数(人)	32	34	59	35	6	
	構成比(%)	14.0	14.9	25.9	15.4	2.6	
60～69歳	実数(人)	19	42	102	61	11	
	構成比(%)	6.4	14.2	34.5	20.6	3.7	
70歳以上	実数(人)	20	45	110	58	6	
	構成比(%)	6.0	13.6	33.1	17.5	1.8	

問 12 まちの活性化のためには、就業の場が必要ですが、あなたはどのような産業や業種があればよいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合 計	製機金 造具属 業な機 の械 ・	産科電 業学気 技・電 術子 関連 連や	製食医 造料薬 業品 なや のの	関コ情 連ン通 のビ信 産ユや 業ー タ ー	な高研 等所 教育 機 関	な店デ の、パ の、ア 小、ウ 売、ト 業、レ レ、ト	保銀 險行 会、 社証 な券 ど、
全 体	実数(人)	1,408	265	316	425	228	382	524	37
	構成比(%)	100.0	18.8	22.4	30.2	16.2	27.1	37.2	2.6
20～29歳	実数(人)	123	21	18	27	19	21	58	6
	構成比(%)	100.0	17.1	14.6	22.0	15.4	17.1	47.2	4.9
30～39歳	実数(人)	187	29	27	52	32	53	77	8
	構成比(%)	100.0	15.5	14.4	27.8	17.1	28.3	41.2	4.3
40～49歳	実数(人)	277	41	38	83	43	87	117	7
	構成比(%)	100.0	14.8	13.7	30.0	15.5	31.4	42.2	2.5
50～59歳	実数(人)	222	34	40	63	33	62	86	4
	構成比(%)	100.0	15.3	18.0	28.4	14.9	27.9	38.7	1.8
60～69歳	実数(人)	287	59	91	89	54	74	102	4
	構成比(%)	100.0	20.6	31.7	31.0	18.8	25.8	35.5	1.4
70歳以上	実数(人)	312	81	102	111	47	85	84	8
	構成比(%)	100.0	26.0	32.7	35.6	15.1	27.2	26.9	2.6
		な商 ど社 の、 事問 業屋 所	な映 ど画 の、 レ ジ 関 係	報放 道送 関、 連新 機聞 関な のの	観ホ 光テ サル 、 ビ旅 ス館 関な のの	物運 流輸 関、 係配 送な のの	水活新 産用し 業しい た技 農術 業等 やを	そ の 他	
全 体	実数(人)	75	263	119	208	100	517	39	
	構成比(%)	5.3	18.7	8.5	14.8	7.1	36.7	2.8	
20～29歳	実数(人)	11	38	12	26	6	32	4	
	構成比(%)	8.9	30.9	9.8	21.1	4.9	26.0	3.3	
30～39歳	実数(人)	8	49	12	38	12	49	8	
	構成比(%)	4.3	26.2	6.4	20.3	6.4	26.2	4.3	
40～49歳	実数(人)	17	62	30	51	21	84	5	
	構成比(%)	6.1	22.4	10.8	18.4	7.6	30.3	1.8	
50～59歳	実数(人)	15	37	23	25	13	96	8	
	構成比(%)	6.8	16.7	10.4	11.3	5.9	43.2	3.6	
60～69歳	実数(人)	12	40	15	31	27	128	8	
	構成比(%)	4.2	13.9	5.2	10.8	9.4	44.6	2.8	
70歳以上	実数(人)	12	37	27	37	21	128	6	
	構成比(%)	3.8	11.9	8.7	11.9	6.7	41.0	1.9	

問 13 これからの高齢社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合 計	充 実 サ ー ビ ス の	充 実 の 社 会 保 障 金 の	サ ー ビ ス の 充 実	推 進 の 防 ご に	の 充 実 施 設	支 援 に 関 する
全 体	実数(人)	1,468	584	859	729	224	362	199
	構成比(%)	100.0	39.8	58.5	49.7	15.3	24.7	13.6
20～29歳	実数(人)	125	46	58	57	21	29	14
	構成比(%)	100.0	36.8	46.4	45.6	16.8	23.2	11.2
30～39歳	実数(人)	187	75	114	91	41	32	22
	構成比(%)	100.0	40.1	61.0	48.7	21.9	17.1	11.8
40～49歳	実数(人)	281	114	163	135	41	52	50
	構成比(%)	100.0	40.6	58.0	48.0	14.6	18.5	17.8
50～59歳	実数(人)	230	85	129	113	29	64	31
	構成比(%)	100.0	37.0	56.1	49.1	12.6	27.8	13.5
60～69歳	実数(人)	307	123	195	161	35	84	43
	構成比(%)	100.0	40.1	63.5	52.4	11.4	27.4	14.0
70歳以上	実数(人)	338	141	200	172	57	101	39
	構成比(%)	100.0	41.7	59.2	50.9	16.9	29.9	11.5
		あ 訓 高 つ 練 せ や 者 ん 就 の 職 業	推 進 が 者 い 大 学 策 の の	化 な 道 の ど 路 の 推 バ の 段 ア 差 フ 解 リ 消 し	よ り ス る エ ポ ー ジ ョ ン レ キ	確 交 高 保 流 機 会 の の	公 鉄 道 や 交 通 バ ス の 充 実 な ど	そ の 他
全 体	実数(人)	264	116	224	144	96	281	21
	構成比(%)	18.0	7.9	15.3	9.8	6.5	19.1	1.4
20～29歳	実数(人)	19	13	29	11	11	28	2
	構成比(%)	15.2	10.4	23.2	8.8	8.8	22.4	1.6
30～39歳	実数(人)	36	14	26	17	12	36	5
	構成比(%)	19.3	7.5	13.9	9.1	6.4	19.3	2.7
40～49歳	実数(人)	63	25	39	26	11	61	2
	構成比(%)	22.4	8.9	13.9	9.3	3.9	21.7	0.7
50～59歳	実数(人)	51	26	33	25	12	46	4
	構成比(%)	22.2	11.3	14.3	10.9	5.2	20.0	1.7
60～69歳	実数(人)	58	24	44	33	22	45	4
	構成比(%)	18.9	7.8	14.3	10.7	7.2	14.7	1.3
70歳以上	実数(人)	37	14	53	32	28	65	4
	構成比(%)	10.9	4.1	15.7	9.5	8.3	19.2	1.2

問 14 これからの少子化社会に対応するために、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	情報、子育てに関する相談の充実	児童館・子育て支援センターの子育て支援	子どもを安心させる場の拡充	保育の延長や保育内容の充実	保育所の預かり時間	経済的負担の充実	保育サービスの充実	放課後児童クラブ	
全体	実数(人)	1,446	193	201	727	416	495	244			
	構成比(%)	100.0	13.3	13.9	50.3	28.8	34.2	16.9			
20～29歳	実数(人)	125	15	14	55	42	51	6			
	構成比(%)	100.0	12.0	11.2	44.0	33.6	40.8	4.8			
30～39歳	実数(人)	187	31	31	92	59	67	45			
	構成比(%)	100.0	16.6	16.6	49.2	31.6	35.8	24.1			
40～49歳	実数(人)	280	25	25	135	75	113	46			
	構成比(%)	100.0	8.9	8.9	48.2	26.8	40.4	16.4			
50～59歳	実数(人)	229	35	38	120	64	76	38			
	構成比(%)	100.0	15.3	16.6	52.4	27.9	33.2	16.6			
60～69歳	実数(人)	298	38	53	164	79	98	61			
	構成比(%)	100.0	12.8	17.8	55.0	26.5	32.9	20.5			
70歳以上	実数(人)	327	49	40	161	97	90	48			
	構成比(%)	100.0	15.0	12.2	49.2	29.7	27.5	14.7			
		子ども公園・ひろばなど	母子の健康の充実	医療機関の充実	安心できる環境の改善	長時間労働の抑制	働き場の確保	企業誘致などによる	結婚の支援	独身の者への出会い	その他
全体	実数(人)	184	117	346	318	385	335	24			
	構成比(%)	12.7	8.1	23.9	22.0	26.6	23.2	1.7			
20～29歳	実数(人)	23	10	25	41	31	26	1			
	構成比(%)	18.4	8.0	20.0	32.8	24.8	20.8	0.8			
30～39歳	実数(人)	34	14	47	39	41	25	7			
	構成比(%)	18.2	7.5	25.1	20.9	21.9	13.4	3.7			
40～49歳	実数(人)	36	13	82	62	77	57	5			
	構成比(%)	12.9	4.6	29.3	22.1	27.5	20.4	1.8			
50～59歳	実数(人)	12	14	50	50	77	48	3			
	構成比(%)	5.2	6.1	21.8	21.8	33.6	21.0	1.3			
60～69歳	実数(人)	33	24	67	64	85	77	5			
	構成比(%)	11.1	8.1	22.5	21.5	28.5	25.8	1.7			
70歳以上	実数(人)	46	42	75	62	74	102	3			
	構成比(%)	14.1	12.8	22.9	19.0	22.6	31.2	0.9			

問 15 地震などの災害に対してどのような備えをしていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合 計	備蓄 食料 や飲 料水 の	生 活用 水の 確保	準 備 な ら ジ オ 防 災 用 品 の	品 非 常 時 持 ち 出 し の 準 備	策 転 家 具 の 倒 落 防 止 の 実 施
全 体	実数(人)	1,450	1,070	486	1,126	489	538
	構成比(%)	100.0	73.8	33.5	77.7	33.7	37.1
20～29歳	実数(人)	122	81	23	63	23	37
	構成比(%)	100.0	66.4	18.9	51.6	18.9	30.3
30～39歳	実数(人)	184	147	38	139	41	65
	構成比(%)	100.0	79.9	20.7	75.5	22.3	35.3
40～49歳	実数(人)	275	212	75	210	72	100
	構成比(%)	100.0	77.1	27.3	76.4	26.2	36.4
50～59歳	実数(人)	229	171	79	177	76	75
	構成比(%)	100.0	74.7	34.5	77.3	33.2	32.8
60～69歳	実数(人)	304	208	125	260	121	123
	構成比(%)	100.0	68.4	41.1	85.5	39.8	40.5
70歳以上	実数(人)	336	251	146	277	156	138
	構成比(%)	100.0	74.7	43.5	82.4	46.4	41.1
		避 難 場 所 の 確 認	方 法 の 確 認	講 座 な ど の 防 災 参 加	な ら ジ オ 防 災 用 品 の 設 置	こ ま め な 給 油	そ の 他
全 体	実数(人)	334	369	117	448	559	17
	構成比(%)	23.0	25.4	8.1	30.9	38.6	1.2
20～29歳	実数(人)	16	22	4	18	45	3
	構成比(%)	13.1	18.0	3.3	14.8	36.9	2.5
30～39歳	実数(人)	35	49	10	47	71	3
	構成比(%)	19.0	26.6	5.4	25.5	38.6	1.6
40～49歳	実数(人)	53	64	21	92	130	4
	構成比(%)	19.3	23.3	7.6	33.5	47.3	1.5
50～59歳	実数(人)	42	58	9	57	106	2
	構成比(%)	18.3	25.3	3.9	24.9	46.3	0.9
60～69歳	実数(人)	85	81	28	92	124	1
	構成比(%)	28.0	26.6	9.2	30.3	40.8	0.3
70歳以上	実数(人)	103	95	45	142	83	4
	構成比(%)	30.7	28.3	13.4	42.3	24.7	1.2

問 16 今後の市の防災対策として、どのようなことに力を入れて欲しいですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合 計	備蓄 食料や飲料 水の	生活用 水の確保	避難所 の見直し・ 機能強化	情報集 集・伝達 の 体制づく り	原子力 防災対 策	救助・ 医療 体制、 づくり
全 体	実数(人)	1,462	772	573	337	388	839	464
	構成比(%)	100.0	52.8	39.2	23.1	26.5	57.4	31.7
20～29歳	実数(人)	125	81	46	28	47	57	44
	構成比(%)	100.0	64.8	36.8	22.4	37.6	45.6	35.2
30～39歳	実数(人)	187	112	79	48	43	103	58
	構成比(%)	100.0	59.9	42.2	25.7	23.0	55.1	31.0
40～49歳	実数(人)	280	146	123	74	76	148	86
	構成比(%)	100.0	52.1	43.9	26.4	27.1	52.9	30.7
50～59歳	実数(人)	230	120	93	50	69	136	67
	構成比(%)	100.0	52.2	40.4	21.7	30.0	59.1	29.1
60～69歳	実数(人)	306	125	120	65	91	198	106
	構成比(%)	100.0	40.8	39.2	21.2	29.7	64.7	34.6
70歳以上	実数(人)	334	188	112	72	62	197	103
	構成比(%)	100.0	56.3	33.5	21.6	18.6	59.0	30.8
		組 地 織 域 への 自主 支援 防災	な 防 の 災 の 訓 啓 練 蒙 ・ 活 動 動	づ の ポ く 支 ラ リ 援 ン ・ テ 受 イ 入 ア 体 活 制 動	へ 避 の 難 支 行 援 動 体 要 制 支 づ 援 く 者 り	関 災 ハ 防 す 害 ザ 災 る 時 ー マ 情 の ド ッ 報 地 マ ッ 提 域 ツ プ 供 提 津 に 供 波 な ど	そ の 他	
全 体	実数(人)	85	57	73	251	261	17	
	構成比(%)	5.8	3.9	5.0	17.2	17.9	1.2	
20～29歳	実数(人)	6	6	5	8	25	1	
	構成比(%)	4.8	4.8	4.0	6.4	20.0	0.8	
30～39歳	実数(人)	10	8	6	20	35	3	
	構成比(%)	5.3	4.3	3.2	10.7	18.7	1.6	
40～49歳	実数(人)	8	4	17	36	50	5	
	構成比(%)	2.9	1.4	6.1	12.9	17.9	1.8	
50～59歳	実数(人)	12	12	9	37	38	3	
	構成比(%)	5.2	5.2	3.9	16.1	16.5	1.3	
60～69歳	実数(人)	22	13	15	60	52	2	
	構成比(%)	7.2	4.2	4.9	19.6	17.0	0.7	
70歳以上	実数(人)	27	14	21	90	61	3	
	構成比(%)	8.1	4.2	6.3	26.9	18.3	0.9	

問 17 今後、環境問題に対してどのような取り組みが重要になるとお思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	推進サミイの減量の化や	活広環 動報の・学 推啓習 進蒙、	の自太 有然陽 効工光 活エな 用ネら ルど ギ ー	環排温 境出室 規抑効 制制果 のなガ 強どス 化	活団N 動体P へのO 支環や 援境市 民	促機公 進関の の交 利通 用
全体	実数(人)	1,448	880	119	673	247	51	285
	構成比(%)	100.0	60.8	8.2	46.5	17.1	3.5	19.7
20～29歳	実数(人)	123	61	11	59	24	2	32
	構成比(%)	100.0	49.6	8.9	48.0	19.5	1.6	26.0
30～39歳	実数(人)	188	116	10	86	34	4	37
	構成比(%)	100.0	61.7	5.3	45.7	18.1	2.1	19.7
40～49歳	実数(人)	277	158	20	140	46	3	54
	構成比(%)	100.0	57.0	7.2	50.5	16.6	1.1	19.5
50～59歳	実数(人)	229	130	18	114	34	6	44
	構成比(%)	100.0	56.8	7.9	49.8	14.8	2.6	19.2
60～69歳	実数(人)	302	201	29	140	49	10	55
	構成比(%)	100.0	66.6	9.6	46.4	16.2	3.3	18.2
70歳以上	実数(人)	329	214	31	134	60	26	63
	構成比(%)	100.0	65.0	9.4	40.7	18.2	7.9	19.1
		推保自 進全然 ・環 緑境 化の の	対事環 す業境 る活に 支動配 援に慮 した	の汚大 公染気 害や 対騒水 策音質 など	化省建 の工築 推エ物 進ネの ルギ ー	推保森 進全林 活活や 動農地 の	そ の 他	
全体	実数(人)	449	201	473	142	231	24	
	構成比(%)	31.0	13.9	32.7	9.8	16.0	1.7	
20～29歳	実数(人)	34	9	44	16	17	0	
	構成比(%)	27.6	7.3	35.8	13.0	13.8	0.0	
30～39歳	実数(人)	55	23	69	23	29	5	
	構成比(%)	29.3	12.2	36.7	12.2	15.4	2.7	
40～49歳	実数(人)	81	37	76	34	53	7	
	構成比(%)	29.2	13.4	27.4	12.3	19.1	2.5	
50～59歳	実数(人)	70	40	70	26	33	4	
	構成比(%)	30.6	17.5	30.6	11.4	14.4	1.7	
60～69歳	実数(人)	109	39	105	16	49	3	
	構成比(%)	36.1	12.9	34.8	5.3	16.2	1.0	
70歳以上	実数(人)	100	53	109	27	50	5	
	構成比(%)	30.4	16.1	33.1	8.2	15.2	1.5	

問 18 あなたは日頃、市政に関する情報を主に何から得ていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合 計	「市 ひ た ち な か」	新 聞 の 記 事	市 の ホ ー ム ペ ー ジ	テ レ ビ ジ ョ ー ラ ジ オ	冊 子 や パ ン フ レ ット	市 政 の 窓 口	役 所 の 窓 口	回 覧 板	友 人 ・ 家 族 ・ 知 人	そ の 他
全 体	実数(人)	1,459	1,217	183	193	141	240	12	600	126	23	
	構成比(%)	100.0	83.4	12.5	13.2	9.7	16.4	0.8	41.1	8.6	1.6	
20～29歳	実数(人)	120	70	15	20	16	12	1	27	34	6	
	構成比(%)	100.0	58.3	12.5	16.7	13.3	10.0	0.8	22.5	28.3	5.0	
30～39歳	実数(人)	185	130	18	58	16	18	1	43	27	4	
	構成比(%)	100.0	70.3	9.7	31.4	8.6	9.7	0.5	23.2	14.6	2.2	
40～49歳	実数(人)	279	237	27	50	23	27	0	115	22	4	
	構成比(%)	100.0	84.9	9.7	17.9	8.2	9.7	0.0	41.2	7.9	1.4	
50～59歳	実数(人)	228	190	35	34	18	35	0	121	10	3	
	構成比(%)	100.0	83.3	15.4	14.9	7.9	15.4	0.0	53.1	4.4	1.3	
60～69歳	実数(人)	306	271	38	20	38	56	6	142	16	2	
	構成比(%)	100.0	88.6	12.4	6.5	12.4	18.3	2.0	46.4	5.2	0.7	
70歳以上	実数(人)	341	319	50	11	30	92	4	152	17	4	
	構成比(%)	100.0	93.5	14.7	3.2	8.8	27.0	1.2	44.6	5.0	1.2	

問 19 あなたは、インターネットのホームページ(ウェブサイト)を見るときに、どのような端末機器を利用していますか。該当するものすべてに○をつけてください。

		合 計	パ ソ コ ン	ス マ ー ト フ ォ ン の 携 帯 機 器	ゲ ー ム 機	タ ブ レ ット 機 器	イ ン タ ー ネ ット は 利 用 し て い な い	そ の 他
全 体	実数(人)	1,336	850	567	12	110	283	56
	構成比(%)	100.0	63.6	42.4	0.9	8.2	21.2	4.2
20～29歳	実数(人)	124	94	112	2	9	1	0
	構成比(%)	100.0	75.8	90.3	1.6	7.3	0.8	0.0
30～39歳	実数(人)	190	143	154	4	21	3	1
	構成比(%)	100.0	75.3	81.1	2.1	11.1	1.6	0.5
40～49歳	実数(人)	279	211	165	3	33	20	1
	構成比(%)	100.0	75.6	59.1	1.1	11.8	7.2	0.4
50～59歳	実数(人)	227	167	86	1	30	39	4
	構成比(%)	100.0	73.6	37.9	0.4	13.2	17.2	1.8
60～69歳	実数(人)	268	144	30	1	13	98	16
	構成比(%)	100.0	53.7	11.2	0.4	4.9	36.6	6.0
70歳以上	実数(人)	248	91	20	1	4	122	34
	構成比(%)	100.0	36.7	8.1	0.4	1.6	49.2	13.7

5. クロス集計（居住地区別）

問9 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから整備が必要だと思われる社会インフラは何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。（○は3つまで）

		合計	道路の改良や舗装	市土地地区画整理や再開発	鉄道やバス路線などの公共交通網	公園、緑地や広場	下水道や排水路	資源回収場所やごみ集積所	街灯、防犯灯	歩道などの交通安全施設	消防署
合計	実数(人)	1,450	385	210	447	182	304	153	513	328	17
	構成比(%)	100.0	26.6	14.5	30.8	12.6	21.0	10.6	35.4	22.6	1.2
勝田第一 中学区	実数(人)	264	59	41	77	41	48	24	100	55	4
	構成比(%)	100.0	22.3	15.5	29.2	15.5	18.2	9.1	37.9	20.8	1.5
勝田第二 中学区	実数(人)	212	66	32	75	25	61	27	75	50	4
	構成比(%)	100.0	31.1	15.1	35.4	11.8	28.8	12.7	35.4	23.6	1.9
勝田第三 中学区	実数(人)	166	39	28	55	12	34	14	54	28	0
	構成比(%)	100.0	23.5	16.9	33.1	7.2	20.5	8.4	32.5	16.9	0.0
佐野 中学区	実数(人)	248	74	22	71	29	53	27	89	66	3
	構成比(%)	100.0	29.8	8.9	28.6	11.7	21.4	10.9	35.9	26.6	1.2
大島 中学区	実数(人)	184	50	30	53	22	39	24	66	40	0
	構成比(%)	100.0	27.2	16.3	28.8	12.0	21.2	13.0	35.9	21.7	0.0
田彦 中学区	実数(人)	124	34	12	34	21	27	18	50	35	3
	構成比(%)	100.0	27.4	9.7	27.4	16.9	21.8	14.5	40.3	28.2	2.4
那珂湊 中学区	実数(人)	172	41	26	58	23	18	13	61	36	3
	構成比(%)	100.0	23.8	15.1	33.7	13.4	10.5	7.6	35.5	20.9	1.7
平磯 中学区	実数(人)	60	18	12	18	6	21	6	15	15	0
	構成比(%)	100.0	30.0	20.0	30.0	10.0	35.0	10.0	25.0	25.0	0.0
阿字ヶ浦 中学区	実数(人)	20	4	7	6	3	3	0	3	3	0
	構成比(%)	100.0	20.0	35.0	30.0	15.0	15.0	0.0	15.0	15.0	0.0
		交番・駐在所	高度な・救急医療が可能な総合病院	老人の福祉センター	支援施設や子育て	幼稚園や小学校	博物館や図書館	コミュニティセンター	スポーツ施設・レクリエーション	その他	
合計	実数(人)	103	475	269	248	124	93	80	111	41	
	構成比(%)	7.1	32.8	18.6	17.1	8.6	6.4	5.5	7.7	2.8	
勝田第一 中学区	実数(人)	14	89	56	52	20	19	19	16	6	
	構成比(%)	5.3	33.7	21.2	19.7	7.6	7.2	7.2	6.1	2.3	
勝田第二 中学区	実数(人)	15	57	30	35	20	17	12	12	8	
	構成比(%)	7.1	26.9	14.2	16.5	9.4	8.0	5.7	5.7	3.8	
勝田第三 中学区	実数(人)	6	68	40	27	13	12	13	14	2	
	構成比(%)	3.6	41.0	24.1	16.3	7.8	7.2	7.8	8.4	1.2	
佐野 中学区	実数(人)	21	75	35	48	25	15	9	25	4	
	構成比(%)	8.5	30.2	14.1	19.4	10.1	6.0	3.6	10.1	1.6	
大島 中学区	実数(人)	12	49	41	34	16	11	8	15	5	
	構成比(%)	6.5	26.6	22.3	18.5	8.7	6.0	4.3	8.2	2.7	
田彦 中学区	実数(人)	11	33	9	21	12	12	5	8	4	
	構成比(%)	8.9	26.6	7.3	16.9	9.7	9.7	4.0	6.5	3.2	
那珂湊 中学区	実数(人)	17	76	41	24	10	7	5	13	10	
	構成比(%)	9.9	44.2	23.8	14.0	5.8	4.1	2.9	7.6	5.8	
平磯 中学区	実数(人)	3	19	10	6	7	0	8	3	2	
	構成比(%)	5.0	31.7	16.7	10.0	11.7	0.0	13.3	5.0	3.3	
阿字ヶ浦 中学区	実数(人)	4	9	7	1	1	0	1	5	0	
	構成比(%)	20.0	45.0	35.0	5.0	5.0	0.0	5.0	25.0	0.0	

問 10 暮らしやすいまちづくりを進めるうえで、これから力を入れてほしいと考える施策は何でしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

		合計	自然環境の保全	土地利用の規制強化	緑化・美化の推進	公害防止対策	交通安全対策	公共交通の充実	防災・防犯体制	消費者保護対策	保健・医療対策
合計	実数(人)	1,444	206	50	150	71	240	302	507	41	445
	構成比(%)	100.0	14.3	3.5	10.4	4.9	16.6	20.9	35.1	2.8	30.8
勝田第一 中学区	実数(人)	264	46	8	29	15	42	50	90	9	81
	構成比(%)	100.0	17.4	3.0	11.0	5.7	15.9	18.9	34.1	3.4	30.7
勝田第二 中学区	実数(人)	211	22	5	19	8	39	54	77	8	62
	構成比(%)	100.0	10.4	2.4	9.0	3.8	18.5	25.6	36.5	3.8	29.4
勝田第三 中学区	実数(人)	166	21	5	14	9	26	40	50	6	61
	構成比(%)	100.0	12.7	3.0	8.4	5.4	15.7	24.1	30.1	3.6	36.7
佐野 中学区	実数(人)	245	28	7	22	10	47	50	90	9	70
	構成比(%)	100.0	11.4	2.9	9.0	4.1	19.2	20.4	36.7	3.7	28.6
大島 中学区	実数(人)	185	29	4	19	7	28	35	64	1	58
	構成比(%)	100.0	15.7	2.2	10.3	3.8	15.1	18.9	34.6	0.5	31.4
田彦 中学区	実数(人)	123	18	6	18	4	29	30	43	6	32
	構成比(%)	100.0	14.6	4.9	14.6	3.3	23.6	24.4	35.0	4.9	26.0
那珂湊 中学区	実数(人)	171	26	8	20	13	21	30	68	1	60
	構成比(%)	100.0	15.2	4.7	11.7	7.6	12.3	17.5	39.8	0.6	35.1
平磯 中学区	実数(人)	59	12	6	9	4	6	8	17	0	15
	構成比(%)	100.0	20.3	10.2	15.3	6.8	10.2	13.6	28.8	0.0	25.4
阿字ヶ浦 中学区	実数(人)	20	4	1	0	1	2	5	8	1	6
	構成比(%)	100.0	20.0	5.0	0.0	5.0	10.0	25.0	40.0	5.0	30.0
		高齢者 障害者 など の福祉	振興 サービス の流通	農業 振興 水産業	育成 新たな 産業の	人材 育成 経営 支援	観光 の振興	学校 教育 の充実	教育 機関 の誘致	つくり の推進	芸術 文化 の振興
合計	実数(人)	420	154	81	144	45	94	143	103	65	59
	構成比(%)	29.1	10.7	5.6	10.0	3.1	6.5	9.9	7.1	4.5	4.1
勝田第一 中学区	実数(人)	73	31	10	25	8	21	21	21	14	9
	構成比(%)	27.7	11.7	3.8	9.5	3.0	8.0	8.0	8.0	5.3	3.4
勝田第二 中学区	実数(人)	59	27	15	19	5	10	19	13	11	7
	構成比(%)	28.0	12.8	7.1	9.0	2.4	4.7	9.0	6.2	5.2	3.3
勝田第三 中学区	実数(人)	46	16	11	18	6	7	18	12	6	3
	構成比(%)	27.7	9.6	6.6	10.8	3.6	4.2	10.8	7.2	3.6	1.8
佐野 中学区	実数(人)	74	19	10	20	9	18	28	24	10	11
	構成比(%)	30.2	7.8	4.1	8.2	3.7	7.3	11.4	9.8	4.1	4.5
大島 中学区	実数(人)	63	22	6	20	6	9	21	10	5	13
	構成比(%)	34.1	11.9	3.2	10.8	3.2	4.9	11.4	5.4	2.7	7.0
田彦 中学区	実数(人)	30	13	-	14	3	2	10	7	4	7
	構成比(%)	24.4	10.6	-	11.4	2.4	1.6	8.1	5.7	3.3	5.7
那珂湊 中学区	実数(人)	50	21	24	18	7	19	15	7	4	7
	構成比(%)	29.2	12.3	14.0	10.5	4.1	11.1	8.8	4.1	2.3	4.1
平磯 中学区	実数(人)	17	3	4	7	1	7	9	8	8	2
	構成比(%)	28.8	5.1	6.8	11.9	1.7	11.9	15.3	13.6	13.6	3.4
阿字ヶ浦 中学区	実数(人)	8	2	1	3	0	1	2	1	3	0
	構成比(%)	40.0	10.0	5.0	15.0	0.0	5.0	10.0	5.0	15.0	0.0
		生涯 学習 の振興	の 推進	青少年 の健全 育成	国際 交流 の推進	社会 の共同 参画	行政 事務 の改善	市民 参加 への	子育て 支援 の充実	その他	
合計	実数(人)	56	67	73	29	26	74	66	295	30	
	構成比(%)	3.9	4.6	5.1	2.0	1.8	5.1	4.6	20.4	2.1	
勝田第一 中学区	実数(人)	9	13	17	3	6	15	17	59	2	
	構成比(%)	3.4	4.9	6.4	1.1	2.3	5.7	6.4	22.3	0.8	
勝田第二 中学区	実数(人)	6	8	15	4	5	12	9	41	6	
	構成比(%)	2.8	3.8	7.1	1.9	2.4	5.7	4.3	19.4	2.8	
勝田第三 中学区	実数(人)	9	11	8	6	3	9	7	34	1	
	構成比(%)	5.4	6.6	4.8	3.6	1.8	5.4	4.2	20.5	0.6	
佐野 中学区	実数(人)	9	16	11	3	6	13	8	52	7	
	構成比(%)	3.7	6.5	4.5	1.2	2.4	5.3	3.3	21.2	2.9	
大島 中学区	実数(人)	12	6	3	2	2	3	11	44	7	
	構成比(%)	6.5	3.2	1.6	1.1	1.1	1.6	5.9	23.8	3.8	
田彦 中学区	実数(人)	3	6	7	4	2	6	5	30	4	
	構成比(%)	2.4	4.9	5.7	3.3	1.6	4.9	4.1	24.4	3.3	
那珂湊 中学区	実数(人)	7	4	8	6	1	14	7	27	2	
	構成比(%)	4.1	2.3	4.7	3.5	0.6	8.2	4.1	15.8	1.2	
平磯 中学区	実数(人)	1	2	3	0	1	2	1	6	1	
	構成比(%)	1.7	3.4	5.1	0.0	1.7	3.4	1.7	10.2	1.7	
阿字ヶ浦 中学区	実数(人)	0	1	1	1	0	0	1	2	0	
	構成比(%)	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	5.0	10.0	0.0	

問 11 今後、優先的に進めていくべき土地利用は何だと考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

		合 計	保農 全業 ・用 整地 備の	整工工 備業業 団用 地の の・	商商 業店 地の 街な のど 整備 の	整の商幹 備業線 ・道 利路 便沿 施い 設の	整利駅 備便周 施辺 設の の商 業・
合計	実数(人)	1,425	215	83	437	254	494
	構成比(%)	100.0	15.1	5.8	30.7	17.8	34.7
勝田第一 中学区	実数(人)	257	35	8	94	48	99
	構成比(%)	100.0	13.6	3.1	36.6	18.7	38.5
勝田第二 中学区	実数(人)	212	39	12	67	41	81
	構成比(%)	100.0	18.4	5.7	31.6	19.3	38.2
勝田第三 中学区	実数(人)	164	31	9	41	25	55
	構成比(%)	100.0	18.9	5.5	25.0	15.2	33.5
佐野 中学区	実数(人)	243	45	9	53	41	102
	構成比(%)	100.0	18.5	3.7	21.8	16.9	42.0
大島 中学区	実数(人)	182	13	12	65	34	61
	構成比(%)	100.0	7.1	6.6	35.7	18.7	33.5
田彦 中学区	実数(人)	122	15	8	26	29	43
	構成比(%)	100.0	12.3	6.6	21.3	23.8	35.2
那珂湊 中学区	実数(人)	169	24	19	68	27	37
	構成比(%)	100.0	14.2	11.2	40.2	16.0	21.9
平磯 中学区	実数(人)	57	11	6	18	5	12
	構成比(%)	100.0	19.3	10.5	31.6	8.8	21.1
阿字ヶ浦 中学区	実数(人)	19	2	0	5	4	4
	構成比(%)	100.0	10.5	0.0	26.3	21.1	21.1
		有周ンイ 効辺ジ 活のタ 用土 地のチ のエ	整施ジ観 備設ヤ光 用の 地のレ の	用ス公 地のポ の 整ツ緑 備施地 設、	住 宅 地 の 整 備	そ の 他	
合計	実数(人)	161	270	426	239	40	
	構成比(%)	11.3	18.9	29.9	16.8	2.8	
勝田第一 中学区	実数(人)	28	47	84	28	8	
	構成比(%)	10.9	18.3	32.7	10.9	3.1	
勝田第二 中学区	実数(人)	15	31	50	45	7	
	構成比(%)	7.1	14.6	23.6	21.2	3.3	
勝田第三 中学区	実数(人)	25	37	54	26	2	
	構成比(%)	15.2	22.6	32.9	15.9	1.2	
佐野 中学区	実数(人)	22	45	75	46	5	
	構成比(%)	9.1	18.5	30.9	18.9	2.1	
大島 中学区	実数(人)	27	31	54	23	9	
	構成比(%)	14.8	17.0	29.7	12.6	4.9	
田彦 中学区	実数(人)	9	19	44	23	7	
	構成比(%)	7.4	15.6	36.1	18.9	5.7	
那珂湊 中学区	実数(人)	25	41	39	33	2	
	構成比(%)	14.8	24.3	23.1	19.5	1.2	
平磯 中学区	実数(人)	7	15	17	10	0	
	構成比(%)	12.3	26.3	29.8	17.5	0.0	
阿字ヶ浦 中学区	実数(人)	3	4	9	5	0	
	構成比(%)	15.8	21.1	47.4	26.3	0.0	

第3次総合計画策定基礎調査報告書

まちづくりに関する市民意識調査編

平成26年11月

編集 ひたちなか市 企画部 企画調整課